

雄翔

バドミントン協会45年史



あ い さ つ

香川県バドミントン協会
会長　池　上　　任

香川県バドミントン協会が第48回国民体育大会開催を経て、創立45周年を迎えるに当り、過去の記録や思い出を刻み、将来への発展を期して協会史を刊行することは誠に意義深く、この時会長の職にあることを光栄に存ずる所であります。ことに協会の設立を発起して以来、これに関与して、その歴史と共に歩み今日に至りましたことに思いを馳せその感激も一入であり、これまで温かいご支援、ご鞭撻を頂いた日本バドミントン協会、香川県体育協会等関係諸団体、各位に衷心より感謝と御礼を申し上げるところであります。

当協会は昭和25年バドミントン競技が、国体種目に採用を契機に、設立されて以来、その直後より西日本大会、全国高校大会、第８回国体と各種全国大会を積極誘致して競技水準の向上に努め、選手諸氏の精進は、国体においても、高校女子の４年連続優勝、一般女子の２連勝、４度の優勝、第22回の総合優勝、第48回東四国国体では総合２位、更に次代、中学校の全国連続優勝の成果を収めたことは大きな喜びであり、関係各位に心から敬意を表し、熱い賛辞を贈るところであります。

創立45周年にあたり、役員一同心を新たにし、歴史と伝統を大切に、組織の強化、競技力の向上及び愛好者の底辺拡大等普及発展に鋭意努力いたしたい覚悟でありますので、関係各位におかれましても今まで以上の温かいご支援、ご鞭撻をお願い申し上げ、協会史発刊にあたってのご挨拶といたします。



祝　　辞

㈶日本バドミントン協会
会長　桜　内　義　雄

香川県バドミントン協会が創立45周年を迎えられるに当り、ここに香川県バドミントン協会史の刊行をみるに至りましたことを心からお慶び申し上げます。

貴協会は昭和25年に創立以来、役員各位と会員が一体となって多くの困難と障害を克服、今日の確固たる基盤を築かれ、全国有数の協会に成長されましたことは誠に喜ばしい限りであり、創立以来今日まで営々としてバドミントンの普及発展に情熱を傾け、限りない尽力をなされた役員関係各位に深く敬意を表するものであります。

思いますに貴協会の軌跡には輝かしいものがあり、特に高校女子の高校総体における５連続優勝、国体における４年連続優勝、一般女子の２年連続４度の優勝、第22回国体の総合優勝、実業団における４年連続優勝、さらには第４回ユーバー杯を日本にもたらした選手の快挙等数多くの選手を輩出され、輝かしい栄光を重ねられました。

貴協会がこの様に素晴らしい記録を残されたことは、偏えに役員各位と会員相互の堅固な結束と漲る熱意によるものと推察いたし、日本協会としても感謝にたえません。

申すまでもなく日本バドミントン協会の発展は、各都道府県バドミントン協会の充実があってのものであり、そのための貴協会がこの協会史を一つの節目として更に底辺の拡大、組織の充実などに努められ、新世紀に向け更なる発展を遂げられるよう衷心より祈念してお祝いの言葉といたします。



祝　　辞

香川県知事
平井城一

香川県バドミントン協会設立45周年に当たり、心からお祝い申し上げます。

香川県バドミントン協会におかれましては、昭和25年、バドミントン競技の普及発展、技術の向上と併せて会員相互の親睦を図ることを目的に設立され、この度めでたく45周年の節目を迎えられました。そしてここに、45周年記念史を発刊されますことは、誠に意義深く、心からお慶び申し上げる次第であります。この間、皆様方の一致団結のもと、幾多の困難を乗り越え、バドミントン競技の指導普及に努められるとともに、全国大会等の招致・開催にも積極的に取り組まれ、多大の成果を挙げられましたことは、関係各位のたゆまない御努力の賜物であり、深く敬意を表する次第であります。

バドミントン競技は、本県のお家芸として昭和31年から昭和34年までは、少年女子が４年連続国体で優勝するとともに、多くの優秀な選手を輩出しており、特に平成５年本県で40年振りに開催した東四国国体では、バドミントン競技は総合２位となり、本県の天皇杯・皇后杯の獲得に大いに貢献したところであります。

本県では、国体開催後の県民のスポーツに対する興味、関心の高まりの中で、競技スポーツ・生涯スポーツの両面にわたる振興施策を積極的に推進しているところであり、バドミントンが県民の気軽に楽しめるスポーツとして、ますます普及発展されることを期待しております。

最後に、香川県バドミントン協会が45年の歴史の中で培ってきた団結力と組織力を今後遺憾なく発揮され、21世紀に向けてより一層の発展を遂げられるとともに、本県スポーツの振興のためさらに御尽力いただきますようお願い申し上げまして、お祝いの言葉といたします。



祝　　辞

香川県議会議長
組　橋　啓　輔

このたび、香川県バドミントン協会が創立45周年を迎えるに当たり、「香川県バドミントン協会史」を発刊することになりましたことを心からお慶び申し上げます。

貴協会が設立されました昭和25年当時は、終戦直後の混乱からようやく立ち上がろうとしていたときであり、ともすれば沈滞しがちな世相の中で、敢然と新しいスポーツであるバドミントンの普及、発展に精励され、数々の障害を乗り越えて、今日の隆盛の基礎を築き上げてこられました関係各位のご苦労に対して、心から敬意を表するものであります。

また、競技力の面におきましても、協会設立直後から毎年のように各種全国大会を積極的に誘致して競技水準の向上に努められ、全国高校総体女子の5年連続優勝、国体における4連勝をはじめ、第48回国民体育大会では開催県香川の総合優勝に大きく貢献する美事な成果を収められましたことは、誠にご同慶に堪えないところであります。

香川県では県民参加のスポーツを目標に、競技スポーツの振興、生涯スポーツの推進に努めているところでありますが、バドミントンは、誰でも、手軽にできる、しかも魅力に富んだスポーツであり、県民スポーツの中核として今後ますます発展されますよう大いに期待しております。

「香川県バドミントン協会史」の発刊を心からお祝い申し上げ、記念すべき45周年を契機とし、貴協会の興隆、発展と会員各位のご健勝、ご多幸を祈念してお祝いの言葉といたします。



祝　　辞

香川県教育委員会
教育長　金森越哉

昭和25年に香川県バドミントン協会が設立され、45年目の節目の年に香川県バドミントン協会史が発刊されますことを心からお喜び申し上げます。

協会設立時は、終戦後の混乱の社会情勢の中にあり、草創期は、戦後の新しいスポーツとしての普及発展に並々ならぬ困難と御苦労があったことと思われます。

しかし、設立から今日に至るまで、関係各位の御努力・御尽力により、昭和31年から昭和35年までは、善通寺第一高校が女子団体で５年連続全国高校総体で優勝するなど、四国だけでなく全国からも認められるバドミントン王国香川を築かれたことに対し、深く敬意を表する次第であります。

また、平成５年の第48回国民体育大会（東四国国体）においてバドミントン競技は総合２位の好成績を収め、本県の国体総合優勝に大きく貢献されましたことは、記憶に新しいところであります。

この国体開催を契機に県民のスポーツに対する関心は一層高まりを見せており、なかでもバドミントン競技は、高度な技術を要求される競技スポーツとして、また、老若男女が手軽に楽しめる生涯スポーツとして、多くの人々に愛好されております。

今後、さらにバドミントン競技が、本県の競技スポーツ・生涯スポーツの両面にわたり充実発展されますことを期待いたしております。

香川県バドミントン協会45年の歴史と伝統に心から敬意を表しますとともに、香川県バドミントン協会の限りない発展を祈念して祝辞といたします。



祝　　辞

元東四国国体香川県競技力向上対策室長
㈶香川県体育協会
事務局長　上原尚眞

香川県バドミントン協会が、第48回国民体育大会開催を経て、創立45周年を迎えられ、ここに香川県バドミントン協会史を発刊されますことは、誠に喜ばしく、心からお祝いを申し上げます。

顧みますと、貴協会は昭和25年設立以来、歴代諸先輩の熱い情熱と使命観により、戦後間もない設立期に始まる幾多の困難を克服され、今日では、全国に誇る有数の協会に発展されましたことは、ご同慶にたえないところであります。

とりわけ設立当初より、各種大会を積極的に誘致開催して、競技水準の向上に努められ、一方国体においては、高校女子の４年連続優勝、一般女子の２年連続４度の優勝、第22回のバドミントン総合優勝を果し、とりわけ第48回国体においては同競技総合２位の成績を収め、開催地香川県が悲願とした総合優勝に大きく寄与されたことは記憶に新しいところであります。

これもひとえに、歴代会長を始め、役職員、会員の皆様方のバドミントン競技に寄せる熱い情熱と献身的なご努力の賜物であり、ここに深く敬意を表する次第であります。

香川県ではいま、「競技スポーツの振興と生涯スポーツの推進」を目指しているところであり、このようなときに貴協会がこの協会史を発刊され、先人の歩みを振り返られますことは誠に意義深いことと存じます。

どうか貴協会には、記念すべき45周年を契機として、一層発展されますようお願い申し上げますとともに、会員各位のご健勝、ご多幸を祈念いたしまして、お祝いのことばといたします。

東四国国体

(第48回国民体育大会)

出会い 競い そして未来へ

●平成5年10月25日～28日
●坂出市・坂出市立体育館

















選手団入場







表彰(顕賞賞)



表彰(感謝状)



高円宮殿下・同妃殿下御来場







集団演技







少年女子の活躍



少年男子の熱戦

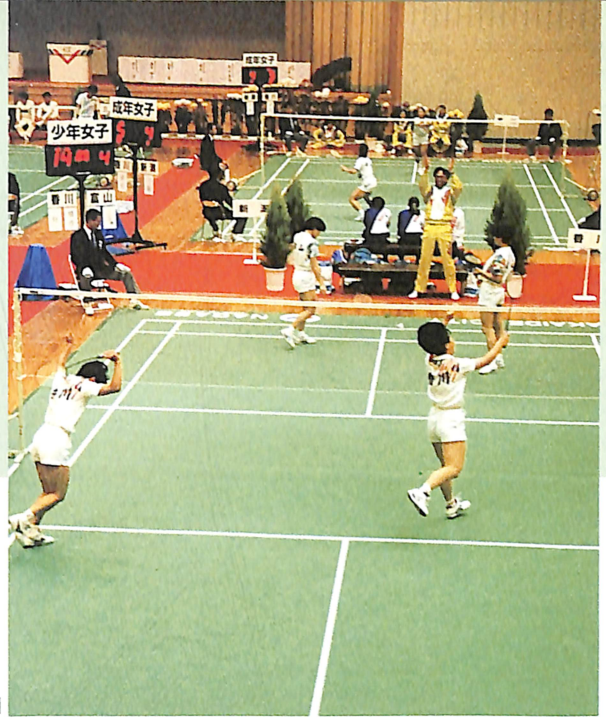






声援をおくる観覧席



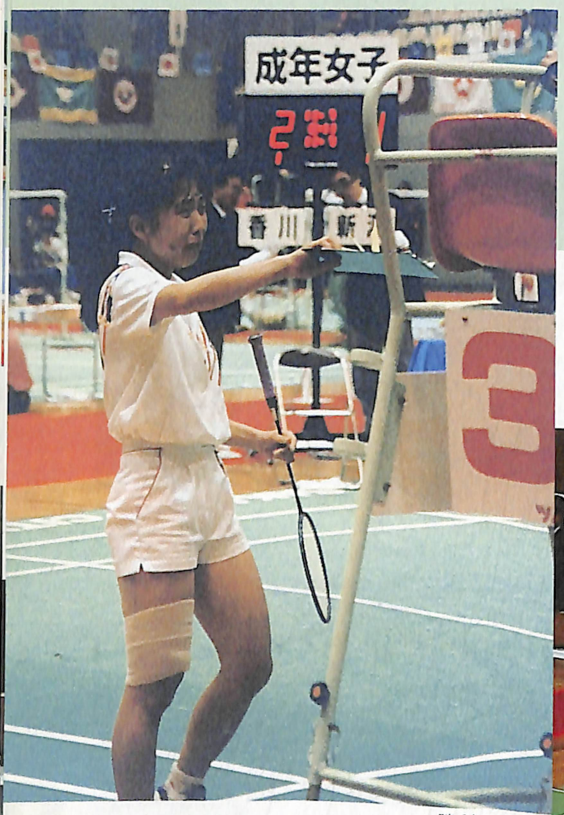


少年女子・勝利の瞬間





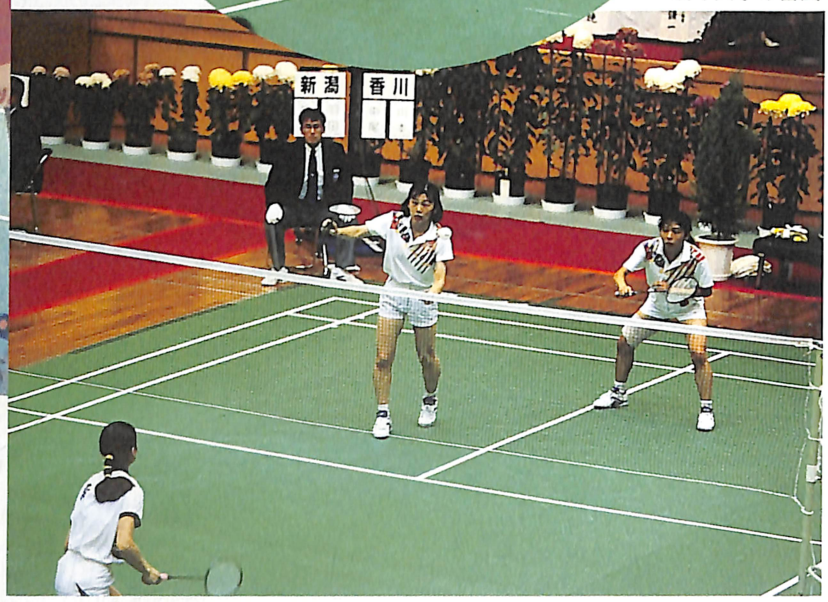
成年男子の激闘



勝利の感涙



成年女子の奮闘





総合2位の表彰





栄光の香川県選手団





役員・選手接待所





さぬきうどん接待

茶席接待







香川県選手



競技役員



歓送アーチ

第8回国民体育大会

●昭和28年10月22日～26日
●善通寺体育館／中央小学校体育館／東部小学校体育館



屋島競技場で行われた香川会場の開会式では、
バドミントンの糸井輝夫(香川大学)が選手代表として宣誓



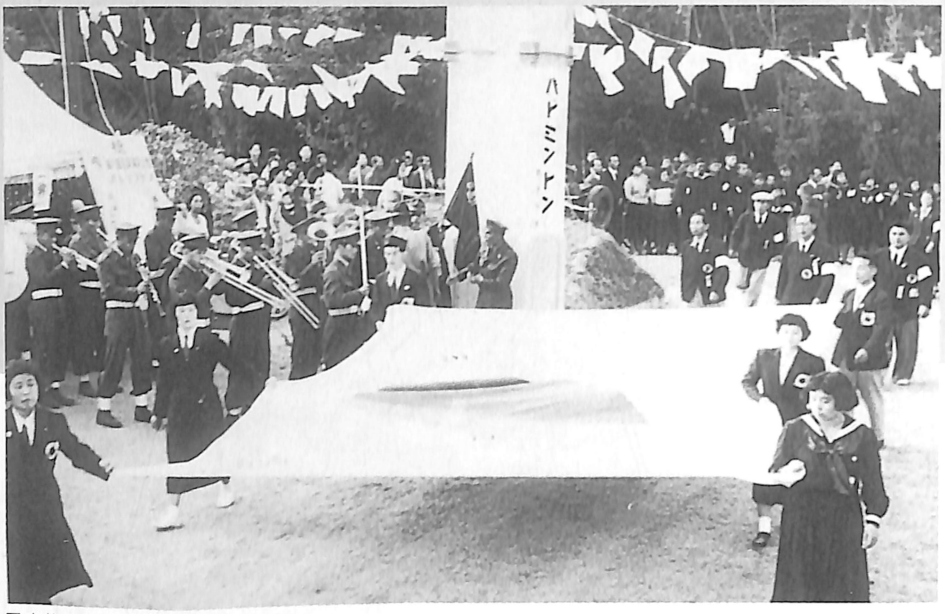
バドミントン競技のポスター



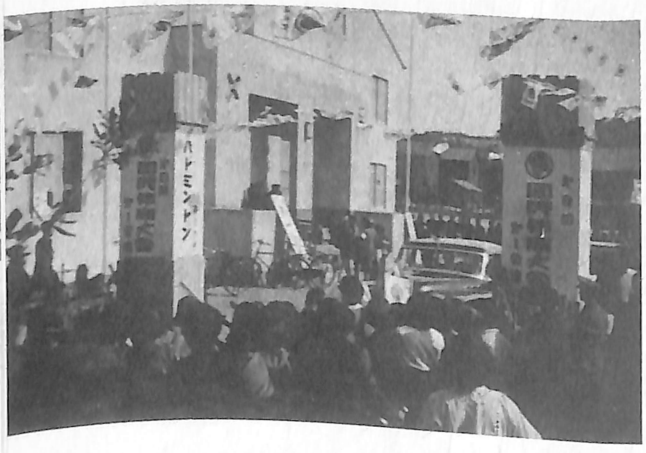
善通寺境内に集合した選手・役員が、山門を出て市中行進へ

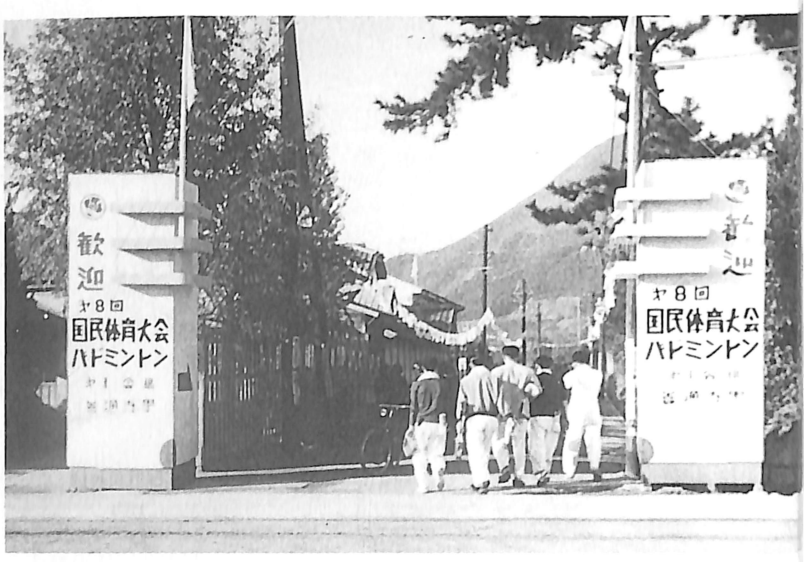


軍楽隊先導による市中行進



日章旗につづいて選手団会場到着







入場式(善通寺中学生による「若い力」の合唱)



三笠宮殿下が会場(中央小学校)に御到着



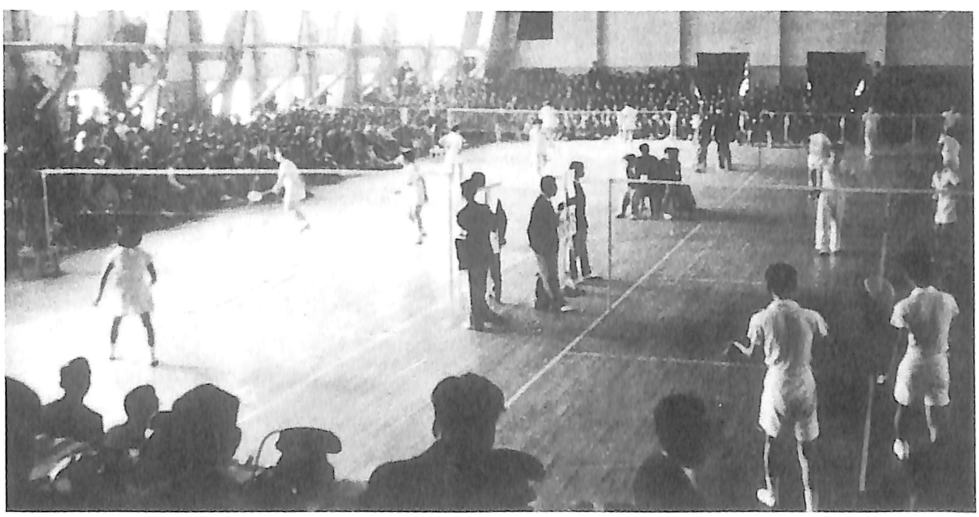
秋山武子選手



優勝戦に出場した香川県チーム
右から千葉和子・真鍋寿子・秋山武子・大西誉子選手



会場ゆるがす拍手、郷土の栄誉をかけて敢闘！



主会場全景（善通寺体育館）



第二会場(中央小学校)



競技役員席



目　次

■香川県バドミントン協会史

あいさつ	香川県バドミントン協会会長	池上　任
祝　辞	日本バドミントン協会会長	桜内　義雄
祝　辞	香川県知事	平井　城一
祝　辞	香川県議会議長	組橋　啓輔
祝　辞	香川県教育委員会教育長	金森　越哉
祝　辞	香川県体育協会事務局長	上原　尚眞

グラビア

歴代会長　*1*

歴代理事長　*2*

協会規約・協会組織図　*4*

役員・審判有資格者名簿　*12*

協会年中行事　*28*

予算書　*29*

第１章　バドミントンの歴史　*31*

第１節　世界のバドミントン　*33*

第２節　日本のバドミントン　*36*

第３節　香川のバドミントン　*39*

第２章　香川県バドミントン協会の歩み　*43*

第１節　設立当時の県協会　*45*

第２節　高まる西讃地域のバドミントン熱　*56*

第３節　競技力向上対策に目覚ましい進歩　*69*

第４節　お家芸復活に向けて　*82*

第５節　地元国体開催へ意欲　*92*

第３章　加盟諸団体の歩み　113

実業団バドミントン連盟●教職員バドミントン連盟
家庭婦人バドミントン連盟●高体連バドミントン専門部
中体連バドミントン専門部●高松市バドミントン協会
坂出市バドミントン協会●丸亀市バドミントン協会
善通寺市バドミントン協会●三豊・観音寺地区バドミントン協会
大川郡バドミントン協会●小学生バドミントン連盟

第４章　座談会（協会設立45年　草創期を語る）　153

第５章　栄光の思い出（さらなる飛躍へ）　161

第６章　資料　205

栄光の記録●香川県総合大会記録●国民体育大会参加選手一覧
国民体育大会上位入賞記録●全日本総合大会上位入賞記録
全日本実業団大会上位入賞記録●全国高等学校大会上位入賞記録
全国高校選抜大会上位入賞記録●全日本教職員大会上位入賞記録
西日本大会上位入賞記録●全日本シニア大会上位入賞記録
全日本社会人大会上位入賞記録●スポレク年齢別大会上位入賞記録
全国中学校大会上位入賞記録●全国小学生大会上位入賞記録
小学生若葉カップ上位入賞記録●中・四国学生大会優勝記録

編集後記　285

歴 代 会 長



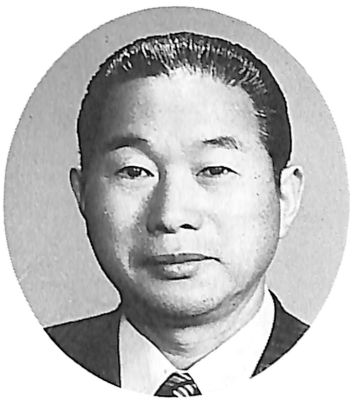
山口　武男

S25.4～32.3



辻村　猛男

S32.4～38.3
S45.4～51.3



鎌田　道海

S38.4～S45.3



安藤　　明

S51.4～54.3



池上　　任

S54.4～現在

歴 代 理 事 長



佐藤　実一
S25.4～28.3
S29.4～32.3



穐山　正雄
S28.4～29.3
S32.4～53.3



東条・義昭
S53.4～H元.3



藤原　和文
H元.4～現在

歴代会長・副会長・理事長

(1) 会　　長

氏　　名	在　任　期　間
山口　武男	昭和25年４月～昭和32年３月
辻村　猛男	昭和32年４月～昭和38年３月
鎌田　道海	昭和38年４月～昭和45年３月
辻村　猛男	昭和45年４月～昭和51年３月
安藤　　明	昭和51年４月～昭和54年３月
池上　　任	昭和54年４月～現在

(2) 副　会　長

氏　　名	在　任　期　間
辻村　猛男	昭和25年４月～昭和32年３月
赤羽　広志	昭和25年４月～昭和30年３月
佐藤　實一	昭和30年４月～昭和45年３月
久保　定一	昭和34年４月～昭和45年３月
川崎　　智	昭和45年４月～昭和54年３月
早田　　武	昭和49年４月～昭和54年３月
村上　　弘	昭和51年４月～昭和54年３月
藤本　純夫	昭和54年４月～昭和56年３月
谷本　庄一	昭和54年４月～現在
穐山　正雄	昭和54年４月～平成２年３月
山田　幹夫	昭和56年４月～昭和58年３月
松繁　寿義	昭和58年３月～平成３年３月
東条　義昭	平成元年４月～現在
福家　一之	平成元年４月～現在
小松　昭夫	平成６年４月～現在

(3) 理　事　長

氏　　名	在　任　期　間
佐藤　實一	昭和25年４月～昭和28年３月
穐山　正雄	昭和28年４月～昭和29年３月
佐藤　実一	昭和29年４月～昭和32年３月
穐山　正雄	昭和32年４月～昭和53年３月
東条　義昭	昭和53年４月～平成元年３月
藤原　和文	平成元年４月～現在

香川県バドミントン協会例規

香川県バドミントン協会規約

昭和30年４月１日制定
昭和55年６月７日改定
平成元年３月10日　〃
平成３年４月24日　〃

第一章　名称及び事務局

第１条　本会は香川県バドミントン協会と称す。

第２条　本会の事務を処理するため事務局を（　　）に置く。

第二章　目的及び事業

第３条　本会はバドミントンの普及発展、技術の向上と併せて会員相互の親睦を図ることを目的とする。

第４条　本会は前条の目的を達成するため次の事業を行う。

(1)　バドミントンの指導普及

(2)　競技会講習会等の開催

(3)　バドミントンの調査、研究、資料の蒐集

(4)　その他本会の目的を達成するために必要な事項

第三章　組　　織

第５条　本会は本会の趣旨に賛同する次の会員をもって組織する。

(1)　本県のバドミントン団体（実業団連盟、高体連、教職員連盟、家庭婦人連盟、学生連盟、中体連、小学生連盟）

(2)　地区支部（地区支部の最低単位は一市又は一町とする。）

第６条　本会は日本バドミントン協会に加盟し、その支部となる。また香川県体育協会に加盟する。

第四章　役　　員

第７条　本会に次の役員を置く。

会　　長	１　名	理　　事	若干名
副 会 長	若干名	監　　事	２　名
理 事 長	１　名	代 議 員	若干名
副理事長	若干名		

第８条　会長、副会長は理事会において推挙し、代議員会において承認を得る。

第９条　会長は本会を代表し、会の運営を総理する。副会長は会長を補佐し、会長事故あるときはその職務を代理又は代行する。

第10条　理事長、副理事長は理事会において選出し、理事長は本会の常務を執行する。副理事長は理事長を補佐し、理事長事故あるときはその職務を代理又は代行する。

第11条　理事は代議員会において選任する。

第12条　監事は代議員会において選任し、会計を監査する。

第13条　代議員は加盟団体、各連盟および各支部の正会員より選出し、理事会の同意を経て会長がこれを委嘱する。

２　前項に定めるもののほか、代議員の選出については別に定める。

第14条　会長が必要と認めたときは、理事会にはかり名誉会長を推挙し、顧問、参与を委嘱することができる。

第15条　役員の任期は２年とする。ただし再任は妨げない。

第五章　会　　議

第16条　本会の会議は、代議員会及び役員会、理事会とする。

第17条　代議員会は毎年度始めにこれを開催し、必要に応じて臨時代議員会を開催する。

代議員会は次の事項を審議する。

(1)　事業ならびに収支決算

(2)　予算ならびに事業計画

(3)　規約、細則の改正

(4)　その他本会の目的達成のための重要な事項

第18条　代議員会は会長が招集し、議長となる。

会議は代議員の過半数の出席で構成し、その議決は出席者の過半数で決する。又、可否同数のときは議長が決する。

第19条　役員会は会長、副会長、監事、理事で構成し、会長が招集する。

第20条　理事会は必要あるとき理事長が招集する。

会議は理事をもって構成し、議事は理事長が運営する。

議決は出席者の過半数をもって決する。

第六章　委　員　会

第21条　本会はその目的達成に必要な重要事項を指導、研究、審議、実施するために専門委員会を置く。専門委員会に関する規定は別に定める。

第七章　会　　計

第22条　本会の経費は登録料、会費、負担金、寄付金、補助金その他の収入をもって充てる。

第23条　本会の会計年度は毎年４月１日に始まり翌年３月31日に終わる。

第八章　登　　録

第24条　本会に加盟する会員は、その所属団体別に所属者の登録を要する。但し登録は毎年度始めに行い、変更あるときは随時届出を要する。

第25条　本会に登録しなければ本会または各連盟の主催する競技会に参加することはできない。

第26条　本会の登録は毎年これを更新するものとする。登録規定に関しては別に定める。

第九章　報　　告

第27条　各連盟および各地区支部は毎年　月　日までに次の事項を本会に報告するものとする。

(1)　事業ならびに事業計画

(2)　地区の運営状況（役員、会員名簿）

第28条　各連盟および各支部は大会開催の要項を２週間前に事務局へ提出する。

大会終了後、競技記録を直ちに事務局へ提出する。

第29条　この規約の施行についての細則は代議員会において定める。

第十章　附　　則

第30条　昭和30年４月１日施行の会則は廃止する。

第31条　この規約は平成元年３月10日より施行する。

この規約は平成３年４月24日より施行する。

香川県バドミントン協会専門委員会規程

第１条　香川県バドミントン協会規約第21条により、この会に委員会として総務、競技、強化、普及、審判の５委員会をおく。

第２条　各委員会は委員長１名、委員各若干名をもって組織する。委員長、委員は理事会で選出し、会長が委嘱する。

第３条　委員長は委員会を代表し、その任務の遂行について責任を負う。委員はその委員会の常務を処理する。

第４条　各委員会はそれぞれ委員会を開いて、その事務を処理する。委員会は委員長がこれを招集する。

第５条　各委員会は次の各項に関する事務を処理する。

総務委員会

1．諸会合の準備、その議事録の調査、整理に関すること。
2．行事の執行に関すること。
3．文書の発送、受理に関すること。
4．報道、発表及び宣伝に関すること。
5．会計、経理に関すること。
6．その他の常務及び他の委員会に属しない一切の業務

競技委員会

1.大会実施計画及び運営に関すること。
2．大会の記録の保存に関すること。
3．登録競技者の資格に関すること。

強化委員会

1．選手の強化に関すること。
2．コーチ団（選手強化）の編成に関すること。
3．バドミントン競技の技術研究及び指導に関すること。

普及委員会

1. バドミントン競技の普及に関すること。
2. コーチ団（普及）の編成に関すること。
3. バドミントン競技の技術研究及び指導に関すること。
4. 講習会、巡回指導に関すること。

審判委員会

1. 競技会の審判に関すること。
2. 審判員の指導、講習会に関すること。
3. 公認審判員の資格審査に関すること。
4. 審判技術等の研究に関すること。

第6条　この規程は役員会にはかり変更することができる。

附　則

この規定は昭和55年6月7日より施行する。

香川県バドミントン協会会員登録規程

第１条　本協会または各連盟、各支部が主催する競技会および日本バドミントン協会が主催する競技会に参加せんとする競技者は、本協会に登録しなければならない。

第２条　申込登録者を登録書に記入し、登録料を添えて提出する。

第３条　登録料は次の各項により納入する。

1.	連盟・支部団体会費		10,000円
2.	正　会　員	（学生、一般）一名につき	1,200円
3.	準　会　員	（高校生）　〃	700円
		（日本協会登録料を含む）	
4.	申請会員	中学生	200円
		小学生	100円

第４条　登録は毎年これを更新するものとする。

第５条　競技者が、アマチュア資格を失ったときは、直ちに登録は取り消す。既納の登録料は返還しない。

第６条　登録書は１部に記載事項を記入し、代表者が捺印のうえ提出する。
登録すれば登録書はそれぞれの所属団体に一部宛送付する。

第７条　この規程は役員会にはかり変更することができる。

附　則

この規定は平成３年４月20日より施行する。

香川県バドミントン協会規約施行細則

（総　　則）

第１条　　規約第29条の規定により香川県バドミントン協会規約施行細則を次のように定める。

（事　務　局）

第２条　　規約第２条の事務局は（　　）

（理事の選出）

第３条　　規約第11条の規定による理事は加盟団体、各連盟、各支部の正会員より選出し、その選出区分および数はつぎのとおりとする。

(1)　実業団連盟から　　１名
(2)　高体連盟から　　１名
(3)　中体連盟から　　１名
(4)　教職員連盟から　　１名
(5)　学生連盟から　　１名
(6)　地区支部から　　６名
(7)　家庭婦人連盟から　　１名
(8)　小学生連盟から　　１名
(9)　会長推せんから　　２名

（代議員の選出）

第４条　　規約第13条の規定による代議員は加盟団体、各連盟、各支部の正会員より選出し、つぎの区分により理事会の同意を経て会長が委嘱する。（但し、地区支部の代議員は支部ごとに１名とし、前年度の正会員が20名以上の支部は１名追加することができる）

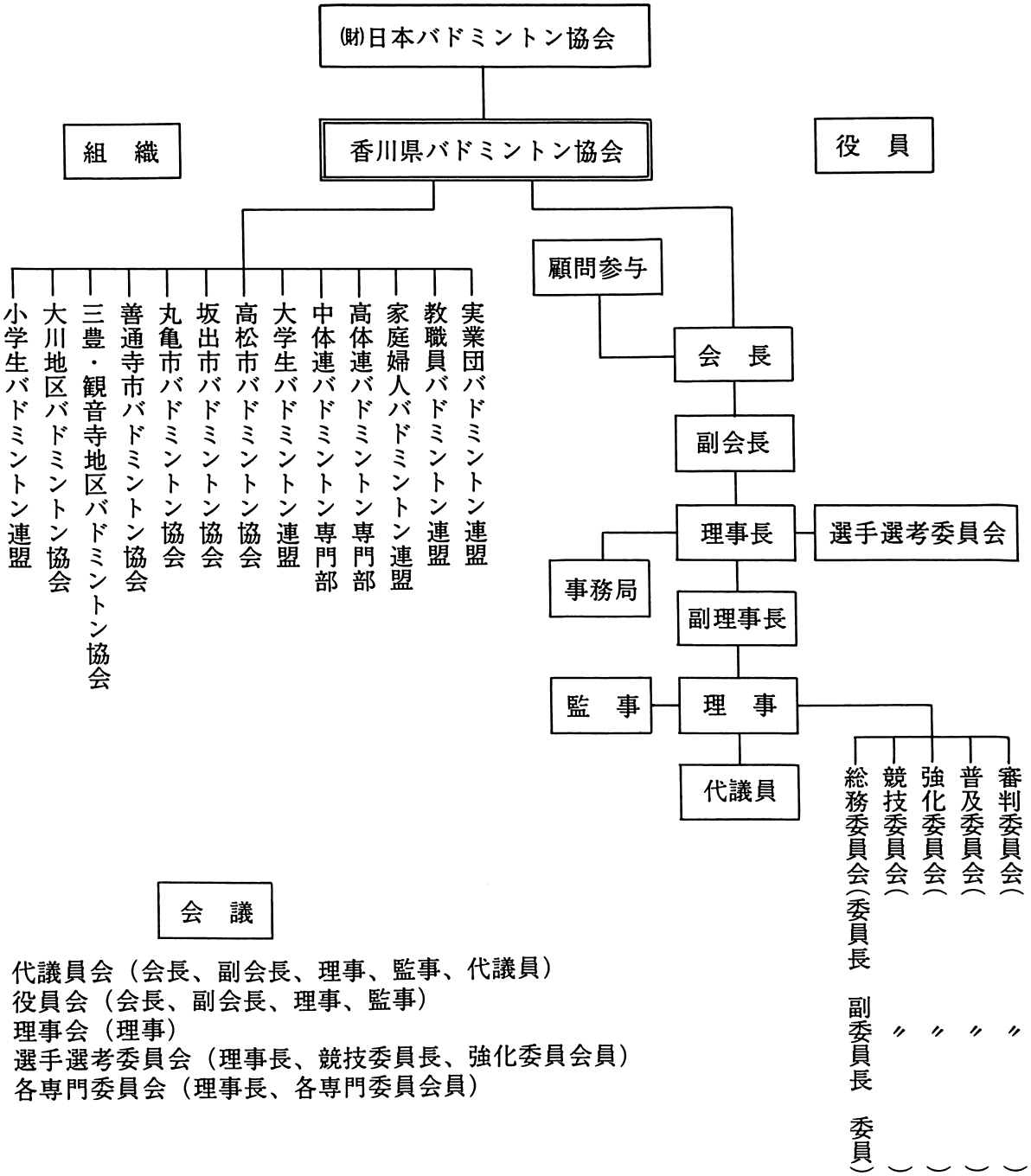
(1)　実業団連盟から　　５名
(2)　高体連盟から　　５名
(3)　中体連盟から　　３名
(4)　教職員連盟から　　３名
(5)　学生連盟から　　２名
(6)　家庭婦人連盟から　　２名
(7)　地区支部から　　12名
(8)　小学生連盟から　　２名

第５条　　この細則は代議員会にはかり変更することができる。

附　　則

この細則は平成３年４月20日より施行する。

香川県バドミントン協会組織図



会　議

代議員会（会長、副会長、理事、監事、代議員）
役員会（会長、副会長、理事、監事）
理事会（理事）
選手選考委員会（理事長、競技委員長、強化委員会員）
各専門委員会（理事長、各専門委員会員）

平成8・9年度　香川県バドミントン協会役員等

香川県バドミントン協会役員

職名	氏名	住所 勤務先・勤務先住所	電話
顧問	森田　一	〒762　坂出市本町1－6－17	0877－46－2548
		〒100　東京都千代田区永田町2－2－1 衆議院第1議員会館213号室　衆議院議員	03－3508－7213
会長	池上　任	〒760　高松市新北町24－18	0878－31－8018
		〒760　高松市多賀町1－8－10　㈱美巧社	0878－33－5811
副会長	谷本　庄一	〒760　高松市扇町1－25－26	0878－21－7384
		〒760　高松市多賀町1－8－10　㈱美巧社	0878－33－5811
〃	福家　一之	〒762　坂出市府中町1170－3	0877－48－2787
〃	小松　昭夫	〒761－01　高松市屋島西町1911－3－502	0878－43－1035
		〒760　高松市桜町2－5－10　高松第一高校	0878－61－0244
〃	東条　義昭	〒761　高松市一宮町1682－4	0878－86－3756
		〒760　高松市寿町1－5－20　高松琴平電鉄	0878－21－5671
理事長	藤原　和夫	〒762　坂出市大屋冨町3095	0877－47－1845
		〒763　丸亀市飯野町東分592－1 香川丸亀養護学校	0877－24－1215
副理事長	大森　博一	〒769－01　綾歌郡国分寺町福家甲3301－23	0878－74－5761
		〒760　高松市藤塚町3－3　太洋物産	0878－33－2424
〃	佐原　聡	〒762　坂出市横津町1－3－25	0877－45－0254
		〒762　坂出市室町2－3－5　坂出市役所	0877－46－3111
〃	松村　伸二	〒761　高松市鶴市町65－2	0878－81－0173
		〒760　高松市松島町2－14－20　光洋中学校	0878－61－7278
理事	岡田　忠己	〒769－23　木田郡三木町井戸北山田3770	0878－98－6820
		〒760　高松市郷東町587－1 香川県庁管財課自動車整備所	0878－81－3171
〃	岸　輝人	〒761－03　高松市下田井町336－13	0878－47－4686
		〒760　高松市桜町2－5－10　高松第一高校	0878－61－0244
〃	大西　克和	〒760　高松市木太町7区3381－4	0878－31－4066
		〒760　高松市桜町2－12－4　桜町中学校	0878－61－1668

職名	氏名	住所 勤務先・勤務先住所	電話
理事	白井カズ子	〒760 高松市木太町２区1077－４	0878－65－3907
		〒761 高松市太田上町372－１ 高松市中央農業協同組合	0878－65－4411
〃	別枝　俊幸	〒761 高松市鶴市町1539	0878－34－1741
		〒762 坂出市番の州町７－１　五栄海陸興業	0877－46－8857
〃	辻本　義文	〒763 丸亀市原田町823－２	0877－24－3475
		〒765 善通寺市善通寺町６－１－４ 四国貯蓄善通寺支店	0877－62－1611
〃	河田　哲治	〒769－14　三豊郡仁尾町大字仁尾乙	0875－82－4771
		〒769－15　三豊郡豊中町　東亜機工㈱	0875－62－5000
〃	内藤　　健	〒769－21　大川郡志度町志度2390－４	0878－94－0465
		〒760 高松市南新町２－１　㈱タカラヤ家具	0878－61－3522
〃	大西　一暢	〒765 善通寺市吉原町537	0877－62－8350
〃	白浜　義次	〒760 高松市木太町７区3418－５	0878－35－2392
		〒761－01　高松市春日町1645　西武食品	0878－43－3366
監事	平田　正徳	〒763 丸亀市三条町377	0877－28－6332
		〒763 丸亀市郡家町3295－１　丸亀市農協	0877－22－0512
〃	弾正原義春	〒761 高松市中山町590－１	0878－82－1937
		〒761 高松市郷東町587－１ 県立高松高等技術学校	0878－81－3171
県体協評議員	藤原　和文	〒762 坂出市大屋冨町3095	0877－47－1845
		〒763 丸亀市飯野町東分592－１ 香川丸亀養護学校	0877－24－1215
事務担当者	佐原　　聡	〒762 坂出市横津町１－３－25	0877－45－0254
		〒762 坂出市室町２－３－５　坂出市役所	0877－46－3111

香川県バドミントン協会代議員

所属	氏名	住所 勤務先・勤務先住所	電話
実業団	一宮　康夫	〒761　高松市一宮町1943	0878－86－5105
		〒761－01　高松市新田町34 ㈱タダノ生産管理部	0878－39－5620
〃	今井　敬典	〒760　高松市茜町26－10－503	0878－61－8188
		〒760　高松市紺屋町１－３ 四国情報通信ネットワーク	0878－51－7733
〃	亀谷　幸生	〒761－01　綾歌郡国分寺町新居301－１－410	0878－74－9544
		〒760　高松市亀井町７－15　百十四銀行	0878－36－3441
〃	栗田　康市	〒760　高松市木太町１区23－１サーパス木太	0878－68－0543
		〒760　高松市番町１－８－15　高松市役所	0878－39－2043
〃	好井　博文	〒762　坂出市川津町六反地4628	0877－45－4264
		〒769－02　綾歌郡宇多津町吉田4000　YKK四国	0877－46－8050
高体連	林　一男	〒761－17　香川郡香川町大野2200－１－304	0878－86－6411
		〒761－17　香川郡香川町大野2001 香川中央高校	0878－86－7151
〃	岡野　佳浩	〒760　高松市兵庫町７－１労住協25ビル307	0878－26－3670
		〒760　高松市松島町１－18－54　高松商業高校	0878－33－1971
〃	玉田研一郎	〒761－44　小豆郡内海町安田甲19－６	0879－82－2120
		〒761－41　小豆郡土庄町甲282－１　土庄高校	0879－62－1388
〃	宮西　秀行	〒761　高松市円座町1476－３ コートMT　B－201	0878－86－3291
		〒762　坂出市青葉町１－13　坂出商業高校	0877－46－5671
〃	六川　利康	〒763　丸亀市三条町608－12	0877－28－9779
		〒765　善通寺市生野町855　尽誠学園高校	0877－62－1515
中体連	久保　賢吾	〒761－04　高松市小村町609－１ フォーブルDMC.A.201	0878－47－9946
		〒760　高松市上福岡町714－１　玉藻中学校	0878－61－8146
〃	合田伸太郎	〒761－01　高松市高松町1666－２	0878－41－4099
		〒769－01　綾歌郡国分寺町新居1131－１ 国分寺中学校	0878－76－1187
〃	上村　和則	〒761　高松市円座町1680－１ グリーンガーデンE101	0878－85－5948
		〒761　高松市太田下町1800　太田中学校	0878－66－1370

所属	氏名	住所 勤務先・勤務先住所	電話
教職員	平松　直	〒761　高松市上之町１－16－２	0878－66－0930
		〒761　高松市松並町639－１　鶴尾中学校	0878－67－3382
〃	飯野　馨	〒761　高松市一宮町508教住１－35	0878－85－4169
		〒761　高松市一宮町531　高松南高校	0878－85－1131
〃	金崎　孝二	〒763　丸亀市土器町西７－333	0877－25－1288
		〒763　丸亀市大手町７－５－１　丸亀東中学校	0877－22－4154
大学	杉上　卓也	〒760　高松市宮脇町１－18－２コーポ井内202	0878－33－1184
		〒760　高松市幸町１－１　香川大学	0878－61－4141
〃	大前　泰代	〒762　坂出市駒止町２－４－36	0877－45－4947
家庭婦人	原　洋子	〒760　高松市昭和町２－16－４	0878－35－2524
〃	安藤　博子	〒763　丸亀市垂水町3221－４	0877－28－8427
高松	伊藤　五郎	〒761－01　高松市高松町873－95	0878－41－6523
〃	高島　宏	〒761　高松市西宝町１－15－６－101	0878－37－9459
坂出綾歌	高木　茂義	〒762　坂出市府中町5516	0877－48－1924
		〒762　坂出市江尻町字江尻新開483－16 石垣化工機	0877－45－2222
〃	古竹　公三	〒762　綾歌郡飯山町下法軍寺447	0877－98－5955
		〒762　綾歌郡宇多津町吉田4000　YKK四国	0877－46－8050
〃	矢田　武市	〒762　坂出市府中町5158	0877－48－1922
		〒769－01　綾歌郡国分寺町新居3580 ㈱ヨシイモータース	0878－74－3311
丸亀	竹林　良明	〒763　丸亀市田村町299－１	0877－24－3957
		〒764　仲多度郡多度津町本通２－11－５ 多度津中学校	0877－33－2273
〃	田辺　公則	〒763　丸亀市飯野町西分194	0877－23－1011
仲多度善通寺	天米　一志	〒766　仲多度郡満濃町吉野下194－１	0877－73－5712
		〒766　仲多度郡満濃町吉野下　満濃町役場	0877－73－3111
〃	宮武　範子	〒765　善通寺市善通寺町５－２－31	0877－62－4313
		〒760　高松市常盤町　高松琴平電鉄	0878－31－6008
〃	浜本　史夫	〒764　仲多度郡多度津町大字道福寺26－３	0877－33－1162
		〒764　仲多度郡多度津町大通　四国旅客鉄道	
三豊観音寺	森　泰広	〒768　観音寺市植田町1695－１	0875－25－3802
		同　上　自営（中央モータース）	

所属	氏名	住所 勤務先・勤務先住所	電話
三豊観音寺	渡辺　一充	〒769－14　三豊郡仁尾町大字仁尾甲1400－2	0875－82－4038
		〒769－14　三豊郡仁尾町大字仁尾甲1 仁尾興産㈱	0875－82－3458
大川	川田　雅三	〒761－04　高松市三谷町5092－3	0878－89－6131
		〒769－24　大川郡津田町2893　三星ベルト	0879－42－3181
〃	塩本　収	〒769－21　大川郡志度町志度1134－2	0878－94－1320
		〒769－24　大川郡津田町242－2 中四国農政局香川統計情報事務所	0879－42－3468
小学生連盟	鴨田　茂幸	〒760　高松市木太町7区3656－7	0878－31－7849
		〒760　高松市塩上町3－15－23 プレイヤーズクラブ	0878－35－2033
〃	竹原　茂	〒760　高松市木太町9区4172－2	0878－66－6282
		〒760　高松市新田町34　タダノ㈱	0878－39－5555

香川県バドミントン協会専門委員（委員会別）

◎委員長○副委員長

委員会	氏名	住所・勤務先	所属	電話
総務	◎佐原　聡	〒762　坂出市八幡町1－1－39 坂出市役所	坂出市理事	0877－45－0254
	○岸　輝人	〒761　高松市下田井町336－13 高松第一高校	高体連理事	0878－47－4686
	鴨田　茂幸	〒760　高松市塩上町3－15－23 プレイヤーズクラブ	高松市	0878－35－2033
	一宮　康夫	〒761　高松市一宮町1943 タダノ	実業団	0878－86－5105
	河合　雄太	〒761　高松市一宮町1610－10 坂出工業高校	教職員	0878－86－1560
	安藤　博子	〒763　丸亀市垂水町3221－4	家庭婦人	0877－28－8427

委員会	氏　　名	住所・勤務先	所　　属	電　　話
総　務	松延　健二	〒760 高松市木太町1963－1県住C3－308		0878－35－9814
		高松高校	高体連	
	西川　一美	〒762 坂出市青葉町4－15		0877－46－8367
		川崎重工	坂出市	
	岸上富美子	〒763 丸亀市米屋町21		0877－22－2727
			丸亀市	
	斎部　正典	〒766 仲多度郡満濃町吉野647		0877－79－2174
		満濃町役場	善通寺市	
	久保　賢吾	〒761－04 高松市小村町609－1		
		フォーブルDMC.A.201		0878－47－9946
		玉藻中学校	中体連	
	石川由美子	〒768 観音寺市柞田町黒渕		0875－25－7722
			三豊観音寺	
	和田　　哲	〒769－21 大川郡志度町3677		0878－94－9391
		㈱テラオカ	大川郡	
競　技	◎辻本　義文	〒763 丸亀市原田町823－2		0877－24－3475
		四国貯蓄	丸亀市理事	
	○別枝　俊幸	〒761 高松市鶴市町1539		0878－34－1741
		五栄海陸興業	高松市理事	
	○岡田　忠己	〒769－23 木田郡三木町井戸北山田3770		0878－98－6820
		香川県庁	実業団理事	
	好井　博文	〒762 坂出市川津町六反地468		0877－45－4264
		YKK四国	実業団	
	金崎　孝二	〒763 丸亀市土器町西7－333		0877－25－1288
		丸亀東中学校	教職員	
	濱田　英代	〒769－02 綾歌郡宇多津町2147－1		0877－49－6080
			家庭婦人	
	川田　　健	〒760 高松市浜ノ町57－9－11水野ビル101号		0878－21－8596
		農業経営高校	高体連	
	合田伸太郎	〒761－01 高松市高松町1666－2		0878－41－4099
		国分寺中学校	中体連	
	伊藤　五郎	〒761－01 高松市高松町873－95		0878－41－6523
			高松市	
	高木　茂義	〒762 坂出市府中野5516		0877－48－1924
		石垣機工	坂出市	

委員会	氏　名	住所・勤務先	所　属	電　話
競　技	磯村　昌子	〒763　丸亀市三条町1116－1	丸亀市	0877－28－9585
	天米　一志	〒766　仲多度郡満濃町吉野下194－1 満濃町役場	善通寺市	0877－73－5712
	有明　茂博	〒769－16　三豊郡大野原町大字花稲1186 高砂工業	三豊観音寺	0875－52－5162 0875－25－2755
	塩本　収	〒769－21　大川郡志度町塩屋1134－2	大川郡	0878－94－1320
	田辺　公則	〒763　丸亀市飯野西分194 ホワイトクラブ	小学生	0877－25－0824
強　化	◎大森　博一	〒769－01　綾歌郡国分寺町福家甲3301－23 太洋物産	会長推薦理事	0878－74－5761
	○大西　克和	〒760　高松市木太町７区3381－4 桜町中学校	中体連理事	0878－31－4066
	十河　聖司	〒768　観音寺市植田町1890－2 三豊中学校	中体連	
	亀谷　幸生	〒761－01　綾歌郡国分寺町新居301－1－410 百十四銀行	実業団	0878－74－9544
	飯野　馨	〒761　高松市一宮町508教住１－35 高松南高校	教職員	0878－85－4169
	野口　幸子	〒761　高松市太田上町846－10－20	家庭婦人	0878－66－0366
	喜岡　恒雄	〒762　坂出市加茂町499－1 善通寺第一高校	高体連	0877－48－2647
	高島　宏	〒760　高松市西宝町１－15－6－101 自営	高松市	0878－37－9459
	山本　登	〒762　坂出市元町2714 ファインフーズ	坂出市	0877－46－3284
	小川　良治	〒763　丸亀市飯野町東分2807－1	丸亀市	0877－23－9749
	青野　政信	〒769－03　仲多度郡仲南町佐文607 四国電力	善通寺市	0877－73－5306
	山岡　努	〒769－04　三豊郡財田町中2612－2 東洋炭工	三豊観音寺	0875－67－2826
	田村　正信	〒761－09　大川郡大川町田面963 味の素冷凍食品	大川郡	0879－43－2262

委員会	氏　　名		住所・勤務先	所　　属	電　　話
普　及	◎大西　一暢	〒765	善通寺市吉原町537		0877－62－8350
				善通寺市理事	
	○白井カズ子	〒760	高松市木太町２区1077－４		0878－65－3907
			高松市中央農協	家庭婦人理事	
	○白浜　義次	〒760	高松市木太町７区3418－５		0878－35－2392
			西武食品	小学理事	
	栗田　康市	〒760	高松市木太町23－１サーパス木太		0878－68－0543
			高松市役所	実業団	
	藤原　由紀	〒762	坂出市大屋冨町3095		0877－47－1845
			善通寺養護学校	教職員	
	原　　洋子	〒760	高松市昭和町２－16－４		0878－35－2524
				家庭婦人	
	池内　　学	〒761－01	高松市新田町甲1513－１		0878－43－2668
			高松西高	高体連	
	平野　勝也	〒761	高松市川部町357－14		0878－86－3138
			紫雲中学校	中体連	
	溝渕　恵一	〒761	高松市多肥上町1570		0878－89－3686
			自営	高松市	
	矢田　武市	〒762	坂出市府中町5158－１－404		0877－48－1922
			ヨシイモータース	坂出市	
	大池　宏文	〒763	丸亀市土器町2138－107－１		0877－23－3493
			三菱電機	丸亀市	
	宮武　範子	〒765	善通寺市善通寺町５－２－31		0877－62－4313
			高松琴平電鉄	善通寺	
	清水早登里	〒768	観音寺市打黒町624－３		0875－24－3194
	小西　　仁	〒761－09	大川郡大川町富田西2730－１		0879－43－2236
			セシール	大川郡	
	竹原　　茂	〒760	高松市木太町９区4172－２		0878－66－6282
			タダノ	小学生	0878－39－5555
審　判	◎河田　哲治	〒7691－14	三豊郡仁尾町大字仁尾乙493－１		0875－82－4771
			東亜機工	三豊観音寺理事	0875－62－5000
	◎松村　伸二	〒761	高松市鶴市町65－２		0878－81－0173
			光洋中学校	教職員理事	
	○内藤　　健	〒769－21	大川郡志度町志度2390－４		0878－94－0465
			タカラヤ家具	大川郡理事	

委員会	氏　名	住所・勤務先	所　属	電　話
審　判	今井　敬典	〒760 高松市茜町26－10－503		
		第一青春ハイツ1503		0878－61－8188
		四国電力	実業団	
	平松　直	〒761 高松市上之町２－４－21		0878－66－1663
		鶴尾中学校	教職員	
	古川　淑美	〒769－01 綾歌郡国分寺町新居1001－54		0878－74－3201
			家庭婦人	
	林　義隆	〒761 高松市三条町229職員住宅２－16		0878－66－1135
		高松第一高校	高体連	
	上村　和則	〒761 高松市円座町1680－１		
		グリーンガーデンE101		0878－85－5948
		太田中学校	中体連	
	竹内　脩	〒761－01 高松市新田町甲110－20		0878－43－1324
			高松市	
	古竹　公三	〒762 綾歌郡飯山町下法軍寺447		0877－98－5955
		YKK四国	坂出市	
	杉上　有一	〒769－02 綾歌郡宇多津町鍋谷196		0877－49－3450
		コスモ石油	丸亀市	
	中村　任成	〒764 仲多度郡多度津町桜川１－10－７		0877－32－7274
		丸亀南中学校	善通寺市	
	横山　弘一	〒769－11 三豊郡詫間町大字詫間4367		0875－83－5297
		日本電炉㈱	三豊観音寺	
	林　勲	〒760 高松市木太町９区1395－15		0878－66－0113
			小学生	
	川田　雅三	〒761－04 高松市三谷町5092－３		0878－89－6131
		三星ベルト四国工場	大川	

香川県バドミントン協会支部別役員

高松市バドミントン協会

	〒760　高松市木太町７区3656－７　鴨田　茂幸気付		0878－31－7849
会　長	吉野　文夫	高松市寺井町字下川原	0878－86－7260
	㈱吉野屋	高松市新北町26－４	0878－33－8585
理事長	窪田　義広	高松市木太町７区3031－10	0878－34－1608
	新開家具	高松市木太町６区2539－２	0878－61－6881
事務局長	鴨田　茂幸	高松市木太町７区3656－７	0878－31－7849
	㈱プレイヤーズクラブ	高松市塩上町３－15－23	0878－35－2033

坂出市バドミントン協会

	〒762　坂出市府中町5516　高木　茂義気付		0877－48－1924
会　長	福家　一之	坂出市府中町1170－３	0877－48－2787
理事長	佐原　　聡	坂出市横津町１－３－25	0877－45－0254
	坂出市役所	坂出市室町２－３－５	0877－46－3111
事務局長	高木　茂義	坂出市府中町5516	0877－48－1924
	石垣化工機	坂出市江尻町字江尻新開483－16	0877－45－2222

丸亀市バドミントン協会

	〒763　丸亀市三条町377　平田　正徳気付		0877－28－6332
会　長	増田　宏文	丸亀市三条町115	0877－28－7215
	ブルーダイヤ産業	丸亀市大手町３－11－９	0877－22－6762
理事長	辻本　義文	丸亀市原田町823－２	0877－24－3475
	四国貯蓄信用組合		0877－62－1611
事務局長	平田　正徳	丸亀市三条町377	0877－28－6332
	丸亀市農協	丸亀市郡家町大村上3295－１	0877－22－0512

善通寺市バドミントン協会

	〒765　善通寺市吉原町537　大西　一暢気付		0877－62－8350
会　長	平尾　英一	善通寺市善通寺町２－７－18	0877－62－0585
理事長	津島キヌエ	善通寺市上吉田町840	0877－62－0605
事務局長	大西　一暢	善通寺市吉原町537	0877－62－8350

三豊・観音寺バドミントン協会

〒769－14　三豊郡仁尾町大字仁尾乙　河田　哲治気付　0875－82－4771

会　長	組橋　啓輔	三豊郡仁尾町大字仁尾甲1167	0875－82－2355
	県議	県庁	0878－31－1114
理事長	河田　哲治	三豊郡仁尾町大字仁尾乙	0875－82－4771
	東亜機工	三豊郡豊中町	0875－62－5000
事務局長	同　上	同　上	

大川郡バドミントン協会

〒769－21　大川郡志度町志度3625　和田　哲気付　0878－94－1577

会　長	六車　　忠	大川郡大内町小磯346	0879－24－2614
	山口スポーツ洋品店	大川郡大内町三本松1286－1	0879－25－2711
理事長	内藤　　健	大川郡志度町志度2390－4	0878－94－0465
	タカラヤインテリアハウス	高松市南新町2－1	0878－61－3522
事務局長	和田　　哲	大川郡志度町志度3625	0878－94－1577
	㈱テラオカ	木田郡牟礼町584－1	0878－45－1001

香川県実業団バドミントン連盟

〒760　高松市寿町1－5－20　高松琴平電鉄内　0878－21－5671

会　長	森田　政幸		
	百十四銀行	高松市亀井町5－1	0878－31－0114
理事長	東条　義昭	高松市一宮町1682－4	0878－86－3756
	高松琴平電鉄	高松市寿町1－5－20	0878－21－5671
事務局長	東条　義昭	高松市一宮町1682－4	0878－86－3756
	高松琴平電鉄	高松市寿町1－5－20	0878－21－5671

教職員連盟

〒761　高松市鶴市町65－2　松村　伸二気付　0878－81－0173

会　長	秋山　隆城	高松市飯田町190－5	0878－82－0397
	坂出工業高校	坂出市御供所町1－1－2	0877－46－5191
理事長	松村　伸二	高松市鶴市町65－2	0878－81－0173
	光洋中学校	高松市松島町2－14－20	0878－61－7278
事務局長	同　　上	同　　上	

香川県家庭婦人バドミントン連盟

〒760　高松市木太町２区1077－４　白井カズ子気付　0878－65－3907

会　長	諏訪　博文	高松市川部町398	0878－85－2108
理事長	白井カズ子	高松市木太町２区1077－４	0878－65－3907
	高松市中央農協	高松市太田上町372－１	0878－65－4411
事務局長	安藤　博子	丸亀市垂水町3221－４	0877－28－8427

高体連バドミントン専門部

〒760　高松市桜町２－５－10　高松第一高校内　岸　輝人気付　0878－61－0244

会　長	小松　昭夫	高松市屋島西町1911－３－502	0878－43－1035
（部会長）	高松第一高校	高松市桜町２－５－10	0878－61－0244
理事長	岸　輝人	高松市下田井町336－13	0878－47－4686
（委員長）	高松第一高校	高松市桜町２－５－10	0878－61－0244
事務局長	十河　佳子	木田郡牟礼町大町2113	0878－45－3901
	高松第一高校	高松市桜町２－５－10	0878－61－0244

小学生バドミントン連盟

〒760　高松市木太町７区3656－７　鴨田　茂幸気付　0878－31－7849

会　長	平井　卓也	高松市錦町２－２－８	0878－51－5775
	西日本放送	高松市丸の内８－15	0878－39－3800
理事長	白浜　義次	高松市木太町3418－５	0878－35－2392
	西武食品	高松市春日町1645	0878－43－3366
事務局長	鴨田　茂幸	高松市木太町７区3656－７	0878－31－7849
	㈱プレイヤーズクラブ	高松市塩上町３－15－23	0878－35－2033

中体連バドミントン専門部

〒760　高松市桜町２－12－４　桜町中学校内　大西　克和気付　0878－61－1668

会　長	福岡　義之	坂出市江尻町1549－14	0877－46－9249
（部会長）	坂出東部中学校	坂出市久米町２－７－46	0877－46－2159
理事長	大西　克和	高松市木太町７区3381－４	0878－31－4066
	桜町中学校	高松市桜町２－12－４	0878－61－1668
事務局長	同　上	同　上	

公認審判員（香川県バドミントン協会）

H.8.7.1.現在

取得年度	認定日	種類	氏　名	〒	住　所	勤務先
H６年度	H.7.3.17	1 A	藤原　和文	762	坂，大屋富町3095	丸亀養護学校
〃	〃	〃	東条　義昭	761	高，一宮町1682-4	高松琴平電鉄
〃	〃	〃	森田　桂示	762	坂，笠指町2-16	丸亀城西高校
〃	〃	〃	杉上　有一	769－02	綾，宇多津町大字東分196	コスモ石油
〃	〃	〃	辻本　義文	763	丸，原田町823-2	四国貯蓄
〃	〃	〃	大森　博一	769－01	綾，国分寺町福家甲3301-23	大洋物産
〃	〃	〃	林　　勲	760	高，木太町9区1395-15	中道機械
〃	〃	〃	竹林　良明	763	丸，田村町299-1	多度津中学校
〃	〃	〃	松木　信夫	762	坂，川津町1091	
〃	〃	〃	秋山　隆城	761	高，飯田町190-5	坂出工業高校
H５年度	H.6.3. 3	1 B	松村　伸二	761	高，鶴市町65-2	光洋中学校
〃	H.5.5.25	〃	河田　哲治	769－14	三，仁尾町大字仁尾乙	東亜機工
〃	〃	〃	栗田　康市	760	高，木太町1区23-1	高松市役所
〃	〃	〃	今井　敬典	760	高，茜町26-10-503	四国情報通信ﾈｯﾄﾜｰｸ
〃	〃	〃	大西　一暢	765	善，吉原町537	
〃	〃	〃	吉田　一人	760	高，木太町7区3050-12	タダノ
〃	〃	〃	真鍋　正平	769－02	綾，宇多津町2653	
〃	〃	〃	尾上　金男	769－02	綾，宇多津町231	多度津中学校
H６年度	H.7.3.17	2 A	岩澤　正俊	761－03	高，元山町687-10	高松工芸高校
〃	〃	〃	金崎　孝二	763	丸，土器町西7-333	丸亀東中学校
〃	〃	〃	別枝　俊幸	761	高，鶴市町1539	五栄海陸
〃	〃	〃	佐原　　聡	762	坂，横津町1-3-25	坂出市役所
〃	〃	〃	松村　順子	761	高，鶴市町65-2	
H７年度	H.8.3.17	2 A	竹内　　修	761－01	高，新田町甲110-20	
〃	〃	〃	日下　　昇	761	高，伏石町1417-27	アッド
H６年度	H.7.3.17	2 B	野口　幸子	761	高，太田上町846-10-20	114銀行
〃	〃	〃	西川　一美	762	坂，青葉町4-15	川崎重工
〃	〃	〃	杉上　裕子	769－02	綾，宇多津町大字東分	
〃	〃	〃	玉田研一郎	761－44	小，内海町安田甲19-6	土庄高校
〃	〃	〃	青野　政信	769－03	仲，仲南町佐文607	四国電力
〃	〃	〃	古川　淑美	769－01	綾，国分寺町新居101-54	
〃	〃	〃	松山　芳樹	799－04	愛媛県伊予三島市上柏町1157-30	香川西高校
〃	〃	〃	中野　茂春	762	坂，川津町3703-3	石垣機工
〃	〃	〃	藤井　清明	762	坂，林田町1630-2	石垣機工
〃	〃	〃	高木　茂義	762	坂，府中町5516	石垣化工機
〃	〃	〃	高橋ツヤ子	762	綾，飯山町川原5	
〃	〃	〃	福家　広美	762	坂，府中町6155-54	
〃	〃	〃	小川　良治	763	丸，飯野町東分2807-1	丸亀市立体育館
〃	〃	〃	竹林佐代子	763	丸，田村町299-1	
H５年度	H.5.5.25	2 B	石川　貴義	769－15	三，豊中町上高野1309	観音寺中学校
〃	〃	〃	渡辺　重孝	764	仲，多度津町庄1080-6	善通寺西中学

取得年度	認定日	種類	氏　名	〒	住　所	勤務先
H５年度	H.5.5.25	２Ｂ	大西　和枝	769－04	三，財田町2324-3	
〃	〃	〃	向谷　久喜	761－24	綾，綾歌町富熊3200-4	高松市役所
〃	〃	〃	内藤　　健	769－21	大，志度町志度2390-4	タカラヤ家具
〃	〃	〃	岡　　道祐	761－17	香，香川町浅野722-20	勝賀中学校
〃	〃	〃	大山　彰広	761－17	香，香川町大野2242-6	香川県庁
〃	〃	〃	原　　洋子	760	高，昭和町2-16-4	
〃	〃	〃	塩本　　収	769－21	大，志度町塩屋1134-2	
〃	〃	〃	北野　和子	765	善，文京町1-5-25	
〃	〃	〃	小西　　太	761－04	高，川島東町691-4	高松琴平電鉄
〃	〃	〃	岡田　忠己	769－23	木，三木町井戸北山田3770	高等技術学校
〃	〃	〃	尾崎　弘幸	760	高，多賀町3-12-6	四国電力
〃	〃	〃	田中　純一	761	高，一宮町688	タダノ
〃	〃	〃	山下　　聡	761	高，上之町3-6-10	四国電力
H６年度	H.7.3.17	３Ａ	中村　　亨	760	高，太田上町658	タダノ
〃	〃	〃	宮本　洋一	763	丸，郡家町3638-1　202	
〃	〃	〃	吉井由美子	760	高，観光町522-2	高松市役所
〃	〃	〃	山花　有喜	761	高，鬼無町鬼無725-2	高松市役所
〃	〃	〃	森山　幸子	760	高，福岡町3-28-2	
〃	〃	〃	平井　富代	761	高，三条町566-1	
〃	〃	〃	中村千代子	760	高，福岡町2-22-10	
〃	〃	〃	東条フミ子	761	高，一宮町1682-4	高松琴平電鉄
〃	〃	〃	岸　　輝人	761－03	高，下田井町366-13	高松一高校
〃	〃	〃	市原　照美	761－01	高，春日町370-4	ボルドー
〃	〃	〃	岡下　俊次	761	高，郷東町587-1官舎B-503	香川県庁
H６年度	H.7.3.17	３Ａ	矢田　寿信	762	坂，白金町2-3-2	三菱電機
〃	〃	〃	六川　利康	763	丸，三条町608-12	尽誠学園高校
〃	〃	〃	山本　　登	762	坂，元町2-7-14	ファインフーズ
〃	〃	〃	平田　正徳	763	丸，三条町377	丸亀市農協
〃	〃	〃	竹内　秀夫	761	高，寺井町1328県16-105	県教育委員会
〃	〃	〃	平松　　直	761	高，上之町1-16-2	鶴尾中学校
〃	〃	〃	藤原　敏正	762	坂，大屋富町1749	石垣メンテナンス
〃	〃	〃	古竹　公三	762	綾，飯山町下法447	YKK四国
〃	〃	〃	山本　兼司	763	丸，郡家町2711	金山小学校
〃	〃	〃	好井　博文	762	坂，川津町2859-1	YKK四国
〃	〃	〃	矢田　武市	762	坂，府中町5158　1-404	ヨシイモータース
H７年度	H.8.3.15	３Ａ	十河　昌二	761	高，円座町51-4	高松中央高校
〃	〃	〃	向谷美保子	761－24	綾，綾歌町富熊3200-4	高松市役所
〃	〃	〃	弾正原義春	761	高，中山町590-1	高等技術学校
〃	〃	〃	西尾　修治	761－04	高，西植田町132-1	香川県庁
〃	〃	〃	田邊　公則	763	丸，飯野町西分194	
〃	〃	〃	加藤　建義	761－01	高，屋島西町2269	タダノ
〃	〃	〃	西尾　直美	761－04	高，西植田町132-1	
〃	〃	〃	白井　設示	761－17	香，香川町浅野2669-36	高松臨港倉庫
〃	〃	〃	白井カズ子	760	高，木太町2区1077-4	高松中央農協
〃	〃	〃	藤原多佳子	762	坂，大屋富町3095	丸亀西中学校
〃	〃	〃	西川　淑男	762	坂，江尻町751-2	大倉工業
〃	〃	〃	香川　高子	764	仲，多度津町庄858	チェリモア

取得年度	認定日	種類	氏　名	〒	住　　所	勤務先
H７年度	H.8.3.15	3 A	山口　泰延	762	坂，川津町2151	尽誠学園高校
〃	〃	〃	川染　賢司	763	丸，塩屋町1-7-3	三菱電機丸亀
〃	〃	〃	麦谷　敏也	762	坂，御供所町2-7-17	YKK四国
〃	〃	〃	大河内　久	769－04	三，財田町財田中3524-5	
〃	〃	〃	高橋　正之	768	観，杵田町乙365	ウイング
〃	〃	〃	加賀　英二	769－04	三，財田町財田上4809	ウイング
〃	〃	〃	石川　久志	768－01	三，山本町大字神田757	ウイング
〃	〃	〃	山本　勝也	762	坂，谷町2-3-16	ウイング
〃	〃	〃	奥田　貴士	761－07	木，三木町池戸1253-17	タダノ
〃	〃	〃	上枝　正弘	761	高，太田上町633-1	
〃	〃	〃	藤田　京子	769－14	三，仁尾町大字仁尾1177-3	
H５年度	H.5.6.13	3 A	先崎　玉恵	762	坂，王越町乃生1397-2	白峰中学校
〃	〃	〃	山田比呂志	761－01	高，高松町390-3	114銀行
〃	〃	〃	亀谷　幸生	769－01	綾，国分寺町新居301-1-410	114銀行
〃	〃	〃	中川　育子	760	高，紫雲町8-16	114銀行
〃	〃	〃	山下真奈美	761	高，香西南町554-3	114銀行
〃	〃	〃	上原　禎弘	761	高，多肥上町605-19	一宮小学校
〃	〃	〃	木村　功	762	坂，川津町1091 202-24	コスモ石油
〃	〃	〃	三徳香代子	766	仲，琴平町602	高松琴平電鉄
〃	〃	〃	増田　政志	766	仲，満濃町長尾880-2	善通寺畜産組合
〃	〃	〃	環　　修	765	善，上吉田町1-7-7	附属坂出中学
〃	〃	〃	大西　克和	760	高，松縄町534-6	桜町中学校
〃	〃	〃	大前　明久	761	高，鶴市町1857-2	明善高校
H５年度	H.5.6.13	3 A	平林　幸子	763	丸，土器町2793	
〃	〃	〃	新見　泰造	760	高，丸の内4-6	県国民健康保険団体連合会
〃	〃	〃	綾田　隆文	761－01	高，新田町甲428	高松北消防署
〃	〃	〃	喜岡　泰弘	761－03	高，六条町281-2	杉本商事
〃	〃	〃	河野　俊幸	760	高，番町2-18-14	
〃	〃	〃	川原　守	762	綾，飯山町河原8	村上製作所
H７年度	H.8.3.15	3 A	宮西　秀行	761	高，円座町1476-3	坂出商業高校
〃	〃	〃	岡　伸治	761	高，一宮町1868-3	高松東高校
〃	〃	〃	川西　秀俊	761－01	高，新田町甲917-16	津田高校
〃	〃	〃	山田　久	769－21	大，志度町鴨部5249-3	高松桜井高校
〃	〃	〃	久保　謙吾	761－04	高，小村町609-1	玉藻中学校
〃	〃	〃	地下　雄二	760	高，扇町2-8-31	玉藻中学校
〃	〃	〃	上村　和則	761	高，円座町1680-1	太田中学校
〃	〃	〃	中西　良典	761	高，御厩町170-2	飯山高校
〃	〃	〃	藤谷　昭憲	761－21	綾，綾南町大字畑田2134-1	綾南体協
〃	〃	〃	太巻　裕明	761－21	綾，綾南町大字陶5912-1	綾南体協
〃	〃	〃	藤原　由紀	762	坂，大屋富町3095	善通寺養護
〃	〃	〃	池内　学	761－01	高，新田町甲1513-1	高松西高校
〃	〃	〃	仲野　克己	763	丸，田村町1403-7	高松中央高校
〃	〃	〃	河野　雅樹	761－21	綾，綾南町大字畑田732-44	綾南体協
〃	〃	〃	平野　勝也	761	高，川部町357-14	紫雲中学校
〃	〃	〃	小林　賢治	761	高，太田上町788－ 1	香川中央高校
〃	〃	〃	松延　健二	760	高，木太町3区1963-1C3-308	高松高校
〃	〃	〃	林　義隆	761	高，三条町229	高松一高

平成８年度　全国大会行事予定表

期　　日	大　　会　　名	場　所
７月３日～７日	第46回　全日本実業団バドミントン選手権大会	東京都
７月27日～29日	第14回　全日本家庭婦人バドミントン大会	松江市
８月１日～６日	第47回　全国高等学校バドミントン選手権大会	甲府市
８月８日～11日	第35回　全日本教職員バドミントン選手権大会	千葉市
８月10日～11日	第20回　全日本高等専門学校バドミントン選手権大会	大分市
８月20日～23日	第26回　全国中学校バドミントン大会	大府市
９月７日～10日	第39回　全日本社会人バドミントン選手権大会	大東市
９月21日～23日	第15回　ジュニアバドミントン選手権大会	岩手県
10月13日～16日	第51回　国民体育大会バドミントン競技会	三原市
10月19日～25日	第47回　全日本学生バドミントン選手権大会	平塚市
10月26日～28日	第14回　全日本シニアバドミントン選手権大会	松山市
11月５日～10日	平成８年度　全日本総合バドミントン選手権大会	守口市
11月16日～12月22日	第18回　日本バドミントンリーグ	東京都他
１月14日～19日	バドミントンジャパンオープン'97	東京都
３月25日～28日	平成８年度　高校選抜バドミントン大会	長岡京市

平成８年度　四国大会行事予定表

期　　日	大　　会　　名	場　　所
４月21日	第14回全日本家庭婦人バドミントン大会　四国予選	香川県(高松市体)
６月14日～16日	平成８年度四国高校バドミントン選手権大会	香川県(香川町体)
８月３日～４日	平成８年度四国中学校バドミントン大会	香川県(香川町体)
８月24日	第51回国民体育大会バドミントン競技　四国予選会 第21回四国社会人バドミントン選手権大会 第33回四国実業団バドミントン選手権大会	香川県(飯山町体) 愛媛県 高知県

平成８年度香川県バドミントン協会行事予定表

月	日	曜	行事名	区分	体育館
4	7	日	第45回全日本実業団バドミントン選手権大会県予選	実連	善通寺体（大）
	21	日	第14回全国家庭婦人バドミントン大会　四国予選	家婦	高松市体（大）
	27	土	第26回香川県中学生バドミントン大会　（団体）	協(委)	坂出市体（大）
	29	月	〃　（個人）	〃	三豊体・観音寺体
	28	日	第28回香川県協会杯バドミントン選手権大会	協(委)	坂出市体（大・小）
	29	月			
5	3	金	第48回国体開催記念	坂出	坂出市体（大・小）
	4	土	第３回坂出ジュニアオープンバドミントン大会		
	5	日			
	11	土	第11回香川県小学生バドミントン大会　（団体）	協(委)	丸亀市体（大）
	12	日	第14回坂出オープンミックスバドミントン大会	坂出	坂出市体（大・小）
	26	日	第31回香川県社会人学生バドミントン選手権大会	協	坂出市体（大）
6	1	土	平成８年度香川県高校総体バドミントン選手権大会	高体連	坂出市体（大・小）
	2	日			
	3	月			
	2	日	第14回全国家庭婦人バドミントン大会　県予選	家婦	高松西部体
	14	金	平成８年度四国高校総体バドミントン選手権大会	高体連	香川町体
	15	土			
	16	日			
	22	土	第21回香川県バドミントン普及大会　（春季）	協	善通寺体（大・小）
	30	日	第51回国体バドミントン競技　香川県予選	協	坂出市体（小）
7	7	日	郡市対抗バドミントン大会	協	小豆
	21	日	第10回香川県小学生バドミントン大会　（個人）	協(委)	香川町体
	26	金	平成８年度香川県中学校総体バドミントン大会	中体連	坂出市体（大）
	27	土			
8	24	土	第51回国体バドミントン競技　四国予選	協	飯山町体
	28	水	平成８年度高校新人強化バドミントン選手権大会	協(委)	坂出市体（大・小）
	29	木			
9	16	月	第16回香川県年齢別バドミントン選手権大会	協	坂出市体（大・小）
10	13	日	第21回香川県バドミントン普及大会　（秋季）	協	坂出市体（大・小）
	3	日	平成８年度高校新人バドミントン選手権大会	高体連	丸亀市体（大・小）
	1	日			
	4	月	第17回香川県中学生新人バドミントン大会	協(委)	坂出市体（大・小）
	10	日	平成８年度高校新人バドミントン選手権大会	高体連	坂出市体（大・小）
12	22	日	平成８年度中学生新人バドミントン大会	中体連	高松市文化センター
	23	月			
1	12	日	平成８年度香川県総合バドミントン選手権大会(団体)	協	坂出市体（大・小）
	15	水	平成８年度香川県中学１年生バドミントン大会	中体連	坂出市体（大・小）
	19	日	平成８年度香川県総合バドミントン選手権大会(個人)	協	坂出市体（大・小）
	26	日	第11回香川県高校新チーム強化バドミントン大会	協(委)	坂出市体（大・小）
3	8	土	第22回高松オープンバドミントン選手権大会	高松	高松市体（大・小）
	9	日			

平成８年度収支予算書

収入の部　　（単位：千円）

項　　目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	摘　　要
前年度繰越金	1,594	1,495	99	
登　録　料	1,670	1,640	30	一般　@1,200×700名　840 高校　@　700×720名　504 中学　@　200×630名　126 小学　@　100×450名　45 各連盟支部　130 団体登録　@1,000×25名　25
大会参加料	1,214	1,199	15	第51回国体県予選会 一般　26名，高校　25名　64 第31回社会人学生大会　90名　135 第21回普及大会(春季)　180名　180 〃　180名　180 第16回年齢別大会　120名　180 平成８年度総合　425 （団体，一般20名，高校10名） （個人，一般90名，高校80名） 第11回混合複大会　50
補　助　金	640	590	50	日バ振興補助　300 県スポーツ団体育成事業他　340
雑　　入	210	210	0	プログラム広告料　150 預金利息他　60
合　　計	5,328	5,134	194	

支出の部　　（単位：千円）

項　目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	摘　要
拠出金	1,152	1,133	19	日バ負担金 50 県体育協会負担金 60 国体傷害保険料 14 日バ登録料 一般　@700×700名 490 高校　@400×720名 288 審判登録料 200 四国社会人県拠出金 50
大会費用	1,890	1,800	90	体育館使用料 170 シャトル代 900 プログラム印刷 200 表彰状印刷 50 大会諸経費 150 ラインテープ 100 岡山・香川対抗戦 70 その他（トロフィ他） 250
会議費	1,420	1,390	30	県総会費 150 県協会役員会理事会（5回） 100 連盟支部連絡会 150 日バ評議員会 40 四国総会 100 全国理事長会 30 各委員会 250 記念式典費 500 その他 100
運営費	310	260	50	報償費 160 消耗品費 100 その他 50
競技力向上費	350	350	0	功労賞 150 強化補助 200
通信費	100	100	0	
雑費	106	101	5	
合計	5,328	5,134	194	

第１章

バドミントンの歴史

１　世界のバドミントン
２　日本のバドミントン
３　香川のバドミントン

第１章　バドミントンの歴史

第１節　世界のバドミントン

バドミントンの起こりは、19世紀の初めごろ、インドのボンベイ州にあるプーナという地方で、広く行われていた羽根つきの遊びからであるといわれている。このため、最初は「プーナ」と呼ばれていた。もちろん、プーナに似た遊びはインドだけでなく、古くからヨーロッパ各地でも行われており、その情景が絵画に残されていることからもうかがい知ることができる。

1873年のこと、イギリスの貴族ボーフォート卿がバドミントン村の「バドミントン荘」でパーティーを開いたが、あいにくの雷雨。戸外でのレクリエーションができず、参会者が退屈しかかったころ、インド帰りの将校がプーナの話を持ち出して、シャンペンのコルク栓に鳥の羽根を付け、テニスのラケットで打ったところ、好評を得た。その後、この遊びは、バドミントン荘を中心とした村人たちの楽しみとなり、土地の名をとって「バドミントン」という名称に変わっていった。

バドミントンはあっという間にイギリス中に広がり、1887年には現在の競技規則のもとになるものが作られ、近代競技として整備されていった。各地にクラブが結成され、1893年にはイングランド・バドミントン協会が設立。世界最古の競技会である全英選手権（オールイングランド・チャンピオンシップス）が、1899年にスタートした。

同年、イングランド協会からアイルランドが独立、さらには1911年にスコットランド、1928年にはウエールズに協会が結成され、当時の大英帝国には４つの協会が存在することになった。

一方、第１次世界大戦から帰国した兵士などが、アメリカ合衆国やカナダにもバドミントンを持ち帰るとともに、西ヨーロッパにも普及していったため、1934年ロンドンにおいて国際バドミントン連盟（IBF）が創設された。参加したのは、イングランド・アイルラ

ンド・スコットランド・ウエールズ・フランス・オランダ・デンマーク・カナダ・ニュージーランドの9協会だった。

このとき、イングランドのジョージ・トマス卿が、初代会長に選ばれた。のちに、連盟会長を21年間務めたトマス卿寄贈の銀製賞杯が優勝チームに贈られるため、男子世界選手権（団体戦）が「トマス杯」と呼ばれるようになる。第1回大会は、1948年、イギリスで開催された。

わずか16に過ぎなかったIBFのメンバーも、第2次世界大戦後にはアジア・アフリカなどの独立国が続々と加盟したことにより、急速に増えていった。とりわけ、日本・インドネシア・マレーシアなどの参加は、西欧圏に集まっていたバドミントン競技に新風を吹き込んだのである。

その後、中国の加盟をめぐってもめ事が起こった際に、古いしきたりのIBFに不満を持っていたいくつかの国が脱退し、1978年、中国とともに世界バドミントン連盟（WBF）を結成した。以後3年余りにわたり、2つの連盟が併存することになった。

しかし、当時のIBF会長であったS・モーリン氏らの尽力で両者は和解し、1981年5月に東京で行われたユーバー杯大会の際に両者は合体、WBFは解散して、連盟は1つになったのである。これによって、IBFの加盟協会は約60にふくれあがり、このほかにも仮加盟国が約20になった。

また、国際オリンピック委員会（IOC）の勧告の趣旨を受け入れて、台湾もIBFへの登録名称を「中国・台北協会」と変更し、中国の一地域協会としてとどまることになった。

現在バドミントンが盛んな国は、発祥地のイギリスを始め、日本・デンマーク・中国・台湾・インドネシア・マレーシアなど。元来、クラブ組織から発展したものであるため、ヨーロッパでは今でもクラブが多く、社交的な色彩が根強く残っている。夏はテニスをし、冬になればバドミントンを始めるといった具合に、室内での特質を生かして多くの人たちに楽しまれている。

1960年代の後半から、日本の女子が世界の舞台で活躍を始めた。

女子の世界選手権（団体戦）は、かつての全英チャンピオンであるユーバー夫人の寄贈した優勝杯から、「ユーバー杯」と名付けられた。1956年に第1回大会が行われ、第4回大会に初参加した日本勢は、初優勝。以後第6回大会まで3連続ユーバー杯保持国となり、通算では5回優勝を遂げている。



ユーバー杯　第6回大会の日本チーム

これに刺激されてか、各国の選手たちが次第にハードトレーニングを積むようになり、昨今では日本をしのぐ競技レベルの国も多くなってきた。

とりわけ、インドネシアでは「国技」といわれるほど、バドミントン熱が高く、市民のためのクラブも多い。台湾では、山の上を切り開いて200面以上のコートを作り、市民が早朝や夕刻のプレーを楽しんでいる。また、最近力をつけてきた韓国では、国をあげて競技人口の増加を図ったり、強化に努めていると聞く。

ここ何年にもわたって、揺るぎない強さを誇っている中国は、シャトルの羽根（ガチョウの手羽）の産地でもあるため、競技人口が他に類をみないほど多いうえ、スポーツ学校を通しての指導・強化の体制が確立している。

1992年の第25回バルセロナ大会から、バドミントンはオリンピックの正式種目となった。

第2節　日本のバドミントン

日本でバドミントンが知られるようになったのは、大正時代のこと。主として横浜・神戸を中心とした貿易関係者や YMCA のルートから入ってきたといわれている。

しかし、プーナがイギリスにもたらされた時代よりも100年ほど早く、日本に上陸していたという証拠が残っている。1787年（天明7年）に出版された桂川忠良著『紅毛雑話』の中に、長崎の出島でインド人らしい水夫が羽根つきをして遊んでいる姿が掲載されている。そこでは、「羽根をウーラング、羽子板をラケットという……」と説明している。

もともと日本には、むくろじという黒く堅い木の実に鳥の羽をつけた羽子を、柄のついた長方形の板で打つ神事を行っていた。羽子板のことを古くは「胡鬼板」、羽子を「胡鬼の子」と呼んだ。神事はしだいに、一つの羽子を二人以上でつく追羽子・遣羽子、数え唄を唄いながら一人でついて勝負を競う揚羽子などの遊びに変化していった。

『看聞御記』1432年（永享四年）正月五日の条には、公卿と女房が二組に分かれて「こきの子勝負」をしたというくだりがある。この追羽子がバドミントンに似ていたことが、比較的早く日本にバドミントンが上陸し、なじみやすかった原因であったといえよう。

本格的な競技として始まったのは、昭和8年ごろからであった。昭和12年になると、横浜 YMCA にクラブが結成され、愛好者や外人クラブと交歓試合が行われるようになる。

日本最初のバドミントン協会が、神奈川県に誕生したのもこのころだった。しかし、当時は軍閥の圧制にあい、それ以上の発展をみないまま、協会は昭和18年に解散し、日本は終戦を迎えた。

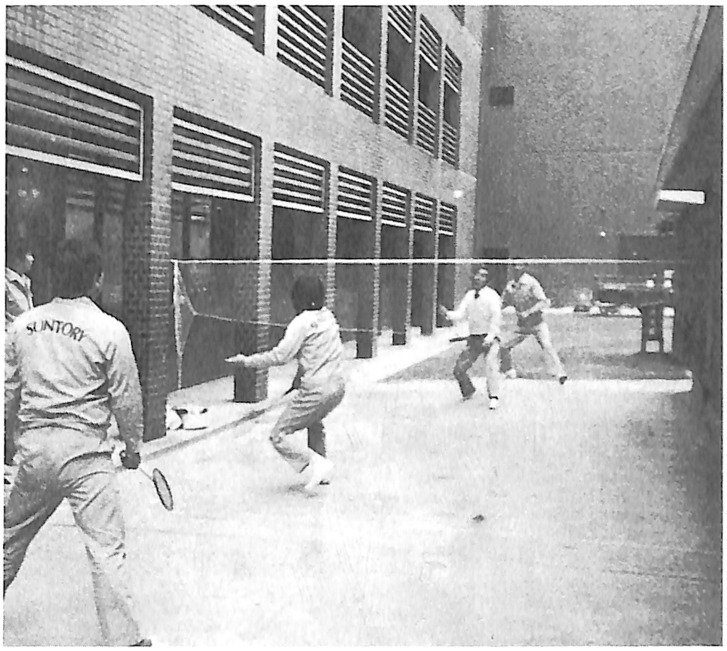
戦後再び、横浜 YMCA を始め東京、横浜でバドミントンが盛んに行われるようになった。昭和21年に日本バドミントン協会が設立した影響もあって、バドミントン競技は大都市から、屋内の体育施設があった北海道・東北方面へと急速に広まっていった。

昭和23年には、東京都で第1回全日本バドミントン選手権大会が開催された。種目は、一般男女の単・複・混合の5種目だった。

協会設立から3年後の昭和24年には、国民体育大会の実施種目になったことで、普及は一段と進んだ。この大会は、個人戦のオープンとして、東京 YMCA で開かれたもの。また、同24年12月には、日本バドミントン協会が、(財) 日本体育協会に加盟したことで、競技の推進にも一層拍車がかかった。

日本バドミントン協会は、昭和27年に IBF の21番目の加盟国となった。このときの英語登録名に Japan ではなく、Nippon を使ったため、日本バドミントン協会の略称は、現在も NBA となっている。日本バドミントン協会は、47都道府県に支部協会を設けているほか、学生・実業団・教職員の3連盟を有している。

日本選手の世界選手権への参加として、トマス杯（男子団体戦）には、昭和29年の第3回大会に出場。ユーバー杯（女子団体戦）には、昭和41年の第4回ウエリントン大会に初参加し、常勝のアメリカ合衆国を破って初優勝した。以来、通算5回の優勝を誇っている。



屋外（ビルの谷間）にネットをはってプレーする選手たち

また、昭和38年には全英選手権に、初めて日本人選手（小宮好雄）が出場。一方女子は、全英選手権では単複合計12のタイトルを獲得している。

現在、レクリエーションとして楽しんでいるバドミントン人口は500万人を超えており、日本バドミントン協会に登録しているのは、中学生以上で約10万人をかぞえるようになった。

協会が主催する大会には、次のようなものがある。

◆日本協会の第1種年次大会

①全日本総合選手権大会（昭和23年）

②全日本学生選手権大会（昭和26年）

③全日本実業団選手権大会（昭和27年）

④全日本社会人選手権大会（昭和33年）

⑤全日本教職員選手権大会（昭和37年）

⑥全国高校選手権大会（昭和25年）

⑦全国中学校選抜選手権大会

⑧日本リーグ（昭和54年）

⑨全日本シニア選手権大会

⑩全日本ジュニア選手権大会

⑪全国高校選抜選手権大会

⑫全日本家庭婦人競技大会

⑬全日本高等専門学校選手権大会

⑭国民体育大会バドミントン競技

◆日本協会の随時主催、または主管する国際大会

①世界選手権（トマス杯）大会および予選会

②世界女子選手権（ユーバー杯）大会および予選会

③世界選手権（個人）大会

④アジア競技大会

⑤アジア選手権大会

⑥ジャパンオープン選手権大会

⑦国際親善大会

8 その他、必要と認めた大会

第３節　香川のバドミントン

香川県でバドミントンが初お目見得したのは、昭和24年のことであった。アメリカ合衆国の進駐軍（四国民事部）のヘイガー軍曹が、高松市学事課を通じて、戦後の新しいスポーツとして紹介したことに始まる。

当時の県体育行政は、昭和21年８月25日付けで、「社会体育実施に関する件」として文部省から通達を受けていた。社会体育振興の具体策として示された中には、「体操、テニス、卓球、バドミントン、バレーボールなどの運動種目を奨励普及させること」という、バドミントン奨励の一文があった。とりわけ、剣道・柔道・銃剣道の学校体育が取り止めになっていたことから、それに代わる種目を求めていた各県、市、町の教育委員会では、いち早くそれらのスポーツに取り組もうとした。

高松市では、教育部学事課・保健体育課の職員２名が、ヘイガー氏の指導を受けながら、同好の士を募った。それとともに、一般に向けて講習会を開いたり、市内の高等学校ではバドミントンを学校スポーツとすることで普及に努めた。このため、高松市内のバドミントン熱は、急速に高まっていった。しかも、集まってきた食糧公団や高松市職員らの愛好者の中には、既に戦争中東南アジアで、現地の人たちと本格的なゲームを楽しんだことのある復員軍人もいたため、普及活動はスムーズに進んでいったようだ。

その当時はまだ体育館の設備も十分ではなく、高松市立体育館が使用できない時には、風がよけられる屋外に支柱を立て、ネット代わりに縄を張ってプレーしていた。この体育館は、昭和24年３月に高松で開催された、観光高松大博覧会の「国産館」として建設されたもの。木造平屋建て、延べ面



カマボコ型の高松市立体育館

積900平方メートルの、当時としては西日本では類を見ないほどの立派な建物だった。博覧会の後には、床を張り直し内部を改装して、体育館となった。とりわけ、この体育館が人々の人気を博したのは、亜鉛引鉄板によるアーチ型の屋根が、飛行機の格納庫を思わせる風変わりな建物だったためである。

この年、第4回国民体育大会にバドミントン競技が、オープン競技として初登場した。このオープン戦には、25の都道府県213名の役員選手が参加したが、中・四国、九州からは6県（中国2県・九州で4県）のみに過ぎなかったという。翌年からは、国体の正式種目となるともに、日本バドミントン協会も早急に各県のバドミントン協会の誕生を促していった。

しかし、香川県ではまだ選手の層が薄く、県単位で出場できるようになった国体にも参加することはできなかった。選手を育てるためには、まず県協会を設立することが先決だということから、昭和25年4月に香川県バドミントン協会を設立、日本バドミントン協会に登録するに至った。設立当時の会長には山口武男、副会長に赤羽廣志、理事長に佐藤実一が選任された。

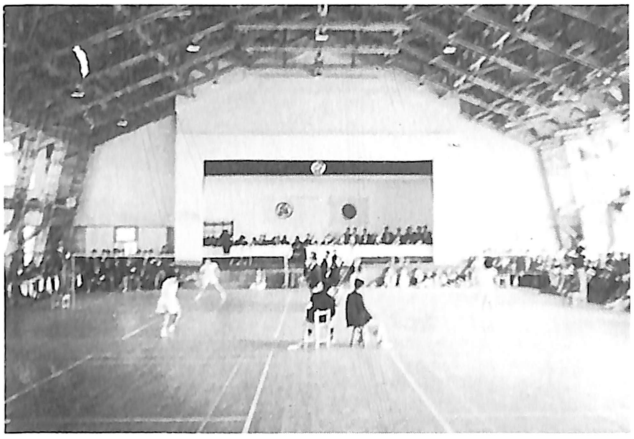
そのころは、柔道・剣道が学校体育として認められていなかったこともあり、剣道を専門としていた高松高等学校の佐藤実一教諭が、文部省のバドミントン講習を受け、バドミントンを学校体育の中に取り入れて、その普及に努めていた。

この学校体育の普及と相まって、高松市では一般社会人の愛好者などが、地域や職場でのチームづくり、クラブづくりを行う中で、市協会を設立しようといった気運が高まってきた。香川県協会に合わせるように、同25年高松市バドミントン協会が設立した。会長・国東照太、副会長・杉山富雄、理事長・佐藤実一（香川県バドミントン協会理事長を兼務）で発足した。

一方、仲多度郡善通寺町では、町会議員で町体育協会理事長の川崎智や、県立善通寺第一高等学校の穐山正雄教諭が、大阪 YMCA で競技の講習を受けていた。とりわけ、穐山教諭は、昭和26年から母校バドミントン部の部長に就任し指導にも当たっており、予定さ

れる第８回四国国体に向けて、高校女子チームの強化を図っていたところでもあった。

このように、誰でも簡単に始められるスポーツとして、市・町単位でもバドミントン熱は高まり、アッという間に県内くまなく広がっていった。



第８回　四国国体会場風景

手軽に楽しめる　高松の愛好者数百名

バドミントンは昨年10月高松市内高等学校が学校スポーツとしてとりあげたがさらに２月から四国民事部ヘイガー氏が高松市体育館で講習会を開いてから市内にはバドミントン熱が急速に普及している、羽子板遊戯とテニスとの合の子のような運動で女子にも適し、ラケツトとシヤトル（羽のついたボール）さえあれば室内でも裏庭でも少しの空地さえあれば縄をはる程度で簡単に楽しめるのが長所、市内では一般人で組織した高松バドミントンクラブもさきに誕生、会員40名を数え、さらに一般愛好者は数百名に達し春の風を切つてバドミントンに躍動する若人の姿は次第に増加している

（昭和25年４月16日　四国新聞掲載）

第２章

香川県バドミントン協会の歩み

1　設立当時の県協会
2　高まる西讃地域のバドミントン熱
3　競技力向上対策に目覚ましい進歩
4　お家芸復活に向けて
5　地元団体開催へ意欲

第２章　香川県バドミントン協会の歩み

第１節　設立当時の県協会

●バドミントンを楽しもう

ヘイガー軍曹の指導の下、２人から始まった香川のバドミントンは、練習会を重ねるごとに人数が増えていき、ルールを覚えてゲームを楽しむまでに、それほどの時間はかからなかった。

昭和24年秋、県からの要請もあって、高松高等学校の体育教諭佐藤実一が、文部省の講習を受けたことから、昭和25年４月、高等学校の体育科目になるとともに、香川県バドミントン協会が設立するまでに至った。そのころ、善通寺市でも、町議会議員でもあり体育協会理事長である川崎智や善通寺第一高等学校の穐山正雄が、大阪YMCAでバドミントンの講習を受けていた。

香川県バドミントン協会の初代会長には、高松市の助役を務めていた山口武男が就任した。山口は、大川中学（現・三本松高校）、志度商業（現・志度高校）の校長を歴任したあと、昭和22年に香川県議会の議長を務めたこともあった。「彼ならば、学校教育に理解があるだろう」ということで選任されたのである。

副会長には、高等学校体育連盟の会長でもあり、高松高等学校の校長であった赤羽廣志が、理事長には文部省の講習会を受け香川県バドミントンの先達の役割を果たした佐藤実一が選任された。

設立当時の協会の事業として主なものは、次のようであった。

①会員の登録
②審判員の養成
③県内大会の開催
④全国大会出場選手の選考と申し込み手続き
⑤全国大会の誘致
⑥バドミントン競技の普及
⑦バドミントン技術の指導　等

協会設立直後には、神戸 YMCA へ視察団が派遣された。これま

で自分たちがゲームを楽しむので精一杯だった協会員たちは、一流の選手たちの練習や試合を見学することによって、バドミントン競技に対する視野を広くするとともに、自分たちの励みとしていったのである。

その後の県協会は、協会関係の諸事業や各種大会等の主管、主催団体として運営していった。当初の大きな大会は、各種全国大会の県予選大会等を除いては、香川県教育委員会・香川県体育協会・各市町の教育委員会等が主催し、本協会は主管者として、その運営に当たり競技の普及に努めた。

●初めての全国大会を催して

香川県で行われた初めての全国レベルの大会は、昭和26年の第1回西日本バドミントン選手権大会であった。この大会は、従来の関西バドミントン選手権大会を改称したもので、近畿・中国・四国・九州の、各地区のバドミントン協会が共催する大会だった。

開催地が高松市に決定した理由としては、高松市立体育館を始め近隣に高松高等学校、高松工芸高等学校、明善高等学校等の高等学校の体育館があったことがあげられる。また、それに伴う旅館等の施設面でも便利だった。そのほか、気候風土に恵まれていた香川県は、栗林公園や屋島などの観光地も多く、訪れる選手たちの人気も高かった。このため、以後全国レベルの大会が香川で行われることが多くなる。

前年から高まりつつあった国体誘致運動は、高松市を中心にして次第に本格的になってきていた。昭和26年3月、中央からの国体開催地視察の結果、四国を第1候補にすべきであるといった視察報告が伝えられると、四国は一丸となって受け入れ態勢の充実を図ることになった。

昭和26年6月には、第8回国体を4県共催で四国において開催することが内定した。7月には、国体会場決定のトップをきって、バドミントン競技が善通寺小・中学校を会場にすることが内定した。これは、当時バドミントンの協会が活発に活動していたのは、四国

内では香川県をおいて他になかったことと、視察団の調べで、香川県下には比較的屋内の体育施設が多いという結果が、報告されていたことによるらしい。

この年の秋、高松市体育館では第1回香川県下中学校バドミントン選手権大会が開かれている。団体の部優勝は、男女ともに山内中学校（現・綾歌郡国分寺町）だった。

●バドミントン競技は善通寺で

なかでもバドミントンが善通寺に正式決定したのは、町をあげて国体のバドミントン競技誘致に力を入れていたのが大きかった。とりわけ、昭和27年5月の全日本バドミントン選手権大会で、善通寺第一高等学校の柏野美栄子・矢野治子が優勝したのをはじめ、善通寺勢の活躍は目覚ましかった。

その後、善通寺町体育館は、善通寺中学校内に建設された。これは、昭和27年8月に開催した、第3回高松宮同妃賜杯全国高校バドミントン選手権大会に間に合わせるように、昼夜兼行で建築したもの。立派な体育館が、あまりにも早く完成したので、日本バドミントン協会から来ていた、現地視察員を驚かせたというエピソードも残っている。

国体バドミントン競技で使用した体育館は、以下の通り。

善通寺町体育館（1,013㎡）	収容人員2,000人
善通寺中央小学校講堂（834㎡）	800人
善通寺東部小学校講堂（381㎡）	250人
（練習会場に、尽誠学園講堂）	

協会では、国体に向けて選手はもちろん、審判員や会場係・記録員などの役員を養成するよう努めた。

審判員においては、神田 YMCA に1名を派遣し、3日間審判講習を受けた後に帰県し、伝達講習会を実施した。昭和27年になると、日本バドミントン協会の副会長と理事長を講師として招き、善通寺中央小学校講堂で審判講習会を行った。

大会運営については、昭和27年8月に行われた第3回高松宮同妃



賜杯全国高校バドミントン選手権大会開催を、国体のリハーサル大会として実施することで、実績を重ねていった。

この大会は、全てが翌年行われる国体を想定して進められた。８月７日の開会式は、善通寺中学校体育館で行われた。参加選手は、総本山善通寺五重塔前に集合し、午後６時体育館に入場開始。開会宣言、国歌斉唱に続いて優勝杯の返還が行われた。その後、大会会長である、日本バドミントン協会会長山田文雄の挨拶があり、来賓祝辞、高松高校主将の三好孝太郎選手の力強い選手宣誓と進んだ。最後に、審判長を務める日本バドミントン協会副会長広田兼敏の審判注意があり、滞りなく開会式を終えることができた。翌８日には、午前８時から、各会場に分かれて試合が開始されたのである。

試合結果は、国体地元開催に向けて励んできた成果が表れ、善通寺一高は女子団体の部で準優勝を勝ちとった。

このように、選手強化は順調に進んでいた。とはいうものの、強化方法は、一般・高校生が合同で練習を行うくらいで、昨今のように県外に遠征したり合宿を行ったりというほどのことはなかった。それでも、昭和28年３月に入ると、善通寺町体育館で１週間ほど選手の強化練習を実施している。


第８回国体開始式における選手宣誓

第８回国民体育大会は、昭和28年10月22日、秋晴れに恵まれた屋島陸上競技場において、副開会式が挙行された。高松宮をお迎えし、３万の観衆と5,700人の選手・役員が見守る中で、バドミントン競技の糸井照夫（一般

男子・香川大学）が選手宣誓を行った。

「選手代表として殿下に宣誓申し上げる大任に選ばれて、全く光栄に感激しています。宣誓文は奉書に墨書された短い文章ですが、よく落ち着いて、正しい語調で大役を果たそうと思っております。宣誓の通りわれわれ選手は正々堂々スポーツマンシップに則って競技をしたいと存じます」。選手代表として、宣誓を任せられた糸井選手の感激の弁である。

その後、県下の各開催地でも、種目ごとに入場式や開始式が行われ、引き続いて競技が開始された。バドミントン競技の結果は次の通り。

高校男子	2回戦	香　川2－1滋	賀
	3回戦	神奈川2－0香	川
高校女子	準決勝	香　川2－0青	森
	優勝戦	宮　城2－0香	川
一般男子	2回戦	香　川3－0長	野
	3回戦	岐　阜2－0香	川
一般女子	2回戦	香　川3－0三	重
	3回戦	福　島2－0香	川

全国から9,000余名の選手・役員を迎え、県下23会場において繰り広げられた国体は、95万県民の絶大なるバックアップと声援をもって、成功裡に終わった。

香川県バドミントン協会においても、国体を目標に総力を結集して組織の拡大や強化に努めてきた結果、大会の運営力は大きな飛躍を遂げた。選手団の活躍については、高校女子が地元の応援を受けて、決勝進出を果たしたほか、高校男子・一



地元応援席



優勝チーム表彰

般男子・一般女子ともに3回戦まで勝ち進むことができたことは、賞賛に値する。

香川県に国体を迎えたことで、多くの人々にバドミントン競技を普及することができたのはいうまでもなく、バドミントンとともに全国各地の人たちに、弘法大師を育んだ善通寺を知ってもらうことができた。

また、地元での優勝こそ逃したが、健闘した善通寺一高は、四国国体以降もさらに選手の強化に努め、力をつけていった。これが、やがて訪れる「バドミントン王国香川」の時代への、大きな足掛かりになったといえよう。

●国体を終えてからのバドミントン競技

国体を記念して始まった行事に、香川県民体育祭がある。これは、95万県民の代表が相集い、「健康で文化的な生活を樹立して生産に励み、お互いの友好親善の情を深めることにより、明朗にして楽しい郷土香川建設に寄与しよう」という趣旨のもと、体育大会・体操祭を行うものである。

主催は、県教委・県体協・県学体・高松市、主管は香川陸上競技協会他9協会。協賛に連合青年会、婦人団体、労働基準局、人事院地方事務局、町村5市議長会、地教委その他多くの団体・学校など、全県を網羅する陣容であった。

この「体育大会の部」の中に、バドミントン・ソフトボール・軟式庭球・山岳が含まれるオープン競技があった。残念ながら、昭和37年で終わってしまったが、競技が行われている間、各所に和やかな情景が見られた。この大会の収穫としては、選手の出場母体を小学校区単位にしていたことから、以後バドミントンのグループは、小学校区を中心として急速な広がりをみせていった。

県協会がバドミントン競技の普及に努めてきた成果が表れるように、昭和29年８月、金沢で行われた全国高校選手権大会では、坂出高女子が優勝を遂げるなど、香川はいちはやく全国のトップクラスに入る実力をつけていったのである。



第１回県民体育祭開会式

同年、暮れも押し詰まってきた12月12日。高松高校体育館で、第１回香川県実業団バドミントン選手権大会が行われた。これは、香川県教委・県体協が主催となった１ダブルス、２シングルスの男女団体戦であった。参加チームは、男子が、日本色材・高松市役所Ａ・高松市役所Ｂ・簡易保険局Ａ・簡易保険局Ｂ・国税局Ａ・国税局Ｂと賑わいをみせたが、女子の参加は国税局１チームに過ぎなかった。ちなみに、男子優勝チームは簡易保険局Ａ、準優勝が日本色材であった。

年が明けた昭和30年１月４日から、善通寺市で第５回西日本バドミントン選手権大会（少年女子単・複優勝、一般女子単・複優勝）が行われ、５月になると第８回全日本バドミントン選手権大会が高松市で開催された。国体を境にして、県協会の競技誘致にも拍車がかかったように、香川県内で次々と全国レベルの大会が開かれていった。

一方、協会は県内の競技会にも力を入れていく。この年の11月には、第１回香川県実業団総合体育大会が行われた。これは、香川県下の実業団を対象に、競技種目ごとに会場を分けて開催した大会であった。職域におけるスポーツの振興と、競技水準の向上を目的としたもの。スポーツに親しむ勤労者の身近な目標として、多くの人々から好評で、毎年実施されることになった。この年行われた競

技種目は、軟式野球・柔道・剣道・卓球・ソフトボール・軟式庭球・バドミントンであった。

バドミントンの部に参加した実業団は、以下の通り。

〈男子〉

高松電報局、神島化学坂出工場、◎善通寺簡易保険局、高松繊維組合、○食糧企業花園南部、高松市役所、高松管区監察局、高松警察署、香川労働基準局、香川電気通信部、高松国税局

〈女子〉

○高松電話局、◎香川労働基準局、高松国税局

（◎は優勝、○は準優勝）

昭和31年１月に開催された、第６回西日本バドミントン選手権大会（大分）において、一般女子単・複、壮年男子複、混合複において、いずれも優勝に輝いた。

同年５月に行われた第９回全日本バドミントン選手権大会要領によると、参加制限があった。これは、昭和30年12月末の会員登録数により定められたもので、香川県は、東京都の30名に始まる区分けのうちの13番目という高い評価を受け、８名が参加資格を得ていた。（ただし、前年度ランキングプレーヤーは推薦とし、割り当て人数



昭31．第６回西日本大会（大分）香川県選手団

より除外する)。

この年８月に仙台市で開かれた全国高等学校大会では、善通寺一高チームが、女子団体において初優勝した。続いて、同校は９月の第11回国民体育大会秋季大会（兵庫県）でも、国体初優勝を飾り、バドミントン王国香川の名を全国にアピールした。

県内では第１回官公署バドミントン大会が開催され、実業団チームにもバドミントン競技に対する活気があふれてきた。

昭和31年度の香川県バドミントン協会関係書類によると、この年の協会登録者数はちょうど100名。そのうち女性が30名となっている。

ちょうどこの頃、県協会の佐藤実一が、香川県体育協会の理事に選出されたことからも、県スポーツ界においてバドミントンの地位が高く評価されてきたことを物語っているといえよう。

戦後の混乱期に始まった香川のバドミントンは、国体を迎えたことによって大きな飛躍を遂げた。当時を振り返ると、選手たちの

【香川県バドミントン協会役員】（昭和31年度）

会　長	山口　武男	理　事	松本憲太郎
副会長	辻村　猛男	〃	岩本　三夫
〃	赤羽　廣志	〃	山地　茂雄
理事長	佐藤　実一	〃	大城戸淳二
常任理事	川崎　智	〃	橋本　泰作
〃	北野　友美	〃	吉野　文夫
〃	穐山　正雄	〃	渡辺　俊彦
〃	杉山　富雄		
〃	池上　任	監　事	堤　孝
〃	横山　習	〃	谷本　庄一
〃	細川　正茂		
〃	河野　誠士		
〃	東条　博		

華々しい活躍の跡をたどることができるが、成果を実らせたのは輝かしい成績だけでなく、県協会もまた、着実な土台を築きあげていったのである。

●香川県バドミントン協会の活動

本協会が年次計画事業として主催し、主管する大会として実施したのは、昭和36年の第4回県下総合バドミントン選手権大会からの、県下の各種大会においてである。

ちなみに、それまでに香川県体育協会が主催し、香川県バドミントン協会が主管して行われた各種大会には次のようなものがあった。

昭和30年　第1回香川県実業団総合体育大会
昭和31年　第1回香川県官公署バドミントン大会
昭和32年　第1回香川県総合バドミントン選手権大会
昭和34年　第1回香川県成壮年バドミントン選手権大会

なお、香川県総合バドミントン選手権大会は、昭和36年の開催から香川県バドミントン協会が主催、四国新聞社の後援となり、現在も引き継がれて実施されている。香川県成壮年バドミントン選手権大会も、同様に県協会主催、四国新聞社の後援で行われたが、昭和43年の第11回大会を最後に廃止された。

昭和31年度の、香川県バドミントン協会が主催し、主管した大会行事は、次の通りであった。

【昭和31年度行事予定】

順	月	日	行　事　名	会　場	備　考
1	4	8	第９回全日本バドミントン選手権大会県予選	高　松	5/3～5/6於東京
2	4	15	昭和31年度審判講習会並公認審判審査会	高　松	
3	4	22	仝	坂　出	
4	5	13	県下総合体育大会バドミントン競技会	高　松	
5	6	24	全国高校バドミントン選手権大会県予選	丸　亀	8/1～8/5於仙台市
6	7	22	第２回県下都市対抗バドミントン選手権大会	坂　出	
7	9	2	第11回国体バドミントン香川県予選（一般男女）	高　松	10/28～11/1於神戸
8	9	9	仝（高校男女）	善通寺	
9	9	23	第11回国体地区予選並四国四県バドミントン選手権大会	（高知市）	
10	10	21	県下中学校バドミントン秋季選手権大会（団体戦）	高　松	
11	11	18	第７回西日本バドミントン選手権大会県予選	高　松	１月上旬岡山県下
12	11	25	県下高校バドミントン選手権大会	高　松	
13	12	9	県下実業団バドミントン選手権大会	高　松	
14	1	20	県下総合バドミントン選手権大会	高　松	
15	1	27	県下高校新人バドミントン選手権大会	善通寺	

第２節　高まる西讃地域のバドミントン熱

●新会長の誕生

香川県のバドミントンの夜明けともいう時代に会長に就任し、国体を始めとする大きな全国大会をこなしてきた初代会長、山口武男から、副会長を務めていた辻村猛男にバトンタッチされたのは、昭和32年４月のことだった。

当時の辻村は、善通寺市選出の県議会議員。山口会長が県議だった当時から親しかったため、ある時辻村が、「善通寺市発展のために、何か特色のあるものを育てたい」と、もらした。すると、「善通寺市はバドミントンが強い。会長になって、育ててみてはどうだろう」と、山口から勧められたのである。辻村の選挙参謀格の善通寺市議川崎智が、県バドミントン協会の常任理事を務めていることもあり、辻村に会長就任を強く要請し、西讃地域から会長が誕生したのである。



昭32．第７回西日本大会（岡山）各種目優勝者

また昭和32年８月、香川県バドミントン協会は、岡山県との友好を深めるとともに、競技資質の向上をめざそうと、国体候補選手を含めた、各種目選手による対抗戦を行うことを決めた。これは、両県が交互に会場を移すことで、その後毎年実施されることになる。結果は、壮年が４－１で勝利を収めた以外は、成年・青年・女子・混合とも、いずれも惜敗した。しかし、ちょうどこの年は、香川・岡山を結ぶ瀬戸大橋架橋の

計画書が提出されるという年でもあり、両県の交流にとって意義深い大会となった。

同じく32年11月21日には、第７回全日本大学バドミントン選手権兼、第８回全日本学生バドミントン選手権大会を高松市体育館で開催した。

一方、実業団に関してもバドミントンの普及は進み、昭和32年３月９日、10日に高松市で行われた、第６回全日本実業団バドミントン選手権大会でも入賞チームこそなかったが、多くの出場者を出して健闘した。当時の出場メンバーは次の通り。

【男子団体】

善通寺市役所◇大北良孝、谷畑　勝、林　保博、北岡一男、芝　勉
香川義昭

香川食糧㈱◇浅田光佳、藤井　禎、林　　勲、長島美弘

中央パン㈱◇横山幹雄、平尾正昭、道上　茂、吉野文夫、道上定夫
納田　優、大川　明

高松地方簡易保険局◇山地茂樹、細川静雄、内田正昭、大前義和、
小宮誠次

高松専門店協会◇真鍋金次郎、小島只芳、中北政夫、田中武夫、
東条　博

高松市役所◇杉山富雄、谷本庄一、辻村栄一、遠藤　孝、中西一夫
池上　任

香川県庁◇石岡義雄、久米千秋、土屋修一、白井　清

香川県教職員組合◇細川正茂、穐山正雄、横山　習、河野誠士、
笠井和夫

【女子団体】

善通寺市役所◇吉井トヨ子、柴和美枝子

また、県内でもバドミントン熱は高まる一方で、６月には香川県教育委員会・香川県体育協会・高松市教育委員会主催、香川県バドミントン協会主管の第１回香川県総合バドミントン選手権大会が始



昭32．3月　第6回全日本実業団大会（高松）競技役員

まった。

男子単優勝　渡辺俊彦
（香川大学）
2位　若藤　勝
（香川大学）
男子複優勝
渡辺俊彦・若藤　勝
（香川大学）
2位
中村正昭・海面　明
（高松商業）

県内外での選手たちの活躍に、目覚ましいものが現われてきた昭和30年代だったが、その陰には選手たちの見えない努力と彼らを取り囲む人々の多くの苦労が隠されていた。

国体後の選手強化は、国体の成果と反省に立って行われた。とりわけ香川県は、スポーツ部を抱える大企業に乏しいため、社会人選手の確保が難しい。このため、国体においては高校生の活躍に依存しなければならない状況にあった。

小学校をはじめとして、中学・高校の運動部の選手育成は、いつの時代も変わらない。顧問教師の熱意によるところが大きい。そういう意味では、バドミントンが、いつも全国的に高い競技成績を収めているのは、よい指導者に恵まれており、地元が力を入れて後援しており、そして各団体が積極的に強化対策に取り組んでいるからであったといえよう。

たとえば、当時善通寺一高のバドミントン部長を務めていた穐山正雄の手記にも、県協会のことが次のように書かれている。

「県御当局ならびに県協会の強化策は年々成果を示しつつあるが、この中にあって31年度における高校女子は、善通寺一高が全国制覇を果たし、同男子は坂出高が第4位に入賞し、また神戸の第11回国民体育大会にも高校女子初優勝という大きな収穫を収めることがで

きた」。

善通寺一高は、昭和31年を含めて全国高校選手権で35年までに、連続して５回優勝している。国民体育大会でも、昭和31年から34年までに連続４回、35年には準優勝という全国でもまれな好成績を残し、黄金時代を築いている。とりわけ、昭和34年のインターハイでは、坂出高校と優勝を争うほど県勢のレベルが高かった。



昭35．第11回全国高校大会　女子団体優勝（５連勝）の善一高校

【高校総体（善通寺一高）５年連続優勝の軌跡】

昭和31年	第７回	宮城県	横井キヌエ、井上桂子、山下衣子、大西悦子 田島外茂子、山下久子
昭和32年	第８回	島根県	田島外茂子、宮川ツヤ子、野間アヤ子、山口美穂子、篠原節子、河端玲子
昭和33年	第９回	新潟県	山口美穂子、福本和子、有木とみ子、蔵本文子、松永和子、三原弘美、横井文子
昭和34年	第10回	福島県	蔵本文子、有木とみ子、福本和子、三原弘美 横井文子、林信子、横山桂子
昭和35年	第11回	福岡県	横井文子、林信子、西山てるみ、土井三枝子 横田洋子、森久子

この活躍に刺激されたように、一般女子も、国体で昭和32年、33年と連続優勝をしている。その後、長い間にわたって一般・高校男女ともに、優勝あるいはそれに準じる成績を収めた。

香川県バドミントン協会は、県や県体協の協力を得て、合宿や合同練習会を開催して選手強化に努めてきた。この強化策の成果が現れてきたのが、昭和31年頃であった。翌32年には、評議委員会で次のような選手強化策が決められた。これは、第12回国体に出場する

選手を対象にしたものである。

◆バドミントン競技

【選手強化策一覧（昭和32年）】

	期　間	会　場	指　導　者	対　象　者
男　子	8／11～17	高松商業高	佐藤・渡辺・若藤・河内	国体候補
女　子	8／6～12	善通寺一高	穐山・渡辺	善一、国体候補

この結果、第12回国体バドミントン競技の女子は、一般・高校ともに優勝を収めた。小県の香川としては賞賛に値する天皇杯11位、皇后杯9位の好成績にバドミントン競技も貢献することができたのである。

翌年からも、引き続き県協会では選手強化に積極的に取り組み、強化計画による合宿や巡回指導、講習会を行ってきた。また一方では、選手強化策として、国体で整備された県内の体育施設を活用して、毎年のように全国大会を誘致していった。

【全国的競技大会の誘致状況】

昭和30年1月	第5回西日本バドミントン選手権大会	善通寺市
昭和30年4月	第8回全日本バドミントン選手権大会	高松市立体育館
昭和32年3月	第6回全日本実業団バドミントン選手権大会	高松市立体育館
昭和34年8月	第9回全日本実業団バドミントン選手権大会兼第2回全日本社会人大会	善通寺市

◆スポーツ巡回指導講習会一覧（昭和32年度）

期　日　　8月中　毎週（水・土）

場　所　　四番丁小学校体育館

指導者　　香川県バドミントン協会

　　笠井　和夫

　　河野　誠士

対象者　　中学生約60名

第２回香川県総合バドミントン選手権大会とともに、第１回香川県成壮年バドミントン選手権大会が開催されたのが、昭和34年２月のことである。栄えある第１回の優勝者は、男子シングルスで東条博（四番丁クラブ）、男子ダブルスで細川正茂（内海）・吉野文夫（四番丁クラブ）となっている。

この年の第14回東京国体から、教員男子という種別が新しく設けられた。

昭和35年度に入ると、香川県バドミントン協会は選手強化のための専門委員会を作り、委員及び組織を発表した。

１．選手強化委員

顧　問　　辻村猛男、佐藤実一、久保貞一

委員長　　穐山正雄

副委員長　真鍋金次郎

◇業務分担表……（男）、（女）は重点指向を示す。



昭34．全日本実業団大会高松専門店チーム

【選手強化委員業務分担表（昭和35年度）】

担当区分	総監督	監　督	ヘッドコーチ	コーチ及び技術指導員	
東　讃地　区	穐山正雄	真鍋金次郎（男）	笠井　和夫	コーチ	東条　博、小島只芳、田中武夫
				技術指導員	平尾正昭、長島美弘、林　勲
西　讃地　区		穐山　正雄（女）	穐山　正雄	コーチ	川崎　智、北野友美、横山　習
				技術指導員	善一高O.G.
小豆地区		細川　正茂	細川　正茂	コーチ	細川正茂
中学校		河野　誠士	河野　誠士	コーチ	細川正茂、大佛

2．組織（推進機関）表……選手強化専門委員は、コーチ以上を以て編成する。

香川県スポーツ活動促進委員会
|
香川バドミントン――選手強化委員長――顧　問
理事会　　（同副委員長）
|
選手強化
専門委員会
|
地区別担当監督又は
ヘッドコーチ
／|＼
男　女　中学校

3．事務局……高松市丸亀町２丁目　　まなべ洋装店内
（香川県バドミントン協会）
香川県バドミントン協会選手強化専門委員会

このときの強化練習計画では、中・高等学校の中から、優秀な資質を持った生徒を抜擢し、これを強化育成して、インターハイや国体等において活躍できる選手を生むことを目的とした。

練習日程を第１期、第２期、第３期と組み、岡山県勢と親善試合を行いながら、強化合宿に取り組む計画になっている。そのときの指導員においては、強化専門員があたることになっているが、できるだけ、そのおりに大学で活躍している選手を招聘して指導を行うように努める。

本県ではトレーニングの導入と普及については、昭和36年から始めているが、これらはオリンピックの影響もあったが、選手強化にはトレーニング法が欠かすことができないものであることを理解していたからであった。

トレーニングの導入と、普及はまず手引書の作成に始まった。香川県バドミントン協会から委員を選び、各競技団体とともに、東京教育大学の金原教授の指導を受けながら、昭和37年４月にスポーツトレーニングの手引書を完成させた。この手引書は、正しい運動の練習や指導のための基本的な原則を明らかにし、それをどのように適用していくのかを示したものであった。

香川県体育協会では、引き続いて冬期のトレーニング計画の手引書中学篇・高校篇および、年間を通した中学校・高等学校種目別練習計画の手引書解説講習会・巡回指導を行った。

東京オリンピックの後、スポーツ選手全般における今後の指導体制の確立の方向を、公認コーチやトレーナーの大量養成及び組織化をはかることとした。これにより、香川県バドミントン協会をはじめとする、各競技団体に所属するコーチや学校体育教師、地域クラブ指導者、地方自治体の体育行政関係者など各分野の中堅的なス

香川県学校体育会バドミントン部専門部長

河野　誠士

部員や部のある学校は大へん多くなってきていると思うが、マークされる学校は必ず、指導者のいる学校である。即ちバドミントンの出来る先生が監督指導している学校の部で一応強いということが中学校のバドミントン界ではいい得ることである。（他の部にも共通していることだが）ところが、県下中でバドミントンの出来る先生が誠に少なく、５人と数えられないことは淋しいきわみであって、早く指導者養成の問題に努力せねばならぬと考えている。他府県と比較して非常に見劣がしているわけである。（全国的な大会に出場して特に印象づけられた。）

また、本年度の新人大会（昭和37年11月23日於四小体育館）で男女とも団体戦で優勝した勝賀中学の例をあげると、過去３ヶ年で立派に指導の成果が実ったことを証明している。つまり、熱意のある優秀な指導者がつけば、新進学校でも“老舗”学校に勝ることになるのであって、ここに勝負の世界のきびしさを物語っており、スポーツの醍醐味も見出される次第である。監督と部員の涙ぐましい一致団結の実がそこにひそんでいることを物語っているからである。

（「学体」15号より）

ポーツ指導者を対象とする、競技力向上指導者講習会を中央及び地方において順次開催していくことになったのである。

専門的なスポーツトレーナーを養成することで、これからの選手たちの指導を行うとともに、現在活躍している成壮年層の競技人口を拡充することにも力を注いだ。香川県バドミントン協会では、昭和34年に香川県成壮年バドミントン選手権大会を開催し、広く県民のスポーツとして取り組む姿勢をみせた。

昭和36年5月5日から3日間、高松市四番丁小学校において、第1回香川県高校総合体育大会が行われた。主催は香川県教育委員会、香川県高等学校体育連盟。成績は次の通り。

	優勝	準優勝
【男子】		
団体	高松商業	高松高校
単	真鍋　浩（高商）	秋田泰幸（高高）
複	真鍋　浩（高商）	鈴木　博（高商）
	猪原清道（〃）	柴田正昭（〃）
【女子】		
団体	善一高校	坂出高校
単	森　久子（善一）	植村明子（坂高）
複	森　久子（善一）	横田洋子（善一）
	宮武範子（〃）	土井三枝子（〃）

同年8月には青森県弘前市で、第12回高松宮同妃杯争奪全国高等学校バドミントン選手権大会が行われ、総体で活躍した選手たちが熱戦を展開した。女子団体では、善通寺一高がベスト8に、女子ダブルスでは、土井三枝子・横田洋子（善通寺一高）が4位に、森久子・宮武範子組（善通寺一高）がベスト8に進んだ。

また、社会人選手に関しては、日本におけるバドミントン競技の育成と発展を図り、併せて実業団ならびに社会人の体位の向上と親睦融和を図ろうと、昭和36年に日本実業団連盟が創立した。この日本実業団連盟の理事として、四国からは池上任（高松市役所）が選

任された。これを機に、38年２月24日には香川県実業団連盟を設立。（４月１日・日本実業団連盟に加盟）。

設立時の加盟チームは、（男子）高松市役所、高松地方簡易保険局、国鉄四国支社多度津工機部、（女子）高松琴平電鉄であった。さっそく、同38年２月24日には高松市体育館で、第１回四国実業団大会が開催され、女子の部では高松琴平電鉄Ａが団体優勝を、高松琴平電鉄Ｂが準優勝を飾った。一方男子の部では、高松市役所が団体３位に入る活躍をみせた。



昭37．第12回全日本実業団大会　琴電チーム

このように、香川で育った選手たちが全国的に活躍していることから、これらの選手を集めて交流試合を開こうと、昭和38年１月３日第１回郷土出身学生対香川選抜定期戦を開催した。

この定期戦は、郷土出身の関東男子大学生によって立案されたもの。香川県バドミントン協会は、高度技術を導入して県下選手の水準を高め、斯界の愛好者を満喫させ、一般大衆に広く普及するために開催したのである。

全香川選抜軍の編成については、まずは国体選手を、次いで高校選手には昭和38年度を目標とし、進学者を除外した者を選抜した。また、大学生軍のダブルスの組み方においては、中学・高校時のペアとし、同じ大学の者を組ませなかった。

ちなみに結果は、５ダブルス10シングルスのうち、香川県選抜軍が３シングルスを取っただけで、郷土出身の大学生軍の大勝に終わった。このように、香川出身の選手たちは全国に散らばり、各地で活躍し、バドミントン王国・香川の名声を高めていったのである。

そんな中、四国新聞社が教育・科学・産業・芸術・体育・社会事業などを通じて顕著な業績をあげ、また活動を行い、香川県の文化振興に貢献した個人または団体に贈る賞として、昭和35年に設定し



昭37．第17回国体（倉敷）香川県役員選手

た四国新聞文化賞の第１回受賞者（昭和36年１月１日発表。１個人、２団体)に、善通寺第一高等学校バドミントン部が選ばれた。

一方、昭和38年には、「本県スポーツの振興、発展に尽くした者に与えられる四国新聞社の表彰制度」四国新聞スポーツ賞（昭和36年制定）の、第２回受賞者に最優秀賞として横井文子、森久子、福本和子が選ばれた。前年の第１回には、該当受賞者がなかったことから、彼女たち３人が初めての受賞者となっている。

これは、その年間に全国大会や国民体育大会、あるいは全国高校総合体育大会などで、もっとも顕著な成績を収めたチーム、個人ならびに本県のスポーツ振興に寄与した団体または個人を表彰するもの。３人は、昭和37年の第17回国民体育大会一般女子の部で、優勝したのが高く評価されたものと思われる。



昭38．第18回国体（山口）香川県選手団

バドミントンが県や善通寺市の看板スポーツとなったことで、昭和38年３月をもって、辻村猛男は会長を辞任した。後任には、県議会議員の鎌田道海が選ばれた。鎌田道海は、秤錘会社その他の事業を経営し、高松商工会議所副会頭を長年つとめており、スポーツにも関心が深く、当時高松ソフトボール協会会長でもあった。

【香川県バドミントン協会役員（昭和37年）】

役　名	業務区分	氏　名	役　名	業務区分	氏　名
会　長		辻村　猛男	常任理事	企　画	東条　博
副会長		佐藤　実一	〃	〃	小島　只芳
〃		久保　貞一	理　事	上村　嘉範	
理事長		穐山　正雄	〃		前川　正男
副理事長		真鍋金次郎	〃		平
常任理事	総　務	川崎　智	〃		長島　美弘
〃	〃	北野　友美	〃		林　勲
〃	指　導	杉山　富雄	〃		藤井　禎
〃	〃	横山　習	〃		大仏(紫中)
〃	〃	河野　誠士	〃	高高部長	多田　道夫
〃	〃	細川　正茂	〃	一高部長	鎌田　紀夫
〃	〃	田中　武夫	〃	高商顧問	植田正三郎
〃	〃	吉野　文夫	〃	香川高部長	広瀬　和孝
〃	〃	新名　教男	〃	女子商部長	岡内　良寿
〃	〃	土井　脇隆	〃		森田　桂示
〃	会　計	久保　義之	〃		大島　敏男
〃	企　画	中北　政夫			
〃	〃	笠井　和夫	監　事		山地　茂樹
〃	〃	池上　任	〃		谷本　庄一

【昭和37年度決算報告書】　　自　昭和37年２月１日
至　昭和38年１月31日
（昭和38年１月20日現在）

収入の部		支出の部	
前年度繰越金	8,771	本部負担金	9,000
登録料	23,400	本部登録料	8,250
県補助金	40,610	県体協納入金	2,610
寄付金	10,900	選手強化補助	73,445
海外派遣積立金	2,190	旅費	1,000
参加料	9,800	通信費	1,440
シャトル手数料	21,540	雑費	6
雑収入	300	次年度繰越金	14,846
合計	117,511		117,511

鎌田会長時代も、香川のバドミントン王国は続き、国体の一般女子の部では、37年、39年、42年に優勝、全日本社会人選手権の女子ダブルスで36年、38年に優勝・全日本実業団選手権で琴平電鉄が39年から４年連続優勝といった輝かしい記録を打ちたてていた。

昭和38年４月には、ユーバー杯大会（女子世界選手権）に出場のため、アメリカへ遠征したインドネシア女子バドミントンチーム７名の一行が、帰途に来日し国民体育館で日本選抜軍と親善試合を行った。ユーバー杯団体３位の実力を持つインドネシアチームではあったが、長旅の疲れか、シングルス３・ダブルス２のいずれのゲームも日本選抜軍に苦杯。この試合に、横井文子と森久子（いずれも琴平電鉄）が出場し、みごとな活躍をしている。

これにより、日本のバドミントン熱は益々高まっていった。

【昭和38年度香川県バドミントン協会行事予定表】

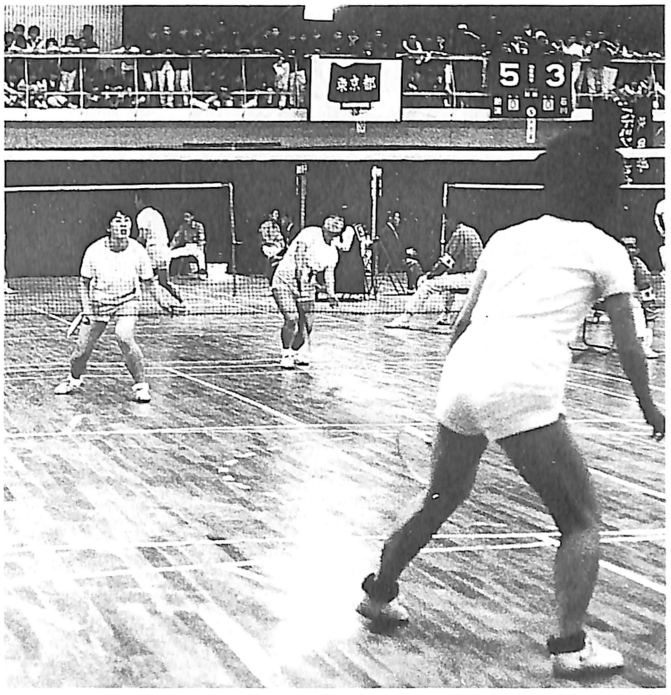
月・日	行　事　予　定	場　所	備　考
4／7	岡山対抗試合	高松市	（来県）
5／3～5	（全日本社会人選手権大会）	山口県下関市	
5月上旬	県ントン競技会	高松市	
	春季香川県高校選手権大会	善通寺市	
5月下旬	（大学中・四国選手権大会）		
6／5～9	（全日本実業団選手権大会）	新潟県三条市	
6／22・23	全国高校選手権大会県予選　団体6.22.　個人6.23.	高松市	
7／14	第５回県下都市対抗選手権大会	坂出市	
	巡回指導講習期間		
	公認審判員講習並びに審査会	高松市	
7／20・21	（第11回四国高校選手権大会）		
7／23～29	国体選手強化練成期間		
8／3～7	（第14回全国高校選手権大会）	山形県鶴岡市	
8／1～10	早起き練成会	各地区	市体育館
8／9・10	県下中学校選手権大会　個人・団体	高松市	
8／25	第18回国体県予選　一般男女・高校男女	高松市	
8／26～30	国体選手強化練成期間	男・高松、女・善通寺	
9／1	（第18回国体四国地区予選四国四県バドミントン大会）	愛媛県松山市	
10／27～31	（第18国体バドミントン競技会）	山口県山口市	
11月上旬	県民体育祭バドミントン競技会		
11／17	第13回西日本バドミントン選手権大会予選	高松市	
	秋季香川県高校選手権大会		
11／23	県下中学校新人大会	高松市	
12／24	郷土出身大学生対全香川選抜軍第２回定期	高松市	
1／3～5	（西日本バドミントン選手権大会）		
1／19	香川県高校選手権大会	高松市	
1／26	第７回県下総合選手権大会	高松市	
	昭和39年度定期総会	高松市	
2／23	第２回四国実業団バドミントン大会	高松市	

第３節　競技力向上対策に目覚ましい進歩

●香川県体育協会の設立

これまでの県代表選手においては、昭和30年代半ばまでは香川県独自の選手強化対策がなされてきた。しかし、その後から昭和40年度までの期間は、オリンピック開催にかけての日本体育協会の影響を強く受けた。そして、昭和46年度までの期間は、これまでと違って競技力向上事業全体を通して最も充実した時期に入っていたのである。

というのも、この期間に財団法人香川県体育協会が設立したことが大きな要因となっている。



昭39．第19回国体（新潟）成年女子優勝

昭和43年２月27日付、日本体育協会専務理事大庭哲夫の名による、「公益法人設立に関する資料送付について」の文書で、地方加盟団体が公益法人として組織を強化するように指導があった。

これにより、昭和44年６月、県体協の理事会・評議員会において、公益法人化について研究することを申し合わせた。翌年、県体協の理事会・評議員会において、他県の結成状況や基本金の額を発表し、県体協も財団法人とすることを決定した。香川県バドミントン協会会長の、辻村猛男もその発起人の１人だった。

同年の11月に行われた第１回設立発起人会で、「ここにおいて、県民が積極的に、継続的に体育・スポーツに参加できるような指導的な組織の必要性を痛感し、従来、任意団体である香川県体育協会を発展的に解消し、財団法人香川県体育協会を設立し、スポーツ選

手の育成のみでなく、すべての香川県民がいわゆる生涯体育、生涯スポーツが実践できるような諸条件の整備に邁進し、県民の体力つくりに貢献しようとするもの」といった設立趣意書を発表した。

香川県バドミントン協会は、この趣旨に賛同し、進んで募金に協力した。当時会長だった辻村猛男は、設立当初の昭和47年から51年まで、この県体協の役員をつとめた。

●世界にはばたく香川のバドミントン

昭和38年3月26日から横浜の文化体育館で、全日本総合バドミントン選手権大会が開催された。女子シングルスでは、善通寺一高から熊本女子大に進んでいた田島外茂子が4位に入賞。また女子ダブルスでは琴平電鉄の横井文子・森久子のペアが決勝で惜敗したものの、準優勝に輝いている。

当時のバドミントン界の悩みとして、学生界のスタープレーヤーが、卒業と同時にプレーを断念せざるをえなかったことがあげられ

スポーツ即生活

稲山　正雄

第1に、部員相互の団結(チームワーク)についてであるが、常に親しき中にも厳然たる秩序と礼儀を持ち、「スポーツすなわち生活」であるということを十分に確認すること。

そのためには、生徒本来の目的である学習に、クラブ活動に、脇目をふらず、一生懸命に努力することがバドミントン技術の向上に繋がり、また人間としても尊敬されるようになるのである。ゲーム中の選手とコート外での選手の行動が異なるようでは何にもならない。各種競技に規則があり、それらのルールが守られて始めてスポーツマンのよさが認められるのと同様、普段の生活態度にもそれが必要とされる。

第2に、技術の面においては、人間性の問題が解決されれば自然と向上もし、上達もする。あとは、合理的な計画と実行である。いくら長時間をかけても漠然としていたのでは効果は望めない。同じラケットを振るにしても、全知全能を打ち込んでやった10分と、漠然とやった10分では、その差が大きいことは火を見るより明らかである。

第3に、根性づくりの面に触れたい。われわれの根性づくりは、競技を通じ

ていた。しかし、昭和38年2月に香川県実業団連盟が設立することにより、彼らが社会人プレーヤーとしてさらに技術を磨くことができるようになったのである。これにより、学生たちのあいだでは、さらにバドミントン熱が高まっていったのである。

そんな中、昭和40年4月29日には、第1回香川県社会人バドミントン選手権大会が開催された。この大会は、選手層を広げようと全国で活躍する一流プレーヤーを1部として、他を2部、3部とそれぞれの階級を設け、数多くの参加者を募ることで大会を盛り上げた。

【男子1部優勝】

シングルス　東条義昭（琴平電鉄）

ダブルス　森田桂示・藤原和文（坂出高教）

【女子1部優勝】

シングルス　横井文子（琴平電鉄）

ダブルス　横井文子・森久子（琴平電鉄）

てのみに重点を置いているようだが、本来はそれ以外のところで必要とされるのではないだろうか。

選手たちは学校を代表して、あるいは県、ときには国を代表して試合に望まなければならない。その選手が教室における授業態度を云々されるようでは問題にならないのである。立派な体力とともにみごとな精神力で、常に代表選手であることを念頭にしなければならないのである。

第4に、今日練習できることを感謝しつつ、毎日実践訓練として試合練習を多く取り入れている。

普段の基礎練習に力を入れているか否かで、本番にその力がでるかどうかが決まるのだと確信している。そのときの記録をメモに取り、反省材料として次の練習に役立てている。実戦を予想して練習してこそ自分を破り他人を破ることができるのである。

いずれにしても、競技だけでなく他の全ての点に注意して、選手各自も十分に自己を認識し、自主的にまた自発的にベストを尽くすことで、自然と結果が表れるのである。

（昭和40年度全国高校総合体育大会バドミントン選手権で、女子ダブルス優勝をした際の‘先輩からのことば’として）

【男子２部優勝】

シングルス　　溝渕孝雄（香川大OB）

ダブルス　　今田・溝渕（香川大OB）

【女子２部優勝】

シングルス　　高橋（三井信託）

【男子３部優勝】

シングルス　　松岡功（国鉄・多度津）

ダブルス　　我部山馨・松岡功（国鉄・多度津）

昭和40年には、熊本で行われた第16回全国高等学校バドミントン選手権大会で、女子シングルスでは善通寺一高の山本真江が準優勝、ダブルスで山本真江・細川泰子組（善通寺一高）が優勝し、翌年の四国新聞スポーツ賞に輝いた。

一方、琴平電鉄が第15回全日本実業団バドミントン選手権大会で団体優勝したことが評価され、同じく昭和41年に四国新聞スポーツ賞を受賞した。

昭和41年に入ると、善通寺一高の穐山正雄（理事長）が、香川県体育協会の評議員に選任された。

この年には、第４回世界女子バドミントン選手権大会（ユーバー杯）のメンバーに、琴平電鉄の横井文子が選ばれた。日本チームは、２月にアジア予選に出発。タイに５－１、インドに７－０で勝ち、インターゾーンへの出場権を得た。５月には準決勝



昭40．第20回国体（岐阜）香川県選手団

でインドネシア（オセアニア地区代表）と対戦し、５－２で快勝。決勝戦ではカナダ（アメリカ地区代表）に勝ったイギリス（ヨーロッパ地区代表）と対戦し、４－３の接戦の末、勝利をものにした。

その後、アメリカとチャレンジラウンドを行い、３シングルス全てを獲る活躍をみせ、日本が５－２で快勝し初優勝を飾った。香川県出身の横井は、シングルスに出場。ジェンセンと対戦し、12－11、11－７のストレート勝ちを収め、日本の勝利に貢献した。

同年６月に大阪市で行われた、第16回全日本実業団バドミントン選手権大会でも、横井は女子シングルスで優勝、彼女の所属する琴平電鉄は、団体で連続優勝した。

また、琴電バドミントンチームが両陛下をお迎えして、バドミントンのプレーをお見せした年でもあった。４月21日、愛媛県松山市での植樹祭を終えられた天皇・皇后両陛下は、讃岐路での第一夜をお過ごしになられた。翌22日には県立ひかり整肢学園を訪れた後、新設されたばかりの舟底型体育館へ。築地小学校の生徒たちのマスゲーム、観音寺一高体操部の演技に続いて、琴電バドミントンチームが本番さながらのみごとな技を披露した。

選手たちにとって「天覧試合」は初めてのことでもあり、開始直後は緊張の様子がうかがえたが、ゲームが進むにつれ次第に白熱したプレーが見られるようになった。海外試合出場の経験を持ち、数々の栄冠を手にしている横井文子選手は、「最初はやや堅くなりましたが、次第に落ち着きました。でも時間が短くて、バドミントンの妙技を十分お見せできなかったのが残念です」と、当時のインタビューに答えている。


昭41．天覧演技．行幸啓記念（県立体育館）

また昭和41年には、日韓親善高校男子バドミントン香川県大会も行われた。選手は、この年の香川県高校総体の優

勝校高松商業と準優勝の香川高校から選抜された。

【日本選手団】

監督	地下 義文	
コーチ	林 勲	
主将	西辻 和一	（高松商業）
主務	六車 博	（〃）
選手	清谷 清行	（〃）
	西崎 健弘	（香川高校）
	小田 忠庸	（高松商業）
	川津 晃	（〃）
	飯原 保宣	（香川高校）

【韓国選手団】

監督	金 福 満
コーチ	李 相 洛
主将	盧 正 権
選手	金 鳳 変
	李 澄 煥
	金 義 坤
	韓 盛 貴
	閔 海 弘

9月4日には、四国バドミントン協会主催、香川県バドミントン協会主管で、第14回四国社会人バドミントン選手権大会が開かれた。これは、第21回国民体育大会バドミントン競技四国地区予選会を兼ねたものであった。国体に出場できるのは、優勝チームのみである。成績は以下の通り。香川県は、全種別で国体出場を果たし、バドミントン王国としての地位を揺るがないものとしていった。

【一般男子】優勝　香川県、2位　愛媛県
【一般女子】優勝　香川県、2位　愛媛県
【高校男子】優勝　香川県、2位　高知県
【高校女子】優勝　香川県、2位　高知県
【教員男子】優勝　香川県、2位　愛媛県

10月に大分県で行われた第21回国体では、一般男子と教員男子は惜しくも敗退したが、それ以外は、一般女子が4位、高校男子が3位、高校女子が4位と、いずれもすばらしい成績を残した。

しかし、バドミントン競技が国体で輝かしい成績を残したのは、この翌年の昭和42年のことであった。埼玉県越ヶ谷市で行われた第22回国民体育大会では、一般女子が優勝、高校女子が準優勝を果たし、バドミントン競技の総合優勝を勝ちとった。

また、全日本実業団バドミントン選手権大会では、琴平電鉄が昭

和40年１月の第14回大会以来、女子団体で４回連続優勝に輝いた年でもある。

第14回大会
（昭和40年１月　愛媛）
第15回大会
（　〃　年６月　福岡）
第16回大会
（昭和41年６月　大阪）
第17回大会
（昭和42年６月　福井）



総合優勝を果たした香川県選手団

団体戦で活躍した横井文子は、この大会の個人戦でも女子シングルスで連続６回目の優勝を果たすとともに、ダブルスを含む３回目の３冠を達成した。

第12回大会　（昭和37年４月　熊本）
第13回大会　（昭和38年６月　新潟）　３冠
第14回大会　（昭和40年１月　愛媛）　３冠
第15回大会　（昭和40年６月　福岡）　３冠
第16回大会　（昭和41年６月　大阪）
第17回大会　（昭和42年６月　福井）


一般女子準決勝で岐阜を破った瞬間

香川県バドミントン協会



常に全国のトップ

積極的な指導法が功奏す

二十六年発足した。会長は当時県議会議長だった山口武男氏。理事長には高松高校の佐藤実一氏が就任した。

県のバドミントンは、二十四年高松市に駐留していた進駐軍のベガー軍曹によって始められた。当時あった食糧公団の松本、杉山氏や開業医の曽我部氏、東条氏らがメンバー。これら草分けの人々は「洋風の羽根つきのつもりでやった」という。しかし協会が出来てからはスポーツ界に根をおろし、二十七年に松江市で開かれた西日本大会少年の部で三好幸太郎（高松高）が優勝した。また同年善通寺市で開かれた全国高校選手権大会では善通寺一高が女子の部で二位、高松高が男子の部で八位に入賞、バドミントン王国の夜明けを告げた。

協会はその後も順調な歩みを続け、会長も辻村猛男氏を経て現在は鎌田道彦氏が二代目。副会長は佐藤実一、久保貞一両氏、理事長には福山正雄氏（善通寺一高教）が就任、指導に当たってきた。特に福山氏は県のバドミントンの歴史とは切り離せない存在で、善一バドミントン部をはじめ、県の女子バドミントン育ての親としてその功績は大きい。また同氏が日本バドミントン協会理事に就任したことにより中央とのパイプが強化され、技術導入など多くの面でプラスになっている。

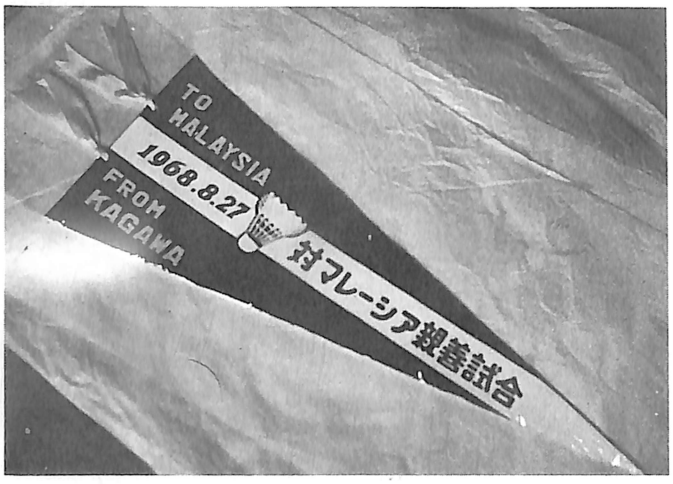
こうした指導体制の下で、高校女子、一般女子は抜群の強みを発揮した。すなわち横井、井上、田辺、山下、宮川、福本、森といったメンバーが三十一年から五年連続全国高校選手権で優勝して黄金時代を築き、卒業後は一般女子として国体に出場、第十七回国体（岡山）第十九回国体（新潟）で優勝、第十八回国体（山口）第二十回国体（岐阜）で二位に入賞した。

【写真】栄光の数々―このかげには協会と選手の汗にまみれた努力がある（向かって左から福山理事長、横井選手、有馬理事）

条、山口、辛礼の一般男子が三位、第二十一回国体（大分）で西辻、西崎、小田の高校男子が同じく二位に入賞、ようやく全国の第一級に仲間入りした。そして昨年の二十二回国体（埼玉）では協会が悲願とする男女総合優勝の金字塔を樹立した。

このように県勢の実力が上がったのは、協会が一流選手のプレーを目の前に見る機会を多く作りそれを目標に励んだためで、二十八年の国体以来、二十九年は全日本選手権（高松）三十一年全日本実業団選手権（高松）三十二年全日本学生選手権（同）三十四年全日本社会人、実業団選手権（善通寺）四十一年日韓親善高校（高松）と名のある大会を県内で開催している。

ただ協会には資金難という大きな難がある。わずかな会員登録料だけでは潤足な選手強化が出来るはずがなく、この解決が県バドミントン界発展のカギ。



昭43．マレーシア学生対県選抜試合（県立体育館）

昭和43年８月には、香川県立体育館で、マレーシアの学生と香川県選抜選手による親善試合が行われた。

このように、香川県選手のレベルが上がっていったのは、熱心な指導者の導きと、選手たちの練習の賜物ではあったが、それだけではなかった。全国でもトップクラスのプレーヤーの試合を選手たち、あるいは児童たちの目の前で見る機会を、与え続けてきたことが少なからず影響を及ぼしていたと言えよう。

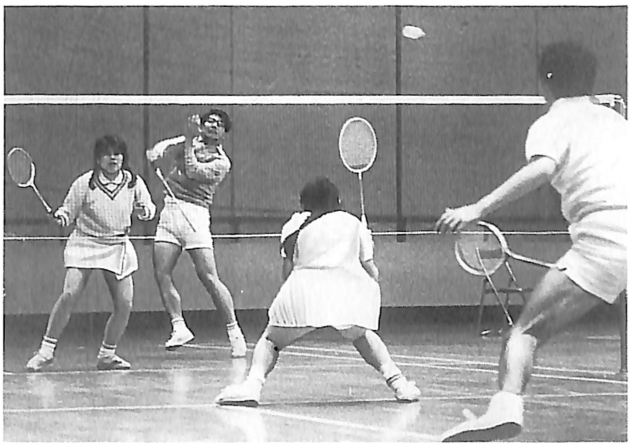
それら裏方で地道に行ってきた活動も含め、輝かしい成績を収めたことに対して、この年、四国新聞文化賞が香川県バドミントン協会に贈られている。

協会では、これを記念して翌44年に第１回香川県協会杯高校バドミントン選手権大会を開催した。結果は以下の通り。

【男子シングルス優勝】
大西智則（善通寺一）
【男子ダブルス優勝】
高尾博・岡田博美（高松商）
【女子シングルス優勝】
武田真弓（高松女子商）
【女子ダブルス優勝】
川東秀美･森清美(善通寺一)



昭43．第23回国体（福井）高校女子２位

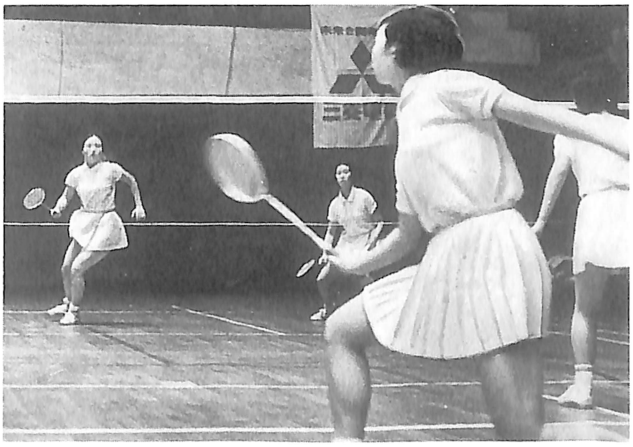


第20回全日本実業団大会（高松）混合複決勝
四国新聞昭和46年２月６日掲載

●県内に広がるバドミントン熱

鎌田会長時代の７年間も、県選手団は輝かしい成績を収めた。しかし、この間香川県バドミントン協会は、高松市と善通寺市に勢力が二分しており、大会を運営していく上でもいくつかの問題を伴っていた。

昭和45年になると、再び辻村猛男が会長の任に付いた。理事長に穐山正雄という体制で、香



第20回全日本実業団大会（高松）女子複決勝
琴電対三菱電機　　四国新聞昭和46年２月５日掲載

川県バドミントン協会の実権は、全て善通寺市に移ったのである。

翌46年には２月に第20回全日本実業団バドミントン選手権大会が高松市で行われ、８月になると第22回全国高等学校バドミントン選手権大会が、善通寺市で開催された（高松商業・男子団体３位）。また、この第20回全日本実業団バドミントン選手権大会において、公式戦では初めての敗者審判制を採用した。

それまでは、主管者側から公認審判員を出していたが、大会の数が急激に増えてきたことから、審判の数が足りなくなったために取り入れられた苦肉の策であった。しかし、その後多くの大会で敗者審判制が取り入れられるようになった。

この大会では琴平電鉄（山本真江、細川泰子、井上るり子、薗浦孝子）が女子団体で通算５度目の優勝を飾ったものの、同年７月に鹿児島市で行われた第21回全日本実業団バドミントン選手権大会では、同じ香川の百十四銀行（山本みどり、福本幸子、小西幸代、赤沢ひろこ、大坪恵美子、森清美、大西順子）に連覇を阻まれ、百十四銀行が初優勝の栄冠に輝いた。



第22回全国高校男子団体３位　栗・北谷選手（高松商業）

県内では、同年から香川中学生バドミントン大会（団体戦・個人戦）が始まった。

昭和47年に設立された（財）香川県体育協会の役員に、設立発起人であった辻村会長が選ばれた。また、加盟団体から1名選任される評議員には穐山理事長が選ばれ、辻村、穐山ともに51年まで重任した。

オリンピック東京大会の後に、日本体育協会では競技力向上委員会によって、指導体制の確立の方向を公認コーチを設けること、トレーナー制度を充実させることにおいた。その第1段階として、まず公認スポーツトレーナーの大量養成を図っていった。

これにより、各競技団体に所属するコーチをはじめ学校の体育教師、地域クラブ指導者、地方自治体の体育行政関係者などの各分野にいる中堅どころのスポーツ指導者を対象として、競技力向上指導の講習会を中央および地方において開催していった。

香川県内では、昭和47年1月現在で90名（1級22人、2級68人）のトレーナーが誕生した。バドミントンにおいては残念ながら1級トレーナーがいないものの、6名の2級トレーナーがいた。

昭和41年6月	細川正茂（池田中教）
42年9月	藤原和文（坂出工高教）
43年5月	地下義文（高松商高教）
44年5月	森田桂示（善通寺一高教）
45年8・12月	喜岡恒雄（善通寺一高教）
46年11月	瀬島靖彦（高松高教）

昭和47年8月に秋田県で行われた、第11回全日本教職員バドミントン選手権大会において、小片千恵子（高松商高教）が一般女子シングルスで優勝。小片は、昭和44年にマニラでの第5回国際学生バドミントン選手権大会で、日本が団体優勝したときのメンバーだった。

次第に香川のバドミントンは、善通寺一高と琴平電鉄という図式から変化して、周囲に広がりを見せるようになってきた。昭和48年



昭50. 第26回全国高校大会（水戸）男子複３位

３月の第１回全国高等学校選抜バドミントン大会で女子ダブルスで優勝したのは、高瀬高校の平井佐代子と詫間洋子である。

また、第23回全日本実業団バドミントン選手権大会では、女子団体準優勝に百十四銀行、第３位に琴平電鉄。中・四国学生バドミントン選手権大会で、香川大学が女子団体で48年、49年と２年連続で優勝を果たしている。

50年に入ると、３月には全国高等学校選抜バドミントン大会で、女子団体２位（香川県選抜）、男子ダブルスで高松商高の上原明、峰寛文が優勝。８月の全国高等学校バドミントン選手権大会でも、上原・峰組は３位に入った。また、同大会では琴平高校が、女子団体で準優勝に輝いている。

この年の第30回三重国体から、種別の名称が「一般」は「成年」と、「高校」は「少年」と変更された。

●バドミントンの普及に務める

２度にわたって会長を務め、香川県のバドミントン王国を陰で支えてきた辻村猛男が体調を理由に会長を辞任。娘婿の安藤明が会長職を引き継いだのは、昭和51年４月のことだった。

辻村同様、安藤もバドミントンのことは全く知らない素人ではあったが、協会に対しては深い理解をもって協力を惜しまなかった。

この51年には香川県バドミントン協会主催の、香川県バドミントン普及大会が始まった。バドミントン競技が、県民の間でも急速に広がりつつあったにもかかわらず、これまで試合といえば、一線級の選手が出場する大きな大会しかなかった。それを一般の人々が誰でも参加できる腕試し的な大会、あるいは、親睦を図る友好の場と

しての大会を設けることによって、バドミントン人口の拡大を図ろうとした。回数も、春季・秋季の年に2回行うことで広く参加者を募った。

また、この年は香川県協会の傘下である高松市バドミントン協会が、高松市オープンバドミントン大会を開催した年でもあった。登録している選手だけでなく、広く市外から、あるいは県外からと、日本全国から一流のプレーヤーが出場できるオープンな大会としてスタートした。

〈第1回高松市オープンバドミントン大会の成績〉

【男子単優勝】　今井茂満（カワサキラケット）
【男子複優勝】　日下　昇・横田泰徳（百十四銀行）
【女子単優勝】　山口豊子（百十四銀行）
【女子複優勝】　山口豊子・牛田真由美（百十四銀行）

当時は市レベルでオープン大会を開催したのは珍しかったことからも、全国的に注目を浴びた。回を重ねるごとに参加者が増え、いずれは海外の選手をという願いもかない、第20回大会には、韓国ナショナルメンバーを含む釜山市役所チームの参加を得た。

翌昭和52年には、これまで10年にわたって県体協の評議員を務めてきた穐山正雄に代わり、東条義昭が評議員に選出された。東条義昭は、高松商高から立教大に進み、大学選手権で優勝した年のキャプテンを務めた実力者である。

この年の第27回全日本実業団バドミントン選手権大会において、ミックスダブルスで優勝した日下昇・牛田真由美組（百十四銀行）が、次の年の第28回大会でも優勝し、連覇を果たした。その日下昇は、53年に行われたカナダオープンにも出場し活躍。

香川県バドミントン協会では、一流のプレーヤーを育てるとともに、バドミントン人口の拡大といった底辺を広げるための普及活動にも力を注ぐことで、バドミントン王国の揺るぎない地位の確立に務めたのである。

4節　お家芸復活に向けて

●西讃から高松へ

昭和54年に入り、香川県バドミントン協会の会長に池上任が就任した。池上は、バドミントン経験のなかったこれまでの会長とは違い、ヘイガーが最初にバドミントンを伝えた県人の一人であった。しかも、彼はその後競技の普及に努めるとともに、県代表の選手として活躍した人物でもあった。



昭54．第30回全国高校大会（大津）男子複２位　岡野・小西

彼は、昭和47年に高松市バドミントン協会の会長に就任したのち、全国でも一線級で活躍する選手に呼び掛けて、高松オープン（昭和51年）を開催し、周囲の目をバドミントンにむけた実績を持つ。カワサキ・ヨネックス・日本電装・三洋電機など、当時国内ではトップクラスの選手たちが、遠く高松まで出かけてきてくれたのは、同じ時期に大きな大会がなかったからでもあったが、東条夫妻を始めとする、当時の高松市バドミントン協会役員たちのネームバリューが大きくものをいったといえよう。



昭54．第34回国体（宮崎）成年女子、少年男子

その池上が、香川県バドミントン協会会長に就任して真っ先にしたことは、長年西讃にあった協会を、県の中心地にある高松市に遷したことだった。これは、全盛期を過ぎた香川のバドミ

ントン界に活を入れるとともに、‘香川のバドミントンは善通寺’といった風潮に新風を吹き込んだといっても過言ではない。

会長が変わったことで、役員たちも活気づいた。

それに応えるかのように、第30回全国高等学校バドミントン選手権（男子ダブルス２位）や第34回国体バドミントン競技（少年男子２位）で、高松商業旋風が吹き荒れた。

また、この年の７月31日に開催された、第30回全国高等学校総合体育大会において、全国高等学校体育連盟から30周年記念表彰が行われた。監督表彰においては２回以上の優勝経験が、学校表彰においては15回以上の出場が必要とされた。

《個人表彰》

地下義文（高松商業高校）

森田桂示（香川県高体連専門部長）

《監督表彰》

穐山正雄（善通寺第一高校）

《学校表彰》

男子　香川県立高松商業高等学校（18回）

女子　香川県立善通寺第一高等学校（28回）

高松商業の地下は、昭和35年に奉職以来、高校バドミントンの普及発展に大きく寄与してきた。全国高校選手権大会に連続18回の出場を果たし、その間に大学、実業団に多くの選手を輩出。また、国体の監督も９回つとめ、少年男子３位（昭和41年）、２位（昭和42、43、54、55年）の成績を収め、天皇杯に貢献した。

一方では、昭和40年に沖縄復帰以前の那覇商業高校へ選手を伴って指導に赴き、沖縄バドミントン協会から感謝された旨が「沖縄バドミントン協会史」に記されている。県内だけでなくバドミントンを通しての彼の交友は、多方面にわたっていた。昭和54年の表彰は、全国高校選手権大会に連続18回の出場を記念してのもの。



沖縄親善試合

同じく個人表彰された森田は、香川県高体連



昭54. 第34回国体（宮崎）民宿の家

専門部長として高校選手団の強化に努めてきた実績が評価された。下記は、当時の抱負を記したもの。

昭和55年８月１日から６日間にわたって、第31回全国高等学校バドミントン選手権大会が、善通寺市で行われた。尽誠学園高校体育館を第１会場に、第２会場・四国学院大学体

全国大会３回開催についての抱負

香川県高体連バドミントン専門部長
森　田　桂　示

昭和55年、第31回全国大会は三たび香川県善通寺市で開催される。昭和27年第３回大会を催してから、46年の第22回大会、そして今回と、30年足らずの間に３度も開催できることを私どもは光栄に思い、感謝している。

思えば､初めての第３回大会当時は、バドミントンが一般に馴染みが薄い上に、全国的にも約半数の県が競技に手をつけておらず、準備に当ってどの程度のチーム数が集まってくれるのかと気をもんだものであった。幸い100校余りの参加を得て、小学校の講堂を主会場にした大会は、多大の成果と、バドミントン隆盛の礎を後に残した。地元善通寺第一高校の健闘に市民は歓喜した。羽根つきの「お遊び」ではなく､「バドミントン競技」は厳しいスポーツであるとの認識が一般に広まった。

進取の気性に富む県民性もからんで、市内はもとより、周辺の中学にもバドミントン部がつぎつぎと創設され、中学の大会も開かれるなど、選手層は飛躍的に拡大した。後に“５年連続全国制覇”を遂げる善通寺第一高校の黄金時代到来は、実にこの大会に起因していたことは確かである。

横井文子（現・東条、琴電コーチ)、小片千恵子（現・門間、新宮商高監督）ら、国際的な選手もこうした善通寺市から出た。

全国大会を開催するたびに、市民の関心が高まり､愛好者の底辺が広がり、選手の層も厚くなって、地元香川県のレベルは確実に向上した。次代を担う

育館、第３会場・善通寺西中学校体育館、第４会場・善通寺東中学校体育館、第５会場・善通寺中央小学校体育館を使用し、市をあげて全国からの高校生選手を迎えた。

代表には、春に行われた第８回全国高等学校選抜バドミントン大会で活躍した高松中央高校の女子選手、高松西高校の高嶋満理子を始めとするフレッシュな顔触れがそろった。香川県の代表選手は次の通り。

《男子団体》

高松商業高　地下義文（難波　猛、山道正義、福井　猛、十河昌二、日下　実、林　保長）

高松第一高　岡　清秀（木村裕次、木村光伸、江浪博幸、上池

中・小学生にアピールする効果も大きなものがあった。46年第22回大会は、男子に全国レベルに並ぶきっかけをつけ、沈滞気味だった女子に、再び優勝を争える力を復活させた。

３度目の全国大会を迎える善通寺市も、今、文化、教育の都市として大きく変貌した。昭和27年当時の面影を残すものは、弘法大師誕生の地、総本山善通寺の境内と自衛隊ぐらいしか見あたらない。今回のメイン会場になる私立尽誠学園高校の体育館も新設が成った。善通寺市教育委員会と、香川県高体連バドミントン専門部、香川県バドミントン協会が協力して進めてきた「55年総体準備委員会」も、54年当初から「実行委員会」に加組し、いよいよ準備は追い込みの段階に入っている。市内の高校生に協力を依頼する補助員、審判員の養成講習も順調に回を重ねている。

水は昔ながらに豊富で良質である。旅館やホテルも近代的に整備された。全国から集う選手、監督、役員の皆さんが、存分に力を発揮できるよう、過去２回開催した経験と反省を踏まえて、私どもは万全を期している。

高校総体の他に、国体、全日本実業団選手権等の大会を経験している善通寺市民は、バドミントンに深い馴染みと高い関心をもっている。私たちは、選手諸君の高度に磨かれた技術と緻密な試合展開を期待すると同時に、さわやかなスポーツマンの心意気をプレーの外でも示してくれることを願っている。次期戦力となる、中、小学生にも深い感化が及び、近い将来一層の隆盛を招くことになれば、これに勝る喜びはない。

（全国高体連『バドミントン30年史』より）

敏郎、竹内　清、永井　亮）

《女子団体》

高松中央高　高尾信雄（熊野順子、山内佳子、佃　貴子、真鍋照美、永井明美、山川睦美）

高松西高　瀬島靖彦（高嶋満理子、山地佐登美、関　陽子、山口　益、府中珠美、関　真千子）

《男子　単》

十河昌二、山道正義、福井　猛、難波　猛（高松商）

《男子　複》

山道正義・福井　猛（高松商）

木村光伸・江浪博幸（高松一）

植野真澄・河野智行（高松西）

難波　猛・十河昌二（高松商）

《女子　単》

山内佳子、永井明美（高松中央）

高嶋満理子（高松西）

平田浩子（善通寺一）

《女子　複》

佃　貴子・真鍋照美（高松中央）

熊野順子・山内佳子（高松中央）

安藤由美子・山本喜代美（善通寺一）

高嶋満理子・山地佐登美（高松西）

結果は、善戦したが惜しくも上位進出を果たせなかった選手が多く、女子シングルスで山内佳子（高松中央）が、3位に入賞したのが最高だった。

この年は、全国に通用するバドミントン選手を育てるためにと、底辺の拡大をねらって、香川県中学生新人バドミントン大会が始まった年でもあった。

一方、バドミントンの普及と、各市の親睦をはかる意味で始まったのが、香川県五市対抗バドミントン大会であった。昭和55年5月

に、坂出市にある川崎重工体育館で開催され、第1回の優勝は、丸亀市に輝いた。

翌昭和56年には、10月4日に第1回香川県年齢別バドミントン選手権大会が、丸亀市体育館において開催された。種目は男女ともに一般・30歳以上・40歳以上・50歳以上の単複。当日の参加者は、延べ181人であった。のちに、この大会で上位入賞を果たした者は、四国社会人選手権大会への出場権を得ることができるようになる。

一般・30歳以上の部シングルスは、ベスト8に入った者。ダブルスはベスト4に入った者。40歳以上・50歳以上のシングルスはベスト4、ダブルスは準優勝者までが出場資格を得る。ただし、四国社会人選手権大会の前年度2位以上の者は、四国バドミントン協会推薦選手として、別枠になっている。(大会出場の年齢は、いずれも4月2日現在のものとする。)

またこの年は、協会がバドミントン王国復活をめざして、全国に通じる選手を育成するため、ジュニアへの強化に力を注いだ年でもあった。

〈強化事業〉

4月7日	ジュニア強化(県体育館)
9月19・20日	国体選手強化合宿(屋島少年自然の家)
9月26・27日	国体選手強化(高松中央高、香川大)

〈普及事業〉

8月26・27・28日	ジュニア指導(高松市民文化センター・善通寺東中)
11月3日	ジュニア・スポーツ振興事業(善通寺東・善通寺西)

〈審判事業〉

7月19・26日	審判講習(丸亀市体育館) のべ11名

〈指導事業〉

12月5・6日	指導者養成講習(屋島少年自然の家)

昭和55年度の香川県バドミントン協会の登録者数は、一般・高校を合わせても713人に過ぎなかったが、昭和56年度には1,720人にふくれあがった。この年から中学生が登録することになったためでもあるが、一般の登録者数が倍増したことは、これまで協会が普及活動に努めてきた成果が現われたといえよう。

登録者数（香川県バドミントン協会登録）

年度	昭和55	56	57	58	59	60	61	62	63
一般	316	646	598	705	593	908	622	553	475
高校	397	515	559	578	595	621	665	704	696
中学		659	661	816	998	1,106	1,103	1,147	919
小学							6T	10T	9T
計	713	1,720	1,918	2,099	2,186	2,390	2,390	2,404	2,090

年度	平成元	2	3	4	5	6
一般	450	505	576	684	646	604
高校	707	705	738	748	732	724
中学	807	25T	709	631	476	606
小学	14T	11T	145	373	339	416
計	1,964		2,222	2,479	2,243	2,443

高松オープンの成功によって、丸亀市でもオープン参加の大会「丸亀オープンバドミントン選手権大会」が、昭和55年３月から開催されるようになった。その後、この大会は丸亀市が石川県七尾市と姉妹都市であったことから、両市の親睦・交流大会として発展していった。

また、坂出市においてはミックスにおけるオープン大会が開催された。同時期に、善通寺でも親子によるオープン大会を開こうといった話も持ち上がったが、残念ながら実現することはできなかった。しかし、バドミントン人口を増やす試みは、県の協会のみならず、各市をはじめとする諸団体の至る所で続けられていた。

●国体に向けて

全国大会で数々の入賞者を出すにもかかわらず、バドミントン王

国・香川の面影が薄れてきた昨今、再びかつての栄光を復活させようと、協会では若手選手の育成に力を注ぐことにした。

強化事業として、昭和57年４月４日には県立体育館に121人のジュニア選手を集め、県ジュニア強化大会を開いた。８月17日～21日までは、高松市民文化センターにおいてジュニア・リーダー講習会を、11月３日には、善通寺東中・西中学校において、中学生新人バドミントン大会を開催した。また、ジュニア選手の育成のためには良い指導者を育てなければならないと、12月に入ると円座公民館・寒川町公民館において指導者養成講習会を設け、これからの香川を担うバドミントン選手の指導者を育てることにつとめた。

成果が現われてきたのか、昭和57年８月の第33回全国高等学校バドミントン選手権大会（鹿児島県・枕崎市）において、高松中央高校が女子団体３位に、また、新潟市で行われた第12回全国中学校バドミントン大会では、香川一中の山本和美・塩田美佐子が女子複で優勝に輝いた。

新しい選手の育成とともに、壮年プレーヤーの活躍も目立つようになってきた。同年、第25回全日本社会人バドミントン選手権大会において、男子30歳以上シングルで杉上有一が第３位、同ダブルスで杉上有一・吉川和孝が優勝、男子40歳以上ダブルスで藤原和文（パートナーは高知の山本能也）、男子50歳以上ダブルスの部で尾崎惟信が第３位に輝いた（パートナーは、愛媛県の浜中誠）。中でも尾崎惟信は、この年の活躍が評価され、四国新聞スポーツ賞を受賞した。

また、この57年は理事長の東条義昭が、県体育協会の評議員になった年でもあった。

昭和59年に入ると、第48回の国民体育大会に向けて様々な試みが始まった。

〈強化事業〉

３月20日	特別コーチ招聘（高松中央高校）
４月１日	県ジュニア強化大会（県体）
９月29・30日	国体強化合宿（国分寺青年会館）

9月25日　　国体選手強化（岡山県・岡山定期戦）

〈普及事業〉

8月20～30日　ジュニア・リーダー講習会（高松市市民文化センター）

11月3日　　中学生新人バドミントン大会（坂出市体育館）

香川県バドミントン協会主管の、優秀選手招待バドミントン大会を開催したのもその一環であった。（主催：三豊地区広域市町圏振興事務組合）

《選手》銭谷　欽治（カワサキ）　吉川　和孝（プレイヤーズ）
上田　哲也（カワサキ）　日下　　昇（百十四銀行）
片山りつ子（日本電装）　岡本　昌子（百十四銀行）
宮本美津子（日本電装）　佃　　貴子（百十四銀行）

●ママさんパワー全開

一方では、協会が普及活動に努めてきた成果が如実に現われたのが、県下の主婦のバドミントン熱の高まりであった。丸亀市においては、昭和56年6月に、丸亀市家庭婦人連盟を結成しており、同市協会バドミントン大会（津島杯）には、家庭婦人の部として参加。また、第1回全日本家庭婦人バドミントン競技大会(昭和58年8月24～25日・東京都）においては、香川県代表チームとして参加していたほどであった。

高松市においても、木太体協バドミントン部として、家庭婦人チームが、昭和56年2月の第1回新居浜オープン家庭婦人大会に出場している。また、自らも昭和57年に第1回家庭婦人親善大会（団体戦）を開催していた。その後、大会の反省・協議を行った上で、昭和58年3月26日、高松市バドミントン協会傘下の高松市家庭婦人バドミントン連盟を設立した。このように、高松市内の家庭婦人クラブチームの活動も活発化していた。

坂出市においても同様で、昭和58年には坂出市家庭婦人バドミントンクラブを設立、県下を始め愛媛・岡山の友好クラブの参加を得て、オープン大会を開催していた。

昭和59年６月３日には、香川県家庭婦人バドミントン連盟が発足。３日に国分寺町国分寺勤労者体育センターで設立総会を開くとともに、全国大会県予選を兼ねた、第１回県家庭婦人バドミントン大会を開催した。

同連盟は、前年８月に全国家庭婦人バドミントン連盟が発足したのに伴い、県組織として一本化を図ったもので、この日の設立総会には県下５市と綾歌郡から約50名の主婦が出席し、役員、連盟規約等を決めた。

総会後に行われた大会では、22組のペアが30代、40代、45歳以上の年代別に分かれて、第２回全日本大会（昭和59年８月開催）のキップを争った。

〈優勝者〉

30代の部　　小川　淑子、三好るり子
40代の部　　北野　和子、今井　信子
45歳以上の部　津島キヌエ、今田　裕子



第２回全日本家庭婦人バドミントン競技大会

第５節　地元国体開催へ意欲

●競技力の向上へ向けて

協会創立35周年にあたる昭和60年は、これまでの国体に10回以上出場した選手を表彰することになった。香川県バドミントン協会では、１月８日開催の香川県総合選手権大会開会式の席上、下記の５名の選手に、記念品を贈りその栄誉を讃えた。

〈国体10回以上出場〉

平尾　正昭（国分寺町役場）　昭和28年～41年……13回
森田　桂示（善通寺一高教）　昭和37年～50年……12回
藤原　和文（高松工芸高教）　昭和39年～54年……15回
日下　　昇（百十四銀行）　　昭和44年～58年……11回
東条フミ子（高松琴平電鉄）　昭和35年～59年……10回

それと同時に、昭和59年度全日本シニア大会において準優勝に輝いた２名においても、記念品を贈り表彰した。

これは、協会の表彰事業として以後毎年行うこととした。対象者は、全国的な大会または競技会において、優勝・準優勝に輝いた者とする。授賞式は、年初に行う香川県総合選手権大会の席上で行う。第１回の受賞者は次の通り。

〈第１回全日本シニア選手権大会・埼玉県上尾市〉

30歳　ダブルス・準優勝
　　吉川　和孝（プレイヤーズクラブ）
　　杉上　有一（アジア機工）

国体に向けて各競技団体で様々な選手強化が行われる中、この年、穐山正雄が香川県体育協会の理事に選任された。県バドミントン協会でも、中央からコーチを招聘したり、新たに大会を設けて強化事業に取り組んでいた。

◆強化事業

３月８・９日　特別コーチ招聘
　　（日体大・関根義雄／坂出市立体育館）
４月７日　　県ジュニア強化大会（県立体育館）

9月29日　　国体選手強化（県立体育館）……岡山定期戦

◆普及事業

8月12～24日　ジュニア・リーダー講習会（県立体育館他）

11月4日　　中学生新人バドミントン大会

（坂出市立体育館）

8月に福井市で行われた、第24回全日本教職員バドミントン選手権大会の一般男子団体においては、香川県チーム（松村伸二、金崎孝二、六川利康、峯寛文、岡野佳浩）が第3位に輝いた。また、40歳男子シングルスで藤原和文が準優勝した。ジュニア強化に努めてきた成果が、そのリーダー的立場の教職員大会に現われたといっても過言ではないだろう。

翌61年には、香川県立体育館において、香川県小学生バドミントン大会（団体戦）が始まった。第1回大会の参加チームは6チームであった。当初は数こそ少なかったが、実力はかなりのレベルに達しており、将来に大きな期待をもたせる競技内容であった。

栃木県真岡市で行われた、第16回全国中学校バドミントン大会では、女子団体の部で、香川一中（監督・新建二／六車澄子、古田幸代、米崎由起子、塩田恵理子、村尾佳美、小野昌子、百相佳実、川田行美）が優勝した。

8月に山口県下関市で行われた、第37回全国高等学校バドミントン選手権大会において、女子団体の部で、高松中央高校（監督・高尾信雄／道上彰子、山白麻紀、西川朋枝、稲田かほり、横田早都美、入金ゆみ子、村瀬安代）が3位に入った。シングルスの部では、道上彰子が3位、ダブルスの部では道上彰子・山白麻紀（高松中央高）が同じく3位になった。

前年同様、強化事業や普及事業は継続していたが、この年新たに審判事業として、第3級公認審判員資格審査会を実施した。11月13日香川大学において行った審査会で26名が、16日坂出市立体育館で行った審査会において22名が合格した。

昭和68年（平成5年）に香川・徳島両県で行われる、第48回国民体育大会の両県実施競技が決定したのも、昭和60年のことだった。

秋季大会の開閉会式は、徳島県の鳴門総合運動公園で行う。香川県は、夏の開閉会式を含め、夏季３競技、秋季14競技の計62種別を行うこと等が決定した。

今後の主な準備としては、昭和63年に、日本体育協会と文部省に提出する、国体開催申請書の作成がある。この申請書には、県および開催市町議会の開催決議の他、各競技会場と練習会場一覧、施設整備計画とその予算書、宿泊の計画書、準備運営費の予算書、県体協および、各競技団体の調書と審判養成計画などを整えなければならない。協会では、県ならびに県体協の指導のもと、着実に問題点を処理していった。

一方、選手団が県民の期待に応え、優秀な成績をあげるためには、競技力の向上を図らなければならない。そのため香川県では、中核組織として、県民各界各層からなる「第48回国民体育大会香川県競技力向上対策本部」を設立。総務委員会、強化委員会の２つの専門委員会を設立して、競技力向上事業の第一歩を踏みだしたのである。

県協会では、県体協と競技力向上対策本部と連携をとりながら、選手強化と財政の確立を図っていった。

指導者の養成・確保については、各種の研修を行うとともに、指導者の計画的な養成・確保に努める。また、体育関係教員を適正に配置することと、バドミントン選手として活躍している教員の採用を計画的に行う。また、中央からコーチを招聘し、指導力の充実を図る。そして、各指導者が競技力向上事業に積極的に参加できるよう、関係機関と連携を図りながら、その協力を求めていく、といった点を１つ１つ確実にクリアしていった。

中でも重要課題である選手の育成・強化については、次のように進めていった。

① 年次計画に基づいて、小学校・中学校・高等学校・一般へと一貫した選手の育成・強化を図る。

② 小学生のスポーツ活動を促進し、基本的な運動技能を高めるとともに、選手の発掘・育成に努める。

③ 中学生のスポーツ活動を促進し、競技水準を向上させるとも

に、選手の発掘強化に努める。

④　高等学校のスポーツ活動を促進し、競技水準を向上させるとともに、中高の連携を深め、優秀選手の育成・強化を図る。

⑤　県内の官公庁・会社などの事業所に、優秀選手の採用を要請するとともに、事業所等との連携を深め、成年の部の強化を図る。

また、練習場の整備においては、既存施設の整備充実を図るとともに、選手強化のための用具・器具や消耗品の助成を図っていった。

その一方では、選手強化とともに選手たちが試合慣れするように、大会を充実していった。まずは、小中学生の大会を充実し、バドミントンに対する関心を深めることから、高校・一般の優秀選手を県外の各大会に積極的に参加させ、競技力の向上を図った。

昭和62年には、前年に引き続き、第17回全国中学校バドミントン大会で、香川一中（新建二監督／平木祥子、大角美和、棚沢ゆみ、土居亜須香、冨田美津枝、村瀬香、河北奈津美）が、女子団体の部でみごと優勝に輝き、連覇を果たした。

また、61年から始まった香川県小学生バドミントン大会は、団体戦に個人戦が加わり、１日で延べ119名のジュニア選手を集めた。

ちょうどこの年は、日本バドミントン協会が、設立40周年を迎えた。そこで、昭和62年３月21日には、東京都の新宿京王プラザにおいて、協会設立40周年記念事業として祝賀会を開催し、これまでバドミントンに功労のあった人たちを顕彰した。席上、本県の３名が表彰された。

名誉理事　穐山　正雄

名誉会員　東条フミ子、篠原外茂子

また、同年３月25日の高松グランドホテルにおいて、第４回香川県体育協会評議員会が開催された。それまで理事を務めていた、香川県バドミントン協会副会長の穐山正雄が病気療養中のため、代わって会長の池上任が出席し、62年、63年度の体育協会の理事に選任された。

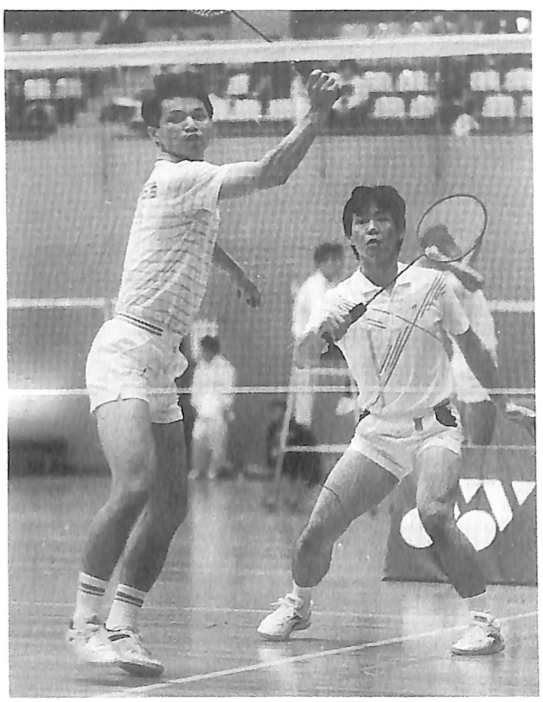
昭和63年に入ると、国体に向けて高校の運動部を指定して、集中的な強化を行うようになった。

バドミントン競技で、①実績があり、競技水準が高いこと。②競技水準がより高まる可能性があること。③指導者が配置されている、あるいは配置される見込みがあること。④地域的特性等により、中学の優秀選手が集まりやすいこと。⑤施設が整備されていること、または整備の見込みがあること。その他、競技会場地との関連等についても配慮したうえで、男子は高松商業・善通寺一・尽誠が、女子は香川中央・坂出商業・高松中央が指定校となった。

それとともに、国体・ブロック大会や全国レベルの大会等に強化スタッフを派遣し、第48回国体に出場が予想される他県強豪チームの戦力を調査・分析していった。

この時点においては、ジュニアにおける状況は比較的よく、小学生、中学生とも熱心な指導者に恵まれており、香川のバドミントンのレベルは全国のトップクラスにあった。このため、少年男子・少年女子の選手についてはなんら不安材料がない状態だったといえる。

昭和63年４月に開通した、瀬戸大橋架橋の地である坂出市において、11月３日から６日までの４日間第５回全日本シニアバドミント



第５回全日本シニア大会（坂出）
吉川(右)杉上選手　四国新聞昭和63年11月４日掲載



第５回全日本シニア大会（坂出）
30歳女子複決勝　四国新聞昭和63年11月６日掲載

ン選手権大会を開催した。かつては全日本の第一線級で活躍した選手420名（うち県勢83名）を集め、盛大な大会となった。

次第に高齢化していく昨今、生涯教育、生涯スポーツが前面に大きく取り上げられるようになった。そういった社会的背景からか、生涯スポーツの振興と普及、そして交流を目的に、文部省を始めとする、日本体育協会や日本レクリエーション協会などが主催の、第１回全国スポーツレクリエーション祭が、山梨県で開かれた。

これは、「広く国民に、全国的な規模で、スポーツ・レクリエーション活動を実践できる場を提供することにより、参加意欲を喚起し、生涯を通じた活動の振興に資することを目的」とした祭典であり、勝敗に重きをおくスポーツ大会とは趣を異にし、あくまで楽しく汗をかき、互いに交流を深めることに意義があるとした「祭」だった。

そこでは、約20種目の競技が行われ、年齢別バドミントン大会もそのひとつ。香川県からは、藤原和文理事長を監督に、県協会から推薦されたメンバー９名が参加した。競技種別には、30歳以上女子ダブルス・40歳以上男子ダブルス・50歳以上男女ミックスダブルスがあった。



第２回スポレク参加メンバー（優勝）

平成元年に入ると、慣習にこだわり活性化のなくなってきた協会の現状を打破しようと、従来の組織の見直しを行った。それまでも諸団体が加盟団体として県協会に属してはいたものの、県協会とそれぞれの団体が運営面で一本化していなかったこともあり、役員たちの苦労も少なくなかった。そこで、将来を見据えて検討した結果、「加盟諸団体を共同体として総参加を原則とする組織を作る。県協会をその長として位置付ける」といった決定をみた。

各加盟団体、各地区支部の正会員より選任された代議員によって、毎年度始めに代議員会を開催。必要に応じて、臨時代議員会を開くことを決めた。

昭和63年度　会員登録者数（日バ登録者）

区分		性別	本年度登録人員の計		
一般	学生	男	27名	48名	447名
		女	21名		
	実業団	男	116名	155名	
		女	39名		
	教職員	男	39名	46名	
		女	7名		
	社会人	男	118名	188名	
		女	70名		
	家庭婦人	女	10名	10名	
高校		男	232名	535名	535名
		女	303名		
中学		男	248名	810名	810名
		女	562名		

また、バドミントン普及発展および、技術の向上とあわせて、会員相互の親睦を図る目的達成のために必要な重要事項を指導、研究、審議、実施する。このために、総務・競技・強化・普及・審判の5つの委員会を設けているが、代議員はそれぞれの委員会に必ず属するよう決定した。これにより、加盟諸団体・各地区の支部に対し、開かれた県協会となった。

選手の強化事業が第2次段階に入ったのは、この年のこと。

平成元年4月28日から3日間は、少年女子チームの強化合宿で小豆島に入り、7月になると、4種別ともに強化練習に取り組んだ。第1回強化委員会を開き国体選手を決定したのも、このときだった。8月には対外試合で力をつけるべく、成年男女を県外遠征に派遣した。また、9月には岡山との定期戦を含めて、強化合宿を行った。

また、中央から招聘していたコーチには、今後専任アドバイザーとして指導にあたってもらうことになった。このとき招いたのが、長谷川博幸（全日本バドミントンコーチ）と天野博江（全日本バドミントンコーチ）である。天野は、東条フミ子（琴平電鉄コーチ）がユーバー杯に出場したときに一緒に活躍した、元世界的プレイヤーだった。

それとともに第２次強化を図り、成年男女を強化するために、企業の指定を行った。男子はタダノ、女子は高松琴平電鉄と百十四銀行。

８月は坂出市において、第28回全日本教職員バドミントン選手権大会を開催。次から次へと坂出市で全国大会を開くのは、全て平成５年の国体をにらんでの事。協会はもちろん、バドミントン関係者や大会役員らは、それぞれの大会を経験しながら来るべき第48回国体に備えていった。

その坂出で行われた全日本教職員大会では、一般男子団体で３位に入ると共に、30歳男子ダブルスで優勝、40歳男子ダブルスで３位、50歳男子シングルスで準優勝に輝くなど、香川県教職員は全国的にもかなり高いレベルにあった。



第28回全日本教職員大会（坂出）
開会式の香川県選手団　　四国新聞平成元年８月８日掲載

この大会において、日本バドミントン協会から、第６回本田賞が県協会副会長の穐山正雄に授与された。穐山は、善通寺一高に奉職以来、戦後の新しいスポーツとしてバドミントンの普及に努めると共に、高校体育の部活動としてバドミントン競技の指導に努めてきた。その間、多くの優秀な選手を輩出しており、日本バドミントン界に大きな功績を残した。


第28回全日本教職員大会30歳男子複優勝

また、昭和28年の国体では、香川県バドミントン協会理事長として、その成功に寄与すると共に、以来長年にわたって日本バドミントン協会の役員を



本田賞受賞の穐山副会長

務めてきた。これらの多大な功労を評して、日本バドミントン協会初代の本田会長の名を冠する本田賞が贈られたのである。この受賞については、本人はもちろんのこと、県協会にとっても誠に名誉あるものだった。

同月、山口県山口市で開かれた第19回全国中学校バドミントン大会において、男子団体の部で香川一中（監督・新建二／植田正之、清家陽介、川村康範、吉川大助、村上和隆、林祐介、久保敬文）が3位に輝いた。

高校総体・国体の選手強化について

高体連バドミントン専門部長
瀬島靖彦

平成元年は、四国でのインターハイに備え、選手強化に特に力を入れた年であったが、戦績面では今一歩の感があった。平成元年3月の全国選抜大会で女子団体ベスト8に入った香川中央高校は、夏には香川、四国を制した。しかし、全国高校総体で初戦敗退を余儀なくされたことは誠に残念である。香川・四国で全種目制覇した古田（香川中央高）には、個人戦シングルス・ダブルス（ペアは米崎）ともに大きな期待がかかっていたが、両種目ともに序盤戦で敗れた。秋山・村尾組（香川中央高）がベスト16に入ったことがせめてもの救いであった。男子についても、全国高校総体では個人シングルスで奥田（高松商）のベスト16が最高で大きな成果は得られなかった。しかし、国体では、奥田・福家（高松商）・中村（高松一）の選抜メンバーが接戦を勝ちぬき、ベスト8に入ったことは明るい話題である。

平成2年度は新しい力が台頭している。女子では1年生ながら県新人戦三冠を得た北谷を中心とした高松中央高と、3年生がぬけ新チームづくりに懸命な香川中央高がしのぎを削っている。男子も、1年生中心の高松商に、新人戦シングルス優勝の藤川を擁する尽誠が台頭、善一、高松高も加え、実力伯仲となっている。今後とも、より高い技術と精神力の向上めざして指導を継続する所存である。

●ジュニア選手の活躍

国体に向け着々と選手強化に努めていく一方、香川県バドミントン協会が中華民国羽球協会（台北）から、第18回清晨杯（モーニングカップ）への参加の誘いを受けたのも平成元年のことだった。このため、協会関係者から20名の選手団を結成し台湾へ渡った。



第18回モーニングカップ会場

日本のほかに、香港やシンガポールからも参加があった。試合はダブルス中心で行われ、珍しいものには夫婦ミックスや親子ダブルスが設けられており、終始なごやかな雰囲気に包まれていた。香川県バドミントン協会の選手たちは、台湾や香港の選手とダブルスを組んだりして、バドミントンを通じて交流の輪を広げた。

平成２年に、第20回全日本中学校バドミントン大会が坂出市で行われ、男子団体戦において、香川県チームの香川一中と勝賀中が優勝、準優勝を分け合った。

【男子団体優勝】
香川一中　監督・新建二
（河北直樹、久保敬文、吉川大助、村上和隆、林祐介、細谷俊博、瀧裕明）

【男子団体準優勝】
勝賀中　監督・石川貴義
（佐藤元、山本久利、前田政紀、和田雅之、香西睦、石田哲也、阿部誠）


第20回全日本中学校大会（坂出）
男子複準優勝　　四国新聞平成２年８月26日掲載

【男子ダブルス３位】
久保敬文、村上和隆（香川一中）

この年の選手たちが平成５年の国体で戦力となるだけに、大会で活躍した男子・女子の優秀選手の進路については十分な検討がなさ

全国選抜大会と国体選手強化について

高体連バドミントン専門委員長
岸　　輝　人

平成３年度も第20回全国大会を残すのみとなりました。この１年間の関係各位のご協力には厚く感謝申し上げます。

本年度の競技結果を振り返ってみますと、県内大会では、男子は高松商業と尽誠高の２強を追う数校の３位争いが激しくなり、女子はここ数年香川中央高と覇権を争ってきた高松中央高にかわって坂出商業の台頭が目立ってきました。四国地区大会では、６月の選手権、12月の四国選抜両大会のうち、選手権の女子団体で香川中央高が土佐女子高（高知）に決勝戦で不覚をとった以外は、全て本県勢がタイトルを獲得し、依然として四国内での香川県の優位は揺るいでないと言えるでしょう。

しかし、全国大会となると、ここ数年続いている厳しい状況を脱しきれていないというのが現状だと思います。昨年度３月の選抜大会の個人戦ダブルれた。結果、選手・選手の父兄、中学の関係者の協力によって、バドミントン指定校に進学の運びとなった。以後は３ヵ年計画で新チームを作るため、これらの選手たちは合宿・遠征に積極的に参加させることとし、国体に向けての強化策は着々と進んでいった。

競技成績が良くなると、次第に観客も増え周囲から注目されるようになる。そのためか、平成３年石川県で行われた第46回国民体育大会の開会式で、バドミントン競技成年男子の部で出場の上原明（全労済香川）が、香川県選手団の旗手を務めた。

地道に続けてきた普及活動が十分な成果を見せ、このころになると、毎年新しい選手が育ち、全国のあちらこちらから香川県代表のジュニア選手の活躍が聞かれるようになった。平成３年８月、京都府長岡京市において、第７回若葉カップ小学生バドミントン大会が開かれた。

男子団体優勝に香川スクール（監督・吉川和孝）、第３位に高松JBS（監督・白浜義次）が入り、女子の部では決勝で惜敗したものの、香川スクールが団体２位に輝いた。

また、熊本市で行われた第21回全国中学校バドミントン大会では、女子ダブルスで香川一中の中山真理子・徳永郁子ペアがみごと優勝。

スで高松商業の豊口・田中治がベスト8に入賞したのと、8月のインターハイの女子学校対抗で、香川中央高がベスト16まで勝ち進んだのが、強いてあげれば好成績と言えるでしょうか。本年度最後の全国選抜は、第20回記念大会で個人戦を行わないかわりに、学校対抗戦はインターハイなみの出場数で優勝を争います。本県代表の高松商業(男子)、香川中央高(女子)ともに、東四国国体の強化指定選手を数多く擁し、先の四国選抜では他県を圧倒して優勝しておりますので、全国大会での活躍が期待されます。

続いて、来年度の課題ですが、平成5年度に東四国国体を控えておりますので、そのための選手強化にも尚一層拍車をかけなければなりません。特に本県はシングルスがダブルス以上に全国レベルと差がありますので、シングルスの競技力向上を第一目標にして、強化活動を実施していきたいと思います。全国での「バドミントン王国・香川」の復活のために関係各位の尚一層のご尽力をお願い致します。

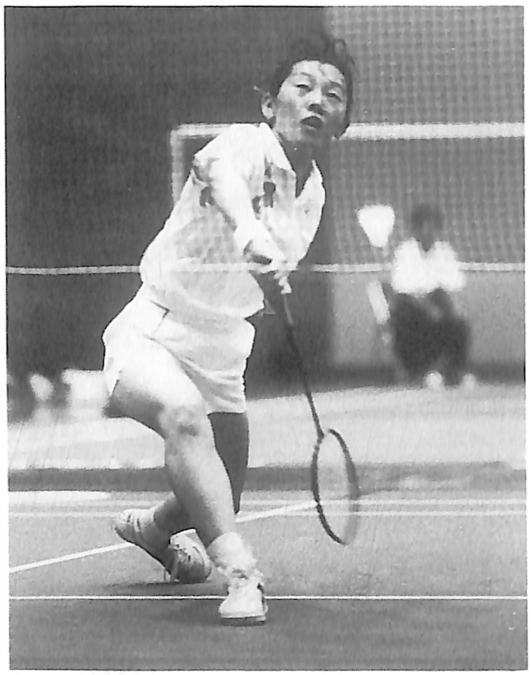
男子団体で香川一中が3位に、個人戦では男子ダブルスに瀧裕明・栗原大介ペア(香川一中)が3位に入賞した。

坂出で開催された大きな大会として、忘れてはならないのが、平成3年に開催した、第13回バドミントン日本リーグ坂出大会である。前年、日本リーグ2部に百十四銀行が参加したことから、坂出市を中心として、バドミントンの日本リーグが静かながらも脚光を浴び始めていた。11月10日には、坂出市立体育館に満員の観客を集め、男子はトナミ運輸対北国銀行、女子はサントリー対ベスト電器の試合が行われた。

しかし、国体選手においてはタダノ、百十四銀行、琴平電鉄、教職員と、強化指定企業を設けて実業団選手の強化を進めていったが、思ったほどに成果が出ず、不安な状態が続いた。このため協会では、会議を重ねると共に、さらなる対策を講じなければならなかった。

●国体開催への準備が整う

地元国体の前年である平成4年6月に、坂出市制50周年協賛事業として、坂出市立体育館で第11回日韓バドミントン競技大会を開催。8月には、第35回全日本社会人バドミントン選手権大会も同じく坂



第35回全日本社会人大会（坂出）
川本選手　四国新聞平成４年８月31日掲載

出市で行った。

日本で一線級のプレイヤーが出場する全日本社会人はもちろんのこと、オリンピック代表選手として注目を浴びている松野・松浦組や陣内・森組が、世界でもトップクラスの韓国と対戦するとあり、日韓バドミントン競技大会も多くの注目を集めた。

次々と大きな大会を経るうちに、観客動員数も増えていき、県協会としてもバドミントン競技が一般の人たちに浸透してきた手応えを摑んだ。試合運営についても、出場した選手たちの評判が非常に良いことから、協会関係者を始めとする競技を運営するスタッフたちは、国体開催への準備が整ったことを実感していた。

強化事業においては、毎週水曜日には国体選手強化練習を行うとともに、７月には少年男女20名を韓国遠征に派遣、年が明けると少年女子韓国チームならびに、成年女子韓国チームを招聘した。

しかし、この年の少年男女は、国体で惨敗した。（少年男子は、宮城県と対戦し、０－２のストレートで１回戦敗退。少年女子は、強豪の熊本県と対戦し、男子同様０－２のストレートで初戦敗退）。ジュニアの豊富な人材から選抜した国体の候補選手であったが、当初予定していたほどの成長が見られず、協会関係者や強化スタッフは頭を痛めた。

ただ、男子の代表選手は３人中２人が２年生（女子は３人中１人）という、翌年の国体をにらんでの選手起用であるだけに、望みはあった。協会では、あと１年でこれらの選手たちをいかに強化していくかを再度検討することになった。

一方、11月22、23日に京都で、第１回全国小学生バドミントン選手権大会が開かれた。これは、日本ジュニアバドミントン連盟が結

成したことによって、第５回東西交流中央大会の名称が変更になったものである。残念ながら団体での県勢の活躍はみられなかったものの、男子ダブルスで安徳和哉・平見貴志ペア（香川スクール）が第２位入った。

国体に向け着々と準備が進む中、「本県の体育・スポーツの普及振興に貢献し、その功績が顕著であった」と、香川県教育委員会から、香川県バドミントン協会会長の池上任に、香川県スポーツ功労賞が贈られた。

平成５年に入ると、東四国国体バドミントン競技総合優勝を目指すための強化基本方針を作成。選手はもちろんのこと、スタッフお

高校総体・国体の選手強化について

高体連バドミントン専門委員長
竹　内　秀　夫

平成４年度は第40回四国高等学校選手権大会が本県で開催されたが、高体連をはじめ関係各位のご協力・ご指導により無事終えることができ、深く感謝している。

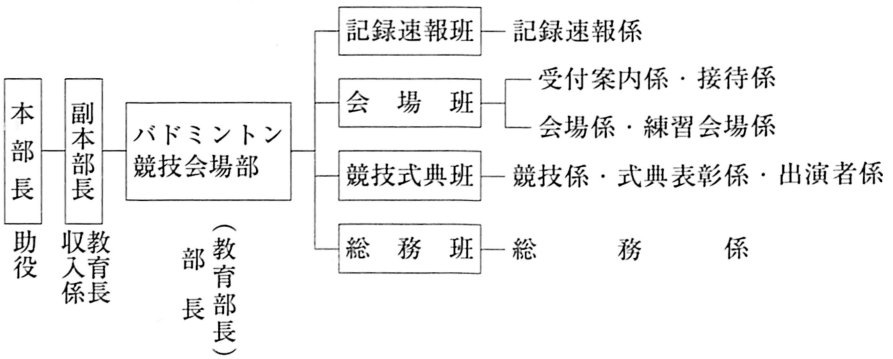
本年度は来年度に開催される東四国国体に備え、選手強化に特に力を入れた年であったが、男子についてはその成果が徐々に実を結びつつある。高松商業のエース吉川は、インターハイで初戦敗退したものの、11月の全日本ジュニア選手権の男子シングルスでベスト４に入り、第１回世界ジュニア選手権大会の日本代表に選ばれるなど、全国で通用する選手に育ちつつある。高松商業は吉川以外にも林、久保等シングルスの強い選手を擁しており、選手層が厚く、現在四国選手権６連覇・選抜四国予選８連覇中である。

男子ダブルスは、県総体・四国選手権を植田・久保（高松商）が制したが、新人戦・選抜四国予選では尽誠の宇野・横井が優勝し、一矢を報いた、女子については、インターハイまで松原・飯間を中心に戦ってきた香川中央が、新チームになって２人の穴を埋めることができず、また故障者も続出し、新人戦・選抜四国予選の女子団対は制したものの、個人ダブルスを坂出商業の平野・岡組、シングルスも坂出商業の平野に奪われた。坂出商業の大藤により香川中央との差はほとんどなく、この２校がしのぎを削る展開になっている。しかし、男子に比べ女子はまだ全国レベルに達しておらず、香川県全体の選手層が薄いのが現状である。

平成５年度は東四国国体で好成績を残すため、今後とも選手強化に取り組みたいと考えている。各チーム及び関係各位の奮起を期待したい。

★第48回国民体育大会坂出市実施本部

バドミントン競技会場部の組織　（系統図）



よび協会が一丸となって取り組み、目標に向かわなければならないという事でスタートした。具体策としては次のとおり。

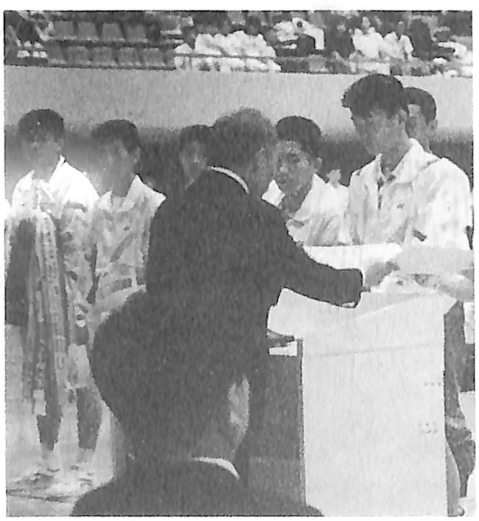
⑴　３月までは体力作りと基本技術の取得。

⑵　４～５月は、チーム作りおよびシャトルを使ってのスピード、パワー練習。

⑶　６～８月は、県外遠征によりチーム力の診断および試合感覚を身につける。

⑷　９～10月は、得意な技術を磨く。最終調整。

７、８月はほとんどが県外遠征となり、成年男子は実業団チームのトナミ運輸と日本体育大学に、成年女子は実業団のサントリーチームにお世話になり力をつけていった。


第44回全国高校大会　男子団体優勝

一方競技運営については、４月27日に（財）日本バドミントン協会と競技の運営について打ち合せ会を開催。６月には第48回国体バドミントン競技会審判員研修会、役員研修会を開いた。その後、９月には役員、審判員研修会を再度もち、10月の組み合わせ抽選会に備えた。

最終的な選手強化が進む中で、国体少年男子の候補選手がいる高松商業が、３月に新潟市で行われた第21回全国高等学

校選抜バドミントン大会団体で第２位、シングルス優勝。８月の第44回全国高等学校バドミントン選手権大会ではついに団体優勝を果たし、シングルス２位、ダブルス３位と、ようやく成果が実ってきたことを一同が感じていた。

９月末の会議の後、県協会では、成年男子と少年女子はまず１回戦を勝ちあがり（12.5点）、どちらかがベスト４に入り（25点）、成年女子が３位(30点)、少年男子が準優勝(35点)すれば総合成績102.5点を獲得できると、総合優勝までのシュミレーションを描いていた。

10月４～５日の抽選会のあと、13日には式典関係者の合同打ち合せ会をもち、18日と22日に式典リハーサルを行い、準備万端で関係者は国体当日を待った。一方、国体選手を歓迎する夕べが、瀬戸大橋クルージングによって行われた。ソフトボール・バドミントン両競技の選手・監督・役員および地元の実行委員らが集い、「讃岐丸」の船上で交流を深めた。県協会からも、会長を始め役員25名が参加した。

●東四国国体での活躍

10月25日午前８時、坂出商高・坂出高・坂出工高の吹奏する行進曲にのり、選手の入場で幕を開けた。先導は元ユーバー杯の女王である東条フミ子。開始宣言のあと、国旗儀礼、大会旗等の掲揚が行われ、桜内義雄競技会会長の挨拶を始めとし、池上会長・松浦市長などの歓迎の言葉が続いた。

その後、日本バドミントン協会から功労賞や感謝状などが贈呈されたが、「長年バドミントンの育成振興のために努めてきた顕著な功績を讃え」て、県協会の副会長である谷本庄一に顕讃賞が贈られた。また、開催地の坂出市には感謝状が贈られている。

松山幼稚園・東部幼稚園・東部中学校・坂出福神童太鼓による集団演技があり、４日間にわたる熱戦が始まった。

【香川県選手団】

成年男子／大森博一監督、飯野馨、坂崎真一、渋谷和裕

成年女子／喜岡恒雄監督、中尾仁美、川本光佐子、磯崎照枝

少年男子／岡野佳浩監督、吉川大助、久保敬文、宇野政弘
少年女子／岸輝人監督、林美有紀、檀原有理、平野ゆかり

１回戦が勝てるかどうか一番心配された少年女子が、最初に登場した。国体での競技は、ダブルス・第１シングルス・第２シングルスの２ゲーム先取で行われる。対戦相手は広島県。10月の長期合宿では調子が良かったが、最初は緊張しているのか硬さが見られた。しかし、次第に力を発揮し、接戦することもなく初戦を突破した。２回戦では青森と対戦。１回戦を勝ち抜いたことから、プレッシャーが消えて、実力どおり勝利した。準決勝の相手は大阪。前評判どおりの強豪チームだけに力の差は大きく、敗退はしたが、念願のベスト４入りを果たした。

少年女子準々決勝の途中で、高円宮殿下・同妃殿下がご来場され、香川県バドミントン協会理事長であり、日本バドミントン協会の理事でもある藤原和文の解説で、競技をご覧になった。

一方、強化対策で順調に力をつけてきた少年男子は、合宿では成年男子を負かすほどの勢いを持っていた。２回戦、３回戦とスムーズに勝ち進んでいったが、全県出場の種別であり試合数が多く、それだけに些細な失敗も許されない。ところが、４回戦の千葉との対戦では、油断したわけでもないだろうがミスが続出し、思わぬところで敗退、５位に終わった。

実業団が多く、強豪がひしめく成年男子は、１回戦を突破することが第一の目標だった。１回戦の山口はなんなく退けた。２回戦の福岡との対戦も、実力は互角に見えた。ダブルスを取った段階で勝利を手中に収めたようだったが、選手の負傷もあって惜敗し、５位に止まった。

最後の最後までバドミントン会場を湧かせたのが、成年女子だった。１回戦の宮城戦をなんなく終え、２回戦の福岡を接戦の末下し、準決勝で大阪に敗れた。４日目の最終日に、新潟県チームとの３位決定戦が行われた。対戦前の調査によると、実力は相手の方が勝っているということだった。予想どおりダブルスは簡単に取られたが、第１シングルス、第２シングルスともに苦戦の末粘り勝って勝利を

収めた。

地元の利ということで、いずれの試合にもいえることだが、客席からの大声援が選手たちの後押しとなった。とりわけ、この試合には、勝負のかかった第2シングルスの中尾選手の教え子たちの拍手と歓声が、選手の大きな力を引き出したのだろう。国体開催にいたるまでの数年間、全国から興味をひく大会を数多く誘致してきたことが、これほどまでに熱心な観客を生んだといえよう。

選手たちのがんばりで、総合得点は参加点を含めて90点。天皇杯2位の栄誉に輝いた。当初予定していた得点（102.5点＋参加点10点）をクリアしていても、優勝2、準優勝1の大阪チーム（125点）には届かなかった。しかし、協会が望んでいたバドミントン王国復活への手応えは確かに摑んだ。

●世界へ向けて新たなスタート

平成5年10月31日から3日間にわたって、埼玉県上尾市で開かれた第12回全日本ジュニアバドミントン大会において、中学新人男子シングルスで中西洋介（香川一中）がみごと優勝した。中西は、翌年8月の第24回全国中学校バドミントン大会でも、シングルスで優勝。

日本バドミントン協会が毎年行っている事業のひとつで、ジュニア選手男女合わせて12名をヨーロッパに派遣し、次代を担う選手の国際競技力の向上を図る競技会がある。中西は、平成6年5月ロンドン（イギリス）で行われた、ヨーロッパジュニアバドミントン交流競技会に出場し、中学3年生のクラス、シングルスで3位に入る活躍をみせた。

これまで香川県は、シングルスのプレイヤーが育たなかったが、国体で活躍した吉川大助に続いて、全国に通用するシングルスプレイヤーが芽を吹いた。

また、平成5年12月25、26日に岡山県倉敷市で行われた第2回全国小学生バドミントン選手権大会においては、男子シングルスで前田文博（香川スクール）が優勝、二宮和啓（高松JBS）が第2位に

輝いた。女子の部では、シングルスで浜口友里（香川スクール）がみごと優勝、ダブルスで岸田鈴代・蓮井久美（香川スクール）が優勝、小松留美子・西田麻衣子（高松 JBS）が準優勝といったように、上位を香川勢で占めた。

ジュニアの活躍は、その後も平成６年、７年と続いていく。これは、香川県バドミントン協会が長年普及活動に努めてきた成果が表れたと共に、ジュニアを育てる指導者を作ってきたのがここにきて花開いたといえよう。それとともに、忘れてはならないのが、家庭婦人への普及である。

家庭生活を通じ、低年齢層に対するバドミントンの啓発、規範となるよう家庭婦人にバドミントンを普及したことが、ジュニアの成長に大きく貢献したといえる。つまり、強い選手を育てるためには、こどもの頃から鍛えなければならない。こどもにバドミントンをさせるためには、まず親にバドミントンをさせること、と始めたのが成功の鍵であったのかもしれない。

ただ、これからの課題としては、ここ数年全国的に活躍を続けてきたジュニアたちを、どのようにして成長させていくかがあげられる。県協会としては、今後の重要課題として検討し、早々に取り組んでいかなければならない。

国体については、地元開催の翌年に本来の実力が問われる。平成６年10月に愛知県で行われた第49回国体のバドミントン競技の成績は、総合第５位（女子総合第３位）のがんばりをみせ、香川県の総合成績第13位に貢献した。


第49回国体入賞選手

【成年女子】第４位／喜岡恒雄（久光由紀、村瀬安代、古田幸代）
【成年男子】第５位／松村伸二（奥田貴士、中村亨、田中純一）
【少年女子】第５位／宮西秀行（河合恵、山水千愛、奥田奈々江）

これにより、バドミントン王国復

活に向けて、協会を始め指導者ならびにバドミントン関係者が、選手育成と強化に努めてきた成果が、着実に現われてきているといえよう。

また見る側においても、せっかく育ったバドミントンファンの芽を摘み取らないようにと、11月26日～27日に坂出市立体育館において、日本リーグ最終戦を開催した。協会では、これからもできる限り数多くの日本リーグの試合を誘致し、ファンの期待に応えていきたいと考えている。

活躍を続けるジュニアに平成６年、香川スポーツ栄光賞が贈られた。平成５年の東四国国体で天皇杯・皇后杯を獲得したことを機に、平成６年度から設けられた賞で、国民体育大会等の全国大会及び国際大会において、優秀な成績を収めた選手に、知事より表彰楯を贈り、その栄誉を讃えることになったのである。その第１回受賞者に、香川一中バドミントン部男子の７名と中西洋介（香川一中）が選ばれた。

バドミントンの評価は県内でも高く、活躍した選手が脚光を浴びるのはもちろんだが、その母体である香川県バドミントン協会にもスポットが当てられた。これまでの体育向上に功績があったとして、平成７年11月、香川県知事から、香川県バドミントン協会会長池上任に香川県スポーツ功労賞が贈られた。

協会では、これを機に、全国に通用する選手はもちろんのこと、香川から世界にはばたく選手を育てるため、なお一層選手強化に努めていきたい。そのためには、バドミントン競技の普及に努めるとともに、協会活動をさらに活発化させ、監督・選手らの便宜を図っていきたいと考える次第である。



第51回国体　成年男子４位の中村・奥田・吉川・六川

第３章

加盟諸団体の歩み

1　実業団バドミントン連盟
2　教職員バドミントン連盟
3　家庭婦人バドミントン連盟
4　高体連バドミントン専門部
5　中体連バドミントン専門部
6　高松市バドミントン協会
7　坂出市バドミントン協会
8　丸亀市バドミントン協会
9　善通寺市バドミントン協会
10　三豊・観音寺地区バドミントン協会
11　大川郡バドミントン協会
12　小学生バドミントン連盟

香川県実業団バドミントン連盟



会　長
森田　政幸



理事長
東条　義昭

設立年月日　　昭和38年２月24日

１．設立の経緯

昭和25年に香川県バドミントン協会を設立して以来、毎年のように全国レベルの大会を香川県内で行ってきた。こうした経緯のもと、全国実業団大会に参加したチームは、トップの選手たちのハイレベルのプレーに目をみはるとともに、学ぶところが多く、香川県下の実業団の充実をはかり、連盟組織の確立に努めようとした。そうした時機に昭和36年日本実業団バドミントン連盟が創立され、実業団大会への選手派遣に連盟の設立が必要となり、昭和38年香川県実業団連盟を設立するに至った。

２．歴代役員

(1)　会　長

	氏　　名	在任期間
初代	中村　静夫	S38.4～43.3
２代	西本　成吾	44. ～50.5
３代	小西　民夫	51. ～59.4
４代	中村朔之介	60.6～H4.6
５代	千田　穣一	H4.6～H8.3
６代	森田　政幸	H8.4～現在

(2)　副会長

氏　　名	在任期間
広瀬　　実	S38. 4～49.12
谷本　庄一	49.12～52. 3
増田　照夫	49.12～52. 3

(3)　理事長

氏　　名	在任期間
穐山　正雄	S38.4～44.
谷本　庄一	45.4～52.
東条　義昭	53.4～現在

３．県内で開催された全国大会等

○第６回全日本実業団バドミントン選手権大会（高松市）

S32. 3／9・10　会場：高松市立体育館

○第９回全日本実業団バドミントン選手権大会兼第２回全日本社会人大会（善通寺市）

S34. 8／21～24　会場：第一会場善通寺体育館・第二会場県立善通寺第一高体育館

・女子団体２位／森岡会計事務所　川崎　智（横井キヌエ、山下久子）

・一般女子単優勝／横井キヌエ（森岡会計）

・一般女子複優勝／横井キヌエ・山下久子（森岡会計）

○第１回四国実業団大会開催（高松市）

S38.２／24　会場：高松市立体育館

・男子団体３位／高松市役所　杉山富雄（池上　任、谷本庄一、辻村栄一、黒川　稔、遠藤　孝、野口利行、中村英彦）

・女子団体優勝／高松琴平電鉄Ａ　有馬正作（横井文子、森　久子）

２位／高松琴平電鉄Ｂ　有馬正作（宮武範子、山下由子）

○第20回全日本実業団バドミントン選手権大会（高松市）

S46.２／１～６　会場：第一会場香川県立体育館・第二会場高松市立体育館

・女子団体優勝／高松琴平電鉄　香西　章（山本真江、細川泰子、井上るり子、薗浦孝子）（高松琴平電鉄通算５度目の優勝）

・女子単２位／山本真江（琴電）女子単３位／山本みどり（百十四）

・女子複２位／山本真江・細川泰子（琴電）女子複３位／井上るり子・薗浦孝子（琴電）

４．加盟団体等

香川県庁	高松市役所
高松琴平電鉄	百十四銀行
三菱電機・丸亀	四国電力
タダノ	ＹＫＫ四国
コスモ石油	

５．年間行事

月	大会行事等	参加人員
4	全日本実業団大会県予選会 男子・女子団体	100名
4	春季実業団大会 ２部・３部男・女団体戦，個人戦	50名
11	秋季実業団大会 ２部・３部男・女団体戦、個人戦	70名
	四国実業団大会（４年毎） 団体戦・個人戦	200名



香川県実業団バドミントン連盟役員

6．全日本実業団大会記録

年　月	開催都市	回　数	戦　績
昭和32年３月	高松市	第６回 参加チーム	男子団体：善通寺市役所、香川食料㈱、中央パン㈱ 高松地方簡易保険局、香川県庁、高松市役所 高松専門店協会、香川県教職員組合 女子団体：善通寺市役所
昭和32年８月	岐阜市	第７回	女子団体優勝／秋山会計事務所
昭和33年７月	札幌市	第８回	女子団体優勝／森岡会計事務所
昭和34年８月	善通寺市	第９回	女子団体２位／森岡会計事務所
昭和36年１月	倉敷市	第11回	日本実業団バドミントン連盟創立
昭和37年４月	熊本市	第12回	女子団体２位／高松琴平電鉄、 女子団体２Ｗ３Ｓとなる
昭和38年６月	三条市	第13回	女子団体２位／高松琴平電鉄、 一般女子単優勝 一般女子複優勝
昭和40年１月	松山市	第14回	女子団体優勝／高松琴平電鉄、 一般女子単優勝、一般女子単２位、一般女子単３位 一般女子複優勝、一般女子複２位、 40歳以上複２位
６月	北九州市	第15回	女子団体優勝／高松琴平電鉄、 女子単優勝、女子単３位 女子複優勝
昭和41年６月	大阪市	第16回	女子団体優勝／高松琴平電鉄 女子単優勝、女子単４位
昭和42年６月	勝山市	第17回	女子団体優勝／高松琴平電鉄 女子単優勝 女子複優勝
昭和44年６月	釜石市	第19回	女子団体３位／百十四銀行
昭和46年２月	高松市	第20回	女子団体優勝／高松市琴平電鉄 女子単２位、女子単３位 女子複２位、女子複３位 敗者審判制を採用する
７月	鹿児島市	第21回	女子団体優勝／百十四銀行 女子単３位 女子複３位
昭和47年９月	茂原市	第22回	女子団体３位／百十四銀行 女子複２位
昭和48年７月	石岡市	第23回	女子団体２位／百十四銀行 女子団体３位／高松琴平電鉄
昭和49年６月	松阪市	第24回	女子団体３位／百十四銀行 女子複３位
昭和52年６月	大阪市	第27回	混合複優勝
昭和53年６月	東京都	第28回	女子団体３位／高松琴平電鉄 女子複３位 混合複優勝
昭和54年６月	岡山市	第29回	女子複３位 混合複廃止となる
昭和57年６月	立川市	第32回	個人戦廃止となる

香川県教職員バドミントン連盟

設立年月日　　昭和39年４月30日



会　長
秋山　隆城



理事長
松村　伸二

１．設立の経緯

全日本教職員バドミントン大会参加と県教職員のバドミントン普及のため

２．歴代役員

(1)　会　長

氏　　名	在任期間
廣瀬　和孝	Ｓ63～Ｈ元
秋山　隆城	Ｈ２～現在

(2)　副会長

氏　　名	在任期間
藤原　和文	Ｈ２～現在

(3)　理事長

氏　　名	在任期間
藤原　和文	Ｓ39～Ｈ元
松村　伸二	Ｈ２～現在

３．実施した主な事業等

・毎年、全日本教職員大会に参加
・県内教職員大会の開催（現在はしていない）
・平成元年第28回全日本教職員大会を坂出で開催
・バドミントン競技の底辺の拡大を目的にした講習会や練習会及び審判養成講習会等

４．年間行事

８月　全日本教職員バドミントン選手権大会参加　参加人員14名

５　県内で開催した全国大会

○第28回全日本教職員バドミントン選手権大会（坂出市）

Ｈ１．８／８～11　会場：坂出市立体育館

・一般男子団体３位／峯　寛文（峯　寛文、六川利康、宮西秀行、林　一男、平松　直、岡野佳浩）
・30歳男子複優勝／金崎孝二・松村伸二
・40歳男子複３位／弾正原義春・藤原和文
・50歳男子単２位／喜岡恒雄

6．全日本教職員大会記録

○昭和60年度（第24回）福井

［団体］・一般男子団体３位

［個人］・40歳男子単－２位 ｛藤原和文｝

○昭和61年度（第25回）広島

［個人］・40歳男子単－３位 ｛藤原和文｝

○昭和63年度（第27回）奈良

［個人］・30歳男子複－２位 ｛金崎孝二、松村伸二｝

○平成元年度（第28回）香川県坂出市

［団体］・一般男子団体－３位

［個人］・30歳男子複－優勝 ｛金崎孝二、松村伸二｝

・40歳男子複－３位 ｛藤原和文、弾正原義春｝

・50歳男子単－２位 ｛喜岡恒雄｝

○平成３年度（第30回）愛知

［団体］・成壮年団体－２位

［個人］・50歳男子複－優勝 ｛藤原和文、喜岡恒雄｝

・30歳男子複－優勝 ｛峰　寛文、六川利康｝

・30歳男子複－２位 ｛金崎孝二、松村伸二｝

・50歳男子複－優勝 ｛藤原和文、喜岡恒雄｝

○平成４年度（第31回）熊本

［団体］・成壮年団体－２位

［個人］・50歳男子複－優勝 ｛藤原和文、喜岡恒雄｝

・一般女子複－優勝 ｛久光由紀、川本光佐子｝

・30歳男子単－３位 ｛六川利康｝

○平成５年度（第32回）神奈川

［団体］・成壮年団体－優勝・一般女子団体－３位

［個人］・50歳男子複－優勝 ｛藤原和文、喜岡恒雄｝

・一般女子複－優勝 ｛中尾仁美、川本光佐子｝

・一般女子単－３位 ｛久光由紀｝

○平成６年度（第33回）石川県

［団体］・成壮年団体－３位

［個人］・50歳男子複－優勝 ｛藤原和文、喜岡恒雄｝

・40歳男子単－３位 ｛竹林良明｝

○平成７年度（第34回）鳥取県

［個人］・50歳男子複－優勝 {藤原和文、喜岡恒雄}

・40歳男子複－準優勝 {竹林良明、岡　道祐}

７．ま と め

香川県教職員バドミントン連盟は、県協会の設立よりも遅くてまだ新しい団体です。最初は、生徒の指導のあい間に、自分たちもバドミントンを楽しもうという者同士が集まり、練習を始めたのがきっかけになりました。

以前は、県内の教職員の大会や練習会を行っていましたが、休日には部活動の指導などで日程的に困難になったり、大会も他に増えてきたこともあり、現在は、夏休みにある全日本教職員大会へ参加することがメインになっています。その他でも会員の親睦を図ったり、県総合での教職員チームの参加が主な活動になっています。

毎年の全国大会での思い出もたくさんありますが、一番の思い出は、国体のリハーサルをかね、坂出で平成元年に開催した全国大会を四苦八苦しながら準備し、運営してやりとげられたことです。教職員連盟の会員はみんな何足ものわらじをはき大変ですが、今後も各自がいろいろな場で活動し、少しでも香川県のバドミントンの発展、普及のために力になれればと考えています。



香川県教職員バドミントン連盟

香川県家庭婦人バドミントン連盟

設立年月日　　昭和59年６月３日



会　長
諏訪　博文



理事長
白井カズ子

１．設立の経緯

家庭婦人バドミントンの全国的な高まりの中、丸亀市においては昭和56年６月、市協会内に丸亀市家庭婦人連盟の設立があり、高松市においてもこの年以来市内家庭婦人クラブチームが２回（２年）に及ぶ親善バドミントン大会の開催を経て昭和58年３月、高松市家庭婦人バドミントン連盟を設立、坂出市においても同年４月連盟を結成し、各市それぞれに家庭婦人大会・オープン大会を開催する等地道な活動を続けていた。昭和58年８月全国家庭婦人バドミントン連盟が発足し、第１回全日本家庭婦人バドミントン大会が開催されるに及び県組織としても一本化を図る必要もあって、昭和59年６月３日、県下各市連盟、団体等綾歌郡をも含め約50名の家庭婦人の参加を得て設立総会を開き、設立後直ちに第１回香川県家庭婦人バドミントン大会を開催、年代別に全国大会出場をかけた設立大会となった。

２．歴代役員

(1)　会　長

氏　　名	在任期間
多田　潔司	59.6.3～63
諏訪　博文	63.7.1～現在

(2)　副会長

氏　　名	在任期間
岸上富美子	59.6.3～現在
中村千代子	59.6.3～H5.3.31
谷本　庄一	61.10.１～現在

(3)　理事長

氏　　名	在任期間
白井カズ子	59．6.3～現在

３．実施した主な事業等

加盟団体の各市家庭婦人バドミントン連盟は当該市バドミントン協会に加盟し、それぞれ管内家庭婦人バドミントン大会・オープン家庭婦人バドミントン大会を併催し、県下、近県にも交流の場を作っている。県家庭婦人バドミントン連盟は、香川県知事杯香川県家庭婦人バドミントン大会を全日本家庭婦人バドミントン競技大会県予選会と兼ねて実施している。

なお四国家庭婦人バドミントン大会は、全日本家庭婦人バドミントンクラブ対抗四国地区予選を兼ねて実施されるが、主管県持廻りで平成８年度前記大会は本連盟が主管して実施された。

香川県家庭婦人バドミントン大会の記録

回　数	開催年月日	開　催　場　所	参加人員	備　　考
1	S59. 6. 3	国分寺勤労者体育センター	44	年齢別個人戦
2	59. 11. 25	坂出市立体育館	126	ランク別個人戦
3	60. 9. 29	〃	70	〃
4	61. 9. 28	丸亀市民体育館	60	〃
5	62. 5. 17	高松市総合体育館	120	〃
6	63. 9. 25	〃		〃
7	H1. 6. 11	香川町総合体育館	114	〃
8	2. 6. 17	香川県立体育館	114	〃
9	3. 5. 26	坂出市立体育館	88	〃
10	4. 5. 24	香川町総合体育館	74	〃
11	5. 6. 6	高松市西部運動センター	110	〃
12	6. 5. 22	〃	104	〃
13	7. 5. 28	〃	86	〃



クラブ対抗四国地区予選大会

4．年間行事

H７年度

月	大　会　行　事　等	参加人員
H７.５.28	香川県知事杯第13回香川県家庭婦人バドミントン大会兼第13回全日本家庭婦人バドミントン競技大会香川県予選会	86名
H８.４.21	第１２回四国家庭婦人バドミントン大会兼第14回全日本家庭婦人バドミントンクラブ対抗四国地区予選会	205名

5．加盟団体等

団　　体　　名	設立年月	会　長　名
高松市家庭婦人バドミントン連盟	S58. 3月	諏訪　博文
丸亀市家庭婦人バドミントン連盟	56. 6月	福崎　邦子
坂出市家庭婦人バドミントン連盟	58. 4月	山下真友美
善通寺市家庭婦人バドミントン連盟	H5. 8月	津島キヌエ

6．全日本家庭婦人バドミントン競技大会参加状況

年　月	回数	開催地	対抗別	選　手　名　○監督
S59. 8	2	東京都	県対抗	○北野　和子 平井　富代・中村千代子・北野　和子・今井　信子 三好るり子・小川　淑子
60. 8	3	東京都	クラブ対抗 （プレイヤーズ）	○中村千代子 村瀬　悦子・町田　陽子・市原　照美・佐々木桂子 筧　順子・森山　幸子・平井　富代・中村千代子
62. 7	5	長岡京市	県対抗 クラブ対抗 （オリーブ）	○町田　陽子 平井　富代・岸上富美子・高橋ツヤ子・宮武　範子 市原　照美・町田　陽子・古川　淑美・野口　幸子 ○原　洋子 林田　満子・緒方　良子・上原　良子・渡辺　房子 藤原　利江・村中　栄子・原　洋子・森山　幸子 高橋　勝子
H元・8	7	大阪府	県対抗 クラブ対抗 （ミセス丸亀）	○白井カズ子 高橋ツヤ子・今田アヤ子・古川　淑美・北村　教子 安藤　博子・鶴岡真理子・市原　照美 ○田辺　貞子 田辺　貞子・近藤　芳子・坂本　隆子・藤井　弘江 古茂田アキエ・遠山三枝子・大河原友子



第７回全日本家庭婦人
バドミントン競技大会



第14回全日本家庭婦人バドミントン競技大会

香川県高等学校体育連盟バドミントン専門部



専門部会長
小松　昭夫



専門委員長
岸　　輝人

設立年月日　　昭和27年

1．設立の経緯

昭和21年６月、香川県学徒体育会が発足し、後に香川県学校体育会と称され、組織団体は、小学校、中等学校で後に小・中・高のすべてを対象としたが中体連・高体連と独立しバドミントン専門部となった。

2．歴代役員

(1)　専門部会長

氏　　名	在任期間	氏　　名	在任期間
浜田　成博	S27年度	田中　　怜	H２～３
高塚　　寛	S31～35	廣瀬　和孝	H４～
下田　正一	S36～39	山下　　進	H５～
片山　藤義	S40～44	小松　昭夫	H６～現在
宮本　　宏	S45～46		
和泉　照雄	S47年度		
早田　　武	S48～53		
藤本　純夫	S54～55		
山田　幹夫	S56～57		
松繁　寿義	S58～59		
白竹　　貞	S60～61		
小倉　　洋	S62～H元		

(2)　専門委員長

（平成２年度までは専門部長）

氏　　名	在任期間
佐藤　実一	S27年度
穐山　正雄	S28年度
佐藤　実一	S29年度前半
穐山　正雄	S29後半～S41年度
森田　桂示	S42年度
藤原　和文	S43年度
森田　桂示	S44～S60年度
瀬島　靖彦	S61～H元年度
岸　　輝人	H２・３年度
竹内　秀夫	H４年度
岸　　輝人	H５～現在

3．県内で開催された全国大会

(1)　第３回全日本高等学校バドミントン選手権大会（香川県善通寺町）

S27．８／８～10　会場：第一会場善通寺中学校体育館・第二会場善通寺中央小学校体育館・第三会場尽誠学園講堂・第四会場東部小学校講堂

学校対抗の部　男子（63校）　ベスト８　　県立高松高等学校

ベスト16　　県立丸亀第二高等学校（丸亀商業）

		ベスト32	県立坂出高等学校
		初戦敗退	県立高松商業高等学校
	女子（61校）	準優勝	県立善通寺第一高等学校
		ベスト16	県立高松高等学校
		ベスト16	県立坂出高等学校
		初戦敗退	県立香川高等学校

⑵　第22回全国高等学校バドミントン選手権大会（香川県善通寺市）

S46．8　1～6　会場：第一会場善通寺市立東中学校体育館・第二会場四国学院体育館・第三会場善通寺市立西中学校体育館・第四会場善通寺市立東部小学校体育館

学校対抗の部	男子（47校）	ベスト4	県立高松商業高等学校	
		ベスト32	県立坂出工業高等学校	
	女子（49校）	ベスト8	県立善通寺第一高等学校	
		ベスト8	私立高松女子商業高等学校	
単の部	男子（92名）	ベスト8	竹林良明	（坂工）
		ベスト8	中原敏和	（高商）
		ベスト16	栗　英剛	（高商）
		ベスト32	木下元則	（高商）
	女子（98名）	ベスト8	高国千鶴子	（高松女子商）
		ベスト16	白玖里子	（善一）
		ベスト16	大矢根靖子	（善一）
		二回戦敗退	久保和子	（高松女子商）
複の部	男子（92組）	準優勝	中原・木下組	（高商）
		ベスト16	栗　・北谷組	（高商）
		二回戦敗退	竹林・竹内組	（坂工）
		二回戦敗退	古河・田中組	（坂工）
	女子（95組）	ベスト4	白玖・大屋根組	（善一）
		ベスト8	長尾・横田組	（善一）
		ベスト8	岡田・山口組	（高女商）
		ベスト16	石井・安藤組	（善一）

⑶　第31回全国高等学校バドミントン選手権大会（善通寺市）

S55．8／1～6　会場：第一会場尽誠学園高校体育館・第二会場四国学院大学体育館・第三会場善通寺西中学校体育館・第四会場善通寺東中学校体育館・第五会場善通寺中央小学校体育館

学校対抗の部	男子（49校）	ベスト16	県立高松商業高等学校

		二回戦敗退	市立高松第一高等学校
	女子（49校）	ベスト16	私立高松中央高等学校
		ベスト16	県立高松西高等学校
単の部	男子（96名）	ベスト８	山道正義　（高商）
		初戦敗退	福井　猛　（高商）
		初戦敗退	十河昌二　（高商）
		二回戦敗退	難波　猛　（高商）
	女子（98名）	ベスト４	山内佳子　（高中央）
		ベスト16	高嶋満里子（高西）
		ベスト32	永井明美　（高中央）
		ベスト32	平田浩子　（善一）
複の部	男子（96組）	ベスト８	山道・福井組（高商）
		初戦敗退	木村・江浪組（高一）
		初戦敗退	植野・河野組（高西）
		二回戦敗退	難波・十河組（高商）
	女子（98組）	ベスト32	熊野・山内組（高中央）
		ベスト16	高嶋・山地組（高西）
		二回戦敗退	安藤・山本組（善一）
		二回戦敗退	佃　・真鍋組（高中央）

４．年間行事（平成６年度）

月	大　会　行　事　等	参加人員
4／24 ・ 4／29	第26回　県協会杯 バドミントン選手権大会	男複81組、単138名 女複129、単184
6／1 ～ 6／6	第34回　県高等学校総合体育大会 バドミントン競技	男団体21校 複86、単127 女団体26校 複116、単147
9／15 ・ 9／18	第14回　県高等学校 新人強化バドミントン大会	男複78、単155 女複112、単200
11／13 ・ 11／20 ・ 11／23	平成６年度　県高等学校 新人バドミントン競技大会	男団体20校 複73、単113 女団体24校 複97、単142
2／5	第９回　県高等学校 新チーム強化バドミントン大会	男団体16校 女団体21校



東四国国体少年女子準々決勝
香川対青森　林、檀原（香中央）

5．まとめ

昭和30年代前半の善通寺第一高校のインターハイ５連覇を筆頭に数々の好成績を修めてきた本県の高校バドミントンであるが、最近は団体戦・個人戦ともに全国大会の上位に進出できずにいた。

しかし、平成５年の東四国国体開催を機に俄然活気づいてきた。平成５年３月新潟で開催された全国選抜大会。男子学校対抗において高松商業が準優勝、個人戦でも男子シングルスで吉川大助（高商）が優勝。同年８月のインターハイ（宇都宮市）では、高松商業が本県男子としては初の全国制覇、男子シングルスで吉川が準優勝。また、女子の方も東四国国体において久々の４位入賞。本県高校バドミントンも復活の兆しを見せはじめてきた。

来る平成10年８月、18年ぶりにインターハイが本県で開催される。競技成績、運営の両面において全国に誇れるような大会にできるよう努力していきたい。



平成５年　インターハイ男子団体優勝高松商業

香川県中学校体育連盟バドミントン競技部

設立年月日　　昭和27年



専門部会長
福岡　義之



専門部長
大西　克和

1．歴代役員（S50年度以降）

(1)　専門部会長

氏　　名	在任期間	氏　　名	在任期間
太田　　穣	S50年度	喜多　淳一	S62～S63
日岡　静香	S51年度	端　　孝義	H元年～H2
高尾　　哲	S52年度	井上　勝之	H3～H4
須佐美義一	S53年度	中井　秀禎	H5年度
橋本　　進	S54～S56	坂下　公臣	H6年度
児嶋　正輝	S57～S59	河合　洋次	H7年度
金森　友市	S60～S61	福岡　義之	H8～現在

(2)　専門部長

氏　　名	在任期間
細川　正茂	S50～S55
塩崎美津夫	S56～S61
石井　雅城	S62～S63
宮崎　雅司	H元年～H2
中浦　将治	H3～H6
大西　克和	H7～現在

2．全国中学校バドミントン大会参加状況

○第7回全国中学校バドミントン大会（三重県伊勢市）（S52．8／17～20）

・女子団体3位／香川選抜　塩崎美津夫（神原希代子、塩崎美也、関　陽子、中村恵美（紫雲中）河島真弓、山内佳子（桜町中））

○第10回全国中学校バドミントン大会（熊本市）（S55．8／24～26）

・学校対抗・女子団体3位／香川第一中　新　建二（中村志保、久保日登美、平井美代子、田中美幸、阿部信恵）

・個人戦開始・女子単2位／中川富美子（一宮中）

・女子複2位／平井美代子・田中美幸（香川一中）

○第11回全国中学校バドミントン大会（奈良市）（S56．8／24～26）

・女子団体3位／香川第一中　新　建二（山田理恵、阿部信恵、三好智恵美、山本知美、塩田美佐子）

○第12回全国中学校バドミントン大会（新潟市）（S57．8／25～27）

・女子複優勝／山本和美・塩田美佐子（香川一中）

○第16回全国中学校バドミントン大会（栃木県真岡市）（S61．8／22～24）

・女子団体優勝／香川一中　新　建二（六車澄子、古田幸代、米崎由起子、塩田恵理子、

村尾佳美、小野昌子、百相佳実、川田行美）

○第17回全国中学校バドミントン大会（愛知県春日井市）（S62．8／21～23）

・女子団体優勝／香川一中　新　建二（平木祥子、大角美和、榊沢ゆみ、土居亜須香、冨田美津枝、村瀬　香、河北奈津美）

・女子複２位　榊沢ゆみ・大角美和（香川一中）

○第18回全国中学校バドミントン大会（岩手県盛岡市）（S63．8／19～23）

・男子団体３位／香川一中　新　建二（中村則人、田中誠二、豊口祥司、田中　治、赤松豊士、小林　純、植田正之、清家陽介）

・女子団体３位／香川一中　新　建二（河北奈津美、冨田美津枝、村瀬　香、窓川美佳、松原順子、飯間容子、川田真由香）

・女子複優勝／冨田美津枝・村瀬　香（香川一中）

○第19回全国中学校バドミントン大会（山口県山口市）（H１．8／23～26）

・男子団体３位／香川一中　新　建二（植田正之、清家陽介、川村康範、吉川大助、村上和隆、林　祐介、久保敬文）

○第20回全日本中学校バドミントン選手権大会（坂出市）

H２．8／22～25　会場：坂出市立体育館

・男子団体優勝　香川一中　新　建二（河北直樹、久保敬文、吉川大助、村上和隆、林祐介、細谷俊博、瀧　裕明）

・男子団体２位　勝賀中　石川貴義（佐藤　元、山本久利、前田政紀、和田雅之、香西睦、石田哲也、阿部　誠）

・男子複３位／久保敬文・村上和隆（香川一中）

○第21回全国中学校バドミントン大会（熊本市）（H３．8／21～23）

・男子団体３位／香川一中　新　建二（栗原大介、上枝隆治、瀧　裕明、赤松康治、中林康直、中山直樹、品川智久、槇田光伸）

・男子複３位／瀧　裕明・栗原大介（香川一中）

・女子複優勝／中山真理子・徳永郁子（香川一中）

○第23回全国中学校バドミントン大会（滋賀県大津市）（H５．8／23・24）

・男子団体優勝／香川一中　新　建二（中西洋介、大山勝照、久保照輝、池田幸生、藤澤重樹、梶原慎介、安徳和哉）

・男子団体２位／玉藻中　久保賢吾（熱田尚彦、山田　崇、福田雅信、谷川義明、鎌田和樹、長谷建志、東　雅樹）

・女子団体優勝／玉藻中　鈴木俊彦（杉山和子、國井葉子、鴨田操佳、米田佳代、石本ちひろ、薄　真理子、佐藤行代）

・男子複優勝　熱田尚彦・鎌田和樹（玉藻中）

・女子複３位／徳永綾子・高木由佳里（香川一中）

○第24回全国中学校バドミントン大会（北海道旭川市）（Ｈ６．８／22～25）

・男子団体優勝／香川一中　宮本　治（中西洋介、久保直輝、小比賀昭仁、安徳和哉、平見貴志、前田丈博、槇田正志）

・男子単優勝／中西洋介（香川一中）

・男子複３位／東　雅樹・前原亮裕（玉藻中）

・女子複２位／米田佳代・佐藤行代（玉藻中）

○第25回全国中学校バドミントン大会（神奈川県川崎市）（Ｈ７．８／20～23）

・男子団体優勝／香川一中　林　淳生（安徳和哉、平見貴志、槇田正志、前田丈博、富田健太、藤井作貴、佐竹一希）

・男子団体２位／玉藻中　久保賢吾（前原亮裕、天野悟志、松川佳央、陶山高志、二宮和敬、多田昌弘、母倉雄一）

・女子団体優勝／香川一中　松本ともみ（戸城千明、黒川加奈子、小比賀友香、浜口有里、岸田鈴代、蓮井久美、炭井千春）

・男子複２位／前原亮裕・二宮和敬（玉藻中）

・女子複２位／戸城千明・黒川加奈子（香川一中）女子複３位／浜口有里・岸田鈴代（香川一中）

第25回全国中学校大会男・女団体優勝



８年ぶり３度目の優勝を遂げた香川一



史上初３連覇を遂げた香川一

○第26回全国中学校バドミントン大会（愛知県大府市）（Ｈ８．８／20～23）

・男子団体３位／玉藻中　久保賢吾（二宮和敬、多田昌弘、高木竜太、母倉雄一、中村昌樹、森本健司、中條　誠）

・女子団体優勝／香川一中　松本ともみ（浜口有里、岸田鈴代、蓮井久美、西岡佑実子、蓮井淳子、八尋麻依子、丸岡智子）

・男子単優勝／前田丈博（香川一中）

・女子複優勝／浜口有里・岸田鈴代（香川一中）

３．年間行事

月日	大　会　行　事　等	参加人員
4／23 4／29	第25回香川県中学生バドミントン選手権大会	男子団体22校　単 83　複 81 女子団体33校　単111　複118
5／3 ～ 5／5	第２回坂出ジュニアオープンバドミントン大会	県内　男子 24人 女子 24人 県外　181人
7／25 26	第35回香川県中学校総合体育大会バドミントン競技	男子団体13校　単26　複26 女子団体16校　単32　複32
11　3	第16回香川県中学生新人バドミントン選手権大会	男子　単66　複59 女子　単93　複95
12／25 26	第32回香川県中学校新人体育大会バドミントン競技	男子12校　単26　複26 女子15校　単32　複32
Ｈ８． 1／15	第13回香川県中学校１年生大会バドミントン競技	男子　単57　複 54 女子　単93　複105

４．まとめ

昭和61年に香川県の中学校で初めて、香川第一中学校の女子が団体戦で全国優勝を成し遂げて以来、香川県勢は男子団体で４度、女子団体で５度の優勝を残し、とりわけ、平成７年度には香川第一中学校が史上初の男女団体アベック優勝の快挙を達成しました。このように現在、香川県は全国のトップにあると言っても過言ではありませんが、この栄光の陰には、選手と指導者が一丸となり、全国優勝を目標に、計画的な強化練習や県外遠征を進めてきたのと同時に、香川県小学生バドミントン連盟はもとより、香川県バドミントン協会の方々、また多くの実業団や高校生の温かいご協力、ご援助があってのものと深く感謝いたしております。

今後ますます、全国から注目され、追われる立場となりますが、過去の成果に甘んじることなく、新たな目標に向かって精進したいと思います。より一層のご支援をお願いいたします。

高松市バドミントン協会



会　長
吉野　文夫



理事長
窪田　義広

設立年月日　　昭和25年４月

１．設立の経緯

本県バドミントン発祥の地とされる本市のバドミントンは、昭和24年米軍ヘイガー軍曹が高松市学事課を通じ戦後の新しいスポーツとして紹介されたことに始まり、講習会の開催等を経て、高松市職員、当時の食糧公団職員を始め市民の愛好者が増加し、同好会グループを作ってゲームを楽しんだ。一方高校体育にもバドミントンが採用され、普及に一層拍車がかけられ協会設立の気運が高まり、昭和25年バドミントンが国体正式種目となり、県バドミントン協会が設立されるに及び、高松市バドミントン協会が結成され高松市体育協会に加盟した。

２．歴代役員

(1)　会　長

氏　　名	在任期間
国東　照太	昭25～29
小島　只芳	30～43
田中　武夫	44～46
池上　　任	47～53
吉野　文夫	54～現在

(2)　副会長

氏　　名	在任期間
杉山　富雄	昭25～42
久保　貞一	43～46
谷本　庄一	47～現在
藤井　　禎	60～62
大久保豪士	63～現在

(3)　理事長

氏　　名	在任期間
佐藤　実一	昭25～29
笠井　和夫	30～44
東条　義昭	45～56
木下　元則	57～59
大久保豪士	60～62
窪田　義広	63～現在

３．高松市内で開催された全国大会

○第１回西日本バドミントン選手権大会（関西バドミントン選手権大会）（香川県高松市）
（S26．１／27・28）　主催：近畿・中国・四国地区バドミントン協会　後援：四国新聞社
場所：高松市立体育館、明善高体育館
・女子ジュニア複２位／秋山小代子・村井静子（善一）

○第８回全日本バドミントン選手権大会（高松市）
S30．５／１～４　会場：第一会場高松市立体育館・第二会場香川大学附属小体育館・第三会場明善高校体育館　主催：日本協会・県協会・市協会・県市教育委員会

・少年女子単３位／永田豊子
・少年女子複３位／永田豊子・藤田純代
・壮年男子複３位／真鍋金次郎・小島只芳
・混合複３位／岡かおる・吉野文夫

○第６回全日本実業団バドミントン選手権大会（高松市）主催：日本協会・県・市教育委員会
S32. 3 9・10 会場：高松市立体育館
・出場選手：男子団体 善通寺市役所・香川食糧㈱・中央パン㈱・高松地方簡易保険局・高松専門店協会・高松市役所・香川県庁・香川県教職員組合
女子団体 善通寺市役所

○第８回全日本学生バドミントン選手権大会（高松市立体育館）（S32. 11／21～26）

○第１回四国実業団大会（高松市）
S38. 2 24 会場：高松市立体育館
・男子団体３位 高松市役所 杉山富雄（池上 任、谷本庄一、辻村栄一、黒川 稔、遠藤 孝、野口利行、中村英彦）
・女子団体優勝 高松琴平電鉄Ａ 有馬正作（横井文子、森 久子）
２位／高松琴平電鉄Ｂ 有馬正作（宮武範子、山下由子）

○第20回全日本実業団バドミントン選手権大会（高松市）
S46. 2 1～6 会場：第一会場香川県立体育館・第二会場高松市立体育館
・女子団体優勝／高松琴平電鉄 香西 章（山本真江、細川泰子、井上るり子、薗浦孝子）（高松琴平電鉄通算５度目の優勝）
・女子単２位／山本真江（琴電）女子単３位／山本みどり（百十四）
・女子複２位／山本真江・細川泰子（琴電）女子複３位／井上るり子・薗浦孝子（琴電）

４．加盟団体等

屋島体協	プレイヤーズクラブ	川添体協	弦打体協	鬼無体協
二番丁体協	古高松クラブ	松島体協	高松消防	アッドクラブ
花園体協	古高松南体協	円座体協	テイクオフ	Ｋクラブ
木太体協	香川県庁	TKクラブ	県民クラブ	ウエンズデー
四国電力	タダノ	NTTバドミントンサークル	築地体協	香川クラブ
わかばクラブ	太田南クラブ	オリーブ	林体協	高松エンジェルス
高松レディース	エンジェルスB.C	屋島西バドミントンクラブ	オーディオテクニカ	フットワーク
ステップ	協和クラブ	仏生山体協	高専職員クラブ	ペンギンクラブ
あひるクラブ	川島クラブ	一宮クラブ	香川医科大学	亀阜クラブ
多肥体協	日新クラブ	香西クラブ	アイリス	シャトルズ

5．平成８年度事業計画

月／日	行　　事　　名	場　　所	備　　考
4／21（日）	四国家庭婦人バドミントン大会　（兼）日本家庭婦人バドミントン大会（四国予選）	高松市総合体育館 第１競技場 第５会議室	家庭婦人連盟主催
5／12（日）	第12回ヨネックスカップバドミントン普及大会	高松市総合体育館 第１競技場	リーグ戦 １～５部　初心者の部 ベテランの部
6／2（日）	第14回全日本家庭婦人バドミントン大会（香川県予選）	高松市西部運動センター体育館	家庭婦人連盟主催
6／9（日）	第16回高松市バドミントンリーグ戦（予選リーグ）	高松市西部運動センター体育館	１～５部リーグ戦（団体戦）
6／16（日）	同（決勝トーナメント）	高松市総合体育館 第２競技場	１部～５部 決勝トーナメント
7／7（日）	第17回香川県郡市対抗バドミントン大会	高松市総合体育館 第１競技場	小豆島協会主催
7／14（日）	第14回高松市オープン家庭婦人バドミントン大会	高松市総合体育館 第１、２競技場	家庭婦人連盟主催（団体戦）
8～11月	バドミントン初心者教室 毎週木曜日	高松市総合体育館 第２競技場	参加料一人3,000円 （10回、傷害保険込み）
9／1（日）	第８回高松市オープンミックスバドミントン大会	高松市西部運動センター体育館	１～５部ミックス リーグ戦
9／29（日）	平成８年度高松市家庭婦人バドミントン大会	高松市総合体育館 第1,2競技場	家庭婦人連盟主催（個人戦）
10／10（木）	第２回高松市民スポーツフェスティバル	高松市民文化センター別館	60男子複　70女子複 80混合複（Ｈ７年度）
10　20	香川県家庭婦人バドミントン大会	高松市西部運動センター体育館	家庭婦人連盟主催
12／15（日）	第46回高松市市民バドミントン選手権大会	高松市総合体育館 第１競技場	１部～５部ダブルス リーグ戦
Ｈ９ 1／26（日）	第４回プリンスカップバドミントン大会	高松市西部運動センター体育館	４部、５部 ５部以下の初心者 リーグ戦
3／8（土）	第22回高松市オープンバドミントン選手権大会	高松市総合体育館 第１、２競技場	１部男子単 １部女子単 トーナメント
3／9（日）			１部男子複・１部女子複 ２部男子複・２部女子複 トーナメント

6．高松市オープンバドミントン選手権大会について

協会設立25周年を迎えて昭和51年11月、第１回高松市オープンバドミントン選手権大会を開催した。これまで市協会は年間事業として高松市民選手権大会を始め数々の大会、バドミントン教室等消化していく中で市民選手権は市民のみ、県内、四国ブロック大会いずれをみても同じ顔ぶれで大きな変化のない大会に「何か」を求める声があがってきた。全国レベルはもちろんのこと、いつかは世界レベルの選手でも自由に参加してくれる大会、全国的にみても地方の一都市では開催されていない大会、バドミントン愛好者にアピール出来る大会、ナショナルチームだって参加の出来る大会と欲の深い大会を持ちたいと実業団、社会人選手権等機会を通じて参加の呼びかけを行い、四国四県から、東京から、社会人あり高校生ありでお祭り騒ぎで開催した第１回大会であった。第３回には高岡市役所、京都からも、第４回は岡山県から第５回には日本リーグ参加の日本電装から、米子からと回を重ね伝統を積んで「高松オープン」の愛称で親しまれ、２日間に亘る第20回記念大会には韓国ナショナルメンバーを含めた釜山市役所チームの参加を得て男子シングル30、ダブルス18組、女子シングル46、ダブルス22組、２部男・女複32組参加の記念大会となり特に女子参加は第10回大会の２倍を超える参加となった。今後もより充実した大会、より楽しく、よりユニークな大会として新世紀2000年の幕あけとなる25回記念大会を迎えたいと思っている。

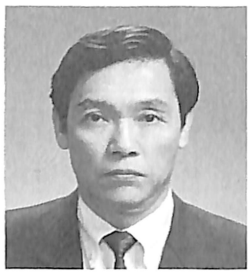


第20回オープン大会出場の韓国選手団

坂出市バドミントン協会



会　長
福家　一之



理事長
佐原　　聡

設立年月日　　昭和28年４月１日

１．設立の経緯

昭和24年に香川県にバドミントンが紹介された当初より坂出市内でも愛好するグループができ、一緒に練習する機会がもとめられるようになった。昭和25年から愛好者の間で世話をする人ができ、練習、試合等が行われるようになってきた。

昭和26年に坂出市体育協会が組織拡大を行った際、坂出市バドミントン協会として発足した。その当時の中心メンバーは神島化学・東亜合成・坂出食糧事務所・坂出高校の皆さんだった。

２．歴代役員

(1)　会　長

氏　　名	在任期間
前川正男	S28.4～45.3
香川芳彦	45.4～49.3
東本武夫	49.4～61.5
福家一之	61.4～現在

(2)　副会長

氏　　名	在任期間
米田文雄	S45.4～現在
藤原和文	H元.4～現在

(3)　理事長

氏　　名	在任期間
前川正男	28.4～45.3
藤原和文	45.4～H元.3
佐原　聡	H元.4～現在

３．実施した主な事業等

第３回全日本シニアバドミントン選手権大会（坂出市）県協会と共催

S63．11／３～６　会場：第一会場坂出市立体育館・第二会場川崎重工体育館

・男子30歳以上複３位／吉川和孝・杉上有一

・女子30歳以上単２位／上原久美

・女子30歳以上複２位／松村順子・上原久美、女子30歳以上複３位／竹林佐代子・山田高子

・女子40歳以上複３位／東条フミ子・小橋和子（愛媛）

○第28回全日本教職員バドミントン選手権大会（坂出市）県協会、県教職員連盟と共催

H１．８／８～11　会場：坂出市立体育館

・一般男子団体３位／峯　寛文（峯　寛文、六川利康、宮西秀行、林　一男、平松　直、

岡野佳浩）

・30歳男子複優勝／金崎孝二・松村伸二

・40歳男子複３位／弾正原義春・藤原和文

・50歳男子単２位／喜岡恒雄

○第20回全日本中学校バドミントン選手権大会（坂出市）

Ｈ２．８／22～25　会場：坂出市立体育館

・男子団体優勝／香川一中　新　健二（河北直樹、久保敬文、吉川大助、村上和隆、林祐介、細谷俊博、瀧　裕明）

・男子団体２位／勝賀中　石川貴義（佐藤　元、山本久利、前田政紀、和田雅之、香西睦、石田哲也、阿部　誠）

・男子複３位／久保敬文・村上和隆（香川一中）

○第13回バドミントン日本リーグ坂出大会（Ｈ３．11／10）

・男子、トナミ運輸・北国銀行　　・女子、サントリー・ベスト電器

○第35回全日本社会人バドミントン選手権大会（坂出市）

Ｈ４．８／29～９／１　会場：第一会場坂出市立体育館・第二会場川崎重工㈱坂出造船工場体育館・第三会場県立坂出商業高等学校体育館

○第48回国体バドミントン競技（香川県坂出市）

Ｈ５．10／25～28　会場：坂出市立体育館

・成年女子３位／喜岡恒雄（中尾仁美、川本光佐子、磯崎照枝）

・少年女子４位／岸　輝人（林　美有紀、檀原有理、平野ゆかり）

・バドミントン競技総合２位

○バドミントン日本リーグ'94坂出大会開催・（坂出市）（Ｈ６．11）



第28回全日本教職員バドミントン選手権大会



第48回国体バドミントン競技

4．年間行事

月	大　会　行　事　等	参加人員
5	第48回国体開催記念　第１回 ジュニアオープンバドミントン大会	250
5	坂出オープンミックス バドミントン大会	200
12	坂出市協会長杯争奪 バドミントン大会	200
3	坂出市議会議長杯争奪 バドミントンふれあい大会	100

5．まとめ

国体開催地となったため、全国大会、国際大会、日本リーグと大きな大会を数多く開催することができ，協会組織としても充実し，毎年の大会および毎週の練習会も和気あいあいの中で行っている。

協会役員も今ではどんな大会が開催されても十分に対応できる自信を持っている。この財産を次の世代に引継ぐためにこれからもできるだけ大きな大会を機会あるごとに開催したいと思っている。

丸亀市バドミントン協会



会　長
増田　宏文



理事長
辻本　義文

設立年月日　　昭和52年

1．設立の経緯

本市におけるバドミントンは昭和28年頃に初めて行われ、琴平参宮電鉄の図子新一氏、国鉄多度津工機部の直井氏、東亜合成の葛原嗣夫氏（飯野町）などの普及・指導の努力で企業間での交流試合が盛んに行われるようになった。昭和29年丸亀市体育協会に加盟し、初代部長に図子新一氏が就任、バドミントンの発展に貢献された。当時女子では横井キヌエ氏（三条町・善一）、宮川ツヤ子氏（垂水町・善一）のペアが昭和32年～36年まで国体に連続出場している。また横井文子氏（三条町・琴電）は、昭和41年２月、第４回ユーバ杯アジア予選（インド）で優勝、同年５月ニュージランド（ウェリントン）の決勝大会で団体優勝という輝かしい成績を残している。

その後、丸亀市立西中学校にバドミントン部が誕生し、当時の部長尾崎巌氏の指導により、辻本義文、竹林良明、金崎孝二ら県を代表する強豪選手を輩出した。

市内学校体育施設開放による練習も盛んに行われ、市民スポーツとしての地位を確保するにおよび、組織化要請に応えて昭和52年丸亀市バドミントン協会が発足し、初代会長に増田宏文氏が就任した。以後、協会も普及に重点を置き初心者の教室・講習会の開催等により会員の増加を図るとともに指導層の技術向上にも努めた。その成果が青年大会で発揮され、昭和53年より４回県代表として、全国大会に出場。また家庭婦人についても前会長の田辺貞子氏（飯野町）の努力により全国大会に出場するまでに成長した。

とりわけ、昭和57年度、全日本社会人大会で尾崎惟信氏（塩屋町・三菱電機）の50歳以上の部での栄光は丸亀市バドミントン協会として特筆すべきものである。

2．組織・歴代役員

丸亀市バドミントン協会、丸亀市体育協会バドミントン部として現在丸亀市一般社会人連盟（会長・宮脇清）・丸亀市実業団連盟（会長・尾崎惟信）・丸亀市家庭婦人連盟（会長・今田裕子）・丸亀市バドミントンスポーツ少年団（代表・葛原嗣夫）があり、協会内には総務部・競技部・指導部の３部により普及発展と技術の向上に努力している。

(1)　会　長　　増　田　宏　文　　18年

(2)　副会長　　宮　脇　　清　　18年　　葛　原　嗣　夫　　16年

	尾　崎　惟　信	10年	河　本　幸　登	1年
	岸　上　冨美子	5年	田　辺　貞　子	4年
	今　田　裕　子	2年	福　崎　邦　子	2年
	竹　林　佐代子	2年		
(3) 理事長	辻　本　義　文	18年		

3．特記すべき事業

昭和58年より七尾市バドミントン協会と丸亀市バドミントン協会が、親善交歓大会を両市交互に同大会を開催しており、いろいろな方法で試合をし楽しく和やかに交歓を深めている。

又、徳島市バドミントン協会においても、毎年交互に親善試合を開催している。

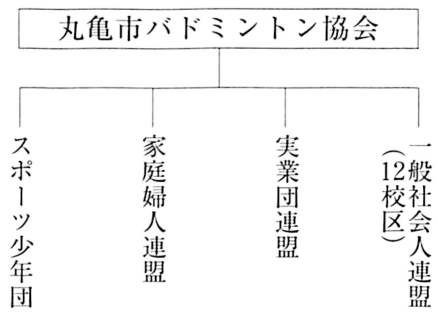
4．加盟団体等

(1) 丸亀市一般社会人連盟

(2) 丸亀市実業団連盟

(3) 丸亀市家庭婦人連盟

(4) 丸亀市バドミントンスポーツ少年団





ファミリーバドミントン大会（丸亀市民体育館）

5．競技会の回顧

①津島杯争奪バドミントン選手権大会

回	年.月.日	会　場	成績(優勝者)
1	56.8.23	市　民 体育館	一般男子　2部 前川·西風(郡家) 一般男子　3部 多田·大西(丸亀ク·川西) 一般女子　2部 片山·片山(丸亀ク) 一般女子　3部 田井·浅井(観音寺) 家庭婦人 田中·山野(城坤·城東) ジュニア男子 小川·磯野(西中) ジュニア女子 高倉·久門(西中)
2	57.8.22	市　民 体育館	一般男子　2部 西風·前川(郡家) 一般男子　3部 松本·松本(飯野) 一般女子　2部 片山·片山(丸亀ク) 一般女子　3部 田井·浅井(丸亀ク) 家庭婦人　2部 近藤·川原(城東·城乾) 家庭婦人　3部 今田·山野(城東) ジュニア男子 河谷·藤田(西中) ジュニア女子 児玉·山下(西中)
3	58.6.19	市　民 体育館	一般男子　2部 大森·吉井(桜町ク) 一般男子　3部 浜本·藪内(丸亀ク) 一般女子　2部 長尾·山崎(アジア共石) 一般女子　3部 石垣·大西(琴平ク) 家庭婦人　2部 山下·鶴岡(飯野ク) 家庭婦人　3部 大林·水野(川重) ジュニア男子 亀山·白石(西中) ジュニア女子 児玉·森本(南中)
4	59.6.17	市　民 体育館	一般男子　2部 中西·向谷(高松市) 一般男子　3部 鳴瀬·伊藤(高松ク) 一般女子　2部 森·田尾(詫間ク) 一般女子　2部 古田·後藤(中央ク) 家庭婦人　2部 近藤·山下(丸亀ク) 家庭婦人　3部 大谷·稲田(一宮)

②丸亀オープンバドミントン選手権大会

回	年.月.日	会　場	成績(優勝者)
1	55.3.2	市　民 体育館	日下·新田 (百十四·庵治町役場)
2	55.6.8	市　民 体育館	日下·新田 (百十四·庵治町役場)
3	56.5.17	市　民 体育館	杉上·別枝(丸亀クラブ)
4	56.11.15	市　民 体育館	一般男子 片岡·上藤 (新日鉄·三菱電機神戸) 一般女子 北池·四宮(百十四) 混　合 辻本·岡本 (丸亀ク·百十四)
5	57.11.14	市　民 体育館	一般男子 金崎·松村 (屋島中教·五色台) 一般女子 山田·小橋 (坂出ク·ウキタ) 混　合 好井·東条(YKK·琴電)
6	58.12.11	市　民 体育館	一般男子 峰·六川 (太田小教·尽誠高教) 一般女子 松村·松田(YKK·琴電)

③香川県五市対抗バドミントン大会

回	年.月.日	会場(大会名)	成績(優勝)
1	55.5.	川崎重工体育館 (坂出大会)	丸亀市
2	56.6.14	丸亀市民体育館 (丸亀大会)	丸亀市
3	57.5.23	香川県立体育館 (高松大会)	高松市
4	58.5.22	善通寺一高 (善通寺大会)	高松市
5	59.5.27	三豊総合体育館 (観音寺大会)	善通寺

④全国青年大会出場選手

回	年.月.日～日	会場	選手名
27	53.11. 9～11	オリンピック記念 青少年センター 一回戦 2－1 千葉 二回戦 0－3 北海道	監督 平田 正徳 選手 香川 功 植松 訓精 平林 洋子 上杉ミチ子
28	51.11. 8～11	オリンピック記念 青少年センター 一回戦 1－2 愛知	監督 平田 正徳 選手 松永 博文 備酒 一夫 高木美喜子 松田由美子
30	56.11. 6～9	オリンピック記念 青少年センター 二回戦 3－0 大阪 三回戦 1－2 福岡	監督 宮脇 清 選手 前川 良寛 小川 良治 柳生 敏子 尾池 弘子
32	58.11. 4～7	オリンピック記念 青少年センター 一回戦 2－1 大阪 二回戦 0－3 長崎	監督 宮脇 清 選手 平野 勝也 松本 哲治 河本 早代 鈴木由来子

6．平成7年度行事予定表

月日	大会名
7.4.16(日)	第15回津島杯争奪バドミントン選手権大会
5.28(日)	第15回丸亀市オープン家庭婦人バドミントン大会
6.25(日)	丸亀市実業団第3回合同練習会
9.24(日)	第40回丸亀市民体育祭バドミントン競技
10.15(日)	丸亀市実業団第17回個人戦
11.12(日)	第17回丸亀オープンバドミントン選手権大会
11.12(日)	第16回丸亀市バドミントン選手権大会
12.6(水)	第15回丸亀市家庭婦人バドミントン大会
8.2(日)	第16回香川県郡市対抗バドミントン大会(大川郡)
2.25(日)	丸亀市スポーツ少年団交流大会 徳島市バドミントン協会親善試合(徳島市) 第11回七尾市·丸亀市親善交歓大会(丸亀市)

7．親善都市提携20周年を迎えて

七尾市バドミントン協会と丸亀市バドミントン協会が、親善交流を始めて早くも14年になる。交歓大会も相互訪問により9回を数え、平成6年には10回目の記念すべき年を迎えた。

思いおこせば昭和56年11月第30回全国青年大会（東京）に丸亀市協会が県代表としてバドミントン競技に出場したとき、はからずも親善都市である七尾市も石川県代表として出場していることを知り、話し合う機会を得ることができた。試合もお互い応援し合い、七尾市は決勝戦まで進み惜しくも準優勝となったが、この時の両市の友情が今日迄の長きにわたる親善交流の基礎となっていると思う。

また、この時11月に開催される第4回丸亀オープンバドミントン大会に参加されるよう招待したところ、七尾市協会の前会長木下成一氏ほか役員選手が来亀、2名の選手が始めて参加された。この機会に両協会において話し合いがなされ、以後交流が急速に発展し、お互いの情報交流がなされ、昭和58年3月に第1回の交歓会を七尾城山体育館で開くことができた。その後相互に会を重ねて、様々な思い出もあり、市当局のご理解と援助により交流を深めることができた。

なかでも特筆すべきは、若い方の情熱あふれる交流であり、現在2組のカップルが誕生

（２組とも当市に在住）するまでになった。

また、現七尾市協会会長飴谷信夫氏の提案でもあり、交歓試合は和やかな雰囲気をつくるため、混合ダブルスは両協会の選手がペアを組んだり、気の合った者同士がペアを組むというように、いろいろな方法で試合をし楽しく和やかに交歓をしている。スポーツ以外の生活文化面でも関心を深めており、訪問時には出来る限り七尾市の文化施設の見学、一般市民との交流をも心がけている。

とりわけ親善都市提携20周年の記念すべき平成６年には、今後の両協会の交流をなお一層深めることを誓うとともに、たがいの協会の隆盛を祈念し合った。



友情のシャトルが往復する第４回親善バドミントン大会（丸亀市体育館）

善通寺市バドミントン協会

設立年月日　　昭和39年４月



会　長
平尾　英一



理事長
津島キヌヱ

１．設立の経緯

昭和25年４月善通寺町体育協会（会長　角野幸太郎）内にバドミントン部として発足、部長に北野友美氏が就任し、後の第３回全日本高等学校バドミントン選手権大会等全国大会開催の基礎が整った。

２．歴代役員

(1)　会　長

氏　　名	在任期間
辻村猛男	S39．4～42．6
川崎　智	S42．7～58．3
穐山正雄	S58．4～H２．２
平尾英一	H２．４～現在

(2)　副会長

氏　　名	在任期間
川崎　智	S39．4～42．6
北野友美	S42．7～54．3
穐山正雄	S42．7～54．3
松永政臣	S54．4～60．3
平尾英一	S60．4～H２．３

(3)　理事長

氏　　名	在任期間
松永政臣	S39．4～54．3
穐山正雄	S54．4～58．３
津島キヌヱ	S58．4～現在

３．実施した主な事業等

○第３回全日本高等学校バドミントン選手権大会（香川県善通寺町）

S27．８／８～10　会場：第一会場善通寺中学校体育館・第二会場善通寺中央小学校体育館・第三会場尽誠学園講堂・第四会場東部小学校講堂

・女子団体２位／善通寺一高　穐山正雄(柏野美栄子、矢野治子、久留島弘子、植田泰子)

○第８回国体バドミントン競技（香川県善通寺町）

S28．10／22～26　会場：第一会場善通寺体育館・第二会場善通寺中央小学校体育館・第三会場東部小学校体育館

・高校女子２位／横山　習（大西誉子、真鍋寿子、秋山武子、千葉和子）

○第５回西日本バドミントン選手権大会（香川県善通寺市）

S30．１／４～６　会場：第一会場善通寺市体育館・第二会場中央小学校体育館・第三会場東部小学校体育館

・少年男子複４位／渡辺俊彦・山下俊一

・成年男子単２位／大久保正茂（土庄中教）
・壮年男子単４位／東条　博
・少年女子単優勝／森岡喜美子（善一）少年女子単３位／小谷寿美子（坂高）
・少年女子複優勝／浅野順子･小谷寿美子(坂高)少年女子複３位／森岡喜美子･永田豊子(善一)
・一般女子単優勝／大西誉子（善一OB）
・一般女子複優勝／秋山武子・大西誉子（善一OB）

○第９回全日本実業団バドミントン選手権大会兼第２回全日本社会人大会（善通寺市）
S34．8／21～24　会場：第一会場善通寺体育館・第二会場県立善通寺第一高体育館
・女子団体２位／森岡会計事務所　川崎　智（横井キヌエ、山下久子）
・一般女子単優勝／横井キヌエ（森岡会計）
・一般女子複優勝／横井キヌエ・山下久子（森岡会計）

○第22回全国高等学校バドミントン選手権大会（香川県善通寺市）
S46．8／１～６　会場：第一会場善通寺市立東中学校体育館・第二会場四国学院大学体育館・第三会場善通寺市立西中学校体育館・第四会場善通寺市立東部小学校体育館
・男子団体３位／高松商業　地下義文（栗　英剛、木下元則、中原敏和、北谷恭一、岡崎正文、岡内克泰、小野坂和美）
・男子複２位／中原敏和・木下元則（高商）
・女子複３位／白玖里子・大矢根靖子（善一）

○第31回全国高等学校バトミントン選手権大会（善通寺市）
S55．8／１～６　会場：第一会場尽誠学園高校体育館・第二会場四国学院大学体育館・第三会場善通寺西中学校体育館・第四会場善通寺東中学校体育館・第五会場善通寺中央小学校体育館
・女子単３位／山内佳子（高松中央）

４．年間行事

月	大　会　行　事　等	参加人員
６／19	第10回善通寺市長杯中学生バドミントン大会	520
８　21	第31回善通寺協会杯バドミントン大会	220
10　９、12	第12回善通寺市民体育大会	220
10／26～30	平成６年度初心者スポーツ教室	延150
２／	平成６年度郡市対抗バドミントン大会	22
３／12	第９回善通寺市体育協会会長杯小学生バドミントン大会	50
４月～３月	バドミントン練習開放	延800

5．まとめ

善通寺のバドミントンは伝統と歴史のある種目であり、これまで指導育成をいただいた先輩達を目標に協会の運営に努力したいと思います。幸いにも近年のスポーツ熱に小学生、初心者も興味を持ち練習に参加するようになりました。

又いつかバドミントン王国、香川のお家芸と大きく花を咲かせて欲しいものです。



同好会の練習風景（善通寺市民体育館）

三豊・観音寺バドミントン連盟



会　長
組橋　啓輔



理事長
河田　哲治

設立年月日　　昭和61年

1．設立の経緯

従来観音寺市ほか数町においてはそれぞれ市、町体育協会バドミントン部として行事を実施する等活動して来たが昭和61年に至り、愛好者団体・各市町体協バドミントン部を網羅した連盟を結成するに至った。

2．歴代役員

(1)　会　長

氏　　名	在任期間
組橋啓輔	昭和61年～現在

(2)　理事長

氏　　名	在任期間
河田哲治	昭和61年～現在

3．加盟団体等

エンジェル	五　　星
ウイング	大野原体協
ホワイト	詫間体協
ダックス	仁尾体協
ケント	

4．年間行事

月	大会行事等	参加人員
11／3	第4回詫間町ミックスバドミントン大会	68人
2／19	第3回観音寺オープンバドミントン選手権大会	208人
3／26	第11回つたじま杯バドミントン大会	162人

5．まとめ

バドミントン愛好者団体をもっと拡大し、1市9町を本連盟に加入をすすめその普及をはかりたい。



三豊・観音寺連盟責任者一同

大川郡バドミントン協会



会　長
六車　　忠



副会長
内藤　　健

設立年月日　　昭和56年３月14日

１．設立の経緯

大川郡内では青年会活動の１つにバドミントンを行っていたが、昭和56年頃歴代会長副会長らが中心になって協会を設立した。

２．歴代役員

(1)　会　長

氏　　名	在任期間
中山　康弘	S56/３～H１/３
内藤　　健	H１/４～３/３
六車　　忠	H３/４～現在

(2)　副会長

氏　　名	在任期間
頼富　秀三	S56/３～58/３
山下　泰弘	S58/４～60/３
佐藤　幸三	S60/４～H３/３
内藤　　健	H３/４～現在

(3)　理事長

氏　　名	在任期間
山下　泰弘	S56/３～58/３
佐藤　幸三	S58/４～60/３
和田　　哲	S60/４～H３/３
中山　康弘	H３/４～５/３
長町　豊一	H５/４～現在

３．実施した主な事業等

S57／12／４～５　大内町
12／18～19　寒川町
〉にて県協会の支援で講習会を開催

S61／６／29　講習会
S62／３／27　〃
〉県協会他の支援で講習会開催

S63／11／26，27　NTT東京による講習会開催

4．加盟団体等

志度バドミントンクラブ	帝　国　製　薬
徳島文理大学香川校	引田町バドミントンクラブ
長尾町バドミントンクラブ	白鳥町バドミントンクラブ
味の素冷凍食品	大川町体育協会
寒川町バドミントンクラブ	津田高等学校
三ツ星ベルト	三本松高等学校
オリエントクラブ	大川東高等学校
三本松クラブ	レディースシャトル
ファミリークラブ	

5．年間行事

月	大会行事等	参加人員
5	シングルス大会　H７　5／7	66
6	団　体　戦　H７　6／25	94
10	ダブルス大会　H６　10／2	140
11	オープン大会　H６　11／27	322
2	ダブル大会　H７　3／12	98



ひがし香川オープンバドミントン大会開会式（県立大川体育館）

香川県小学生バドミントン連盟


会　長
平井　卓也


理事長
白浜　義次

設立年月日　　昭和61年４月１日

１．設立の経緯

当時県下で６団体程のスポーツ少年団が独自でバドミントン活動を続けていたが、６団体の代表者が集まり、香川県バドミントンスポーツ少年団連盟を設立、その後香川県バドミントン協会の傘下に入り、名称を香川県小学生バドミントン連盟と改称し現在に至る。現在17団体加盟。

２．歴代役員

(1)　会　長

氏　　名	在任期間
平井卓也	H8.4.1～現在

(2)　理事長

氏　　名	在任期間
道上　茂	S61.４～63.３
白浜義次	S63.４～現在

３．全国大会等入賞記録

平成２年（1990年）

○第６回若葉カップ小学生バドミントン大会（京都府長岡京市）（Ｈ２．８／４～６）

・男子団体優勝／高松 JBS　白浜義次（熱田尚彦、谷川義明、中島豊寿、南　秀治、鎌田和樹、植田一基、神内剛志）

・男子団体２位／太田南スポーツ少年団　吉川和孝（渡辺敏宏、吉川雄二、富田省吾、和泉順哉、中西洋介、楠田将嗣、乃村　元、久保直輝、小比賀昭仁）

・女子団体２位／高松 JBS　白浜義次（鴨田操佳、石本ちひろ、萬野　桂、国井葉子、薄真理子、国井伯重、米田佳代、佐藤行代、杉山知子）

平成３年（1991年）

○第７回若葉カップ小学生バドミントン大会（京都府長岡京市）（Ｈ２．８／３～５）

・男子団体優勝／香川スクール　吉川和孝（中西洋介、久保直輝、小比賀昭仁、楠田将嗣、乃村　元、藤井誠司、安徳和哉、平見貴志、前田丈博、冨田健太）

・男子団体３位／高松 JBS　白浜義次（鎌田和樹、福島和章、植田一基、神内剛志、前原亮裕、中塚健次、天野悟志）

・女子団体２位／香川スクール　吉川和孝（吉田直子、天羽由美子、原田万美子、松下泰子、小比賀友香、黒川加奈子、藤本絵美、戸城千明、浜口有里、蓮井久美）

平成４年（1992年）

○第４回東西交流中央大会（京都市）（Ｈ４．１／６・７）

・男子団体優勝／香川スクール　吉川和孝（中西洋介、前田丈博、久保直輝、小比賀昭二、安徳和哉、平見貴志、乃村　元）

・女子団体２位／香川スクール　吉川和孝（吉田直子、小比賀友香、天羽由美子、原田万美子、黒川加奈子、戸城千明）

・男子単優勝／中西洋介（香川スクール）

・男子複２位／久保直輝・小比賀昭二（香川スクール）

○第１回全国小学生バドミントン選手権大会（京都市）（Ｈ４.11／22・23）

（日本ジュニアバドミントン連盟結成により第５回東西交流大会が名称変更）

・男子複２位／安徳和哉・平見貴志（香川スクール）

平成５年（1993年）

○第９回若葉カップ小学生バドミントン大会（京都府長岡京市）（Ｈ５．８／21～23）

・男子団体３位／香川スクール　吉川和孝（前田丈博、冨田健太、阿部　功、佐竹一希、大庭政範、竹林太造、西村祥一、東原輔俊、穴吹康隆）

・男子団体３位／高松 JBS　元山賢二（二宮和敬、多田昌弘、川西雄哉、北村大樹、大河内健司、植田篤史、福島知浩、矢野真一）

・女子団体優勝／香川スクール　吉川和孝（浜口有里、岸田鈴代、蓮井久美、佐竹由衣、東原結梨、川原有紀子、炭井千春、右成千代、八尋麻衣子、蓮井淳子）

○第２回全国小学生バドミントン選手権大会（岡山県倉敷市）（Ｈ５.12／25・26）

・男子単優勝／前田文博（香川スクール）男子単２位／二宮和啓（高松JBS）

・女子単優勝／浜口有里（香川スクール）

・女子複優勝／岸田鈴代・蓮井久美（香川スクール）女子複３位／小松留美子・西田麻衣子（高松JBS）

平成６年（1994年）

○第10回若葉カップ小学生バドミントン大会（京都府長岡京市）（Ｈ６．８／20～22）

・男子団体２位／香川スクール　吉川和孝（佐竹一希、竹林太造、大庭政範、西村祥一、東原輔俊、穴吹康隆、寺井弘一、大久保雄司、大庭隆徳、堀口慎太郎）

・女子団体優勝　香川スクール　吉川和孝（炭井千春、右成千代、八尋麻衣子、蓮井淳子、戸城早明、丸岡智子、玉木絵美、赤松郁美、中西佑季、岩田新菜）

○第３回全国小学生バドミントン選手権大会（岐阜市）（Ｈ６.12／24・25）

・男子複３位　植田篤史・竹川慶二（高松JBS）

平成７年（1995年）

○第11回若葉カップ小学生バドミントン大会（京都府長岡京市）（Ｈ７．８／19～21）

・女子団体優勝／香川スクール　吉川和孝（丸岡智子、赤松郁美、中西佑季、玉木絵梨、山下かな子、山下奈往美、岩田新菜、小池由子、明石光世、岩原千佳）

○第４回全国小学生バドミントン選手権大会（石川県金沢市）（Ｈ７．12／23・24）

主催：日本ジュニアバドミントン連盟・石川県バドミントン協会

・男子６年複優勝／穴吹康隆・西村祥一（香川スクール）複３位／東原輔俊・天野真一（高松JBS）

・女子５年以下単優勝／岩田新菜（香川スクール）

・女子５年以下複優勝／小池由子・赤石光世（香川スクール）

・女子６年単２位／丸岡智子（香川スクール）

・女子６年複優勝／赤松郁美・中西佑季（香川スクール）複３位／楠原麗民・井本久美子（高松JBS）

４．加盟団体等

屋島バドミントンスポーツ少年団	鬼無ジュニアバドミントン
木太ジュニアバドミントン	花園ジュニアバドミントン
木太南バドミントンスポーツ少年団	綾南ジュニアバドミントン
中央バドミントンスポーツ少年団	綾歌バドミントン
太田バドミントンスポーツ少年団	国分寺バドミントン
太田南バドミントンクラブ	飯野バドミントンスポーツ少年団
香川バドミントンクラブ	善通寺ジュニアバドミントン
弦打バドミントンスポーツ少年団	観音寺ジュニアバドミントン
内海バドミントンスポーツ少年団	

平成７年度　登録人数　444名

５．年間行事

７年度実績

月	大会行事等	参加人員
5／14	第10回　香川県小学生バドミントン大会（５、６年団体戦）	26チーム
6／25	第９回　カールトンカップ（４、５、６年ダブルス）	244名
7／23	第９回　香川県小学生バドミントン大会（５、６年Ｓ個人戦）	200名
10／10	第９回　ヨネックスカップ（ダブルス・シングルス・ダブルス団体戦）	30チーム
11／5	第４回　四国大会（４、５、６年　シングルス・ダブルス）	239名
3／3	第10回　香川県小学生学年別バドミントン大会（４、５、６年シングルス・ダブルス）	330名

第４章

座　　談　　会

（協会設立45年
草創期を語る）

座談会

協会設立45年
草創期を語る

香川県バドミントン協会が設立して45年の歳月が過ぎた。協会設立に携わった役員や、普及活動に力を貸して下さったみなさんに、当時の様子を語ってもらった。

司会　今日は、香川県のバドミントンの草分けともいえる皆さんにお集まり頂きました。

池上　懐かしい顔がそろいました。何年ぶりでしょうか。


杉山　富雄
（元常任理事）

杉山　私が池上さんと一緒にバドミントンを始めたのが、戦後ヘイガーさんに習ってからですから…、もう半世紀近く前のことになります。

池上　そんなになりますか。ヘイガーさんといえば、背の高い優しい人。初歩からきちんと教えてくれましたね。珍しいこともあって、もう喜んでいきました。

杉山　日本製はそうでもなかったようですが、ヘイガーさんがくれたイギリス製のラケットは重かったですなあ。テニスのラケットのようで。

池上　それから協会をつくるまでは、アッという間のような気がします。

司会　協会設立までには、いろいろなご苦労もあったと思いますが。

杉山　他県の資料やひな型を集めてきて、「とにかく早く協会を作ろう」ということで、のちに初代理事長に就任した佐藤先生の所へ通いましたよ。

池上　会長の山口さんを引っ張ってきたのは、当時県教委の係長をしていた鈴木信二さんだったかな。それから45年も、よくまあ続けてこられたものだなあ。

司会　他のみなさんがバドミントンを始められたのは、その後ですか。

東条　私が真鍋さんとダブルスを組んでいたのが、もう少し後の昭和30年頃ですから…、それでも40年になるんですね。

真鍋　当時私の店（洋装店）に来ていたお客さんに「バドミントンをしてみませんか」と誘われて、最初は『あんな羽根

つきや、できるもんか』と思っていたのが、実際にやってみると意外に難しい。しかも、女の人にコテンパンにやられてしまった。本格的に始めたのは、それから。

谷本　東条松子さん、曽我部笑子さん、岡かおるさんといったところですか。


東条　博
（元常任理事）

東条　そうです。同じテニス仲間だった私に声がかかり、２人かがりで頑張ったんですが、全然だめ。そういえば、テニスからバドミントンにかわった人が結構いますね。

橋本　私もその１人です。高校時代テニスをしていたんですが、大学に行くと体育の先生から「バドミントンをしてみないか」と誘われまして。昭和24～25年ごろのことでしょうか。

司会　そのころから女性のバドミントンは強かったんですね。

真鍋　テニスをやっていた私たちが、彼女たちに歯がたたなかったんですから、強かったんでしょう。その後、丸亀町商店街の店主仲間を集めて熱中していきました。

東条　練習の後で、アズマヤに行くのが楽しみでね。（笑い）

杉山　テニスをやっていた人はやっぱり強いと思いますよ。昭和32年頃でしたか、岡山との交流試合をしたときに、向こうはテニスから入った人ばっかりだったので、強かった。あのときは、バックハンドにびっくりしたねえ。

池上　完全に背中を向けてしまって、落ちる間際ですくい上げるんだから。帰ってからあのバックを一生懸命練習したもの。

杉山　見る人をアッと言わせることはあったけれど、本来は効率の悪いプレーだったねえ。

司会　当時、練習はどこでされていたんですか。

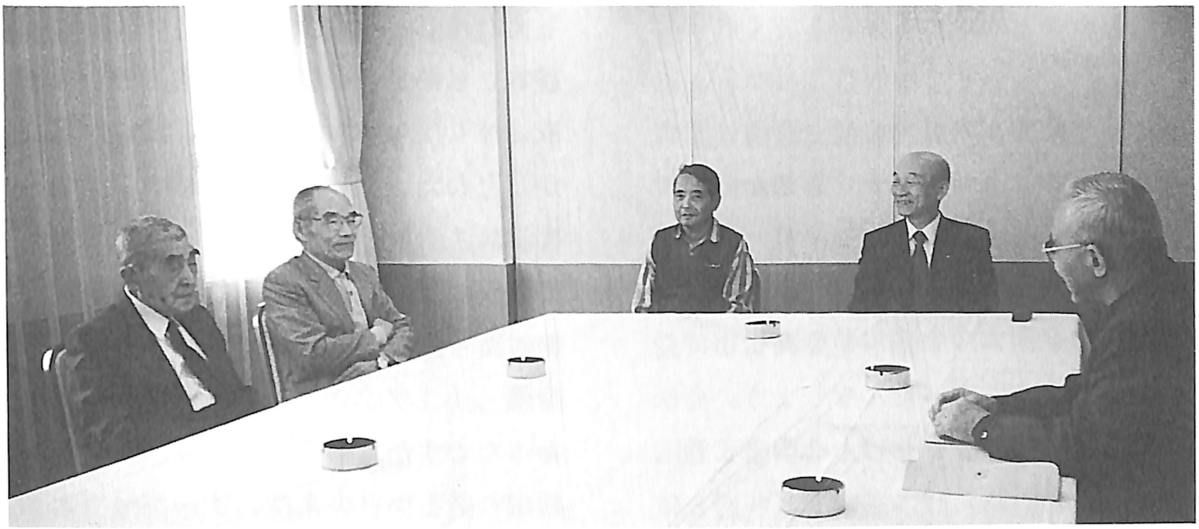
池上　私たちはたいていカマボコ型の体育館でした。

真鍋　しかし、人数が増えてくると練習場に苦労しましたよ。体育館は取り合いですから。そこで学校の体育館を開放してもらった。私たちが最初だったんではないですか。

司会　体育館というと…。

東条　四番丁小学校です。生徒が下校すると体育館は誰も使っていなかったから、そこに目をつけてね。

真鍋　「夜は使わさん」というのを校長先生にかけあって、壊れたら町内で修理するからと言ってお願いした。どっちにしても私たちＰＴＡが直さなければならないんなら、使ったほうがいい。（全員



笑い）

池上　そりゃそうだ。その後、築地小学校などが開放されたんだったかなあ。当時の新塩屋町小ですか。

谷本　体育館といってもそのころは講堂のようなもので、どこも天井が低かった。

東条　だから、試合で県外の体育館に行くと、空振りするほど高い天井にはびっくりしました。

池上　それで、香川のバドミントンはプッシュとネットが主流のようになっていたんじゃないかな。もちろん、今と比べて個々の選手の技量も低かったですが。

司会　ところで、当初から香川県は数多くの全国大会を招致していたと聞いていますが。

池上　協会ができた頃から、どんどん大きな大会を招いていましたよ。いいプレーを見ることも勉強でしたし。

真鍋　私たちのいた専門店協会が中心になって全国大会を開いたのが、昭和32年でしたか。

谷本　昭和32年の大学選手権です。

東条　会場の係りも大変だが、大勢がやって来るわけだから、宿舎の確保や割り当てをする人は頭を痛めていたようです。その時は、河野さんが宿舎係でしたが、初めての大きな大会ですし、苦労されていたのを思い出します。

杉山　それでも、県や市がいやな顔ひとつせずに、補助金を出してくれていたことも大きかったでしょうね。



池上　任（会長）

池上　それもこれも、協会がしっかりしていたことと、いくつかの企業をつかまえていて、そちらの方からも寄付金を出してもらっていたからじゃないですか。

東条　百十四銀行、四国電力、コトデン、

旅館組合などがいつも協力してくれましたね。

谷本　当時香川県といえば、野球にしろ陸上にしろ、どのスポーツも強かったでしょう。

杉山　だからこそ、バドミントンにかかわらず、全国大会を香川県や高松市でやれ…ということだったんでしょう。高松市でも予算要求を出せば、そのまま通っていました。

池上　しかし、全国大会を招致するとなると、審判にも苦労しましたね。一つの大会で30人余りは必要ですから。杉山さんは昭和26～27年頃に、日本バドミントン協会の審判講習会に行ったんじゃないですか。

杉山　２～３回でしたか出掛けて行きました。そこで１級をもらいましたから、国際大会の審判もできました。その後は、毎年県内で新人講習会を開いて、教えにも行きましたよ。

橋本　私の場合は、昭和27年に香川県でインターハイが開かれたときに、審判講習会に出席させられました。県の協会から講師がみえて、講習さえ受ければ３級はとれたように思います。正味１時間くらいでしたか。もしかすると講師は、杉山さんだったかもしれませんね。

池上　恐らくそうでしょう。当時は、選手のうち上手な人をピックアップして審判をさせていたので、比較的簡単に級を与えたんじゃないですか。

谷本　しかし、昔はフレームショットを取っていたので、今よりは判定が難しかったねえ。そのぶん審判は大変でしたよ。

司会　でも、当時の選手たちは審判には絶対だったようですね。

全員　もちろんです。今と違って厳しかったですから。

杉山　厳しいといえば、オーバーウエストでしょう。選手たちの注意をうながすために、私が審判をすると、１つの大会で必ず誰か１人や２人はオーバーウエストをとっていました。


谷本　庄一
（副会長）

池上　これはまた、特別ですな。

谷本　副審がセルロイドの下敷きを腰の線にあてて、オーバーウエストかどうかを見ていたのを覚えています。他にも、フットフォルトや、ラインクロスもよくとっていましたね。

池上　でも、強いチームを見ると、「あれでいいのか…」と思うほどの、反則ぎりぎりのプレーもありました。

杉山　そうでしょう。だから、厳しいくらいでちょうどよかったんです。

池上　服装もやかましかったなあ。白一

色じゃないと絶対にだめだったし。

谷本　それに比べれば、今はカラフルになりました。毎年新しいデザインのシャツが出ますし。

司会　さて、みなさんは学生たちにも普及活動を行っていたと聞きますが。

杉山　昭和30年ごろには、高松一高の女子の指導に行くようになりました。最初は、３人くらいでしたが、ラケットの握り方に始まって、基本の打ち方などを教えに、２～３年は行きましたか…。


真鍋金次郎
（元副理事長）

真鍋　私も東条さんたちと、一高や高商に顔を出すようになりました。教えるというよりも、一緒になって練習をしていたというほうが、ピッタリくるかな。

橋本　そういえば、私も、糸井君と一緒に坂出高校へ教えに行っていました。

池上　みなさんが熱心に普及活動をしてくださったお陰で、香川のバドミントンが広がっていったんですね。また、専門店協会の方達が、徳島のバドミントンの育ての親だと聞いたことがありましたが。

東条　それはちょっとおおげさ。阿波銀行の高松支店にいた人が、四番丁小学校に練習に来ていたんです。その人に教えたところ、転勤になって本店に帰っていった。おそらくそこから、徳島県内に広まっていったのでしょう。

真鍋　商売をする人ばかりですから、専門店協会では、シャトルも安く手に入ったから、各学校へも手配してあげたりしていたね。中学校のプラスチック製と違って、高校の水鳥のシャトルは高いから。

司会　当時の大きな催しといえば国体。第８回の地元開催のときは、みなさんもご苦労があったんじゃないですか。

池上　高松から善通寺まで通うのが大変だったので、私は実家の陶から善通寺まで、毎朝通いましたよ。

杉山　私は西中学だったかな、会場主任をさせて頂きました。審判連中を始め、市役所や、食糧公団などからたくさんの人が会場に行ったのを覚えています。後は、善通寺勢が強かったのと、市がこぞって応援をしてくれていた記憶があるくらいで、試合の思い出はそれほど残ってないなあ。


橋本　泰作
（元理事）

橋本　私は選手として出場させて頂きましたので、いい思い出になっています。友人の糸井君は、選手宣誓をしましたし。

司会　今とは違うと思いますが、それで

も勝つための努力はあったはず。国体に向けての強化などは、どうでしたか。

橋本　合同練習というのはありましたが、現在のように合宿したり、遠征に出かけたりというのはなかったですね。

池上　今は国体に向けて遠征をしたり、強化合宿を行ったりと、いろいろな計画を立ててやっていきますが、当時はただ集まって練習するくらいで、普段と変わらない単純なものでしたよ。

橋本　それと、地元国体といえば、当時は大きな体育館がありませんでしたから、3会場に分かれていて、試合の進行によっては遅刻する選手もいたようです。

池上　そういえば、東部小が少し離れていたのかなあ。

橋本　自転車で10分くらい。選手は歩いて移動するか、自転車で移動するか…。

池上　試合進行についてはコート主任がいて、そのコートの試合は全て責任を負っていましたが、会場が分かれていたにしては比較的スムーズに流れたんじゃないですか。トラブルがあった記憶は残っていませんが…。

谷本　運営については、善通寺市が力を入れてやっていてくれたようですから。さきほどの選手強化については、当時は高校が中心になっていたと聞いています。

池上　国体以降も選手強化は続けられていたお陰で、香川がバドミントン王国とよばれるまでになりました。

真鍋　今はどうですか。

池上　小・中学校までは、全国でも指折りの選手が続々といるんですが、高校受験が今のところ大きな難関になっているようですね。バドミントンでは、高校や大学に入れないと…。

谷本　しかし、高校が強くなれば、企業も変わってくるでしょうから。

杉山　今の方がかえってバドミントン王国なんじゃないですか。小・中学生の基盤になるものがしっかりしているんですから。あとは、それを伸ばしていくことに努めてもらいたいもの。

橋本　そのためには、指導者にいい選手を引っ張ってくることも大切ですね。

池上　ジュニアの活躍を、高校・大学・社会人へと繋げていくことが、協会のこれからの課題。バドミントン王国の復活をめざして、がんばって参りたいと思います。これからも選手たちを温かく見守ってやってください。

司会　お話を伺っていますと、香川のバドミントン熱は高まるばかりです。安心しました。これからも協会、そして若い人たちのご支援をお願いします。



東条　義昭
（副会長）

第５章

栄光の思い出

――さらなる飛躍へ――

バドミントンとの道中記

香川県バドミントン協会
会長　池　上　　任

昭和24年、高松に進駐した米軍のヘイガー軍曹は、高松市学事課を通じ、バドミントンという耳新しいスポーツを用具を提供して紹介した。戦後、剣道・柔道は禁止され、籠球、排球、卓球と縦文字、漢字のスポーツの中で、横文字、カナ文字のこの斬新なスポーツは、幼い頃の羽根つきの郷愁を誘ったのか、市が実施したバドミントン講習会は、静かなブームの中に愛好者も増えていった。バドミントンのルーツである東南アジアで現地人によって経験した元軍人も加わり、高松市役所、香川食糧公団、高松専門店、簡易保険局など愛好者グループ相互の交流も深められた。

当時、市の中心地五番丁角に位置した西日本随一のカマボコ型木造体育館は、昭和24年開催の高松観光博覧会の『全国物産館』であったが博覧会終了後、土間を板張りとし、所要の改装を行い、バドミントンはコート6面の体育館として衣替えしたものであり、これらバドミントン愛好者はこの体育館でプレーを楽しんだ。

一方体育施設に恵まれない愛好者は、屋外で風や樹木をさけた空地に5フィート1インチ（ネットの高さ）はこの位と、ネット代りの縄を張り、棒切れや石灰でラインを引くなど、昼休みや、余暇のひとときを楽しむ姿が見られた。



国体選手に囲まれて

丸亀町商店街アーケードの下は格好の場所となり、閉店近くになるとラケットを持って、夕涼も兼ねて三三五五集まり、閉店後の舗道はコートに早替り。羽根（コック）を打ち合う様は、高松夏の風物詩とマスコミに取り上げられたこともあった。

高松市が香川県のバドミントン発祥の地と言われる所以もこうしたことからであったのだろう。

当時私は市の学事課に籍を置き、このスポーツのトップバッター的愛好者であったことが、これから始

まった50年に近いバドミントンとのおつき合い旅の門出になったようである。

昭和25年、高松市バドミントン協会設立、香川県協会の発足、昭和28年の第８回国体運営にも競技役員として参画。香川のお家芸、バドミントン王国香川のバドミントンにかかわりを持ち、多くの仲間と汗のおつき合いをしてきた。温かい環境に恵まれ、第８回国体から丸40年の東四国国体には香川県バドミントン協会会長としてこの壮挙に直接参画し、バドミントン総合２位の成果を挙げ、香川県の総合優勝に大きく貢献できたことは誠に感慨深いものがある。

バドミントンという長いもう一つの人生において、多方面から心配りを頂き、温かい環境づくりはもちろんのこと、ご支持、ご支援をいただいた県下バドミントン関係の多くの皆さんを始め、全国各方面の関係各位に感謝と御礼を申し上げる次第である。



第48回国体バドミントン競技開会式

香川のバドミントンの初期を支えた人々

東条　博



県スポーツの得意競技の一つまでなったバドミントンはいったい何時の頃から？　そしてそれを支えた人々は誰なのか…？

私は昭和28年春、東条松子さん（従姉、医師）の誘いで「バドミントン」を始めた。

聞くところに依ると、終戦後進駐軍の手解きで周囲の関係する人々によって「バドミントン」が始まった。当時、市体育館で楽しんでいた市同好会員は佐藤実一、東条松子、曽我部笑子、岡かおる等の各氏、市職員に池上　任、谷本庄一、杉山富雄、辻村栄一、中西一夫等の各氏がいた。

昭和24年当時まだ柔剣道が学校体育として認められなかった関係で、高校の体育教師の穐山正雄、佐藤実一（各々剣道５段）両氏が文部省のバドミントン講習を受ける。

穐山氏は、監督として善一高をインターハイで女子団体５年連続優勝をなしとげ、佐藤氏は高松市バドミントン同好会を高松市バドミントン協会として発足させた。両氏は香川のバドミントンの初期を興隆させた人といえよう。

なお、当時より市職員杉山富雄、池上　任、谷本庄一の各氏、香川のバドミントン界において永年にわたり協力していただいた県体育課鈴木信二、野口福一郎両氏も見逃すことは出来ない。

選手として活躍した男子は糸井照夫、橋本泰作（香大）、道上兄弟（茂・定夫（高高））、女子では横井姉妹（キヌエ・文子）、田島外茂子（善一高）の各氏を挙げたい。

また、特筆すべきは、昭和30～昭和50年頃全国に稀な洋装店グループとして、丸亀町洋装店主、真鍋金次郎、小島只芳、中北政夫、田中武夫、笠井和夫の各氏等の参加で丸亀町商店街が一時バドミントン会場化したので警察から注意を受けたこともあった。

いま、尚、思う、穐山氏の「東条さん、私達は香川バドミントンの捨石」と。

私がバドミントンを初めた頃、会場の体育館は元高松博覧会の建物、木骨枠組で、使用のラケットは頭部、柄（シャフト）、握り全部が木、羽根は練習のときには羽の部分がなくなってしまうまで使用した。その木のラケットで練習したあと、市同好会員（佐藤実一、東条松子、曽我部笑子、岡かおる等各氏）と喫茶店「アズマヤ」で催けたよもやまの談笑が楽しみだった。

また、日本協会主催の全国大会に参加する選手、真鍋金次郎、小島只芳、中北政夫、田中

武夫等の洋装店主はその遠征先で夜になると「コーモリ」となって飛び回りエンジョイ、それが楽しみの一つでもあった。運動と楽しみが県・市のバドミントン底辺拡大、ひいては普及発展に効果があったと言えよう。

私は昭和32年西日本大会で伊藤基記先生と覇権を争って負け、以来３度ぶつかりましたが歯が立たず、「伊藤先生に勝つまでは」と努力したが果たせずじまい。

長男義昭は、私に習って中学よりバドミントンを初め高商の３年生の時、国体県予選で優勝したが身体検査で引っ掛かり（医師東条松子先生より・・・バドミントンが可愛いか息子が可愛いか、と言われた）腎臓で即入院させた。このことが、今に残念である。

しかし、入院患者にかかわらずあまたの大学より勧誘があり本人は進学を希望し当時望月、佐藤、片石、永井の諸氏がいる立大へ親の私が大賛成で入学した。昭和36年の横浜での全日本総合大会混合複で、東条・福本和子組（勿論、親の私で）申し込んでいたが間違われ、立大２年の義昭が試合に出場して良いか板垣主将に問えば「学生で混合複に出場した例が無い」と叱られた一幕があった。昭和39年大学学生バドミントン選手権大会で団体、個人単で優勝、卒業に花を添えた。

私にとっても息子にとっても、バドミントンは人生の一場面であるが、心の大きな支えになっている。

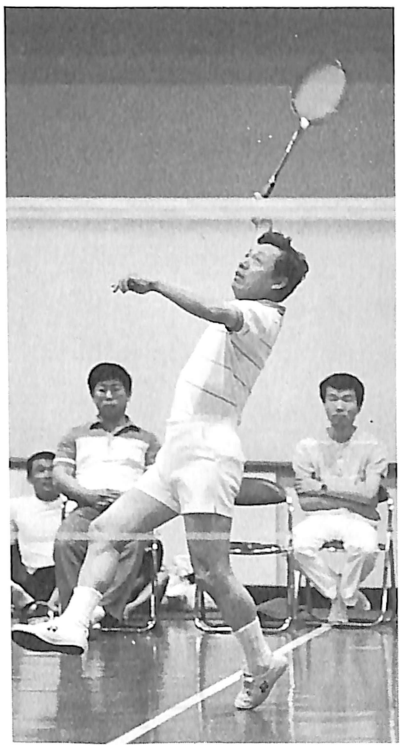
第８回西日本大会壮年男子優勝



洋裁店グループの小島・真鍋・東条・中北選手（左より）

シャトルを追って

高松市バドミントン協会
会長　吉　野　文　夫



昭和24年頃、高松に進駐していた米軍のヘイガー軍曹によって当時の高松高校の佐藤実一先生をはじめ、市役所の職員（現香川県協会会長池上任、副会長谷本庄一）、丸亀町商店街の主人達（小島只芳、真鍋金次郎、中北政夫、田中政夫、久保義之、東条博）、婦人グループ（曽我部笑子、岡かおる、東條松子）の同好の士によって練習が行われました。練習会場は現四番丁小学校の体育館をお借りすることが出来て、週１回の練習が待ち遠しい日々でした。

特に商店街の奥様方から「うちの父ちゃん連中は毎晩のように飲み歩くのが日常でしたが、バドミントンをはじめてから酒の量や出あるく回数が少なくなった」と大変健康に良いと喜ばれたことを思い出します。又この年には、高松市立体育館が、高松観光博覧会会場に全国物産館として建てられました。博覧会終了後、体育施設として改装され、高松のシンボルでもあったカマボコ型の木造体育館がその後、私達バドミントン愛好者の大きな拠点になったことは言うまでもありませんでした。

一方体育施設に恵まれない愛好者は屋外にその場を求め、丸亀町商店街のアーケード付きの道路では閉店を待って、ネットを張り、ラケットを持った人々が三三五五と集まってシャトルを打ち合う様は当時の夏の風物詩になりました。

昭和25年高松市協会の設立、つづいて香川県協会の発足となり、昭和28年の第８回国体の運営にも参画し、以後全日本実業団、社会人、国体、総合の各大会にも香川県代表を送り出すことが出来るように、バドミントン熱はいやが上にも盛り上って参りました。

私達は当時の西日本大会に出場出来るまでに猛練習を重ねると共に、大きな目標が出来ました。この大会は西日本各地を毎年持廻りで開催され、高松選手団として高校生から一般社会人まで総勢20名～30名が大挙これに参加しました。若い学生の頃の修学旅行を思い出させる程、楽しい思い出に残る旅行でもありました。

やがて県下高校生の活躍も目ざましく、善通寺一高の全国制覇をはじめ高松高校、高松商業、香川大学の活躍は過去の戦歴をみても誠に素晴しいものがあります。

本年は香川一中の全国中学生大会において２年連続全国優勝、アベック優勝、玉藻中の準

優勝は特筆すべきでこの快挙に心から敬意を表するものです。高松市バドミントン協会も昭和25年より今日に至るまで40数年に及び、只ひたすら高松市民スポーツの一翼を担って来ました。特に本年行われました高松オープン第20回記念大会には韓国選手団を招聘する等大きな成果を挙げました。

バドミントン愛好者の底辺拡大、特に低年層の啓発に通じる家庭婦人層の普及発展、まことに目を見はるものがあり、心から敬意と感謝申し上げる次第です。

戦後50年、私達はバドミントンをこよなく愛し、親しんで参りました。そして多くの諸先輩のご苦労とご協力によってここに県協会史の発刊を見るに至りました。心から感謝とお祝を申し上げますと共に、香川のお家芸バドミントン王国の灯を絶やさない様に今後一層の発展を祈念申し上げます。



修学旅行を思い出させる西日本大会（第６回）

日本一を制した想い出

寶　智　治　子（旧姓矢野）



第５回全日本大会
少女複優勝　柏野・矢野

協会設立45周年お目出とうございます。何の取り得も無い私が『香川県バドミントン協会記念史』に掲載される栄誉に気恥ずかしくもありながら大変感謝致しております。これを生涯の糧として今後も励みたいと思っております。

私は亡き穐山先生との想い出を記させて頂き度いと思います。

親友の植田（現在吉田）さんに誘われバドミントン部に入ったのは、昭和25年夏頃でした。常々軽やかに飛ぶ白い羽根に何となく惹かれるものがあったので、思い切ってバドミントンで頑張ってみようと決心しました。最初は勝手が解らず、先輩達のラケットを借り、コートの外での打ち合いだけでした。コートは一面しか無く、コートの端から端迄が講堂の幅丁度になっていて、ロングが来ると思い切ってラケットを振る事が出来ない狭いコートでした。バドミントンが北野先生から穐山先生に受け継がれたのは、それから間もない９月頃でした。元バレーボールの選手だった先生のジャンプスマッシュは滑稽で、何時も皆んなを笑わせていました。

初戦は札幌での第２回全日本高校でした。前日迄の調子の良さに自信をつけ臨んだ試合でしたが、いざ始まってみると、それぞれ別のコートで仲間の姿は全然見えず不安な気持ちで、持っていた筈の自信は何処へやら、思うようなプレーが出来ず３回戦で敗退しました。それが悔しく又情けなくて宿舎に帰る迄泣いていると先生が「負けて泣くのは全力を尽くしていないからだ！」と一喝され、以後は一層努力して泣く事も無くなりました。授業が終ってから夜遅く迄「ヘッドヘッド！　頭を使え頭を！」と怒鳴られながら練習練習の毎日でした。お正月には全員初詣から戻ると早速初練習。夏休みは無論合宿練習、普段授業のある日でも試合前には、必ず合宿をしました。夏休みには東部小学校の体育館を借りての練習でした。練習中、先生はお鍋に一杯あめ湯を作って来たり（暑い時に熱い物が身体をシャンとさせる）、体力を消耗するからと云ってはビタミン剤を飲ませて下さったり、試合前には婦人科の先生に相談まで（今では普通にコントロール出来る様ですが）、至れり尽くせりで常に細心の注意を払い、万全の態勢で試合に臨めるようご指導下さいました。私達も先生のご努力

に報いる時がやって来たのです。

それは昭和27年５月３日古都奈良の朝でした。私達が試合会場に向かう途中、一台の霊柩車とタクシーが次々に通り過ぎて行きました。突然先生が「縁起が良いぞ！　午前中の葬式には、めったに逢えん。もしかして優勝するかも知れんぞ！」そう云って大喜び、私達もつられて喜び合いながら「もしも優勝したら何処かへ連れてって下さい！」「よし優勝したら何処へでも連れてってやるぞ！」賑やかに談笑している間に体育館に到着。準備宜しくコートに入ってみると、我が校の講堂と余り変らない広さのコートなので親近感があり、とてもリラックスした気分で試合運びが出来ました。

試合途中（タイム時）柏野さん（現在大伴）が喉の渇きを訴え、私も同感でしたので、先生に伝えると「よしよし！」と云って牛乳を買って来て、２人はゴクゴク喉を鳴らして飲みました。子供の頃から飲めない筈の牛乳が、こんなに美味しい物かと疑った程でした。常日頃練習中には水分を取る事を禁じられていましたので、柏野さんも先生に直接には云えず私に云ったのです。お蔭で体力は最後迄衰える事もなく、順調に勝ち進み、ついに優勝してしまったのです。

あの「もしか」が現実のものとなったのです。先生は大きな目を一段と見開き、びっくりしながらも終始ニコニコしていました。私達も抱き合って健闘を称え合い、１試合１試合やり遂げた感動と満足感で胸が一杯でした。さっそく体育館の外へ出て満面の喜びを記念写真に納めました。これが第５回全日本バドミントン選手権大会での優勝でした。

表彰式の際、日本バドミントン協会の会長であったと記憶しているその方がにこやかに「お目出とう！　優勝杯は初めて西日本へ渡るんですよ。良かったね。」と云って下さったあの時の穏やかなお顔を見て、とても嬉しかった事が今でも胸に焼き付いています。

翌日約束？　の奈良見物に同行させて頂き楽しい１日となりました。善通寺駅に着くと、全校生徒が集合しての歓迎振りには、全く予想もしなかっただけに、驚くばかりでした。

その年夏のインターハイが地元善通寺で開催される事になり、全員と云っても総勢４人の私達は、先生の家に宿泊し試合に備



穐山先生、川崎教委会長・
奈良女子大先輩と優勝記念に

えました。翌日より試合は着々と進み、優勝決定戦を迎えたのです。会場の中央体育館は、今回のインターハイに間に合わせようと建てられたものでしたが、完成したのが大会直前だったためコートでは何故か1度も練習出来ずじまいでした。期待が高まるのとは裏腹に、試合は思わぬ方向に進んだのです。初めて経験する天井の高さに距離感が摑めず空振りの連続、しかも床は滑りが悪く走り廻る事も思うに任せず戸惑うばかり、焦りを隠せない私達に相手チームは容赦なく執拗なばかりに高い玉を打ち上げて来、少し慣れた頃には時既に遅く、忘れもしない北海道札幌南高校に敗北を喫する事になりました。唯悔しさと虚しさが残る準優勝でした。


お約束の奈良見物

まだまだ想い出は尽きませんが、快挙（少し大袈裟かな？）を成し得たのも偏に、良き指導者に恵まれたお蔭であるとともに、チームワークの大切さを学び集中力を身に付ける事が出来たからだろうと思うと、自分を幸福者であると感じると同時に周囲の人たちへの感謝の念で一杯です。

以上協会史を飾るささやかな資料の一部としてお役に立てば大変幸甚です。

今後とも県バドミントン協会の御発展を心より御祈り致します。

バドミントンと「うどん」

大　林　寿　子（旧姓　真鍋）

“優勝”。善通寺一高に“勝った”。これは私にとって初めてのうれしい出来事でした。坂出高校２年生（第７回国体予選）の時の事です。池田幸子さんと手を取り合って泣いて喜んだと思います。しかし後で解った事ですが善通寺はダブルスⒶⒷ２チームを作り、Ⓐはインターハイ優勝チームです。私達が勝ったのはそのⒷチームです。

穐山先生（第７回国体バドミントン高校女子監督）の目論みは１ダブルス２シングルを善通寺一高４名で作る策略でした。横山先生（我が坂高の尊敬する監督）は頭を痛め、坂高チームには予算のない中、全校生徒のカンパ（50円）で２人を送り出し、万一補欠にされてはいけないとばかり、私にシングルの白羽の矢が当り、毎日ひたすら糸井コーチ（当時香川大学経済学部の学生）の指導で夜10時迄練習したように思います。

あくまでもマンツーマンの指導でした。糸井さんには橋本さん（現在百十四銀行投資顧問㈱社長）と云うパートナーが居りました。雨の日などは自転車で我が家迄送って頂いたりしました。そんな毎日のある日、横山先生より「今日は１人で善一に行って試合をして来なさい、場所は西中学です」との言。穐山先生の目前で試合をする事が条件でした。当時の坂高の天井は低いのに対し、西中学のそれは高く、後の第８回国体の会場となりました。チンチン電車で50分位かかって会場に行き、インターハイで優勝した人々を初め全員とゲームをしました。どう間違ったのか、私は全員に勝つことが出来、帰りの電車は行く時と違い、うれしくて大変早かったように思いました。

先生、コーチ共に体育館で待っていて下さいました。「先生勝ちました」―この一言でお二人共、安心された様子でした。私も心からうれしく思いました。初めて横山先生の奢りでうどん屋ののれんをくぐりました。あの時ご馳走になった“うどん”の味は一生忘れられない懐かしい思い出の一頁となりました。



第７回国体　工藤、橋本、糸井
真鍋、池田、矢野、柏野

横山先生、糸井コーチには感謝しています。このお２人共他界され、今はチンチン電車もなく、私には30年前の懐かしいバドミントンを語る方達がいない事が残念でなりません。

私の思い出

橋　本　泰　作



第７回国体予選　（後列左から）橋本、糸井、佐藤、三好、川村（前列左から）真鍋、池田

私がバドミントンを始めたきっかけは、香川大経済学部に入学した、昭和26年春のこと。体育の時間に、体育教授がバドミントンと云う競技があるのでやらないかと声を掛けられたのが最初でした。中・高校時代は軟式テニスをしていたことも手伝って、ラケットを握る感覚には抵抗はありませんでしたが、シャトルの緩急の変化とルールの理解に戸惑いました。そんな時、高松高校で教えてもらう事になり糸井君等と行きました。当時佐藤部長、三好、川村、杉浦（百十四）、野口（市役所）君等に指導して戴いたのがテニスからバドへの転向の第一歩でした。

昭和26年秋、善一高校は穐山部長に変り、練習に行きますと講堂が非常に狭くて、バックラインはなんと壁の下から20センチ位の所に書かれているコートでは、殆んどネットプレーが主体でした。私は糸井君とペアを組み、練習は大体坂出高校（横山部長）のコートで男女高校生を相手にしましたが、此処も天井が低く、シャトルがよく天井に当り、その都度ノーカウントとして練習したもので、主にプッシュやスマッシュが多用されました。

昭和27年８月に第３回インターハイが善通寺で開催される事になり、コートが４面ある体育館が出来て、ハイクリアーを含めた本格的な練習が出来るようになりました。又この時私も審判の資格を取って、インターハイの役員として参加しました。この大会では善一高が柏野、矢野等の活躍で準優勝校になりました。

昭和28年10月第８回国体が四国で開催され、バドは善通寺で行なわれ、糸井君が屋島グランド（副開会式場）で選手宣誓をしました。地元開催で県予選、その後の強化練習と、連日猛練習が続きました。ゲームは一般男子は３回戦で岐阜に負けましたが、高校女子は大西、秋山（善一）、真鍋、千葉（坂出）が活躍、準優勝して香川県の名を揚げました。

私の思い出深いゲームは昭和29年１月、福山市で開催された第４回西日本バド選手権大会

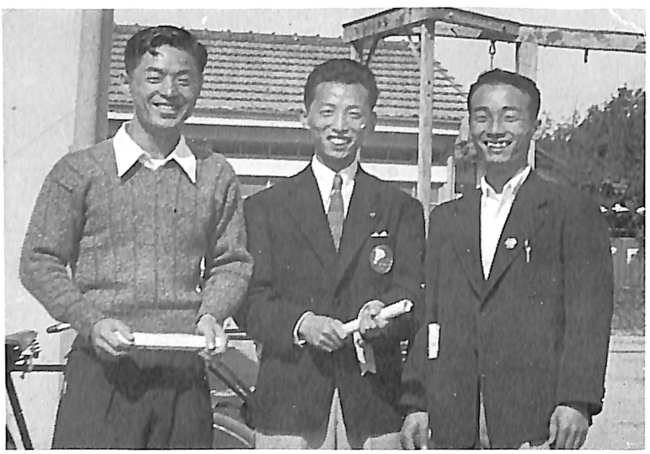
です。青年単は糸井君も私も準々決勝で負けましたが、青年複では２人が単で負けた同志社大上田（同年全日本単優勝者）高谷組との準決勝のゲームでした。

第１ゲーム、15－11で先取、第２ゲーム、10－７でリードして激しいラリーの応酬が続き、あと１本をめぐる攻防となりました。そしてついに実力の相違を思い知らされ、12－15で落とし、第３ゲームも10－15で破れました。実に１時間半余に及ぶゲームは今でも目に浮かびます。そしてこの悔しさをバネに、私はその後の人生を歩んで来たようにも思います。

昭和29年春、香川大卒後、百十四銀行に入り（糸井君は西野商店染料部へ入社）、第９回北海道、第10回神奈川の国体に参加しましたが、糸井君とは一緒に練習することもなく、戦績も特記するものはありませんでした。

昭和33年秋以後は県外の勤務が多く、バドと離れていましたが、百十四銀行女子バドミントン部が昭和38年頃から活動を始めて、私が大阪、名古屋での勤務の折り、全国大会出場を果たし、その応援をさせてもらいました。そして46年21回全日本実業団（鹿児島）で電々東京を３－０で破り優勝。メンバーは山本みどり、赤沢ひろ子、小西幸代、福本幸子。その後準優（48年）、３位（49年）などの戦績を挙げました。

平成５年の東四国国体以降、バドミントン部の顧問として係わっていますが、バドを始めて早や40有余年になり、その間多くの人達と知り合い、お世話になりました。また、今日なお健康で勤務出来ているのは、バドで鍛えた体力と気力のお蔭だと感謝しています。今後は後輩へ何等かの支援が出来ればと考えています。最後に私のパートナー糸井君は51年２月に名古屋で若くして、この世を去られました　心からご冥福を祈る次第です。



第３回インターハイ　糸井、村山（日バ）、橋本

思い出

平尾正昭

山内中学校３年生の時、初めて開催された第１回香川県中学校バドミントン大会に出場した。これが私とバドミントンとの出合いの第一歩である。昭和26年10月であった。

当時参加校も少なく６校であったが、山内中学校は個人戦、団体戦と優勝を独占した。翌年高校に進学、この大会で個人優勝した同級生の道上君と一緒にバドミントン部に入部した。当時高松高校のバドミントン部は、高松商業高校、高松第一高校、坂出工業高校と共に４強に数えられる強豪であり、高松高校バドミントン部の第一期黄金時代と呼ばれた時期であった。

入学後最初の１年間は、先輩にしごかれ、毎日のきびしい練習にひたすら耐え抜いた事しか記憶にない。翌昭和28年第８回国体が、四国で開催された時、はじめてバドミントン競技で高校の部出場の栄に浴した。



第８回国体選手証

会場は善通寺であった。試合当日は父兄、それに姫路市にいた姉も応援に駆けつけてくれた。又地元の応援団も大変な人数であった。この大応援団にすっかり緊張してしまい、試合前の練習第１球を見事に空振りした。この空振りは今も鮮明に頭に残っている。この四国国体は地元開催という事で香川県選手団には特別優遇が与えられた。食事のメニューにしても個人オプションが許された。戦後間もない諸事不足がちの当時の少年には、印象深い出来事だった。又この国体出場を経験した事により、プレイに自信を持つ様になった。そのせいか第８回四国国体から、第21回大分国体迄14年間連続出場する事が出来た。


第20回岐阜国体　団体３位表彰

その後６年間、監督として国体に参加し、その外他の大会にも数多く出場した。正に

私の長いバドミントン人生は四国国体を契機に始まった次第である。

バドミントンを始めてから44年たち、現役を退き20年経った今でも週１回はバドミントンの練習と、さらに子供達の指導を行っている。バドミントンとは縁の切れない生活が今も続いている。

さて私の長いバドミントン人生の中で印象に残るエピソードを１つ２つ。昭和29年８月に開催された北海道国体に参加した時の事である。四国４県の監督、選手は同じ列車で出発した。なんと言っても臨時列車であり、正規の列車が優先的に線路を使うため、停車回数が多く、１時間以上の長時間停車もあり北海道に着くのに約48時間かかった。途中網棚で寝る者、通路で寝る者、又臨時停車中のプラットフォームでランニングし体調を整える者、又調整に失敗し体調を崩す者等、今では考えられない本番競技前の戦が燥り広げられる光景であった。

昭和35年第15回熊本国体に参加した時、２回戦で前年の明治大学の主将で活躍したＡ君との試合である。試合は一進一退が続き延々と熱戦が続き３時間に及ぶ壮烈な試合となった。３セット共にセッティングの戦いで最後に私が勝ちを拾った。大勢の観客の大拍手が暫らく止まなかった。どうしたわけか試合終了後、私は鼻血を出し仲々止まらず大変迷惑をかけた。こんなことも数多くの試合の中で印象に残るものの１つである。



第20回岐阜国体民宿前にて

幻で終った“オールジャパン”

神　野　誉　子（旧姓　大西）

高校２年の５月、第５回オールジャパン（全日本バドミントン選手権大会）で先輩の柏野、矢野さんの組が、少女（複）の部で見事に優勝されて、持ち帰って来られた優勝杯に、はじめて出会い紅白のリボンで飾られたゴールド色に輝く優勝杯を見た時、私は思わず“バンザイ”と歓声をあげそうになって……しかし、それと同時に“来年は自分だ”との責任感が脳裏をよぎった途端、全身に電撃が走りました。一瞬、言葉を失い、ただその前で棒立になっている私に、北野先生（善一高バド部初代監督）が「来年はお前達がこれを持って行くんぞ、頑張って練習しろよ」と、ガッツを入れんばかりの大きな声が飛んで来ました。その声で我に帰った私は、今度はへなへなと、腰が抜けたようになり、「困ったわァー……先生、私どなんしょう !!」。先生は、そんな私をからかうように、「ああ大西は、これを持って行くのが、いやなのか、お前がいやなのなら、他の人に頼むしかないのう」と……。又々、いつもの先生の意地悪が始まったと思い、私は私なりに、「いやだよ !!　そんなのいやだからね、絶対にいやだから……」と、反発して見せました。

「お前達が持って行き、そして又持って帰って来いよ」と、先生は、あらためて力を込めて念を押すように励まして下さったこと、今でも思い出す度に、胸が熱くなるのを覚えます。

その年も明けて、高校２年の冬、京都で第３回西日本大会が行われ、私と秋山さん（旧姓）の２人が先輩について西日本大会に参加したのが私の初めての県外試合でした。会場となった岡崎勧業館は、コートが14面も取れる大きな建物で、狭い所しか知らない私は、感覚をつかみ取るまでが大変でした。力いっぱいシャトルを打ってもラケットに当る音がしないのです。いつもなら体育館中に、響き渡るあの音がないのも奇妙なものでした。ただ無我夢中で……気がついてみると、優勝戦まで勝ち進んでおり、岡山の辻・大塚組に敗れはしましたが、少女（複）の部で第２位の好成績を収めることが出来、春に先輩方が卒業されても、なんとか後を受け継いで行けそうな、自信を得ることが出来た嬉しい大会でした。

いよいよ高校３年になり、毎年５月の連休に行われるオールジャパンを目の前にして優勝杯のこともありましたし、毎日毎日がそれは緊張の連続でした。一方この全国大会を期に、スクールカラーをブルーに決め、新しいユニフォームも出来上がって来て、大会にむけての準備は着々と進んでおりました。

そんな或る日、穐山先生から「誠に残念だが協会の手違いにより期限内の申込みが出来なかったことで、この大会への出場は断念しなければならない」と聞かされました。

私達の失望、落胆は到底筆舌も及ばず、くやし涙はユニフォームを、制服を濡らし、腫れ

上った瞼を案じ両親は先生の家まで相談に行ったようでありました。

しかし結局、あの優勝杯は穐山先生１人が返還に行かれました。

私の目の前を通り過ぎただけの優勝杯ではありましたが、あのカップのお蔭で、毎日の練習に身が入り、苦しい練習も辛いとは思いませんでしたし、いつまでも、ファイトが体の底から湧いて来る……そんな魔力のようなものを、優勝杯は持っていたように思えるのです。

しかし私達の実力の向上は、絶対だったと思っています。第８回国体で第２位、第５回西日本大会青年（女）の部で、単、複、共に優勝出来たのも、そのお蔭であったと思います。

当時の善一高には体育館がなく、毎日がよその体育館を借り歩いての練習でしたし、何様にも、負けん気だけが取り柄の私達を御指導下さる、穐山先生の御苦労は、並々ならぬものであったことと思い出すたびに胸が痛み、その当時のことは、先生への感謝の気持なしでは、到底語れるものではありません。

善通寺市も、当時の市長さんをはじめ体育協会の方々や市民のみんなが、私達に好意的で、大変よくお世話下さいましたし、常に私達の実力の向上を見守って、コーチして下さる人達にも恵まれていて……、コートはなくとも実に幸せでした。

学校内でも、多くの先生に可愛いがって頂き、善女時代の、天井の低い講堂の中のバックラインが20センチぐらい壁を上った小さなコートで、先生方とよく遊んだバドミントンごっこの楽しかったこと……。この時ばかりは、云いたい放題で……、それはそれは、お腹をかかえて、よく笑いこけたものでした。

大会前には、必ず布団とお米を学校に持ち込んで合宿練習をしましたが、早朝トレーニングをして、朝食を済ませると、後は、制服に着替える間もない程で、ネクタイを首に、ひっかけながら、担任の先生より一歩でも早く教室にかけ込むことが課題でした。夜は体育館のあかりをつけての練習もめずらしくはありませんでした。

穐山先生の厳しさは練習だけでなく、中間テストや期末テストなど、テストの成績にも目を通されるので、絶対に気が抜けませんでした。

こうして、あの頃を振り返ってみて自分の高校時代が、いかに充実したものであったか、そして常に暖かく、大勢の人々に見守られて幸せいっぱいの高校生活だったことを、あらためて思い起こすことが出来ます。

お世話になりました皆様の、お１人お１人に心よりお礼を申し上げたい今日この頃です。

追　憶

善通寺市バドミントン協会
理事長　津　島　キヌエ（旧姓横井）

私とバドミントンとの出会いから綴ってみようと思います。

まったくバドミントンを知らなかった私が、同じ中学出身の１年先輩の藤村さんに誘われて練習を見学に行ったのは、善通寺一高に入学した夏休みのことでした。当時善通寺中学ではバドミントンが盛んに行われていて、基本もすべて出来上がっていました。

果たして同級生に追いつけるものか大いに疑問でしたが、自分の心の中には、何かに青春を思い切りぶつけてみたいと云う強い信念もありました。

１年生の夏休み中に何とか基本を覚えるのに一生懸命でした。又、善一高に講堂しかなく、練習ができないので、中学校の体育館、中央小学校の講堂や東部小学校の講堂と、日替わりで練習に通ったものです。講堂は天井が低く、足から動かなければならないので自然と動きは速くなる利点もあったと思われます。

昭和30年（高校１年生）１月の冬休みに、第５回西日本バドミントン大会が善通寺で開催され、１年生ながら出場することが出来ましたが、すべてが未熟で試合は完敗でした。もっぱら先輩達の応援と、大きい試合とはこんなものかと秀れたプレイヤーの足の運びや身体の動きや、試合運びを見習うのに懸命でした。

私が練習日記をつけ始めたのもこの頃でした。穐山先生からよく云われた“練習に泣いて試合に笑え”を目標に掲げて練習を続けました。

昭和30年５月（高校２年生）に、全日本総合バドミントン大会が高松市に於いて開催され、出場できた事は幸いでした。この大会で岡山の山陽女子高校の選手達の自信に満ちたプレーに感動させられました。



昭31．第７回インターハイ優勝（仙台宿舎前）

その年の８月、第６回インターハイが神戸市で開催され私達２年生４人（井上、山下、大西）も遠征に加わることができました。成績は、善通寺一高団体３位、個人戦で、複３位（永田、藤田組）、単３位（永田）でした。私達２年生は、初めての遠征で会場の熱い雰囲気に驚き、応援にも大変緊張したものです。来年のインターハイには、もう一つ上を狙

いたい…と決意を新たにしました。それからは、次の年のインターハイを目指して、チームワークを強固にし、互いに弱点を指摘し合って練習を重ねました。

昭和31年８月、第７回インターハイが仙台市で開催されました。この大会に出場するにあたってこんなエピソードがありました。それは、部費が足りなくて部員全員で石鹸を売りました。皆んなで協力して費用を作り出したのです。仙台遠征には、私達３年生４人と２年生２人と穐山先生と合計７人で参加しました。長距離の旅で大変疲れましたが、さすが杜の都仙台はすがすがしく感じられ、宿舎のホテルも大変家族的で会場での応援にも度々来てくれました。

大会のクライマックスは団体戦の決勝戦です。予想通り岡山の山陽女子高校と対戦することになり、今迄私達が目標にして来た相手との対戦は、大変熾烈で長い時間を要しました。２ダブルス、３シングルの試合で、ダブルスが１対１、第１シングル私が勝ち、第２シングルの井上さんが、粘って、粘って、勝ち、トータル３勝１敗で強敵の山陽女子高校を破り念願の初優勝をとげたのです。

大歓声と共に何が何だかわからなくなり監督の目にも、私達の目にも光るものがありました。よし！　明日からの個人戦も頑張ろう…と勢いにのって次の試合は複・単とも優勝し、三冠制覇は思ってもいなかったことでした。この初優勝の感激が余りにも強烈で今も忘れることが出来ません。又、あの厳粛な雰囲気で行われる閉会式にも再度感激したものです。一番高い壇上で、ファンファーレを聞きながらの賞状並びに賞品を受け取る気持は心の中が真空で厳しい練習のこと等を忘れてしまって、本当にすがすがしい気持でした。

宿舎ではご褒美に日本三景の１つである松島に案内されましたし、帰りに東京で、サンバタの社長さんに東京の名所を案内して頂き、お登りさんを楽しみました。又数多くの優勝杯等を暑さも苦にせず皆んなで持って帰った事等、色々懐しく思い出されます。

帰省後は学校や善通寺町の温かい歓迎の行事があり、初めて経験することばかりでした。



第12回国体優勝パレード（善通寺市）

しかし、甘い感傷にばかり浸ってはいられません。次の大会である秋の国民体育大会に向けての練習があります。今度は追われる立場ですから、体力と気力と確実性を身につけなくてはなりません。初心に戻って基礎からの反復練習でした。

昭和31年10月、第11回国民体育大会が神戸市で開か

れ高校女子の部に出場することが出来、この大会も決勝戦は、岡山の山陽女子高校との対戦となり、苦戦の末、複１敗、単２勝、トータルで２対１で勝利を収めることが出来、また１つ国体独特のすばらしい感激を経験することが出来ました。

３年間練習に明け暮れ、悔のない高校生活だったと思います。

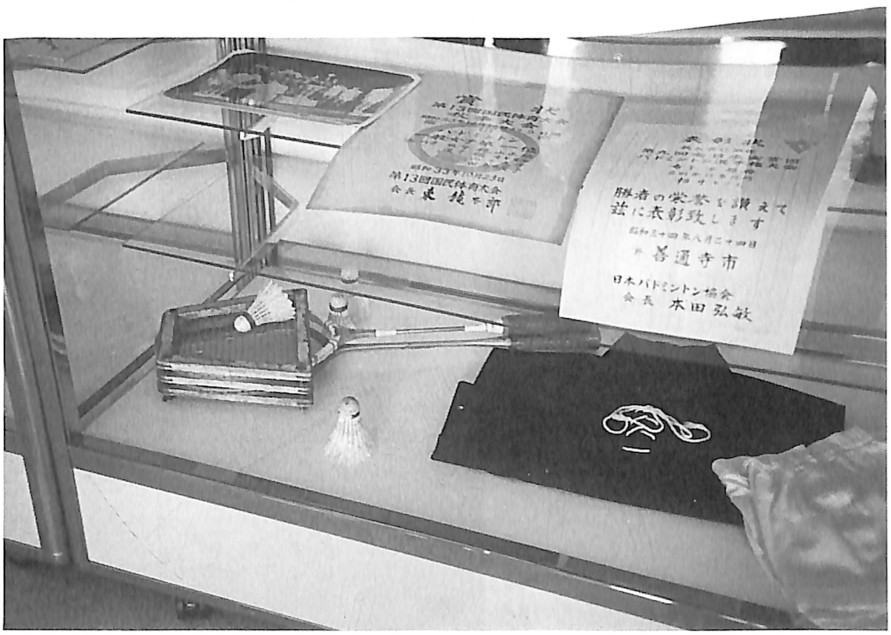
このように最高の結果を残せたのは、穐山先生や先輩達の築いてくれた土台があったからです。チームメイトにも恵まれましたし、健康な身体と精神をいただいた両親と温かく見守ってくれた家族に対し感謝しています。

時は経て平成５年の第48回東四国国民体育大会が開催されるに先立ち、平成４年に立派な善通寺市民体育館が完成しました。

市教育委員会より依頼を受けて、初優勝当時のユニホーム一式と木のラケット、賞状、写真等を展示して頂く事になり、37年振りに公の場に飾られました。汗と涙の結晶でもあり鈍く輝いているように感じられます。

これからバドミントンをはじめるプレイヤーの何かの励みになれば幸いだと思っております。

香川バドミントンの益々の発展をお祈りします。



善通寺市民体育館に展示の賞状ほか

バドミントンができる喜びに感謝

高　橋　ツヤ子（旧姓宮川）

バドミントンとつき合って40年、早いものです。高校入学後穐山先生と出会いバドミントンを始めたのが昭和31年ですから……。

ふり返れば善通寺第一高校・琴平参宮電鉄・大阪家庭婦人連盟（大阪府）・飯野バドミントンクラブ・飯山バドミントン同好会は私の歩いたバドミントンの道のりです。

印象に残った試合は全日本バドミントン選手権大会、昭和33年５月東京代々木第２体育館。複優勝・単２位、単はパートナーの篠原外茂子さん（旧姓田島）との競いとなりました。３セットセッティング３－２で負けました。今でも忘れられない試合でした。

この年になって友人に、孫３人にもめぐまれた中でバドミントンができる事、家族みんなも、自分も健康であり、練習もでき、時々声をかけられ試合に出られる喜びに感激しながら筆をおきます。バドミントン協会の発展と皆様の御健康と御多幸をお祈り致します。



（昔）第12回国体高校女子優勝



（今）全日本家庭婦人大会出場（左端）

バドミントンと出合って

薦　田　順　子（旧姓　浅野）

私がバドミントンと出合ったのはもう40数年も前、まだ一般には馴染みの少ない新しいスポーツの一種であった頃のことである。兄から「バドミントンは面白いぞ、高校へ進学してから始めても結構やりがいのあるスポーツだからやってみないか」とすすめられ、坂出高へ入学と同時に入部した。そして3年間明けても暮れても、お正月も、お盆も、日曜もないバドミントンとの付き合いが始まった。

当時、バドミントンでは全国的にも有名だった善通寺一高を目標高校として定め、「追いつけ追い越せ」で横山部長、糸井コーチ初め諸先輩方々は一丸となって練習に励み、特に真鍋・千葉組はその真只中にあって特訓に次ぐ特訓中だった。

しかし私達はその後ろでプレッシャーをかけられることなく、自由に伸び伸びと練習する事が出来た。その上、恵まれた事に1年生の時の西日本大会から、数多くの大会に参加させてもらい、楽しい思い出を沢山作ることが出来た。

その中で特に忘れられない大会の1つは、3年生の7月石川県金沢市で開催された第5回インターハイに出場した時の事である。団体戦での出場であったが、選手はパートナーの古谷さんと、私の2人だけ、部長の横山先生と少人数での参加だった。大勢の選手団の中、何か心細く感じながら試合に臨んだ。



第5回全国高校女子団体優勝

2人共体力には、自信があったので、2人だからこそ頑張らねば、と逆に張り切って、試合を進めた。準決勝で山陽女高に勝った時、西日本では強敵のチームを降下したことで、1つの壁を乗り越えたような自信と安らぎを感じるゆとりさえ出来た。

決勝戦では福島県若松女高（竹田・伊藤組）との対戦だった。ダブルスは勝てると思っていたが優勝候補のチームだけあって苦戦の末、2－1で敗れてしまった。残るはシングル2本。パートナーの古谷さんが強敵竹田さんを2－1で降下し、対（1－1）に持ち込んでくれた。優勝するか否かの鍵を握る試合が私に廻って来

た。古谷さんの努力にむくいる為にもここ迄くれば勝ちたい、勝たねば申し訳ないと思えば思う程緊張し、じっとかまえる手足はガタガタ震え、喉はからからに乾き、決めたと思ったスマッシュは浮いて沈まず、相手の伊藤さんも緊張しているのがとてもよくわかった。精神的には両者対ファイト！　ファイト！　と自分を励まし、どうにか打ち勝った時には、優勝の嬉しさよりも、安堵感の方が先だった。

無名だった坂出高の私達だったが、優勝すると、新聞社がインタビューに来たり、写真を撮られたり、坂出へ帰っても、夢にも思ってなかった様な盛大な歓迎を受け、びっくりするやら、はずかしいやら、改めて優勝の感激を味わった。

この時に得た自信が、後に薬大受験にチャレンジさせ、苦しくてくじけそうになった時でも“成せば成る”と自分を励まし、成しとげることが出来、現在の生活の糧になっている。

バドミントンと出合って得た試練と思い出は、私の人生の中で大きく広がり、今尚私を勇気づけ、ささえ続けていてくれる。これは偏えに今は亡き横山先生始め諸先輩方々の御指導の賜と感謝致しております。

最後に香川のバドミントンの御発展を心より祈って終らせていただきます。



女子団体３位の善一選手と

試合の思い出

香川県バドミントン協会
副会長 東 条 義 昭

中学２年生よりバドミントンを始めて、約40年。選手時代、理事長時代を通してバドミントンを縁に、様々な方と出会う機会を得たが、良くも悪しくも、よく続けてこられたものだと思う。その関係からか、会長より協会史編纂委員に推薦され記録等を担当することとなった。

古い記録等を整理していると整理していくにつれて少しずつ昔のことが思い出されて、あの時はこの時はと、いろんな情景が頭の中を駈けめぐってくる。

第１は、大学３年時のインカレ団体戦対法政大との決勝戦で、自分でも信じられないくらい身体が動かず同級の高野君に惨敗してしまって,2位に甘んじなければならず先輩達にはすまない思いで一杯だったこと。

翌年の大阪府立体育館で開催されたインカレでは、下級生が試合に参加せず少数のメンバーで戦うことになり団体戦では、インスタントペアで須田君と組み決勝までどうにかこうにかダブルスらしいプレーが出来、勝ち進むことが出来たが決勝戦で中央大との戦いになった。ダブルス１－１になり第１シングルは私と秋山君で、この時は心・技・体ともに充実した気持ちで戦うことが出来て、私が勝ち２－１とリードし最後に大竹君が勝って昨年の雪辱を晴らすことが出来た。

第２はどこの試合だったろうか、神奈川県の杉田夫婦が楽しみながら試合を行っているのを見て、自分もあのように夫婦揃って大会に出場することが出来ればどんなに楽しいものだろうかと羨ましく思え、また夢にも描き続けた。

幸いに結婚前に女房と組んで秋田の全日本総合大会の混合複に出場することになり、苦しみながらもなにかプレーを楽しんで最初で最後ではあったけれど優勝することが出来た。まさか優勝などするとは夢にも思っていなかったので、とっても感激した思いがある。いまでもその時の優勝メダルは大切に保管してある。

その時は結婚後も一緒に大会参加が出来るものと思っていたが、その後、自分は身体をこわし大会に参加することが出来なくなり、結婚後に夫婦揃って全国大会に出場する夢がここで途切れたことが一番悔しく思われる。

第３に第20回全日本実業団大会が高松市で開催されたことだ。この時は大会役員として、また琴平電鉄の監督として参加したので一番記憶に残っている。

団体の決勝戦では２月の寒いなか、大勢の会社の人達が応援にこられた中で山本真江・細川泰子・井上るり子・薗浦孝子の４名しかいない全国で一番少ないメンバー編成で団体を戦

い、決勝では強敵の三菱自工京都と対戦し３－１で破って優勝が出来た時は、大会を開催した苦労もふっ飛び、おもわずうっすらと涙が出た。一時はチームワークがバラバラになり、どうなるものかと心配したが最後は一つになりがんばってくれた。

また、個人戦では山本・細川組のダブルスが準優勝し、シングルスでも山本が準優勝と、満足の出来る戦績であった。この為自分が四国新聞に「時の人」として掲載された時は少々照れる思いであった。

現在４名の選手はそれぞれ子供達に囲まれ、幸せな生活を送っているようだ。

現役、監督、協会役員とずっと続けてこられたのも、夫婦揃ってバドミントンが好きだから出来たと思うし、職場の理解等があったからだと思う。

また、思い出に残る大会があるということは、一つの財産だと思っているし、がんばりを教えてくれたバドミントンに感謝している。

この協会史の編纂が協会に対して最後の奉仕と思い、がんばって記録集めに東奔西走しているこの頃である。



沖縄特別国体一般女子優勝監督

親子三代のシャトラー

協会副会長の東条義昭（立大～琴電）は、国体・大学・社会人と全国大会で、華やかな戦績を残し、妻・文子（旧姓・横井、善一～琴電）も国体・実業団・全日本・ユーバー杯等で、数々の栄光を重ね、特に全日本総合での夫婦のミックスダブルス制覇は印象深い。厳父の東条博（高商）は、昭和30年代から、西日本・全日本成壮年大会等で活躍した。又長女の美希（高高～香大）も大学で活躍、中・四国学生大会では連続優勝の経験もある親子三代にわたるシャトラー一家である。なお、津島キヌエ（旧姓・横井、善一～主婦）は東条文子の姉にあたり、長女の由紀（善一～主婦）も高校で活躍、夫君は国体から尽誠高校教諭に進んだ六川利康（日大～教諭）であり、東条一家とのつながりが深い。

バドミントンと青春

北　野　和　子（旧姓　福本）


第９回全国高校女子団体優勝

私がバドミントン競技を知ったのは、第８回国民体育大会が善通寺で開催された小学生の時でした。善通寺第一高校に入学と同時にあこがれのバドミントン部に入部し、名指導者穐山正雄先生とお会いした事が私のバドミントン人生の始まりとなりました。

練習はコートが１面しか無く、１年生は体育館の外で縄飛び。先輩の休憩のわずかの時間に打たせてもらい、シャトルといえば羽根が少ししか付いていないとか、折れている代物でしたが、大切に使ったものです。このようなハングリー精神と、穐山先生がラケットに指先で書くおまじないを信じて試合に臨み、勝つ事が出来たのでしょうか。「練習で泣いて試合で笑え」「試合に勝つにはまず己に勝て」。今でもこの言葉を大切にしています。

第９回全国高校新潟大会では、先輩が汗と涙で勝ち得た、高松宮妃殿下、高体連会長、個人戦単、複全種目のトロフィーと楯を両手でしっかり持ち開会式に堂々と入場行進した事が懐かしく思い出されます。そして再びトロフィーを母校に持ち帰るのだと全２年生（蔵本、有木、松永、三原、福本）で試合にのぞみ、練習した全て以上を出し切り無我夢中で頑張りました。準決勝の対戦は伝統を誇る尚敬女学院（宮城）でしたが、３－０で勝ちました。決勝戦は過去優勝経験を有する強敵山陽学園（岡山）と対戦３－２で接戦の末、やっと優勝の二文字を得ました。手を取り合って喜びました。穐山先生の力とチームワークで勝てたのです。


第10回高校大会は坂出高と同県決勝で優勝

翌年の第10回会津若松大会では歴史上初めての同県坂出高校（岡本、佐柄、筒井、江尻）との同県対抗決勝戦でした。県内の大会では１度も負けたことのない岡本－佐柄組のダ

ブルス戦を落とし涙の出るくやしい思いをしました。パートナーの為にシングルスは丁寧に攻撃をし、３－１で優勝しました。夏の太陽は沈み９時近くになっていましたが会場は、多くの観戦者、選手の応援に包まれ感動しました。

２年生の第13回国民体育大会の決勝戦は、開催県の地元富山県との試合でした。２階席の地元応援が熱烈で、異様な雰囲気を体に感じ緊張しました。対戦相手は、卒業後（高岡市役所）全日本実業団で活躍した高島、中島チーム。この大会は一般女子、高校女子そろっての優勝となりました。

第14回国民体育大会では先輩達の一般女子が準優勝、高校女子は優勝することが出来ました。昭和天皇をお迎えしての天覧試合に出場出来た事も思い出の一つです。

社会人となってから同期３人は県外の実業団トヨタ自動車、電々東京で活躍、私は百十四銀行に入行しました。バドミントン部が無く個人で全日本総合（横浜）、社会人大会（熊本）に出場しました。後輩の横井文子さん（現東条）が卒業し、彼女とペアを組んだ第４回全日本社会人大会（倉敷）ではスマッシュとカットで攻め、とにかくシャトルを相手のコートに返す事を考えて対戦、優勝する事が出来ました。第17回国民体育大会一般女子（横井、森、福本）では出場１回戦から決勝迄２－０でストレートで勝ち抜き、優勝しました。この優勝を機に故綾田善之助重役のお力添えで百十四銀行にバドミントン部が創設されました。

私の尊敬する穐山先生は平成元年10月８日文部省より体育功労賞を受賞されました。東京の東条会館での授賞式にご一緒させて頂き胸の熱くなるのを感じました。受賞後病が急に悪化し、12月27日入院され、翌年２月25日逝去されました。もっともっと長生きをされ、私達を見守って頂きたかったです。私に数多い想い出と、人生の教示を遺して下さいました先生に感謝申し上げます。バドミントンをしたおかげで多くの人と接する事が出来ました。これからも、ジュニアの指導と、私自身の楽しいバドミントンを続けて行きたいと思っています。なお、香川県バドミントン協会45周年と記念協会史発刊のお歓びを申し上げ、協会の益々のご発展をお祈り申し上げます。



穐山先生体育功労賞受賞

ユーバー杯の想いで

東　条　フミ子（旧姓　横井）



1966年２月中旬、私達スポーツウーマン６名と小宮監督・福井コーチの８名は、小雨降る羽田空港から日本バドミントン協会関係者や大勢の見送りの人達の期待を背に、インドに向けて日本を出発した。

日本の女子選手が第４回ユーバー杯（３年に１回開催）アジア地区予選会の国際舞台に登場するためである。

目的地はインドのハイデラバードで一路デリーへ。生まれてはじめて乗る飛行機、しかも国際線ともなれば綺麗で、でっかくて、乗り心地満点で……嬉しくて胸ワクワク……。

厚い雨雲を突き破って上空に出ると真っ白い雲のじゅうたん、水平飛行にはいるとものすごく眩しい太陽の光がその雲に反射して眼が痛い。真青な空とふわふわした白い雲のコントラストがとても見事な光景は本当にすばらしかった。

デリーからさらに飛行機で２時間南下、ハイデラバードは、ブーゲンビリアの咲きほこるきれいな町だった。

アジア予選はタイ・インドと日本の３ケ国でリーグ戦となった。日中、ハイデラバードは35度、日程に合わせて、みんなそれぞれに体調と暑さとの調整に懸命になり、私も試合にエントリーさせてもらえる事を祈りながら調整に努めた。

３Ｓ・４Ｄの団体戦の中で、タイ戦・インド戦共に第２シングルスに選ばれ両方とも勝ってポイントをあげる事が出来た。特にタイ戦では、粘る相手に１点も与えず完全試合を果たした。どよめきに近い観客の拍手をたくさんいただき感無量だった。



小宮監督・福井コーチ・選手６名

試合後、体育館の外の水道で顔を洗い空を見上げて日本を思い出し“姉さん、やったよ！”と叫んでいた。「横井さんの姉さんはすごい選手だった」と周囲の人達に姉の偉大さを聞きながら育った私は、機会に恵まれなかった姉の分までこの大会で頑張らねば……と思っていたし、出発前、姉自身に

も“私の分まで”と励まされていたので、本当にあーあ、よかったーと思った。

結局２勝０敗の日本がアジア代表になった。一応、帰国した８名の日本チームは、そのまま再編成され、ニュージランドでの第４回世界女子バドミントン選手権大会（ユーバー杯）への出場が決定した。

そして５月上旬、再び機上の人となり、シドニー経由で目的地ニュージランドへ。インドとは異なり試合は全て夜に行われる。南半球は晩秋をむかえ、みんな、膝掛や毛布持参での観戦である。我々も夜型人間に変身、午後６時に照準を合わせ生活のリズムを変えていった。

先ずは、準決勝戦、ミナルニ率いるオセアニア地区代表のインドネシア戦を５－２で勝ち、決勝はヨーロッパ地区代表のイギリスを４－３で下す日本の辛勝。やっとアメリカとのチャレンジ権を獲得する。



ユーバー杯

そして運命の５月21日、ユーバー杯過去３連勝のアメリカにチャレンジする日がやってきた。地球儀を型どったユーバー杯を目前に「４個目のプレートは JAPAN よ」と、みんなで喋っていると「OH，NO！」とアメリカの選手達も加わってワイワイガヤガヤと、試合前のリラックスした一面もあった。

国旗掲揚・国歌斉唱に身の引きしまる思いがし、日本の代表なのだという実感が沸いてきた。第１シングルスは高木さんと当時世界一と言われたハッシュマン選手。激しいラリーの応酬、冷静な高木さんのリズムに相手は引き込まれ日本は本当に嬉しい１勝を先取した。第２シングルスは横山さん、マイペースで勝った。みんな、自分の試合をしている。さて次は私の出番だ、第３シングルスに出させてもらっているからには役目を果たさねば……ガタガタしながらコートイン。

コインでトスをして、ラブオールプレーで始まったら、もう相手がアメリカの選手だという意識もなく、12－11、11－３。１ゲーム目粘られたがジェンセン選手に２－０のストレートで勝ち３勝目をあげることが出来た。

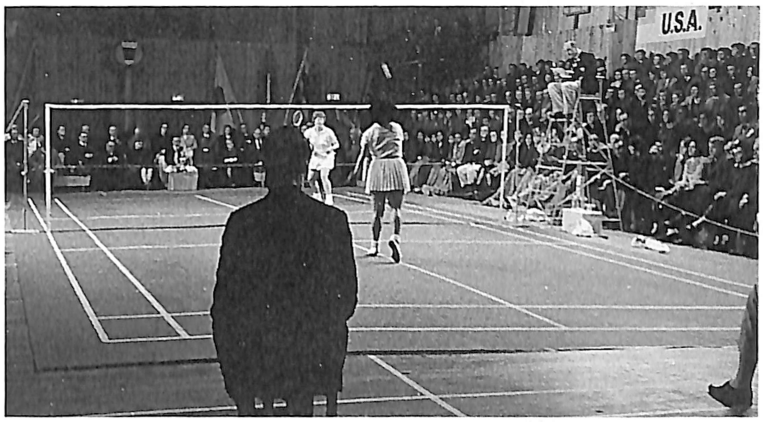
結果、シングルス３－０、ダブルス２－２トータル５－２で圧勝し、我々は本当に夢にまで見た嬉しい世界一の座に輝き、そして鈍く光るユーバーカップを手にしたのです。自分自身よくやったと誉めてやりたい。

観客は勿論、主審・線審も外国人のこの土地で、初参加の日本が優勝するとは予想しなかっただろうし、我々選手も一番驚いた。でも当時の状況をいま、冷静に振り返ると、チームワークも良かったし、練習もしたし、１ポイントずつの積み重ねが我々を勝利の道に導いてくれたように思うし、また、敗ける気がしなかったのも事実だ。

さきに行われたテニスの国別対抗戦で伊達公子選手がグラフ選手を破って日本がドイツに

勝った様に、高木さんがハッシュマンに勝った事が日本に勝利をもたらした大きな要因だと思っている。

試合後のレストランで食べたアイスクリームの味、大使館でご馳走になった、にぎり寿司、タクシーの中で合唱した“学生時代”等、色々な事が思い出される。



対戦相手はアメリカ・ジェンセン選手

帰国後、優勝報告のため、首相官邸を訪れ、佐藤栄作首相と会談した。首相は大変喜ばれた。その折りに優勝国には持ち廻りのユーバーカップが渡されるが、個人には何もなく淋しい旨を告げると、首相は記念としてミニチュアのユーバーカップの作成を約束された。

後日、小宮監督以下７名全員にユーバーカップのミニチュアを贈呈していただき、非常に光栄だと思うと同時にこのカップは、23歳時の私の努力や栄光を全部知り尽くしているように思えてならない。

当時バドミントン競技はオリンピック種目にはなく,3年毎に開催されるユーバー杯を最終の目標として頑張ってきた私を、これ程までに熱中させてくれたのは職場や家族の理解とキヌエ姉さんの励ましがあったからに他ならない。

苦しんで得た物程、喜びは大きいと確信している。

また、６名が心をひとつにして、ユーバー杯を戦った時のチームワークはいまも続き、それほど頻繁に会うことはないのに、会えば楽しいオシャベリと、昔話に花が咲く心に残る交遊があるのは、とてもすばらしいことだと思う。

私も出来るかぎりこの会合に参加するように努めている。



思　い　出

香川県バドミントン協会
理事長　藤　原　和　文

高校２年からバドミントンに取りつかれ、早や35年以上になりました。こんなに長くシャトルとつき合うとは!!　一体何がそうさせたのか。

この長いバドミントンとのかかわりの中で思い出として残る事は数多くあるけれど、何んといっても思い出深いのは、一生に１度携われたらいいという国体開催ではないだろうか。国体開催５年前に東条氏から理事長を引継ぎ、選手強化、審判養成、競技運営準備と、忙しい日々を過したことが今ではウソのように思えてくる。

振り返って見ると、なつかしい事ばかりだがその当時は“いらいら”の連続だった。しかし国体開催が近づいてくると、皆さんが真剣に国体が成功するようにと協力をしてくれた。これによって全日本社会人、国体と大会開催の立派さを全国の方々から評価して頂いた。それらの全ては、競技に携わった役員の皆さんが、それぞれの役割りを十分に理解して、真剣に取り組んだ賜物であると思う。国体を開催して思う事は、香川県のバドミントン関係者は、競技運営においては全国どこにも負けない力を持っているし、本当にバドミントンを愛しているということだ。このような方々に感謝をするとともに、これからも私の持てる力を発揮して協会の発展に努めて参りたいと思っている次第である。



第48回国民体育大会バドミントン競技会開会宣言

バドミントンファミリー

協会理事長の藤原和文（日体大～教諭）は、坂出高からデビュー以来、国体・教職員大会等現在も活躍を続けており、妻・美弥子（旧姓・筒井、坂高）も高校から現在の家庭婦人としての活動。長男の誠人は学生時代からのバドミントン愛好者、新妻の由紀（旧姓・久光、日体大～教諭）は第48回国体バドミントン競技での成年女子３位の立役者。長女の多佳子も日本女子短大出身のシャトラー、一家揃ってバドミントンを楽しむ一日もあるというバドミントンファミリーである。

私と国体

香川県教職員連盟理事長　松　村　伸　二

私の人生の中で、平成５年の東四国国体との出会いがなければ、自分の人生は今より少しは変わった方向に、向いていたのではないかと思います。

国体が坂出で開催されることが決まる平成元年までは、小学校の教員としてバドミントンを一個人のスポーツとして楽しんでいました。それが、国体が坂出に決まった年から、シニア・教職員大会などの全国大会が毎年のように行われるようになりました。この時期に合わせて私も県協会の仕事に携わるようになりました。私自身も学生時代に関東学生バドミントン連盟に所属した経験もあり、少しは協会のことや運営のことも理解していましたが、香川県に帰ってきてからも、自分が協会の仕事をやるようになるとは思ってもいませんでした。

それから、もう一つ自分の希望の中で、自分自身がプレーしながら生徒を指導して、バドミントンの選手を育てたいという気持ちが強くあり、中学校への転勤を希望していました。そのことと、国体開催ということがうまく合い、坂出中学校に勤務することになりました。

最初の年は、仕事に慣れないこともあって大変でしたが、自分が目標にしていた生徒の指導ができるということだけが、楽しみで頑張っていました。でも、生徒の指導は自分が考えていたようには、うまくいかない日々が続いていました。そして、その年の夏に全国中学生大会があり、今の中学生のレベルがどの位のものかを見ることができたり、全国の指導者の話を聞くこともでき、それ以後の指導への良い経験になりました。

そんな中で、平成３年からは、国体事務局での仕事も少しずつ増えてくるようになりました。そのころの私は、学校の仕事・国体の仕事・自分のバドミントン・生徒の指導などいくつものことをやっていました。それだけのことが一度にできたのは、今、振り返れば不思議なくらいです。このころは、周りのことも考えず、自分のやりたいことや仕事に打ち込んでいました。忙しくても疲れていても、やりたいことをやっている時は、あまり苦しいとも感じなかったようで、一日一日があっという間に、すぎていきました。

そんな、今までの自分を振り返るとき、いつも思うことがあります。それは、人との出会いです。私は周りの人たちから、たくさんのことを学んだり、教えられたり、助けられたりしてきました。人間１人の力なんかは微力で、周りで自分のことを理解してくれたり、協力してくれたり、励ましてくれる人がいなければ、何もできなかったと思います。

それが、平成５年の東四国国体の競技から運営に至る面まで、無事に進めることができたのは、協会理事長の藤原先生をはじめ、関係者のみなさんや職場の上司や同僚など、たくさんの方々のご支援、ご協力のおかげだと感謝しています。

そして、もう一つ感謝したいのが家族であり妻であります。それは、自分がやりたいことや、いろいろなことに熱中しているときに、本当に支えてくれたのは家族ではないかと思います。これからも、良きパートナーとして協力して、少しでもバドミントン協会の役に立てるよう頑張っていきたいと思っています。



最高のプレー

日　下　　昇

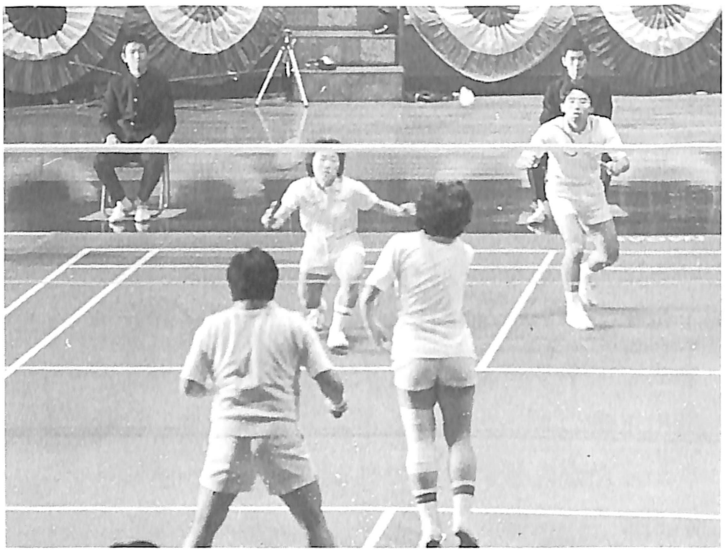
中学１年のとき私のバドミントン人生は始まった。高校２年生の時の試合で印象に残っている試合がある。幸いにも県中学大会のシングルスで優勝した私は、高松一高に入学したが１年生の時には練習に熱が入らず同級生にも抜かれてしまった。悔しくて冬のあいだに計画を立ててトレーニングを重ねた。そして迎えた２年生の春の県高校総体シングルス準決勝で坂出工業のエース、杉上さんと対戦した。場所は県立体育館であった。勝てるとは思っていなかったが大接戦の末に私が勝ち、インターハイへの切符を得る事ができた。この試合は私が高校での活躍を通じ、全国での活躍の場を得られた最初の試合であった。その後、私は３年生で県３冠王、インターハイ複３位、単ベスト16、国体ベスト８という成績を収める事ができた。

大学での練習は確かに厳しいものだったが、何とか頑張り通す事ができた。大学３年生の時に東京で開催された東日本選手権のシングルスで、私は並み居る強豪を倒して優勝した。その後個人戦では２位が最高の成績だが、団体戦の中心メンバーとして３年、４年と全国優勝する事ができた。そして中央大学には香川県から私と共に入部した善通寺一高の横田君、続いて高松商業の中原君、栗君、上原君、小西君、岡本君、尽誠学園の大石君など多くの選手が入学してくれた。

大学を卒業後、地元の百十四銀行に御世話になった私は、仕事、監督、選手の３足のわらじを履く事になり忙しい毎日を過ごした。そして私の名前を皆が知ってくれるようになったのは何といってもミックスダブルスで全国優勝したからだろう。パートナーの牛田さん（現・下釜）は私より４歳下で、善通寺一高のとき国体準優勝という小柄ながら負けん気の人一倍強い素晴らしい選手だった。大卒と高卒で同期で入社し、ずっとお互いにダブルス、シングルスで出場していたが２年ぐらいたったある時、なにかの都合でミックスに出場したところ当時の世界的なダブルスプレーヤー同士のペアである栂野尾夫妻と接戦になった。そしてその次の大会から全日本実業団、全日本総合、全日本社会人、と制覇し、日本のチャンピオンとなった。日本ではミックスがまだそれほど脚光を浴びていなかったので自分ではむしろ全日本シングルスでベスト８に入ったことの方がうれしかったのだが、やはり日本チャンピオンとなると周りの目が違った。地元でも新聞に大きく取り上げられ、香川で全国優勝できる数少ない選手の１人という事になった。

そうこうしているうちに今度は全日本の合宿に呼ばれて、これに参加した。十分にトレーニングをつんでいったおかげで、練習試合でも五分以上の成績を残しカナダ遠征のメンバーに選ばれた。このカナダ遠征は、２週間をかけてカナダの各地で親善試合を行い、最後にメ

インのカナダオープンに参加して帰るというものだった。試合と共にカナディアンロッキー、バンクーバーなどの観光も楽しめ思い出深い遠征だった。カナダオープンでは、シングルスで予選を勝ちあがりカナダのチャンピオンに挑戦した。2セット目はセッティングまでいったが最後はパワー不足、体力不足という感じで、何か別のものを自分にプラスしないと勝てない、これ以上、上がれないという感じだった。


大会を制覇した牛田選手とのミックスダブルス

その頃の試合で印象深い試合がもう一つある。県立体育館に観客を集めて行われた全日本VS オール香川というエキジビションマッチだ。当時は私達以外にも琴平電鉄バドミントン部に田所さん、石原さん、平井さん、山田さん等全国でもベスト4,ベスト8に入る選手がいて、日本のトップと試合をしてもそこそこの試合ができていた。そして満員になった会場の中で、私は大学の同期で当時の全日本チャンピオンの銭谷君に3セットのすえ勝利した。勝った瞬間に私はうれしさのあまりネットを叩いてジャンプしたが、今になって考えてみると彼が地元の私に花を持たせてくれたのだろう。

国体での思い出ももちろん多い。最初の国体では大学から帰ってきたばかりで体力に自信があった私だが初戦の石川県戦のシングルスで、堂谷内さんという体力のかたまりのような人とがっぷり四つに組んで押し切られてショックを受けた。試合の方は同じ中大から帰ってきた横田君の頑張りで勝つ事ができ、ベスト4をかけて、大先輩で全日本最強シングルスプレーヤー小島一平さんの率いる神奈川県と対戦した。今度はシングルスで私は勝ったが、ダブルスを接戦の末に落とし、横田君が小島さんに完敗して敗れた。また試合の前日に練習会場でシングルスをしていて上原君が膝の半月板を割るという大怪我をした事もあった。なんと

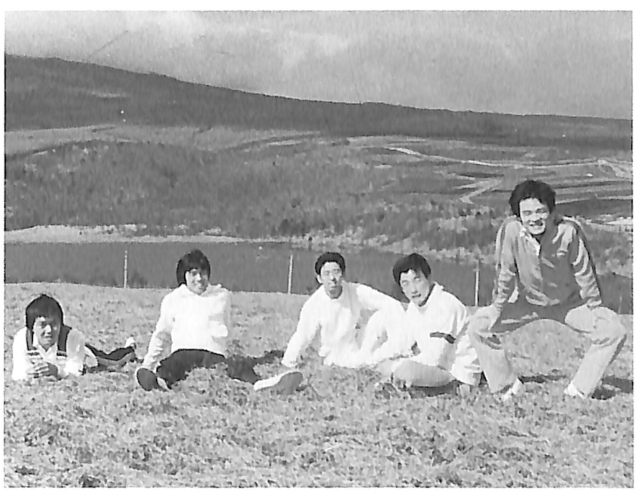

第32回青森国体は林檎園での宿泊

彼は翌日足を包帯でぐるぐる巻きにして出場した。あの根性は並み大抵のものではない。

監督としても百十四銀行、そして国体の監督をさせてもらった。百十四銀行女子バドミントン部の監督は長年に亘った。自分が若かった事もあり、年頃の女子選手を指導することはなかなか大変だった。地元の琴電バドミントン部とはライバル同士で凌ぎを削ったがなかなか勝てなかった。それでも全日本実業団で２度ベスト８に入ることができた。２度ともエースがいた。最初は牛田さんで、二度目が永井さん（現・小西）だ。２人とも高校の時からの強豪で全日本メンバーとも互角に戦えた。永井さんは、当時の全日本ダブルスチャンピオンの高峰さんに勝ったこともあった。また牛田さんが全日本社会人大会の初戦で後にエースとなったサントリーの葛西さんに、ほとんど負けそうになりながら逆転勝ちして勢いに乗り、強豪を連破してベスト４に入り、当時世界の女王といわれた湯木さんと３セットの接戦を演じた時は、私も本当にすごいと思った。その他にもたくさんの優秀な選手が多かったと思うが、十分伸ばすことができなかったことは申し分けなく思っている。それでも選手は皆その時その時で、全力を尽くして頑張ってくれたと思う。

ふとしたきっかけで始めたが、その後選手として、また監督として30年余りにわたり悪戦苦闘してバドミントンと戦ってきたという感じだ。バドミントンを極めて、最高のプレーをしたい、させたい、といつも思っていた。多くの方のお世話になり、またたくさんの仲間と共に練習し、日本の各地、時には海外にまで足を運んでいろいろなプレーヤーと対戦し、友情を深める事ができた。素晴らしい経験をさせてもらったと思う。

香川には多くの素晴らしい指導者、また御世話してくださる方々がいてそのおかげで私を始め多くの選手が頑張れた。御世話になった方々の言葉は今も私の胸にしっかりと刻まれている。その方々に報いるためにも、そしてこれからの新しい人たちのためにも私たちはみんなで力をあわせて、素晴らしい、新しい「バドミントン王国香川」を作りたいものだ。



1978. 全日本合宿　小島・銭谷選手と共に

私のバドミントン歴

下　釜　真由美（旧姓　牛田）

私とバドミントンの出合いは、中学２年時代のほんのささいな出来事から始まったのです。当時、ブラスバンド部に入っていた私は、バドミントン部の友人に用を伝えに行きました。その時、スパーン、スパーンと体育館に響くシャトルの音が、私の耳に快く入ってきました。その澄んだ音が、私に「打ちたい。」と思わせたのです。そして、迷わずバドミントン部に入部し、みんなに追いつこうと夢中で練習をしました。そのころは、本当にシャトルを打つのが嬉しくて、授業が終わると１番に体育館に行ったものです。その結果、昭和46年第１回全国中学校バドミントン大会に出場することができました。

高校は、名門善通寺第一高等学校に進み、厳しい練習が毎日続きました。練習のきつさは、今になっては良い思い出ですが、トレーニングの辛さに当時は、「やめてやる。」と何度も思ったものです。

その頃、私が強くなりたいと心から思い感動した忘れられない試合があります。それは、初めてインターハイに出場した高２の時に観戦した四条畷高校徳田さん対成安高校井上さんのシングルス決勝戦です。ハイレベルの試合を観た私は自分の実力のあまさを思いしらされ、そして必ず２人のような選手になるんだと胸が熱くなるほどの闘志が漲ってきたのです。

それから１年後の昭和49年、森田先生をはじめ先輩達のご指導のおかげで私達（旧姓渡辺、片山、川田）はインターハイ３位、国体２位という好成績を修めることができました。

高校を卒業した私は、百十四銀行でバドミントンを続けました。４年間の実業団選手生活の中で最も心に残っている試合は、昭和53年第21回全日本社会人大会です。

準決勝での相手は、知る人ぞ知る全日本チャンピオン、カワサキラケットの湯木博恵さん。負けてもともとの精神で立ち向った私に、１セットめは落したものの２セットめを勝つという、誰もが予測しなかった事態が起こったのです。ファイナルセットは、私がポイントする度にものすごい声援が沸き、なんとも言えない興奮の中でゲームを堪能することができました。もちろん負けはしましたが全日本社会人シングルス３位は、とても満足する嬉しい成績であり、「よーし次の試合も頑張るぞ」と自分自身に意欲をかきたてた試合でもありました。



百十四銀行監督、ミックスパートナーの日下さんと

しかし、そんな意欲も、ある出来事がきっかけでだんだん薄れ、気持ちが集中できず練習に身が入らないままむかえた第29回全日本実業団大会の団体戦。百十四銀行対サントリー戦の第１シングルスでの相手は東海林さん。絶対勝てる相手と思い臨んだ試合は,1セットめセッティングの末に勝つという有様。そして自分の不甲斐なさに‘喝’を入れ２セットめが始まった矢先、少しジャンプした身体が地に着いたとたん左膝のおさらがくるっと裏側に回った感じと共に激痛でその場に倒れこんでしまったのです。救急車で運ばれ、肉離れと診察された私は、歩けないため後輩に背負われて岡山から帰って来ました。

その後、肉離れは誤診で半月板損傷と分かりショックでかなり動揺しましたが、いいかげんな練習をしてきた天罰でもあり、これだけやれば充分と神様がストップさせてくれたのかもと気持を整理し、選手生活にピリオドを打つことに決めました。

私のバドミントン歴10年は、人にどう評価されようと、成績だけでなく全てが悔いの無い満足のいくものでした。そして私にとってバドミントンは、思い出だけに終るのではなく、それからの人生の支えにもなっています。あれから16年。今では新聞に記載されている試合結果でしかバドミントンの情報を得ることができませんが、香川県のバドミントン選手の皆様のご健闘を蔭ながら応援しています。



成年女子３位であった第32回青森国体

私の宝物

阿　部　清　美（旧姓　森）



私にとってのバドミントンとは「人生の序章」である。バドミントンなくして今の私はないのだから。

私は８人兄妹の末っ子で、一番上の姉とは実に18歳の年齢差がある。その姉が、私が小学校４年生の時、真っ白なラケットを買ってくれたのが私とバドミントンとの出会いであった。そのラケットでシャトルを打つ度に何とも言えぬ心地良さが全身を包み、夕焼け色に空が染まっても尚、兄や姉に相手をせがんだものである。「あと１回。あと１回だけ……！」

そんな私は、中学、高校（善通寺一高）、実業団（百十四銀行）と、９年間のバドミントン人生を送った。その間に多くの素晴らしい人達と出会い、心に残る試合を経験することができた。中でも善通寺一高におけるダブルスパートナー川東、恩師喜岡先生との出会いは、私のその後の戦績の礎をなすものである。又、田所、造田、大坪、大西、木戸らチームメイトにも恵まれ、高校２年生、３年生においてインターハイ、国体という大舞台への出場も果たした。その後、川東は日体大へ進学、私は百十四銀行へ就職し、それぞれの道でバドミントンを続けることになった。ところが半年後、縁あって彼女も百十四銀行に入行し、再びダブルスを組むことになる。

こうして数多くの試合をこなして来たが、今も色あせることなく思い出すのが、高校３年生で迎えた県総体、四国総体及び昭和48年第28回国体である。高校時代川東と組むダブルスは昭和44年第１回協会杯で初優勝して以来、四国内では負けを知らなかった。しかし、シングルスでは、女子商（現高松中央高）の武田や川東を相手に苦い思いをしたものだ。しかし３年生で迎えた県総体、四国総体において、ついに念願のシングルス優勝を果たし、３冠王に輝いた。この２つの大会は、私に大きな自信とわずかながら誇りも与えてくれた。そして私の現役最後の試合となった第28回国体の決勝戦。対戦相手は湯木（全英単チャンピオン）相沢、竹中（同、複チャンピオン）擁する東京勢である。世界級の彼女らが相手では負けて当然。しかし、川東も私も燃えた。相沢・竹中組にはファイナルゲームの末敗れはしたが、心は満たされていた。

ところで先日、恩師の喜岡先生が全国教職員バドミントン大会、50歳代ダブルスにおいて、５連覇を達成されたため、善一高 OB でささやかな祝賀会を開いた。先生を囲んで、先輩や後輩達（20数年ぶりに会った人もいた）と思い出話に花が咲き、楽しいひと時を過ごした。先生の益々のご活躍（６連覇,7連覇を目指し）をお祈りし、今から来年の会を楽しみにして



第28回国体決勝戦（対東京）の竹中・湯木・相沢選手と

いる。

最後になるが、バドミントンが縁で、生涯のパートナーにもめぐり会うことができた。私は今年43歳を迎えようとしている。現在、主人（48歳）娘（21歳）息子（19歳）、義父母との６人家族で、平凡ではあるが幸せな日々を過ごしている。

6.1m ×6.7m の白線の中で、泣き笑い汗した９年間。このすばらしき私の宝物を、生涯忘れることはないであろう。

バドミントンと出合って

小比賀　友　香



私とバドミントンとの出合いは、私が小学２年生の時に町で初めてバドミントン少年団が結成され、学校を通じてその案内があったことに始まりました。父と母がバドミントンをしている事もあり、1つ上の兄が入団する事になり私も入団したかったのですが学年が足りなくて、３年生になってから入団しました。

初めは、全くシャトルが打てなくて困りました。父が少年団のコーチをする事になり、いつも父と２人、片隅で素振りの練習をしていました。少年団の練習の中でＡ・Ｂ・Ｃとランクがわかれていて、初めは１番下のＣランクで練習をしていたのですが、どんどん練習をつみ重ねていくにつれて、4年生の頃にはAランクに上がる事ができました。そしてちょうどその頃、少年団の監督に、強い子を集めて、全国大会に向かい香川スクールと名付けてチームを結成しているのだけど入らないか、と言われて、入る事になりました。その長い練習の末、小学５年生の時に、第４回東西交流小学生バドミントン中央大会の団体戦で、準優勝する事ができました。

そして中学校に入学し、1月に行われた香川県１年生大会で優勝。２年生になり、四国でトップになりました。

この５年間と言う日々を振り返ると、大変厳しいものでした。私たちには休日もなく、何度も「やめたい」と思う事がありました。中学校の毎日の練習時間は、約４時間で、大会前には、合宿もあって、1日に15時間と言う日もあり、内容はゲームあり、ノックありでそのノックは、昔から続いている事から「伝統ノック」と呼ばれていて、誰が見てもすごいと言えると思います。でもそのおかげで、私たちは強くなりました。

後はフットワークや羽根おき、坂ダッシュなどです。坂ダッシュと言うのは、学校にある急な坂の事で、坂のまわりに桜の木が並んでいる事から桜坂と呼ばれています。合宿の時には、毎朝７時ぐらいからその坂を30分から50分くらい走ります。その時は、苦しくていやだと思う事がよくありましたが、今ではあの練習をしてきたから、ここまでこられたのだなと思います。

そして平成６年９月23日から25日まで、JOCジュニアオリンピックカップが群馬県で開かれ、県予選を勝ちぬき、JOCの大会に出場する事になりました。私は大会前日の22日に出て、埼玉栄高校で練習し、23日に群馬の太田市運動公園市民体育館に行きました。大会１日目は、練習と開会式だけでした。そして２日目、中学新人の部の男女は３回戦までで、私は２回だ

けで、2回とも自分のペースを乱さず勝ち進みました。その１日目の夜は、次の日の試合の事で頭がいっぱいでなかなか眠る事ができませんでした。24日の３回戦の相手は石川県の選手で前にも何度か対戦した事があり、勝ったり負けたりの相手でした。

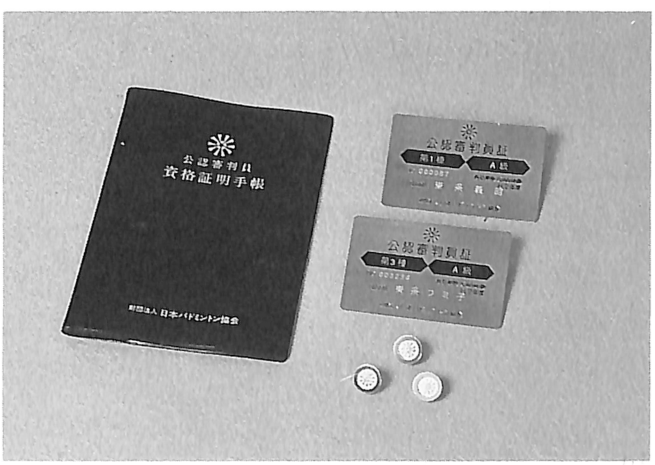
そしてとうとう自分の試合になり、あとは自分の気持ち次第でした。試合が始まり、私の心臓の鼓動が高なり、どんどん緊張感が高まりました。だけど、審判の「ラブオールプレイ」と言う声を聞いて、シャトルを打ったその瞬間から緊張感はなくなりました。１ゲーム目が始まったのに、うまく自分のプレイができずに１ゲーム目を落としてしまいました。その１ゲームを終えて、２ゲーム目に入る時は、自分なりに１ゲーム目のプレイを忘れて、気持ちを入れ替えて２ゲーム目に挑みました。その成果がでたのか２ゲーム目は、ものにできました。

ファイナルセット。このゲームで勝ち負けが決まるのです。「２ゲーム目の時の気持ちを忘れずに、そのままのプレイをしたら勝てる。」そう思い、「ファイナルゲームラブオールプレイ」と言う声で始まりました。初めは苦戦した所もありましたが、1本１本を丁寧にねばり強くつないでいっているうちに相手のミスがつづくようになり、ファイナルセットも、ものにできました。その時は、すごくうれしかったです。

これでベスト４入りする事ができ、次の試合は準決勝。対戦相手は小学生の頃からのライバルで、小学生の頃は、毎回全国大会に優勝した安城さんでした。安城さんには、今までに１度も勝った事がありませんでした。試合が始まり、自分では、精一杯の力を出したつもりでしたが、結果はあっと言う間に終ってしまい悔しい思いが心に残りました。しかし、３位に入る事ができ、今までがんばって来た事が、無駄ではなかったと心に言い聞かせて、群馬を後にしました。

今いろんな事を思いうかべてみると、私にとってバドミントンは、なくてはならない大きな夢と希望です。その夢と希望に向かって、一つ一つ大切に歩んで行きたいと思います。

高校では安城さんに勝つと心に決めてがんばります。



第６章

資　　料

1　栄光の記録
2　香川県総合大会記録
3　国民体育大会参加選手一覧
4　国民体育大会上位入賞記録
5　全日本総合大会上位入賞記録
6　全日本実業団大会上位入賞記録
7　全国高等学校大会上位入賞記録
8　全国高校選抜大会上位入賞記録
9　全日本教職員大会上位入賞記録
10　西日本大会上位入賞記録
11　全日本シニア大会上位入賞記録
12　全日本社会人大会上位入賞記録
13　スポレク年齢別大会上位入賞記録
14　全国中学校大会上位入賞記録
15　全国小学生大会上位入賞記録
16　小学生若葉カップ上位入賞記録
17　中・四国学生大会優勝記録

県内開催全国大会



第3回全日本高等学校選手権大会
(昭和27年・善通寺)



第8回国民体育大会
(昭和28年・善通寺)



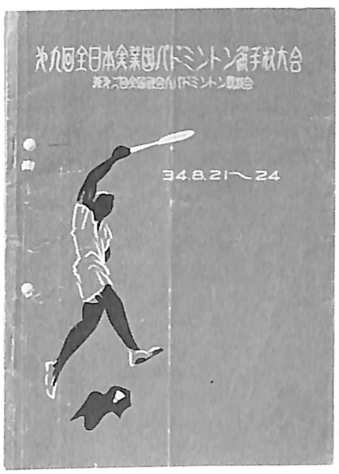
第8回全日本選手権大会
(昭和30年・高松)



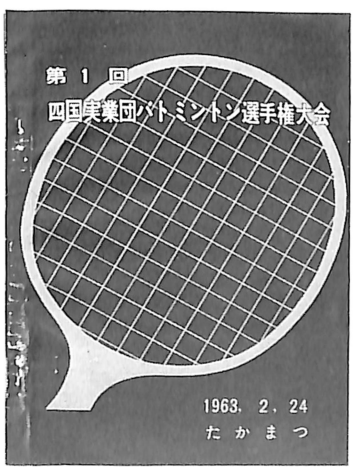
第6回全日本実業団選手権大会
(昭和32年・高松)



第8回全日本学生選手権大会
(昭和32年・高松)



第9回全日本実業団選手権大会
(昭和34年・善通寺)



第1回四国実業団選手権大会
(昭和38年・高松)



第20回全日本実業団選手権大会
(昭和46年・高松)



第22回全国高等学校選手権大会
(昭和46年・善通寺)



第31回全国高等学校選手権大会
（昭和55年・善通寺）



第５回全日本シニア選手権大会
（昭和63年・坂出）



第28回全日本教職員選手権大会
（平成元年・坂出）



第20回全国中学校大会
（平成２年・坂出）



第35回全日本社会人選手権大会
（平成４年・坂出）



第48回国民体育大会
（平成５年・坂出）



バドミントン・日本リーグ
（平成３年・坂出）



第11回日韓競技大会
（平成４年・坂出）

1．栄光の記録

年月日	大会名・成績
昭和21年 (1946年)	日本バドミントン協会設立(S21.11/2)
昭和23年 (1948年)	第1回全日本バドミントン選手権大会(東京都)(S23.5/8～9)
昭和25年 (1950年)	香川県バドミントン協会設立(S25.4) 第5回国体バドミントン競技（愛知県名古屋市)(S25.10/28～11/1) 初参加 出場選手：一般男子　(松本憲太郎，末沢　公，杉山富雄) 一般女子　北野友美(渡辺富美子，秋山小夜子，松下孝子) 高校男子　佐藤実一(竹田　昇，工藤昌尚，松本正吾，真鍋末広)
昭和26年 (1951年)	第1回全日本高等学校バドミントン選手権大会(神奈川県横浜市)(S26.1/13・14) 出場なし 第1回西日本バドミントン選手権大会(関西バドミントン選手権大会)(香川県高松市) (S26.1/27・28) 主催：近畿・中国・四国各地区バドミントン協会 後援：四国新聞社 場所：高松市体育館，明善高体育館 ・女子ジュニア複2位/秋山小代子・村井静子(善一) 第2回全日本高等学校バドミントン選手権大会(北海道札幌市)(S26.8/17～19)初参加 ・善通寺第一高2回戦　北野友美(渡辺富美子，高畑恵子，飯間八重子，深谷幸子) ・坂出高校棄権
昭和27年 (1952年)	第2回西日本バドミントン選手権大会(島根県松江市)(S27.1) ・少年男子単優勝/三好孝太郎 第1回全日本実業団バドミントン選手権大会(東京都)(S27.2/) ・日本協会主催・団体男子2w3s，女子1w2s 第5回全日本バドミントン選手権大会(奈良市)(S27.5/)初参加 ・少女複優勝/柏野美栄子・矢野治子(善一) 第3回全日本高等学校バドミントン選手権大会(香川県善通寺町)(S27.8/8～10) 会場：第一会場善通寺中学校体育館・第二会場善通寺中央小学校体育館 ・第三会場尽誠学園講堂・第四会場東部小学校講堂 出場選手：男子団体　高松高（三好孝太郎，川村勝朗，大徳芳春，杉浦俊弘，大川　明，岡本　敬，野口利行) 丸亀第二　秋山マサル(山田　忠，田中清文，重成正則，豊島　滋) 坂出高　横山　習（大黒賢時，浅野俊人，松尾　陽，入江正春，綾　康久) 高松商業　十河　敏（鎌田明徳，平木忠實，佐々木恒夫，久保一善，松野　恒，水野康夫，川部道夫) 女子団体　善通寺一高　穐山正雄（柏野美栄子，矢野治子，久留島弘子，植田泰子) 坂出高　横山　習（真鍋寿子，池田文子，津田美代子，藤村千鶴子) 高松高（大西美紀子，河合幸子，久保田廸子，藤井和子) 香川高　岩本三夫(山崎和子，太田久子，山本信子，英　弘子) ・女子団体2位/善通寺一高　穐山正雄(柏野美栄子，矢野治子，久留島弘子，植田泰子)
昭和28年 (1953年)	第3回西日本バドミントン選手権大会(京都市)(S28.1/3～5) ・青年男子複2位/糸井照夫・橋本泰作 ・少年女子単3位/柏野美栄子 ・少年女子単3位/真鍋寿子 ・少年女子複2位/大西誉子・秋山武子 ・少年女子複3位/柏野美栄子・矢野治子 ・少年女子複3位/真鍋寿子・池田文子 第8回国体バドミントン競技(香川県善通寺町)(S28.10/22～26)

年月日	大会名・成績
昭和28年 (1953年)	会場：第一会場善通寺体育館·第二会場善通寺中央小学校体育館· 第三会場東部小学校体育館 出場選手：一般男子　牧野　忠(糸井照夫，橋本泰作(香大)山地茂樹，大前義和(簡保)) 一般女子　横山　習(渡辺冨美子，高畑恵子，松下孝子，矢野治子(善一OG) 高校男子　牧野　忠(大川　明，道上定夫，平尾正昭，青木久俊(高松高) 高校女子　横山　習(大西誉子，秋山武子(善一)真鍋寿子，千葉和子(坂高)) ·副開会式に糸井照夫(香大)が選手宣誓 ·高校女子2位/横山　習(大西誉子，真鍋寿子，秋山武子，千葉和子)
昭和29年 (1954年)	第4回西日本バドミントン選手権大会(広島県福山市)(S29.1/8～10) ·青年男子複4位/糸井照夫·橋本泰作 ·成年男子単4位/大久保正茂 ·少年女子単2位/大西誉子 ·少年女子複2位/浅野順子·古谷寿美子 ·少年女子複3位/大西誉子·秋山武子 ·混合複　4　位/糸井照夫·浅野順子 第3回全日本実業団バドミントン選手権大会(長崎市)(S29.2/13·14)初参加 四国電力　森脇　哲(森脇　哲，三木二郎，岡部健一，町田勤一，出来正雄，仲内定夫，門田敏夫) 善通寺簡易保健局　合田口正春(合田口正春，山地茂樹，大前義和，亀山典吉，内田正昭) 1回戦 第5回全国高等学校バドミントン選手権大会(石川県金沢市)(S29.7/31～8/4) ·女子団体優勝/坂出高校　横山　習(浅野順子，古谷寿美子，石浜絢子，抜井文子) ·女子団体3位/善通寺一高　穐山正雄(森岡喜美子，永田豊子，藤田純代，藤村怜子，山地勝子) 第1回香川県実業団バドミントン選手権大会(高高体育館)(S29.12/12) 男女団体(1D2S)香川県教委·県協会主催 参加チーム　男子(日本色材，高松市役所A，高松市役所B，簡易保険局A，簡易保険局B，国税局A，国税局B) 女子(国税局) ·男子優勝/簡易保険局A，2位/日本色材 ·女子優勝/国税局
昭和30年 (1955年)	第5回西日本バドミントン選手権大会(香川県善通寺市)(S30.1/4～6) 会場：第一会場善通寺市体育館·第二会場中央小学校体育館· 第三会場東部小学校体育館 出場選手：少年男子単 渡辺俊彦(坂高)道上定夫(高高)山下俊一(坂高) 少年男子複　松前照行·坂井　安(高商)横山幹雄·青木久俊(高高) 道上定夫·平尾正昭(高高)渡辺俊彦·山下俊一(坂高) 青年男子単　古川利夫(高商OB)橋本泰作(百十四銀行)糸井照夫(金陵西野商店) 山地茂樹(簡易保険局)細川静雄(簡易保険局)川村勝郎(高商OB) 青年男子複　古川利夫·郡　直彦(高商OB)，山地茂樹·細川静雄(簡易保) 糸井照夫·橋本泰作(金陵·百十四) 成年男子単　大久保正茂(土庄中教) 壮年男子単　東条　博 少年女子単　抜井文子(坂高)山地勝子(善一)石浜絢子(坂高)大西悦子(善一)山下衣子(善一)森岡喜美子(善一)古谷寿美子(坂高)横井キヌエ(善一)三宅基子，永田豊子(善一)藤村玲子(善一)松本，藤田純代(善一) 少年女子複　山下衣子·大西悦子(善一)中村政子·横井キヌエ(善一)藤田純代·山地勝子(善一)浅野順子·古谷寿美子(坂高)抜井文子·石浜絢子(坂高)森岡喜美子·永田豊子(善一) 一般女子単　大西誉子(善一OB) 一般女子複　大西誉子·秋山武子(善一OB) ·少年男子複4位/渡辺俊彦·山下俊一 ·成年男子単2位/大久保正茂(土庄中教) ·壮年男子単4位/東条　博

年月日	大会名・成績
昭和30年 (1955年)	・少年女子単優勝/森岡喜美子(善一) ・少年女子単3位/古谷寿美子(坂高) ・少年女子複優勝/浅野順子・古谷寿美子(坂高) ・少年女子複3位/森岡喜美子・永田豊子(善一) ・一般女子単優勝/大西誉子(善一OB) ・一般女子複優勝/秋山武子・大西誉子(善一OB) 第4回全日本実業団バドミントン選手権大会(愛知県名古屋市)(S30.3/20・21)初参加 出場チーム　善通寺地方簡易保険局　大前義和(山地茂樹，内田正昭，細川静夫，中山武誠，氏家五美，小宮誠次，大前義和) 第8回全日本バドミントン選手権大会(高松市)(S30.5/1～4) 会場：第一会場高松市体育館・第二会場香川大学附属小体育館・第三会場明善高校体育館 出場選手：少年男子単　平尾兵蔵，平尾正昭，道上定夫，玉木基邦，庭瀬則幸，横山幹雄，坂井　安，川田悦夫，松本順一，楠　英憲，林　勲，山下俊一，中山弘之，若藤　勝，藤井　禎 少年男子複　玉木基邦・毛利　等，山下俊一・中山弘之，松本順一・坂井　安，林　勲・長島美弘，松本　正・庭瀬則幸，平尾正昭・道上定夫，楠　英憲・川田悦夫，横山幹雄・若藤　勝，藤井　禎・浅田光佳，大林義和・川添一夫 青年男子単　中西一夫，辻村栄一，渡辺俊彦，松井久幸，石岡義雄，大黒健司，細川静雄，道上　茂，納田徹也，日下章喜 青年男子複　細川静雄・橋本泰作，杉山富雄・辻村栄一，石岡義雄・中西一夫，大黒健司・日下章喜，道上　茂・納田徹也，渡辺俊彦・古川利夫 成年男子単　山地茂樹，谷本庄一，細川正茂，池上　任，河野誠士 成年男子複　池上　任・谷本庄一，細川正茂・山地茂樹，河野誠士・吉野文夫 壮年男子単　真鍋金次郎，小島只芳，宮宇地守之助，東条　博 壮年男子複　真鍋金次郎・小島只芳，中北政夫・田中武夫，大森正智・東条　博 少年女子単　永田豊子，横井キヌエ，山地勝子，大西悦子，山下育子，中村尚子，井上桂子，藤村玲子，藤田純代 少年女子複　永田豊子・藤田純代，夏目節子・上枝カズ子，石丸クガ子・林　恵子，天野喜和子・鈴木弘子，山下育子・大西悦子，横井キヌエ・井上桂子，藤村玲子・山地勝子 一般女子単　真鍋寿子，森岡喜美子，大西誉子，千葉和子 一般女子複　真鍋寿子・千葉和子，東条松子・曽我部笑子，赤木千恵子・納田勝弥，秋山武子・大西誉子 混合複　岡かおる・吉野文夫，森岡喜美子・橋本泰作 ・少年女子単3位/永田豊子 ・少年女子複3位/永田豊子・藤田純代 ・壮年男子複3位/真鍋金次郎・小島只芳 ・混合複3位/岡かおる・吉野文夫 第6回全国高等学校バドミントン選手権大会(兵庫県神戸市)(S30.8/2～5) ・女子団体3位/善通寺一高　穐山正雄(永田豊子，藤田純代，藤村怜子，山地勝子，山下衣子，大西悦子，横井キヌエ) ・個人戦開始女子単3位/永田豊子(善一) ・女子複3位/永田豊子・藤田純代(善一) 第10回国体バドミントン競技(神奈川県)(S30.10/31～11/3) ・高校女子3位/穐山正雄(永田豊子，藤田純代，藤村怜子)
昭和31年 (1956年)	第6回西日本バドミントン選手権大会(大分市)(S31.1/3～5) ・少年男子単3位/若藤　勝 ・一般女子単優勝/森岡喜美子 ・一般女子複優勝/森岡喜美子・千葉和子 ・成年男子複3位/細川正茂・吉野文夫 ・壮年男子単3位/東条　博 ・壮年男子複優勝/東条　博・真鍋金次郎 ・壮年男子複2位/小島只芳・中北政夫 ・混合複優勝/渡辺俊彦・千葉和子

年月日	大会名・成績
昭和31年 (1956年)	第9回全日本バドミントン選手権大会 兼第1回全日本壮年バドミントン競技大会(東京都)(S31.5/3～6) ・女子複3位/横井キヌエ・井上桂子(善一) 第7回全国高等学校バドミントン選手権大会(宮城県仙台市)(S31.8/1～5) ・女子団体優勝/善通寺一高　穐山正雄(横井キヌエ，井上桂子，山下衣子，大西悦子，田島外茂子，山下久子) ・男子団体4位/坂出高校　横山　習(楠　英憲，川田悦夫，平尾平蔵，定浪紀久夫，森田桂示，大黒隆彦，豊島良吉) ・女子単優勝/横井キヌエ(善一) ・女子複優勝/横井キヌエ・井上桂子(善一) ・女子複2位/山下衣子・大西悦子(善一) 第11回国体バドミントン競技(兵庫県神戸市)(S31.10/28～11/1) ・高校女子優勝/穐山正雄(横井キヌエ，井上桂子，山下衣子)
昭和32年 (1957年)	第7回西日本バドミントン選手権大会(岡山市)(S32.1/3～5) ・青年女子単2位/森岡喜美子 ・少年女子複2位/鈴木弘子・夏目節子 ・成年男子複優勝/細川正茂・吉野文夫 ・壮年男子単2位/東条　博 ・壮年男子単3位/小島只芳 ・壮年男子複優勝/東条　博・真鍋金次郎 ・壮年男子複2位/小島只芳・中北政夫 ・混合複優勝/渡辺俊彦・森岡喜美子 第6回全日本実業団バドミントン選手権大会(高松市)(S32.3/9・10) 会場：高松市立体育館 出場選手：男子団体　善通寺市役所　大北良孝(大北良孝，谷畑　勝，林　保博，北岡一男，芝　勉，香川義昭) 香川食糧㈱　山下儀一(浅田光佳，藤井　禎，林　勲，長島美弘) 中央パン㈱　横山幹雄(横山幹雄，平尾正昭，道上　茂，吉野文夫，道上定夫，納田　優，大川　明) 高松地方簡易保険局　大前義和(山地茂樹，細川静雄，内田正昭，大前義和，小宮誠次) 高松専門店協会　真鍋金次郎(真鍋金次郎，小島只芳，中北政夫，田中武夫，東条　博) 高松市役所　池上　任(杉山富雄，谷本庄一，辻村栄一，遠藤　孝，中西一夫，池上　任) 香川県庁　(石岡義雄，久米千秋，土屋修一，白井　清) 香川県教職員組合　河野誠士(細川正茂，穐山正雄，横山　習，河野誠士，笠井和夫) 女子団体　善通寺市役所　大北良孝(吉井トヨ子，柴和美枝子) 第1回中・四国学生バドミントン選手権大会(S32.4) ・男子複優勝/渡辺俊彦・若藤　勝(香大) 第10回全日本バドミントン選手権大会 兼第2回全日本成壮年バドミントン競技大会(神奈川県横浜市)(S32.5/2～5) ・女子単優勝/横井キヌエ(善一OG) ・女子複3位/横井キヌエ・井上桂子(善一OG) ・壮年男子単(40歳以上)3位/東条　博(高松専門店会) ・壮年男子複(40歳以上)優勝/東条　博・真鍋金次郎(高松専門店会) 第1回岡山・香川対抗バドミントン大会(四番丁小体育館)(S32.8/18) 第8回全国高等学校バドミントン選手権大会(島根県松江市)(S32.8/21～25) ・女子団体優勝/善通寺一高　穐山正雄(田島外茂子，山下久子，宮川ツヤ子，野間アヤ子，山口美穂子，篠原節子，河端玲子) ・女子単優勝/田島外茂子(善一) ・女子複優勝/田島外茂子・山下久子(善一) ・女子複2位/宮川ツヤ子・野間アヤ子(善一) 第7回全日本実業団バドミントン選手権大会(岐阜市)(S32.8/24・25)

年月日	大会名・成績
昭和32年 (1957年)	・女子団体初参加，初出場で優勝/秋山会計事務所　川崎　智(井上桂子，横井キヌエ，森岡喜美子) 第12回国体バドミントン競技(静岡県富士市)(S32.10/26～30) ・一般女子優勝/穐山正雄(横井キヌエ，井上桂子，山下衣子) ・高校女子優勝/穐山正雄(田島外茂子，山下久子，宮川ツヤ子) 第7回全日本大学バドミントン選手権大会・第8回全日本学生バドミントン選手権大会(高松市体育館)(S32.11/21～26) 男子　香川大学　笠井和夫(若藤　勝，溝渕孝雄，渡辺俊彦，岡　実，吉田　敬，熊野幸徳，大西信夫) 女子　香川大学　笠井和夫(川津美子，壷井富代，抜井文子，吉田弥生，森美智子，土居和子，漆原玲子)
昭和33年 (1958年)	第8回西日本バドミントン選手権大会(大阪市)(S33.1/3～5) ・少年男子単4位/東条義昭(高商) ・少年男子複2位/西谷　忠・東条義昭(高商) ・成年男子単3位/細川正茂 ・成年男子複3位/細川正茂・吉野文夫 ・少年女子単2位/蔵本文子(善一) ・少年女子単3位/増田喜美子(善一) ・少年女子単3位/福本和子(善一) ・少年女子複優勝/蔵本文子・有木とみ子(善一) ・少年女子複2位/増田喜美子・福本和子(善一) ・少年女子複3位/山口美穂子・松永和子(善一) ・青年女子単優勝/横井キヌエ ・成年女子単優勝/東条松子 ・成年女子単2位/曾我部笑子 ・成年女子単3位/岡　艶子 ・壮年男子単2位/東条　博 ・壮年男子複優勝/東条　博・真鍋金次郎 ・壮年男子複2位/小島只芳・中北政夫 ・混合複優勝/渡辺俊彦・横井キヌエ 第2回中・四国学生バドミントン選手権大会(高松市)(S33.5) ・女子単優勝/抜井文子(香大) 第8回全日本実業団バドミントン選手権大会兼第1回全日本社会人大会(北海道札幌市)(S33.7/23～27) ・女子団体優勝/森岡会計事務所　川崎　智(横井キヌエ，山下久子) ・一般女子単優勝/横井キヌエ(森岡会計) ・一般女子単4位/田島外茂子(琴平参宮) ・一般女子複優勝/横井キヌエ・山下久子(森岡会計) ・一般女子複2位/田島外茂子・宮川ツヤ子(琴平参宮) 第9回全国高等学校バドミントン選手権大会(新潟県新潟市)(S33.8/5～10) ・女子団体優勝/善通寺一高　穐山正雄(山口美穂子，福本和子，有木とみ子，蔵本文子，松永和子，三原弘美，横井文子) ・女子複3位/蔵本文子・有木とみ子(善一) 第11回全日本バドミントン選手権大会 兼第3回全日本成壮年バドミントン競技大会(東京都)(S33.8/27～31) ・女子複優勝/田島外茂子・宮川ツヤ子(琴平参宮) ・壮年男子複(40歳以上)優勝/東条　博・真鍋金次郎 第13回国体バドミントン競技(富山県高岡市)(S33.10/19～23) ・一般女子優勝/穐山正雄(横井キヌエ，山下久子，田島外茂子) ・高校女子優勝/穐山正雄(蔵本文子，有木とみ子，福本和子)
昭和34年 (1959年)	第9回西日本バドミントン選手権大会(愛媛県松山市)(S34.1/5・6) ・青年男子複優勝/平尾正昭・渡辺俊彦 ・青年女子単優勝/田島外茂子 ・青年女子複優勝/田島外茂子・宮川ツヤ子 ・壮年男子複優勝/小島只芳・中北政夫

年月日	大会名・成績
昭和34年 (1959年)	第12回全日本バドミントン選手権大会 兼第4回全日本成壮年バドミントン競技大会(長野市)(S34.5/) ・女子単優勝/田島外茂子 ・壮年男子単(40歳以上)2位/東条　博 ・壮年男子複(40歳以上)優勝/小島只芳・中北政夫 ・壮年男子複(40歳以上)2位/東条　博・真鍋金次郎 第10回全国高等学校バドミントン選手権大会(福島県会津若松市)(S34.8/8～12) ・女子団体優勝/善通寺一高　穐山正雄(蔵本文子，有木とみ子，福本和子，三原弘美，横井文子，林　信子，横山桂子) ・女子団体2位/坂出高校　横山　習(岡本一子，佐柄久美子，筒井美弥子，江尻備子，大平和子，加藤恵子) ・男子単2位/稲井　剛(高松) ・男子複3位/東条義昭・井上清次(高商) ・女子単優勝/蔵本文子(善一) ・女子単3位/福本和子(善一) ・女子複優勝/蔵本文子・有木とみ子(善一) ・女子複3位/福本和子・三原弘美(善一) 第9回全日本実業団バドミントン選手権大会兼第2回全日本社会人大会(善通寺市)(S34.8/21～24) 会場：第一会場善通寺体育館・第二会場県立善通寺第一高体育館 出場選手：男子団体　高松専門店A　小島只芳(小島只芳，中北政夫，東条　博，林　勲) 高松地方簡易保険局　山地茂樹（大前義和，山地茂樹，内田正昭，細川静雄) 高松市役所　池上　任（池上　任，杉山富雄，辻村栄一，谷本庄一，野口利行) 高松専門店B　小島只芳(真鍋金次郎，久保義之，田中武夫，笠井和夫) 女子団体　森岡会計事務所　川崎　智(横井キヌエ，山下久子) 一般男子単　河野誠士，若藤　勝(城内中) 一般男子複　池上　任・谷本庄一(高松市役所)大前義和・内田正昭(簡易保) 杉山富雄・辻村栄一(高松市役所)山地茂樹・細川静雄(簡易保) 河野誠士・若藤　勝(城内中) 一般女子単　横井キヌエ，山下久子(森岡会計)宮川ツヤ子(琴参) 一般女子複　横井キヌエ・山下久子(森岡会計) ・女子団体2位/森岡会計事務所　川崎　智(横井キヌエ，山下久子) ・一般女子単優勝/横井キヌエ(森岡会計) ・一般女子複優勝/横井キヌエ・山下久子(森岡会計) 第14回国体バドミントン競技(東京都)(S34.10/25～29) ・一般女子2位/川崎　智(横井キヌエ，山下久子，宮川ツヤ子) ・高校女子優勝/穐山正雄(蔵本文子，有木とみ子，福本和子) ・国体バドミントン競技・教員男子の部創設
[illegible] (1960年)	第10回西日本バドミントン選手権大会(熊本県菊池市)(S35.1/5～7) 出場選手 渡辺俊彦，池上　任，辻村栄一，小島只芳，谷本庄一，杉山富雄，前川正男，中北政夫，真鍋金次郎，久保義之，田中武夫，上村嘉範，平尾正昭，岡本一子，筒井美弥子，佐柄久美子 ・少年女子単優勝/筒井美弥子(坂高) ・少年女子単2位/佐柄久美子(坂高) ・少年女子複3位/岡本一子・佐柄久美子(坂高) ・成年男子複3位/谷本庄一・池上　任 ・壮年男子単2位/小島只芳 ・壮年男子単3位/久保義之 ・壮年男子単4位/中北政夫 ・壮年男子複優勝/小島只芳・中北政夫 ・壮年男子複3位/久保義之・上村嘉範 ・壮年男子複4位/真鍋金次郎・田中政夫 ・混合複優勝/平尾正昭・佐柄久美子(坂高) ・混合複3位/前川正男・筒井美弥子(坂高)

年月日	大会名・成績
昭和35年 (1960年)	第11回全国高等学校バドミントン選手権大会(福岡県久留米市)(S35.8/9～13) ・女子団体優勝/善通寺一高　穐山正雄(横井文子，林　信子，横山桂子，西山てるみ，土井三枝子，横田洋子，森　久子) ・男子単2位/稲井　剛(高松) ・男子単4位/鎌倉保記(高一) ・女子単優勝/横井文子(善一) 第13回全日本バドミントン選手権大会 兼第5回全日本成壮年バドミントン競技大会(神奈川県横浜市)(S35.8/23～26) ・女子単優勝/田島外茂子(熊本女大) ・女子複優勝/田島外茂子·山崎紀久子(熊本女大) ・壮年男子単(40歳以上)2位/東条　博 ・壮年男子単(40歳以上)3位/真鍋金次郎 ・壮年男子複(40歳以上)2位/東条　博·真鍋金次郎 ・壮年男子複(40歳以上)3位/小島只芳·中北政夫 ・壮年男子複(40歳以上)3位/田中武夫·久保義之 第15回国体バドミントン競技(熊本県菊池市)(S35.10/24～27) ・高校女子2位/穐山正雄(横井文子，林　信子，森　久子) ・高校男子4位/穐山正雄(稲井　剛，鎌倉保記，西山徹雄)
昭和36年 (1961年)	第11回大会で日本実業団バドミントン連盟創立(岡山県倉敷市)(S36.1/) 第14回全日本総合バドミントン選手権大会と名称変更(東京都武蔵野市)(S36.3/19～21) ・女子単2位/田島外茂子(熊本女大) 第11回全日本実業団バドミントン選手権大会兼第4回全日本社会人大会(岡山県倉敷市)(S36.7/26～30) ・実業団入賞なし ・一般女子単2位/横井文子(琴電) ・一般女子複優勝/福本和子(百十四)·横井文子(琴電) ・男子40歳以上単2位/小島只芳 ・40歳以上単4位/田中武夫 ・40歳以上複3位/小島只芳·中北政夫 ・混合複3位/平尾正昭·福本和子 第12回全国高等学校バドミントン選手権大会(青森県弘前市)(S36.8/3～7) ・女子複4位/土井三枝子·横田洋子(善一) 第16回国体バドミントン競技(秋田県象潟町)(S36.10/8～13) ・一般女子3位/穐山正雄(宮川ツヤ子，福本和子，横井文子) ・高校女子4位/穐山正雄(森　久子，土井三枝子，横田洋子)
昭和37年 (1962年)	第15回全日本総合バドミントン選手権大会(京都市)(S37.3/27～30) ・女子単4位/田島外茂子(熊本女大) ・混合複3位/平尾正昭·福本和子 第12回全日本実業団バドミントン選手権大会兼第5回全日本社会人大会(熊本市)(S37.4/29～5/3) ・女子団体2位/高松琴平電鉄　竹内恭平(横井文子，森　久子，宮武範子，山下由子) ・女子団体2w3sとなる ・女子単優勝/横井文子(琴電) ・全日本社会人大会併開催終り 第13回全国高等学校バドミントン選手権大会(富山県高岡市)(S37.8/3～8) ・女子団体4位/善通寺一高　穐山正雄(松村和美，多田みち子，岡田詔子，西山フキ子) ・女子単4位/松村和美(善一) ・女子複2位/松村和美·多田みち子(善一) 第1回全日本教職員バドミントン選手権大会(東京都)(S37.8) 第17回国体バドミントン競技(岡山県倉敷市)(S37.10/22～25) ・一般女子優勝/田中武夫(福本和子，横井文子，森　久子) ・高校女子4位/穐山正雄(松村和美，多田みち子，岡田詔子)
昭和38年 (1963年)	第1回四国実業団大会開催(高松市)(S38.2/24) 会場：高松市体育館 出場選手：男子団体　国鉄四国支社多度津工機部　松井俊郎（我部山　馨，野口好孝，

年月日	大会名・成績
昭和38年 (1963年)	直井恒男，松岡　功，三好 勝，青木富市，松井俊郎) 高松市役所　杉山富雄(池上　任，谷本庄一，辻村栄一，黒川　稔， 遠藤　孝，野口利行，中村英彦) 高松地方簡易保険局　久保一良（大前義和，細川静雄，内田正昭， 亀山則吉，合田口正春，大森正智) 女子団体　高松琴平電鉄A　有馬正作(横井文子，森　久子) 高松琴平電鉄B　有馬正作(宮武範子，山下由子) ・男子団体3位/高松市役所　杉山富雄(池上　任，谷本庄一，辻村栄一，黒川　稔， 遠藤　孝，野口利行，中村英彦) ・女子団体優勝/高松琴平電鉄A　有馬正作(横井文子，森　久子) 2位/高松琴平電鉄B　有馬正作(宮武範子，山下由子) 香川県実業団バドミントン連盟設立(S38.2/24)(日本実業団連盟加盟年月日　S38.4/1) ・設立時の加盟チーム　男子　高松市役所，高松地方簡易保険局，国鉄四国支社多度津工 機部 女子　高松琴平電鉄 第16回全日本総合バドミントン選手権大会(神奈川県横浜市)(S38.3/26～28) ・女子単4位/田島外茂子(熊本女大) ・女子複2位/横井文子·森　久子(琴電) 第7回中·四国学生バドミントン選手権大会(香川大学，四番丁小体育館)(S38.5/3～5) ・女子単優勝/加藤恵子(香大) ・女子複優勝/加藤恵子·福崎三代子(香大) 第6回全日本社会人バドミントン選手権大会(山口県下関市)(S38.5/3～5) ・一般女子単2位/田島外茂子(琴電) ・一般女子単3位/横井文子(琴電) ・一般女子複優勝/横井文子·森　久子(琴電) 第13回全日本実業団バドミントン選手権大会(新潟県三条市)(S38.6/5～9) ・女子団体2位/高松琴平電鉄　有馬正作(田島外茂子，横井文子，森　久子，宮武範 子，山下由子，　渡辺百合子) ・実業団大会個人戦開始·一般女子単優勝/横井文子(琴電) ・一般女子複優勝/横井文子·森　久子(琴電) 第18回国体バドミントン競技(山口県下関市)(S38.10/28～31) ・一般女子2位/有馬正作(田島外茂子，横井文子，森　久子)
昭和39年 (1964年)	第17回全日本総合バドミントン選手権大会(岐阜市)(S39.3/) ・男子複優勝/鈴木幸春·東条義昭(立教大) ・女子単優勝/横井文子(琴電) 第19回国体バドミントン競技(新潟県三条市)(S39.6/7～10) ・一般男子4位/笠井和夫(東条義昭，山口立朗，平尾正昭) ・一般女子優勝/有馬正作(田島外茂子，横井文子，森　久子) ・高校女子4位/穐山正雄(清水照美，細川美津子，山本真江) ・教員男子4位/細川正茂(森田桂示，藤原和文，須崎正典) 第15回全国高等学校バドミントン選手権大会(京都府京都市)(S39.8/5～10) ・女子団体3位/善通寺一高　穐山正雄(山本真江，細川泰子，清水照美，細川美津子) ・男子単4位/佐藤正俊(香川高) 第7回全日本社会人バドミントン選手権大会(埼玉県大宮市)(S39.11/21～23) ・男子複2位/東条義昭·永井栄一(東京都) ・女子単2位/横井文子(琴電) ・女子複3位/横井文子·森　久子(琴電) 第18回全日本総合バドミントン選手権大会(福島県会津若松市)(S39.12/2～6) ・女子単3位/横井文子(琴電) ・女子複4位/横井文子·森　久子(琴電)
昭和40年 (1965年)	第14回全日本実業団バドミントン選手権大会(愛媛県松山市)(40.1/15～19) ・女子団体優勝/高松琴平電鉄　有馬正作(田島外茂子，横井文子，森　久子，宮武範 子，山下由子，渡辺百合子) ・一般女子単優勝/横井文子(琴電)

年月日	大会名・成績
昭和40年 (1965年)	・一般女子単2位/森　久子(琴電) ・一般女子単3位/田島外茂子(琴電) ・一般女子複優勝/横井文子·森　久子(琴電) ・一般女子複2位/田島外茂子·宮武範子(琴電) ・男子40歳以上複2位/谷本庄一·池上　任(高松市役所)横井文子(琴電)3冠獲得 第15回全日本実業団バドミントン選手権大会(福岡県北九州市)(S40.6/18～22) ・女子団体優勝/高松琴平電鉄　有馬正作(横井文子，森　久子，渡辺百合子，清水照美) ・女子単優勝/横井文子(琴電)女子単3位/森　久子(琴電) ・女子複優勝/横井文子·森　久子(琴電)横井文子2年連続3冠獲得 第16回全国高等学校バドミントン選手権大会(熊本県熊本市)(S40.8/2～7) ・女子単2位/山本真江(善一) ・女子複優勝/山本真江·細川泰子(善一) 第4回全日本教職員バドミントン選手権大会(大分県日田市)(S40.8/)初参加 ・団体戦開始 ・一般男子複3位/森田桂示·藤原和文 第20回国体バドミントン競技(岐阜県岐阜市)(S40.10/25～28) ・一般男子3位/平尾正昭(東条義昭，山口立朗，牟礼　顕) ・一般女子2位/有馬正作(横井文子，森　久子，加藤和子) ・高校女子4位/穐山正雄(山本真江，細川泰子，綾井美津子) ・教員男子4位/細川正茂(森田桂示，藤原和文，新名教男) 第19回全日本総合バドミントン選手権大会(秋田市)(S40.12/1～5) ・混合複優勝/東条義昭·横井文子(琴電)
昭和41年 (1966年)	第4回世界女子バドミントン選手権大会(ユーバカップ)に横井文子選手(琴電)が選ばれ，アジア地区予選に出発(S41.2)3月にタイに5－1で圧勝，インドに7－0で勝ちインターゾーンへの出場権を得る ・5月にオセアニア地区代表のインドネシアとニュージーランドに於いて対戦(準決勝)5－2で勝ち，アメリカ地区代表のカナダに勝ったヨーロッパ地区代表のイギリスと対戦4－3で勝つ ・5月アメリカとのチャレンジラウンドでは，シングルスで活躍し5－2で勝ち日本の初優勝に貢献した 日韓親善高校男子バドミントン香川大会(県立体育館)(S41/6) 第16回全日本実業団バドミントン選手権大会(大阪市)(S41.6/25～29) ・女子団体優勝/高松琴平電鉄　有馬正作(横井文子，渡辺百合子，宮武範子，清水照美，山本真江，細川泰子) ・女子単優勝/横井文子(琴電) ・女子単4位/山本真江(琴電) 第17回全国高等学校バドミントン選手権大会(青森県弘前市)(S41.7/31～8/6) ・女子複4位/土井治子·岡部フサ子(善一) 第21回国体バドミントン競技(大分県日田市)(S41.10/24～27) ・一般女子4位/有馬正作(横井文子，加藤和子，渡辺百合子) ・高校男子3位/地下義文(西辻和一，西崎健弘，小田忠庸) ・高校女子4位/穐山正雄(土井治子，岡部フサ子，小片千恵子) 第20回全日本総合バドミントン選手権大会(東京都)(S41.11/17～21) ・女子複3位/横井文子·渡辺百合子(琴電)
昭和42年 (1967年)	第11回中·四国学生バドミントン選手権大会(S42.4) ・女子団体優勝/香川大学 ・女子単優勝/佐野順子(香大) ・女子複優勝/佐野順子·山下久美子(香大) 第17回全日本実業団バドミントン選手権大会(福井県勝山市)(S42.6/24～28) ・女子団体優勝/高松琴平電鉄　有馬正作(横井文子，渡辺百合子，宮武範子，山本真江，細川泰子) ・女子単優勝/横井文子(琴電) ・女子単4位/細川泰子(琴電) ・女子複優勝/横井文子·渡辺百合子(琴電) (女子団体高松琴平電鉄4年連続優勝，横井文子3回目の3冠獲得) 第22回国体バドミントン競技(埼玉県越ケ谷市)(S42.10/23～26)

年月日	大会名・成績
昭和42年 (1967年)	・一般女子優勝/有馬正作(有木とみ子，横井文子，山本真江) ・高校女子2位/津山助一(小片千恵子，竹森経子，山下清美) ・バドミントン競技総合優勝
昭和43年 (1968年)	第18回全日本実業団バドミントン選手権大会(長崎県諫早市)(S43.6/22～26) ・女子団体3位/百十四銀行　寺西直一(福本和子，北条寿美子，綾井美津子，山本みどり，竹森経子) ・女子単3位/山本真江(琴電) 第19回全国高等学校バドミントン選手権大会(広島県福山市)(S43.7/29～8/3) ・男子複3位/松田重喜·三野修二(高商) マレーシア学生対県選抜バドミントン親善試合(県立体育館)(S43/8) 第23回国体バドミントン競技(福井県勝山市)(S43.10/2～5) ・高校女子2位/喜岡恒雄(宮武泰子，福本幸子，赤沢ひろこ)
昭和44年 (1969年)	第19回全日本実業団バドミントン選手権大会(岩手県釜石市)(S44.6/28～7/2) ・女子団体3位/百十四銀行　柴田隆男(北条寿美子，綾井美津子，小西幸代，山本みどり，赤沢ひろこ，福本幸子) 第5回国際学生バドミントン選手権大会(マニラ) ・団体優勝/小片千恵子
昭和45年 (1970年)	第21回全国高等学校バドミントン選手権大会(愛知県名古屋市)(S45.7/27～8/2) ・男子複3位/日下　昇·曽根辰也(高一) 第25回国体バドミントン競技(岩手県釜石市)(S45.10/11～14) ・高校女子3位/喜岡恒雄(川東秀美，森　清美，田所静子)
昭和46年 (1971年)	第20回全日本実業団バドミントン選手権大会(高松市)(S46.2/1～6) 会場：第一会場香川県立体育館·第二会場高松市立体育館 出場選手：男子団体　高松市役所　杉山富雄(横岡忠幸，阿部正信，田中真一，岡崎良和，秋山順一，谷本庄一，野口利行，杉山富雄) 女子団体　高松琴平電鉄　香西　章(山本真江，細川泰子，井上るり子，薗浦孝子) 百十四銀行　柴田隆男(山本みどり，福本幸子，赤沢ひろ子，小西幸代) 一般男子単　吉川和孝，高尾　博(中商事)　秋山順一，岡崎良和(高松市役所)　杉上有一(光洋精工) 一般男子複　吉川和孝·高尾　博(中商事)　秋山順一·岡崎良和(高松市役所) 40歳以上複　杉山富雄·谷本庄一(高松市役所) 一般女子単　山本真江，井上るり子，薗浦孝子(琴電)　山本みどり，小西幸代，福本幸子，赤沢ひろ子(百十四) 一般女子複　山本真江·細川泰子，井上るり子·薗浦孝子(琴電)　福本幸子·小西幸代，山本みどり·赤沢ひろ子(百十四) ・女子団体優勝/高松琴平電鉄　香西　章(山本真江，細川泰子，井上るり子，薗浦孝子)(高松琴平電鉄通算5度目の優勝) ・女子単2位/山本真江(琴電) ・女子単3位/山本みどり(百十四) ・女子複2位/山本真江·細川泰子(琴電) ・女子複3位/井上るり子·薗浦孝子(琴電) ・敗者審判制を採用する 第21回全日本実業団バドミントン選手権大会(鹿児島市)(S46.7/4～9) ・女子団体優勝/百十四銀行　柴田隆男(山本みどり，福本幸子，小西幸代，赤沢ひろこ，大坪恵美子，森　清美，大西順子) ・女子単3位/森　清美(百十四) ・女子複3位/井上るり子·薗浦孝子(琴電) 第1回全国中学校バドミントン大会(東京都)(S46.7/26～28) 出場選手　男子　勝賀中　塩崎美津夫(大前明久，秋山敏夫，別枝俊幸，別枝一成，尾崎哲雄)ベスト8 女子　善通寺東中　細川富夫(牛田真由美，加藤睦子，河田博子，渡辺幸子，桑名みどり)

年月日	大会名・成績
昭和46年 (1971年)	第22回全国高等学校バドミントン選手権大会(香川県善通寺市)(S46.8/1～6) 会場：第一会場善通寺市立東中学校体育館·第二会場四国学院大学体育館· 第三会場善通寺市立西中学校体育館·第四会場善通寺市立東部小学校体育館 出場選手：男子団体 高松商業高 地下義文(中原敏和，木下元則，栗 英剛，北谷恭一，岡崎正文，岡内克泰，小野坂和美) 坂出工業高 藤原和文(竹林良明，竹内洋雅，古竹公三，古河正広，田中政剛，大西正美，竹森宏次) 女子団体 善通寺一高 喜岡恒雄(白玖里子，大矢根靖子，石井マリ子，安藤清子，山内房子，長尾弥生，横田典子) 高松女子商 高尾信雄(高国千鶴子，岡田美子，小笠原泰子，久保和子，山口豊子，村本玲子，杉田美代) 男子 単 竹林良明(坂工)栗 英剛，木下元則，中原敏和(高商) 男子 複 木下元則·中原敏和，栗 英剛·北谷恭一(高商) 竹林良明·竹内洋雅，古河正広·田中政剛(坂工) 女子 単 高国千鶴子(女子商)白玖里子(善一)久保和子(女子商) 大矢根靖子(善一) 女子 複 白玖里子·大矢根靖子，長尾弥生·横田典子，石井マリ子·安藤清子(善一)岡田美子·山口豊子(女子商) ·男子団体3位/高松商業 地下義文(栗 英剛，木下元則，中原敏和，北谷恭一，岡崎正文，岡内克泰，小野坂和美) ·男子複2位/中原敏和·木下元則(高商) ·女子複3位/白玖里子·大矢根靖子(善一)
昭和47年 (1972年)	第16回中·四国学生バドミントン選手権大会(S47.4) ·女子複優勝/小原美恵子·高橋桂子(香大) 第11回全日本教職員バドミントン選手権大会(秋田県秋田市)(S47.8/9～12) ·一般女子単優勝/小片千恵子 第22回全日本実業団バドミントン選手権大会(千葉県茂原市)(S47.9/12～17) ·女子団体3位/百十四銀行 柴田隆男(小西幸代，森 清美，川東秀美，松本玲子，安藤清子，石井マリ子，高国千鶴子) ·女子複2位/井上るり子·薗浦孝子(琴電) ·女子複3位/田所静子·石原英子(琴電) 第27回国体バドミントン競技(鹿児島県鹿児島市)(S47.10/23～26) ·一般女子3位/穐山正雄(小片千恵子，小西幸代，森 清美)
昭和48年 (1973年)	第1回全国高等学校選抜バドミントン大会開催(栃木県真岡市)(S48.3/27·28) ·女子複優勝/平井佐代子·詫間洋子(高瀬) 第17回中·四国学生バドミントン選手権大会(高知県)(S48.4) ·女子団体優勝/香川大学 ·女子複優勝/緒方富士子·高橋桂子(香大) 復帰記念沖縄特別国体バドミントン競技(沖縄県石垣市)(S48.5/3～5) ·一般女子優勝/東条義昭(井上るり子，薗浦孝子，田所静子) 第23回全日本実業団バドミントン選手権大会(茨城県石岡市)(S48.7/8～13) ·女子団体2位/百十四銀行 柴田隆男(川東秀美，森 清美，石井マリ子，安藤清子，山内房子，長尾弥生，山口豊子) ·女子団体3位/高松琴平電鉄 東条義昭(薗浦孝子，田所静子，石原英子，大矢根靖子) ·女子複3位/田所静子·石原英子(琴電) 第28回国体バドミントン競技(千葉県茂原市)(S48.10/15～18) ·一般女子2位/穐山正雄(森 清美，川東秀美，長尾弥生)
昭和49年 (1974年)	第18回中·四国学生バドミントン選手権大会(山口県)(S49.4) ·女子団体優勝/香川大学 ·女子単優勝/緒方富士子(香大) 第24回全日本実業団バドミントン選手権大会(三重県松阪市)(S49.6/25～30) ·女子団体3位/百十四銀行 増田照夫(山口豊子，川東秀美，長尾弥生，石井マリ子，安藤清子，植田しげ子，山内房子) ·女子複3位/田所静子·石原英子(琴電) 第25回全国高等学校バドミントン選手権大会(佐賀県嬉野町，塩田町)(S49.8/1～6)

年月日	大会名・成績
昭和49年 (1974年)	・女子団体3位/善通寺一高　森田桂示(牛田真由美，渡辺幸子，片山千英子，川田博子，金崎美保，白玖友利子，佐柳絹子) 第29回国体バドミントン競技(茨城県石岡市)(S49.10/21～24) ・一般女子2位/穐山正雄(田所静子，川東秀美，山口豊子) ・高校女子2位/森田桂示(牛田真由美，片山千英子，渡辺幸子)
昭和50年 (1975年)	第3回全国高等学校選抜バドミントン大会(東京都)(S50.3/) ・女子団体2位/香川県　喜岡恒雄(前川加代子，渋谷茂子(琴平)白玖里子(善一) ・男子複優勝/上原　明·峰　寛文(高商) 第25回全日本実業団バドミントン選手権大会(富山県高岡市)(S50.7/5～10) ・女子複3位/川東秀美·山口豊子(百十四) ・女子複3位/田所静子·石原英子(琴電) 第26回全国高等学校バドミントン選手権大会(茨城県水戸市)(S50.8/1～6) ・女子団体2位/琴平高校　喜岡恒雄(前川加代子，渋谷茂子，大喜多とき子，黒川和美，長谷川厚子，本林洋子，川谷礼子) ・男子複3位/峰　寛文·上原　明(高商) 第30回国体バドミントン競技(三重県松阪市)(S50.10/27～30) ・成年女子2位/増田照夫(田所静子，川東秀美，山口豊子) ・少年女子3位/喜岡恒雄(前川加代子，渋谷茂子，金崎美保) ・第30回国体より一般から成年へ，高校から少年へ名称変更する
昭和51年 (1976年)	第4回高等学校選抜バドミントン大会(群馬県桐生市)(S51.3/) ・男子団体優勝/高松商業　地下義文(上原　明，平野勝彦，宮宇地　宏) ・男子単2位/宮宇地　宏(高商) ・男子複2位/上原　明·平野勝彦(高商) 第27回全国高等学校バドミントン選手権大会(長野県中野市)(S51.8/1～6) ・男子複優勝/上原　明·平野勝彦(高商) 第31回国体バドミントン競技(佐賀県牛津町)(S51.10/25～28) ・成年女子2位/秋山隆城(石原英子，田所静子，牛田真由美) ・少年男子3位/地下義文(平野勝彦，上原　明，木田敬二)
昭和52年 (1977年)	第5回全国高等学校選抜バドミントン大会(福島県郡山市)(S52.3/) ・男子団体4位/高松一高　岡　清秀(中西　功，香川長久，今田幸裕) ・男子単4位/中西　功(高一) 第27回全日本実業団バドミントン選手権大会(大阪市·京都市)(S52.6/17～22) ・混合複優勝/日下　昇·牛田真由美(百十四銀行) 第7回全国中学校バドミントン大会(三重県伊勢市)(S52.8/17～20) ・女子団体3位/香川選抜　塩崎美津夫(神原希代子，塩崎美也，関　陽子，中村恵美(紫雲中)河島真弓，山内佳子(桜町中)) 第32回国体バドミントン競技(青森県浪岡町)(S52.10/3～6) ・成年女子3位/牟礼　顕(石原英子，田所静子，牛田真由美) 第31回全日本総合バドミントン選手権大会(東京都)(S52.12/) 混合複優勝/日下　昇·牛田真由美(百十四銀行)
昭和53年 (1978年)	第28回全日本実業団バドミントン選手権大会(東京都世田谷区)(S53.6/13～18) ・女子団体3位/高松琴平電鉄　東条義昭(石原英子，田所静子，平井佐代子，山田高子，磯崎早余子，小野尊世，山下朋子) ・女子複3位/石原英子·田所静子(琴電) ・混合複で日下　昇·牛田真由美(百十四銀行)が2年連続優勝 第21回全日本社会人バドミントン選手権大会(滋賀県大津市)(S53.9/) ・女子単4位/牛田真由美(百十四銀行) ・混合複優勝/日下　昇·牛田真由美(百十四銀行)
昭和54年 (1979年)	第7回全国高等学校選抜バドミントン大会(東京都)(S54.3/) ・男子団体3位/高松商業　地下義文(岡野佳浩，小西　太，松木誠司) ・男子単3位/松木誠司(高商) ・男子複2位/岡野佳浩·小西　太(高商) 第29回全日本実業団バドミントン選手権大会(岡山市)(S54.6/22～27) ・女子複3位/平井佐代子·山田高子(琴電)

年月日	大会名・成績
昭和54年 (1979年)	・混合複廃止となる 第30回全国高等学校バドミントン選手権大会(滋賀県大津市)(S54.8/1～6) ・男子複2位/岡野佳浩・小西　太(高商) 第34回国体バドミントン競技(宮崎県西都市)(S54.10/15～18) ・成年女子3位/東条フミ子(平井佐代子，山田高子，前川加代子) ・少年男子2位/地下義文(岡野佳浩，小西　太，竹田佳史)
昭和55年 (1980年)	第8回全国高等学校選抜バドミントン大会(栃木県真岡市)(S55.3/24・25) ・女子団体2位/高松中央　高尾信雄(熊野順子，藤川徳子，山内佳子，佃　貴子，真鍋照美，中条百合子) ・女子単4位/高嶋満里子(高西) 第31回全国高等学校バドミントン選手権大会(善通寺市)(S55.8/1～6) 会場：第一会場尽誠学園高校体育館・第二会場四国学院大学体育館・第三会場善通寺西中学校体育館・第四会場善通寺東中学校体育館・第五会場善通寺中央小学校体育館 出場選手：男子団体　高松商業高　地下義文(難波　猛，山道正義，福井　猛，十河昌二，日下　実，林　保長) 高松第一高　岡　清秀(木村裕次，木村光伸，江浪博幸，上池敏郎，竹内　清，永井　亮) 女子団体　高松中央高　高尾信雄(熊野順子，山内佳子，佃　貴子，真鍋照美，永井明美，山川睦美) 高松西高　瀬島靖彦(高嶋満理子，山地佐登美，関　陽子，山口益，府中珠美，関　真千子) 男子　単　十河昌二，山道正義，福井　猛，難波　猛(高商) 男子　複　山道正義・福井　猛(高商)木村光伸・江浪博幸(高一) 植野真澄・河野智行(高西)難波　猛・十河昌二(高商) 女子　単　山内佳子，永井明美(高松中央)高嶋満理子(高西)平田浩子(善一) 女子　複　佃　貴子・真鍋照美，熊野順子・山内佳子(高松中央) 安藤由美子・山本喜代美(善一)高嶋満理子・山地佐登美(高西) ・女子単3位/山内佳子(高松中央) 第10回全国中学校バドミントン大会(熊本市)(S55.8/24～26) ・学校対抗・女子団体3位/香川第一中　新　建二(中村志保，久保日登美，平井美代子，田中美幸，阿部信恵) ・個人戦開始・女子単2位/中川富美子(一宮中) ・女子複2位/平井美代子・田中美幸(香川一中)
昭和56年 (1981年)	第9回全国高等学校選抜バドミントン大会(滋賀県大津市)(S56.3/28・29) ・女子単2位/山内佳子(高松中央) 第32回全国高等学校バドミントン選手権大会(神奈川県藤沢市)(S56.8/1～6) ・女子単2位/山内佳子(高松中央) ・女子単3位/永井明美(高松中央) ・女子複3位/山内佳子・佃　貴子(高松中央) 第11回全国中学校バドミントン大会(奈良市)(S56.8/24～26) ・女子団体3位/香川第一中　新　建二(山田理恵，阿部信恵，三好智恵美，山本知美，塩田美佐子) 第36回国体バドミントン競技(滋賀県大津市)(S56.10/14～17) ・少年女子2位/高尾信雄(山内佳子，佃　貴子，永井明美)
昭和57年 (1982年)	第10回全国高等学校選抜バドミントン大会(群馬県桐生市)(S57.3/27・28) ・女子団体4位/高松中央　高尾信雄(永井明美，山川睦美，広田美登里，平井美代子，中川富美子) ・男子単3位/植野真澄(高西) ・女子単3位/永井明美(高松中央) 第26回中・四国学生バドミントン選手権大会(S57/4) ・女子団体優勝/香川大学 ・女子単優勝/関　陽子(香大) 第33回全国高等学校バドミントン選手権大会(鹿児島県枕崎市)(S57.8/1～6) ・女子団体3位/高松中央高　高尾信雄(中川富美子，桑田和代，永井明美，平井美代

年月日	大会名・成績
昭和57年 (1982年)	子，山川睦美，山田理恵) ・女子単3位/永井明美(高松中央) 第12回全国中学校バドミントン大会(新潟市)(S57.8/25～27) ・女子複優勝/山本和美・塩田美佐子(香川一中) 第25回全日本社会人バドミントン選手権大会(群馬県桐生市)(S57.9/4～7) ・男子30歳以上単3位/杉上有一 ・男子30歳以上複優勝/杉上有一・吉川和孝 ・男子40歳以上複3位/藤原和文・山本能也(高知) ・男子50歳以上複3位/尾崎惟信・浜中　誠(愛媛) 第1回全日本ジュニアバドミントン大会(東京都)(S57.12/14・15)
昭和59年 (1984年)	第28回中・四国学生バドミントン選手権大会(S59.4) ・女子団体優勝/香川大学 ・女子単優勝/三原由加(香大) 第1回全日本シニアバドミントン選手権大会(埼玉県上尾市)(S59.10/27～29) 出場選手 吉川和孝・杉上有一(30MS・MD)小山光男(30MS・MD)・弾正原義春(30MD) 藤原和文(40MS・MD)尾崎惟信(50MD)大石信行・河本幸登(50MD) 岸上富美子・平井富代(50LD) ・男子30歳以上複2位/吉川和孝・杉上有一 ・男子50歳以上複3位/尾崎惟信・浜中　誠(愛媛)
昭和60年 (1985年)	第29回中・四国学生バドミントン選手権大会(S60.4) ・女子単優勝/三原由加(香大) 第24回全日本教職員バドミントン選手権大会(福井県福井市)(S60.8/9～11) ・一般男子団体3位/藤原和文(松村伸二，金崎孝二，六川利康，峯　寛文，岡野佳浩) ・40歳男子単2位/藤原和文 第1回ジュニア・ジャパンカップ(京都府長岡京市)(S60.8/27・28) (若葉カップ小学生バドミントン大会に変更)
昭和61年 (1986年)	第37回全国高等学校バドミントン選手権大会(山口県下関市)(S61.8/1～6) ・女子団体3位/高松中央高　高尾信雄(道上彰子，山白麻紀，西川朋枝，稲田かほり，横田早都美，入金ゆみ子，村瀬安代) ・女子単3位/道上彰子(高松中央) ・女子複3位/道上彰子・山白麻紀(高松中央) 第25回全日本教職員バドミントン選手権大会(広島県広島市)(S61.8/12～14) ・40歳男子単3位/藤原和文 第16回全国中学校バドミントン大会(栃木県真岡市)(S61.8/22～24) ・女子団体優勝/香川一中　新　建二(六車澄子，古田幸代，米崎由起子，塩田恵理子，村尾佳美，小野昌子，百相佳実，川田行美) 第3回全日本シニアバドミントン選手権大会(愛媛県松山市)(S61.10/25～27) ・男子30歳以上単2位/日下　昇 ・女子30歳以上複2位/三好るり子・小川淑子 ・女子40歳以上単優勝/東条フミ子
昭和62年 (1987年)	第31回中・四国学生バドミントン選手権大会(高知県)(S62.4) ・女子団体優勝/香川大学 ・女子単優勝/山下佳央里(香大) 第17回全国中学校バドミントン大会(愛知県春日井市)(S62.8/21～23) ・女子団体優勝/香川一中　新　建二(平木祥子，大角美和，棚沢ゆみ，土居亜須香，冨田美津枝，村瀬　香，河北奈津美) ・女子複2位/棚沢ゆみ，大角美和(香川一中) 第4回全日本シニアバドミントン選手権大会(東京都立川市)(S62.10/2～5) ・男子30歳以上単3位/吉川和孝 ・男子30歳以上複優勝/吉川和孝・杉上有一 ・女子30歳以上複3位/東条フミ子・山田高子 ・女子40歳以上単3位/東条フミ子
昭和63年 (1988年)	第32回中・四国学生バドミントン選手権大会(愛媛県)(S63.4) ・女子単優勝/山下佳央里(香大)

年月日	大会名・成績
昭和63年 (1988年)	・女子複優勝/東条美希・中井暢美(香大) 第27回全日本教職員バドミントン選手権大会(奈良県奈良市)(S63.8/11～13) ・30歳男子複2位/金崎孝二・松村伸二 第18回全国中学校バドミントン大会(岩手県盛岡市)(S63.8/19～23) ・男子団体3位/香川一中　新　建二(中林則人，田中誠二，豊口祥司，田中　治，赤松豊士，小林　純，植田正之，清家陽介) ・女子団体3位/香川一中　新　建二(河北奈津美，冨田美津枝，村瀬　香，窓川美佳，松原順子，飯間容子，川田真由香) ・女子複優勝/冨田美津枝・村瀬　香(香川一中) 第5回全日本シニアバドミントン選手権大会(坂出市)(S63.11/3～6) 会場：第一会場坂出市立体育館・第二会場川崎重工体育館 出場選手：男子30歳以上単　岡下俊次，峯　寛文，杉上有一，小山光男，松村伸二，尾上金男，堀上義博，坂東輝夫，今雪良智，古竹公三，大西一暢，金崎孝二，山本　登，吉川和孝 男子30歳以上複　吉川和孝・杉上有一，大森博一・藤原和文，峯　寛文・別枝俊幸，平田正徳・宮武恵三，田辺公則・大西一暢，今雪良智・小山光男，吉井久司・川原　守，真鍋正平・中落　博，今井敬典・尾上金男，金崎孝二・松村伸二，辻本義文・山本　登，谷本竹司・岡下俊次，岡田忠己・岡　道裕，北谷恭一・白井設示，藤井清明・高木茂義，古竹公三・堀上義博，中野茂春・藤野正行 男子40歳以上単　横幕賢一 男子40歳以上複　藤原和文・弾正原義春，大黒隆彦・横幕賢一，栗　一夫・長嶋　聡，内藤　健・鴨田茂幸，善万真明・西川一美 男子50歳以上複　大石信行・紀井正美，中西一夫・藤原賢征，平尾正昭・住澤幸男(北海道) 男子60歳以上単　岡田政則 男子60歳以上複　岡田政則・谷本庄一 女子30歳以上単　上原久美，山田高子 女子30歳以上複　北村教子・野口幸子，松村順子・上原久美，三好るり子・小川淑子，杉上裕子・岩永順子，川前千代・合田早余子(東京)古田フサ子・鶴岡真理子，竹林佐代子・山田高子 女子40歳以上単　高橋ツヤ子 女子40歳以上複　北野和子・市原照美，東条フミ子・小橋和子(愛媛)，藤原美弥子・島中玲子(北海道)，六車詢子・高橋勝子，佐々木桂子・遠藤彰子，高橋ツヤ子・宮武範子，古川淑美・磯村昌子 女子50歳以上複　田辺貞子・近藤芳子，平井富代・中村千代子，岸上富美子・佐藤明美 ・男子30歳以上複3位/吉川和孝・杉上有一 ・女子30歳以上単2位/上原久美 ・女子30歳以上複2位/松村順子・上原久美 ・女子30歳以上複3位/竹林佐代子・山田高子 ・女子40歳以上複3位/東条フミ子・小橋和子(愛媛) 第27回中国・四国・九州大学学生バドミントン選手権大会(岡山県)(S63.11) ・女子単優勝/山下佳央里(香大) ・女子複優勝/東条美希・中井暢美(香大) 第7回全日本ジュニアバドミントン大会(群馬県邑楽町)(S63.11/11～13)初参加 出場選手：奥田貴士(高商)，中村　亨・濱谷英司(高一)，赤崎由紀子・古田幸代・大角美和・棚沢ゆみ(香川中央) 第1回スポーツレクリエーション年齢別バドミントン大会(山梨県勝沼町)(S63.11/13～16)初参加 出場選手：ポパイとオリーブ　藤原和文(山田高子・東条フミ子・藤原和文・弾正原義春・谷本庄一・大石信行・岸本富美子・平井富代)
平成元年 (1989年)	第33回中・四国学生バドミントン選手権大会(山口県)(H1.4) ・女子複優勝/東条美希・中井暢美(香大) 第28回全日本教職員バドミントン選手権大会(坂出市)(H1.8/8～11)

年月日	大会名・成績
平成元年 (1989年)	会場：坂出市立体育館 出場選手：一般男子団体　峯　寛文(峯　寛文，六川利康，宮西秀行，林　一男，平松　直，岡野佳浩) 成壮年団体　藤原和文(藤原和文，金崎孝二，松村伸二，岡　道祐，弾正原義春，山口泰延，喜岡恒雄，長尾昌弘) 一般男子単　岡野佳浩，宮西秀行，林　一男，六川利康，平松　直 一般男子複　峯　寛文·岡野佳浩，林　一男·平松　直，宮西秀行·六川利康，大西克和·上原禎弘 男子30歳以上単　金崎孝二，岸　輝人，山本兼司，松村伸二，峯　寛文 男子30歳以上複　金崎孝二·松村伸二，竹林良明·山本賢司，岸　輝人·岡　道祐，竹内秀夫·林　義隆 女子30歳以上複　鵜川和美·石川千寿子 男子40歳以上単　藤原和文 男子40歳以上複　弾正原義春·藤原和文 男子50歳以上単　喜岡恒雄 男子50歳以上複　山口泰延·喜岡恒雄 ·一般男子団体3位/峯　寛文(峯　寛文，六川利康，宮西秀行，林　一男，平松　直，岡野佳浩) ·30歳男子複優勝/金崎孝二·松村伸二 ·40歳男子複3位/弾正原義春·藤原和文 ·50歳男子単2位/喜岡恒雄 第19回全国中学校バドミントン大会(山口県山口市)(H1.8/23～26) ·男子団体3位/香川一中　新　建二(植田正之，清家陽介，川村康範，吉川大助，村上和隆，林　祐介，久保敬文) 第2回スポーツレクリエーション年齢別バドミントン大会(愛媛県松山市)(H1.10/29～31) ·優勝/ポパイとオリーブ　谷本庄一(竹林佐代子，平林幸子，小山光男，弾正原義春，大石信行，近藤芳子，田辺貞子，岸上冨美子) 第6回全日本シニアバドミントン選手権大会(愛知県大府市)(H1.11/2～5) ·男子30歳以上単3位/吉川和孝 ◉女子40歳以上複2位/東条フミ子·小橋和子(愛媛)
平成2年 (1990年)	第6回若葉カップ小学生バドミントン大会(京都府長岡京市)(H2.8/4～6)初参加 出場選手　男子　高松JBS　白浜義次(熱田尚彦，谷川義明，中島豊寿，南　秀治，鎌田和樹，植田一基，神内剛志) 太田南スポーツ少年団　吉川和孝(渡辺敏宏，吉川雄二，富田省吾，和泉順哉，中西洋介，楠田将嗣，乃村　元，久保直輝，小比賀昭仁) 女子　高松JBS　白浜義次(鴨田操佳，石本ちひろ，萬野　桂，国井葉子，薄　真理子，国井伯重，米田佳代，佐藤行代，杉山知子) 太田南スポーツ少年団　吉川和孝(徳永綾子，野口美幸，松本聡子，小野坂誉子，天羽由美子，吉田直子，原田万美子，松下恭子) ◉男子団体優勝/高松JBS　白浜義次(熱田尚彦，谷川義明，中島豊寿，南　秀治，鎌田和樹，植田一基，神内剛志) ◉男子団体2位/太田南スポーツ少年団　吉川和孝(渡辺敏宏，吉川雄二，富田省吾，和泉順哉，中西洋介，楠田将嗣，乃村　元，久保直輝，小比賀昭仁) ◉女子団体2位/高松JBS　白浜義次(鴨田操佳，石本ちひろ，萬野　桂，国井葉子，薄　真理子，国井伯重，米田佳代，佐藤行代，杉山知子) 第20回全日本中学校バドミントン選手権大会(坂出市)(H2.8/22～25) 会場：坂出市立体育館 出場選手：男子団体　香川一中　新　建二(河北直樹，久保敬文，吉川大助，村上和隆，林　祐介，細谷俊博，瀧　裕明) 勝賀中　石川貴義(佐藤　元，山本久利，前田政紀，和田雅之，香西　睦，石田哲也，阿部　誠)

◉印は香川県バドミントン協会表彰

年月日	大会名・成績
平成2年 (1990年)	女子団体　香川一中　松田佳代(林　美有紀，檀原有里，土居由香里，中山真理子，徳永郁子，水野流美，吉川玲奈) 木太中　中浦将治(鍋坂陽子，喜田さおり，長尾美佐，植田深香，浜崎千鶴，漆原早奈恵，水原稔恵) 男子　単　吉川大助(香川一中)山本久利(勝賀中)林　祐介(香川一中) 男子　複　久保敬文·村上和隆(香川一中)佐藤　元·前田政紀(勝賀中) 松村憲二郎·薄　智彦(玉藻中) 女子　単　室地加苗(勝賀中)檀原有里(香川一中)平野ゆかり(丸亀東中) 女子　複　中山真理子·徳永郁子，林　美有紀·土居由香里(香川一中) 鍋坂陽子·喜田さおり(木太中) ◉男子団体優勝/香川一中　新　建二(河北直樹，久保敬文，吉川大助，村上和隆，林　祐介，細谷俊博，瀧　裕明) ◉男子団体2位/勝賀中　石川貴義(佐藤　元，山本久利，前田政紀，和田雅之，香西　睦，石田哲也，阿部　誠) ·男子複3位/久保敬文·村上和隆(香川一中) 第7回全日本シニアバドミントン選手権大会(京都府長岡京市)(H2.11/1～4) ◉男子30歳以上複2位/金崎孝二·松村伸二 ·女子30歳以上複3位/上原久美·菊地葉子(東京) ·女子40歳以上複3位/東条フミ子·小橋和子(愛媛) バドミントン日本リーグ2部に百十四銀行が参加(H2.11) 第3回東西交流小学生バドミントン中央大会(京都市)(H2.12/24)初参加 ·出場選手　男子団体　高松JBS　白浜義次(熱田尚彦，中島豊寿，谷川義明，南　秀治，鎌田和樹，植田一基，神内剛志) 太田南少年団　吉川和孝(渡辺敏宏，吉川雄二，富田省吾，和泉順哉，中西洋介，楠田将嗣，乃村　元，久保直樹，小比賀昭仁，前田丈博) 女子団体　高松JBS　白浜義次(鴨田操佳，石本ちひろ，国井葉子，杉山知子，薄　真理子，国井伯重，米田佳代，佐藤行代) ◉男子団体優勝/太田南少年団　吉川和孝(渡辺敏宏，吉川雄二，富田省吾，和泉順哉，中西洋介，楠田将嗣，乃村　元，久保直輝，小比賀昭仁，前田丈博) ·男子団体3位/高松JBS　白浜義次(熱田尚彦，中島豊寿，谷川義明，南　秀治，鎌田和樹，植田一基，神内剛志) ·女子団体3位/高松JBS　白浜義次(鴨田操佳，石本ちひろ，国井葉子，杉山知子，薄　真理子，国井伯重，米田佳代，佐藤行代)
平成3年 (1991年)	第7回若葉カップ小学生バドミントン大会(京都府長岡京市)(H3.8/3～5) ◉男子団体優勝/香川スクール　吉川和孝(中西洋介，久保直輝，小比賀昭仁，楠田将嗣，乃村　元，藤井誠司，安徳和哉，平見貴志，前田丈博，富田健太) ·男子団体3位/高松JBS　白浜義次(鎌田和樹，福島和章，植田一基，神内剛志，前原亮裕，中塚健次，天野悟志) ◉女子団体2位/香川スクール　吉川和孝(吉田直子，天羽由美子，原田万美子，松下泰子，小比賀友香，黒川加奈子，藤本絵美，戸城千明，浜口有里，蓮井久美) 第30回全日本教職員バドミントン選手権大会(愛知県豊橋市)(H3.8/7～10) ◉成壮年男子団体2位/藤原和文(金崎孝二，松村伸二，松山芳樹，北野高文，藤原和文，喜岡恒雄) ◉30歳男子複優勝/六川利康·峯　寛文 ◉30歳男子複2位/金崎孝二，松村伸二 ◉50歳男子複優勝/藤原和文·喜岡恒雄 第21回全国中学校バドミントン大会(熊本市)(H3.8/21～23) ·男子団体3位/香川一中　新　建二(栗原大介，上枝隆治，瀧　裕明，赤松康治，中林康直，中山直樹，品川智久，槇田光伸) ·男子複3位/瀧　裕明·栗原大介(香川一中)

◉印は香川県バドミントン協会表彰

年月日	大会名・成績
平成3年 (1991年)	◉女子複優勝/中山真理子·徳永郁子(香川一中) 第1回全日本混合複バドミントン選手権大会(愛媛県西条市)(H3.9/20～22) ◉40歳以上2位/弾正原義春(県庁)·東条フミ子(琴電) 第46回国体バドミントン競技(石川県美川町)(H3.10/14～17) ・石川県西部緑地公園陸上競技場での総合開会式に於いて上原　明選手(全労災香川)が旗手を務める 第8回全日本シニアバドミントン選手権大会(広島市)(H3.11/1～4) ・女子30歳以上単3位/上原久美 第13回バドミントン日本リーグ坂出大会(H3.11/10) ・男子　トナミ運輸·北国銀行 ・女子　サントリー·ベスト電器 第4回スポーツレクリエーション年齢別バドミントン大会(熊本県宇土市)(H3.11/10～12) ・3位(敢闘賞)オリーブ君　東条フミ子(杉上祐子，矢田裕子，弾正原義春，岡田忠己，大石信行，岸上冨美子，谷本庄一)
平成4年 (1992年)	第4回東西交流小学生バドミントン中央大会(京都市)(H4.1/6·7) ◉男子団体優勝/香川スクール　吉川和孝(中西洋介，前田丈博，久保直輝，小比賀昭仁，安徳和哉，平見貴志，乃村　元) ◉女子団体2位/香川スクール　吉川和孝(吉田直子，小比賀友香，天羽由美子，原田万美子，黒川加奈子，戸城千明) ◉男子単優勝/中西洋介(香川スクール) ◉男子複2位/久保直輝·小比賀昭仁(香川スクール) ・男子複3位/植田一基·神内剛志(高松JBS) 第11回日韓バドミントン競技大会(坂出市)(H4.6/23) 第8回若葉カップ小学生バドミントン大会(京都府長岡京市)(H4.8/1～3) ◉男子団体優勝/香川スクール　吉川和孝(安徳和哉，藤井誠司，平見貴志，竹林賢二，前田丈博，冨田健太，阿部　功，佐竹一希，竹林太造，大庭政範) ・男子団体3位/高松JBS　西谷政剛(中塚健次，天野悟志，前原亮裕，白石悟朗，多田昌弘，二宮和敬，川西雄哉，植田篤史，福島知浩，矢野真一) ◉女子団体優勝/香川スクール　吉川和孝(小比賀友香，黒川加奈子，戸城千明，藤本絵美，三好ちか，浜口有里，岸田鈴代，蓮井久美，佐竹由衣，炭井千春) 第31回全日本教職員バドミントン選手権大会(熊本県熊本市)(H4.8/7～11) ◉成壮年男子団体2位/藤原和文(金崎孝二，松村伸二，松山芳樹，北野高文，藤原和文，喜岡恒雄) ・男子30歳単3位/六川利康 ◉男子50歳複優勝/藤原和文·喜岡恒雄 ◉一般女子複優勝/久光由紀·川本美佐子 第35回全日本社会人バドミントン選手権大会(坂出市)(H4.8/29～9/1) 会場：第一会場坂出市立体育館·第二会場川崎重工㈱坂出造船工場体育館·第三会場県立坂出商業高等学校体育館 出場選手：男子単　上野浩司，坂崎真一，喜岡泰弘，上原　明，奥田貴士，山本　登，川染賢司，福家正登，岡田　智，田中純一，平松　直，中村，聡，熊野泰士，田中　治，上野　誠，俣崎慎二，林　一男，小西　太，大石貴弘，飯野　馨，満岡博隆，中村　亨，矢田武市，宮西秀行 男子複　大石貴博·貴岡泰弘，林　一男·平松　直，津田英信·岡田　智，西尾修治·今雪良智，飯野　馨·坂崎真一，西川淑男·矢田寿信，田中純一·田中　治，上原　明·小西　太，川染賢司·麦谷敏也，上野浩司·上野　誠，福家正登·俣崎慎二，山本　登·矢田武市，河野俊幸·熊野泰士，中村　亨·奥田貴士 女子単　谷岡園子，富田美津枝，森下さおり，久光由紀，山白麻紀，北山理恵，入金ゆみ子，中尾仁美，村尾佳美，山下真奈美，三徳香代子，川本光佐子，本井美紀，古田幸代，村瀬安代，中川育子，古田真由美

◉印は香川県バドミントン協会表彰

年月日	大会名・成績
平成4年 (1992年)	女子複　上原久美·小西明美，入金ゆみ子·古田幸代，東条フミ子·三徳香代子，六車澄子·山下真奈美，古田真由美·富田美津枝，中尾仁美·松村順子，村尾佳美·北山理恵，中川育子·谷岡園子，久光由紀·川本光佐子，山白麻紀·村瀬安代，竹林佐代子·香川高子 第11回全日本ジュニアバドミントン大会(群馬県前橋市)(H4.10/) ·男子単3位/吉川大助(高商) 第5回スポーツレクリエーション年齢別バドミントン大会(島根県大東町)(H4.10/17·19·20) ·優勝/オリーブファミリー　東条フミ子(中川育子，川前智代，弾正原義春，岡田忠己，東条フミ子，谷本庄一) 第1回全国小学生バドミントン選手権大会(京都市)(H4.11/22·23) (日本ジュニアバドミントン連盟結成により第5回東西交流中央大会が名称変更)(団体および個人戦) 主催：日本バドミントン連盟　主管：京都府ジュニアバドミントン連盟 ◉男子複2位/安徳和哉·平見貴志(香川スクール)
平成5年 (1993年)	第21回全国高等学校選抜バドミントン大会(新潟県新潟市)(H5.3/24～28) ◉男子団体2位/高松商業　岡野佳浩(吉川大助，村上和隆，薄　智彦，久保敬文，瀧　裕明，林　祐介) ◉男子単優勝/吉川大助(高商) ·男子複3位/宇野政弘·横井弘昭(尽誠) 第44回全国高等学校バドミントン選手権大会(栃木県宇都宮市)(H5.8/1～6) ◉男子団体優勝/高松商業　岡野佳浩(吉川大助，薄　智彦，林　祐介，久保敬文，瀧　裕明) ◉男子単2位/吉川大助(高商) ·男子複3位/吉川大助·薄　智彦(高商) 第32回全日本教職員バドミントン選手権大会(神奈川県平塚市)(H5.8/9～12) ·一般女子団体3位/喜岡恒雄(久光由紀，川本美佐子，中尾仁美，藤原多佳子) ◉成壮年男子団体優勝/藤原和文(金崎孝二，松村伸二，竹林良明，岡　道祐，藤原和文，喜岡恒雄) ·一般女子単3位/久光由紀 ◉一般女子複優勝/久光由紀·川本美佐子 ◉50歳男子複優勝/藤原和文·喜岡恒雄 第9回若葉カップ小学生バドミントン大会(京都府長岡京市)(H5.8/21～23) ·男子団体3位/香川スクール　吉川和孝(前田丈博，冨田健太，阿部　功，佐竹一希，大庭政範，竹林太造，西村祥一，東原輔俊，穴吹康隆) ·男子団体3位/高松JBS　元山賢二(二宮和敬，多田昌弘，川西雄哉，北村大樹，大河内健司，植田篤史，福島知浩，矢野真一) ◉女子団体優勝/香川スクール　吉川和孝(浜口有里，岸田鈴代，蓮井久美，佐竹由衣，東原結梨，川原有紀子，炭井千春，右成千代，八尋麻衣子，蓮井淳子) 第23回全国中学校バドミントン大会(滋賀県大津市)(H5.8/23·24) ◉男子団体優勝/香川一中　新　建二(中西洋介，大山勝照，久保照輝，池田幸生，藤澤重樹，梶原慎介，安徳和哉) ◉男子団体2位/玉藻中　久保賢吾(熱田尚彦，山田　崇，福田雅信，谷川義明，鎌田和樹，長谷建志，東　雅樹) ◉女子団体優勝/玉藻中　鈴木俊彦(杉山和子，國井葉子，鴨田操佳，米田佳代，石本ちひろ，薄　真理子，佐藤行代) ◉男子複優勝/熱田尚彦·鎌田和樹(玉藻中) ·女子複3位/徳永綾子·高木由佳里(香川一中) 第48回国体バドミントン競技·監督，選手激励会(高松GH)約80名が出席する(H5.7/19) 第48回国体バドミントン競技(香川県坂出市)(H5.10/25～28) 会場：坂出市立体育館 出場選手：成年男子　大森博一(飯野　馨(香中央教)坂崎真一(タダノ) 渋谷和裕(県スポーツ振興)) 成年女子　喜岡恒雄(中尾仁美(坂中教)川本光佐子(国分寺中教) 磯崎照枝(琴電)) 少年男子　岡野佳浩(吉川大助，久保敬文(高商)宇野政弘(尽誠)) 少年女子　岸　輝人(林　美有紀，檀原有里(香中央)平野ゆかり(坂商))

◉印は香川県バドミントン協会表彰

年月日	大会名・成績
平成5年 (1993年)	・成年女子3位/喜岡恒雄(中尾仁美，川本光佐子，磯崎照枝) ・少年女子4位/岸　輝人(林　美有紀，檀原有理，平野ゆかり) ・バドミントン競技総合2位 第12回全日本ジュニアバドミントン大会(埼玉県上尾市)(H5.10/31～11/2) ◉中学新人男子単優勝/中西洋介(香川一中) 第10回全日本シニアバドミントン選手権大会(東京都町田市)(H5.12/24～26) ・女子50歳以上複3位/東条フミ子・樋渡満子(秋田) 第2回全国小学生バドミントン選手権大会(岡山県倉敷市)(H5.12/25・26) ・男子団体3位/香川スクール　吉川和孝(前田丈博，阿部　功，富田健太，佐竹一希，竹林太造，大庭政範，西村祥一，東原輔俊，穴吹康隆) ◉女子団体優勝/香川スクール　吉川和孝(浜口有里，岸田鈴代，蓮井久美，川原有紀子，佐竹由衣，東原結梨，炭井千春，右成千代，八尋麻依子，蓮井淳子) ◉男子単優勝/前田丈博(香川スクール) ◉男子単2位/二宮和啓(高松JBS) ◉女子単優勝/浜口有里(香川スクール) ◉女子複優勝/岸田鈴代・蓮井久美(香川スクール) ・女子複3位/小松留美子・西田麻衣子(高松JBS) ・女子複4位/佐竹由衣・東原結梨(香川スクール)
平成6年 (1994年)	第33回全日本教職員バドミントン選手権大会(石川県金沢市)(H6.8/8～11) ・成壮年男子団体3位/藤原和文(金崎孝二，松村伸二，竹林良明，岡　道祐，秋山隆城，藤原和文，喜岡恒雄) ・40歳男子単3位/竹林良明 ◉50歳男子複優勝/藤原和文・喜岡恒雄(4連勝) 第10回若葉カップ小学生バドミントン大会(京都府長岡京市)(H6.8/20～22) ◉男子団体2位/香川スクール　吉川和孝(佐竹一希，竹林太造，大庭政範，西村祥一，東原輔俊，穴吹康隆，寺井弘一，大久保雄司，大庭隆徳，堀口慎太郎) ◉女子団体優勝/香川スクール　吉川和孝(炭井千春，右成千代，八尋麻衣子，蓮井淳子，戸城早明，丸岡智子，玉木絵美，赤松郁美，中西佑季，岩田新菜) 第24回全国中学校バドミントン大会(北海道旭川市)(H6.8/22～25) ◉男子団体優勝/香川一中　宮本　治(中西洋介，久保直輝，小比賀昭仁，安徳和哉，平見貴志，前田丈博，槇田正志) ◉男子単優勝/中西洋介(香川一中) ・男子複3位/東　雅樹・前原亮裕(玉藻中) ◉女子複2位/米田佳代・佐藤行代(玉藻中) 第13回全日本ジュニアバドミントン大会(群馬県太田市)(H6.9/23～25) ・中学新人女子単3位/小比賀友香(香川一中) 第49回国体バドミントン競技(愛知県大府市)(H6.10/30～11/2) ・成年女子4位/喜岡恒雄(久光由紀，村瀬安代，古田幸代) 第11回全日本シニアバドミントン選手権大会(埼玉県上尾市)(H6.11/4～7) ◉男子30歳以上複2位/小西　太・磯村幹夫 バドミントン日本リーグ94坂出大会(坂出市)(H6.11) 第3回全国小学生バドミントン選手権大会(岐阜市)(H6.12/24・25) ◉男子団体2位/香川スクール　吉川和孝(佐竹一希，竹林太造，大庭政範，西村祥一，東原輔俊，穴吹康隆，寺井弘一，大久保雄司，大庭隆徳，堀口慎太郎) ◉女子団体優勝/香川スクール　吉川和孝(炭井千春，右成千代，八尋麻衣子，蓮井淳子，戸城早明，丸岡智子，玉木絵美，赤松郁美，中西佑季，岩田新菜) ・男子複3位/植田篤史・竹川慶二(高松JBS) ・男子複4位/竹林太造・大庭政範(香川スクール)
平成7年 (1995年)	第23回全国高等学校選抜バドミントン大会(埼玉県上尾市)(H7.3/26・27)

◉印は香川県バドミントン協会表彰

年月日	大会名・成績
平成7年 (1995年)	出場選手 男子 高松商業 岡野佳浩(武丸真人，椿　英治，品川智久，福田雅信，　徳田清，三好陽一郎) 女子 香川中央 林　一男(橋谷恵美，鴨田操佳，杉山知子，國井葉子，石本ちひろ，高木由佳理，福岡ひろみ) 第45回全日本実業団バドミントン選手権大会(北海道札幌市)(H7.6/21～25) 出場チーム 男子　タダノ　吉田一人(田中純一，中村　亨，福家正登，奥田貴士，佃　和也，吉田一人，加藤建義，糸瀬智成)　ベスト16 香川県庁　弾正原義春(岡　道祐，弾正原義春，岡下俊次，香川正樹，西尾修治，吉田就二，谷本竹司，大山彰広)　二回戦敗退 女子　琴平電鉄　小西　太(古田幸代，村尾佳美，三徳香代子，平野ゆかり，東条フミ子)　ベスト16 百十四銀行　亀谷幸生(村瀬安代，富田美津枝，谷岡園子，山下真奈美，中園恵子，岡さとみ，山下　恵)　ベスト16 第46回全国高等学校バドミントン選手権大会(島根県松江市)(H7.8/1～6) 出場選手　男子　高松商業高　岡野佳浩(武丸真人，品川智久，椿　英治，徳井清仁，福田雅信，三好陽一郎，久保直樹，小比賀昭仁) 女子　高松商業高　久光由紀(奥田奈々江，山地裕子，住吉美香，森　千恵，香西美保，米田佳代，薄　真理子，藤原恭子) 善通寺第一高　喜岡恒雄(山水千愛) 香川中央高　林　一男(鴨田操佳) 第34回全日本教職員バドミントン選手権大会(鳥取県米子市)(H7.8/8～11) 出場選手　一般男子団体　林　一男(飯野　馨，宮西秀行，林　一男，河合雄太) 一般女子団体　喜岡恒雄(藤原多佳子，小野坂光佐子，久光由紀，東条美希，野口千絵) 成壮年団体　藤原和文(藤原和文，喜岡恒雄，秋山隆城，竹林良明，岡　道祐，金崎孝二，松村伸二，六川利康) ◉40歳男子複2位/竹林良明·岡　道祐 ◉50歳男子複優勝/藤原和文·喜岡恒雄(5年連続優勝) 第11回若葉カップ小学生バドミントン大会(京都府長岡京市)(H7.8/19～21) 出場選手 男子　香川スクール　吉川和孝(西村祥一，穴吹康隆，寺井弘一，大久保雄司，大庭隆徳，堀口慎太郎，上枝真也，岡　吉隆，土居陽介，岩田翔舞) 高松JBS　元山賢二(東原輔俊，矢野真一，福島知浩，村主道則，西田浩之，大山拓朗，夏目陽介，鴨田　怜，河野哲也，河田龍志) 女子　香川スクール　吉川和孝(丸岡智子，赤松郁美，中西佑季，玉木絵梨，山下かな子，山下奈往美，岩田新菜，小池由子，明石光世，岩原千佳) 高松JBS　元山賢二(楠原麗民，井本久美子，北山裕子，小野景子，三浦絵里香，境　麻衣子，山地敬子，三浦　彩，影山侑子，前原知佳) ·女子団体優勝/香川スクール　吉川和孝(丸岡智子，赤松郁美，中西佑季，玉木絵梨，山下かな子，山下奈往美，岩田新菜，小池由子，明石光世，岩原千佳) 第25回全国中学校バドミントン大会(神奈川県川崎市)(H7.8/20～23) 出場選手 男子　香川一中　林　淳生(安徳和哉，平見貴志，槇田正志，前田丈博，富田健太，藤井作貴，佐竹一希) 玉藻中　久保賢吾(前原亮裕，天野悟志，松川佳央，陶山高志，二宮和敬，多田昌弘，母倉雄一) 附属坂出中　環　修(田中智博) 女子　香川一中　松本ともみ(戸城千明，黒川加奈子，小比賀友香，浜口有里，岸田鈴代，蓮井久美，炭井千春) 玉藻中　地下雄二(坂東真千子，佐々木美佳，西田麻衣子，小松留美子，福田真貴，十河千賀，東原結梨)

◉印は香川県バドミントン協会表彰

年月日	大会名・成績
平成7年 (1995年)	◉男子団体優勝/香川一中　林　淳生(安徳和哉，平見貴志，横田正志，前田丈博，富田健太，藤井作貴，佐竹一希) ◉男子団体2位/玉藻中　久保賢吾(前原亮裕，天野悟志，松川佳央，陶山高志，二宮和敬，多田昌弘，母倉雄一) ◉女子団体優勝/香川一中　松本ともみ(戸城千明，黒川加奈子，小比賀友香，浜口有里，岸田鈴代，蓮井久美，炭井千春) ◉男子複2位/前原亮裕·二宮和敬(玉藻中) ◉女子複2位/戸城千明·黒川加奈子(香川一中) ·女子複3位/浜口有里·岸田鈴代(香川一中) 第38回全日本社会人バドミントン選手権大会(広島県三原市)(H7.9/2～5) 出場選手　奥田貴士，中村　亨，田中　純一，六川利康，村瀬安代，富田美津枝，山下真奈美，谷岡園子，中園恵子，岡さとみ，平野ゆかり，久光由紀 第8回スポーツレクリエーション年齢別バドミントン大会(奈良県大和郡山市)(H7.10/1～3) 出場選手　オリーブファミリー　東条フミ子(野口幸子，中川育子，弾正原義春，小山光男，鳥巣隆資，東条フミ子，大森博一，谷本庄一) 第50回国体バドミントン競技(福島県白河市)(H7.10/15～18) ·大学生が成年男女で地元より出場が可能になった 出場選手　成年男子　大森博一(奥田貴士，中村　亨(タダノ)吉川大助(早大))二回戦敗退 成年女子　亀谷幸生(村瀬安代，富田美津枝，山下真奈美(百十四銀行))一回戦敗退 少年男子　岡野佳浩(武丸真人，品川智久，椿　英治(高商))一回戦敗退 少年女子　喜岡恒雄(山水千愛(善一)奥田奈々江(高商)鴨田操佳(香川中央))一回戦敗退 第12回全日本シニアバドミントン選手権大会(大阪市)(H7.10/28～31) 出場選手　金崎孝二·松村伸二(30MD)，山本　登·矢田武市(30MD)，砂田博文·大山　茂(40MS·MD) 竹林良明·岡　道祐(40MD)，松村順子·武田かおり(30LD)， 野口幸子·三村愛子(40LD)，東条フミ子(50LD·MIX)， 市原照美·六車詢子(50LD) ◉50歳以上混合複優勝/東条フミ子·蓑　栄三(東京) 第14回全日本ジュニアバドミントン大会(山梨県甲府市)(H7.11/10～12) 出場選手　高校　久保直輝(高商)高木有佳里(香川中央)鴨田操佳(香川中央) 中学　二宮和敬(玉藻中)前田丈博(香川一中)富田健太(香川一中) 蓮井久美(香川一中)岸田鈴代(香川一中)浜口有里(香川一中) ·中学新人女子単3位/岸田鈴代(香川一中) 第49回全日本総合バドミントン選手権大会(東京都)(H7.12/12～17) 出場選手　奥田貴士(MS·MD)，中村　亨(MD·MIX)，村瀬安代(LS·LD)，富田美津枝(LD·MIX) 第4回全国小学生バドミントン選手権大会(石川県金沢市)(H7.12/23·24) 主催：日本ジュニアバドミントン連盟·石川県バドミントン協会 出場選手　5年以下男子単　大庭隆徳(香川スクール)高田忠幸(観音寺クラブ) 5年以下男子複　西田浩之·大山拓朗(高松JBS) 堀口慎太郎·上枝真也(香川スクール) 土居陽介·岡　吉隆(香川スクール) 6年男子単　寺井弘一(香川スクール)谷岡吉朗(内海少年団) 大久保雄司(香川スクール) 6年男子複　穴吹康隆·西村祥一(香川スクール) 東原輔俊·天野真一(高松JBS)福島知浩·村主道則(高松JBS) 森元滋紀·山下慎吾(木太南少年団) 5年以下女子単　岩田新菜(香川スクール)寺井美子(香川スクール) 5年以下女子複　小池由子·明石光世(香川スクール) 山地敬子·境　麻衣子(高松JBS)三浦　彩·高橋怜子(高松JBS) 前原知佳·影山侑子(高松JBS) 6年女子単　丸岡智子(香川スクール)北山裕子(高松JBS) 6年女子複　楠原麗民·井本久美子(高松JBS)

◉印は香川県バドミントン協会表彰

年月日	大会名・成績
平成7年 (1995年)	玉木絵梨·山下かな子(香川スクール) 赤松郁美·中西佑季(香川スクール) ◉男子6年複優勝/穴吹康隆·西村祥一(香川スクール) ・男子6年複3位/東原輔俊·天野真一(高松JBS) ◉女子5年以下単優勝/岩田新菜(香川スクール) ◉女子5年以下複優勝/小池由子·明石光世(香川スクール) ◉女子6年単2位/丸岡智子(香川スクール) ◉女子6年複優勝/赤松郁美·中西佑季(香川スクール) ・女子6年複3位/楠原麗民·井本久美子(高松JBS)

◉印は香川県バドミントン協会表彰

2．香川県総合大会記録

年月日	成績						
昭和32年 (1957年)	主催香川県教育委員会，香川県体育協会，高松市教育委員会　主管香川県バドミントン協会 第1回香川県総合バドミントン選手権大会(四番町小学校)(S32.6) 男子単優勝　渡辺俊彦(香大)2位　若藤　勝(香大) 男子複優勝　渡辺俊彦・若藤　勝　　2位　中村正昭・海面　明(高商)						
昭和34年 (1959年)	第2回(四番町小学校体育館)(S34.2/8)						
	男子単準決勝	渡辺　俊彦(香大OB)	2	(15－10 15－6)	0	平尾　兵蔵(坂高OB)	
		平尾　正昭(高高OB)	2	(15－10 15－12)	0	東条　義昭(高　商)	
	三　決	東条　義昭(高　商)	2	(15－10 15－4)	0	平尾　兵蔵(坂高OB)	
	決　勝	平尾　正昭(高高OB)	2	(15－7 18－17)	0	渡辺　俊彦(香大OB)	
	男子複準決勝	渡辺　俊彦(香大OB) 平尾　正昭(高高OB)	2	(15－5 15－5)	0	若藤　勝(香　大) 藤原　和文(坂　高)	
		東条　義昭 井上　清次(高　商)	2	(15－9 15－8)	0	林　勲 長島　美弘(高商OB)	
	三　決	林　勲 長島　美弘(高商OB)	2	(15－10 6－15 15－8)	1	若藤　勝(香　大) 藤原　和文(坂　高)	
	決　勝	渡辺　俊彦(香　大) 平尾　正昭(高高OB)	2	(15－8 15－4)	0	東条　義昭 井上　清次(高　商)	
	女子単準決勝	有木とみ子(善　一)	2	(11－0 11－3)	0	横井　文子(善　一)	
		蔵本　文子(善　一)	2	(11－3 12－9)	0	福本　和子(善　一)	
	三　決	福本　和子(善　一)	2	(11－2 11－3)	0	横井　文子(善　一)	
	決　勝	蔵本　文子(善　一)	2	(11－8 11－4)	0	有木とみ子(善　一)	
	女子複準決勝	有木とみ子 蔵本　文子(善　一)	2	(15－2 18－14)	0	松永　和子 横井　文子(善　一)	
		三原　弘美 福本　和子(善　一)	2	(15－5 17－18 15－8)	1	岡本　一子 筒井美弥子(坂　高)	
	三　決	岡本　一子 筒井美弥子(坂　高)	2	(15－7 15－7)	0	松永　和子 横井　文子(善　一)	
	決　勝	蔵本　文子 有木とみ子(善　一)	2	(15－7 15－6)	0	三原　弘美 福本　和子(善　一)	
	第1回成壮年大会						
	男子単準決勝	小島　只芳(高　専)	2	(15－10 15－10)	0	細川　正茂(内　海)	
		東条　博(四　ク)	2	(15－8 15－1)	0	谷本　庄一(高松市役所)	
	三　決	細川　正茂(内　海)	2	(8－15 15－9 キケン)	1	谷本　庄一(高松市役所)	
	決　勝	東条　博(四　ク)	2	(15－5 15－3)	0	小島　只芳(高　専)	
	男子複準決勝	東条　博(四　ク) 真鍋金次郎(高　専)	2	(15－9 15－8)	0	谷本　庄一 池上　任(高松市役所)	
		細川　正茂(内　海) 吉野　文夫(四　ク)	2	(15－8 14－17 17－15)	1	小島　只芳 中北　政夫(高　専)	

年月日	成績							
昭和34年 (1959年)	三　決	谷本　庄一 池上　　任(高松市役所)	2	(15－8 5－15 15－13)	1	小島　只芳 中北　政夫(高　　専)		
	決　勝	細川　正茂(内　　海)	2	(15－8 15－12)	0	東条　　博(四　　ク)		
		吉野　文夫(四　　ク)				真鍋金次郎(高　　専)		
昭和35年 (1960年)	第3回(新塩屋町小学校体育館)(S35.2/21)							
	男子単準決勝	平尾　正昭(高高OB)	2	(15－7 15－1)	0	鎌倉　保記(高　　一)		
		稲井　　剛(高　　々)	2	(15－9 15－3)	0	渡辺　俊彦(香大OB)		
	決　勝	平尾　正昭(高高OB)	2	(15－7 15－12)	0	稲井　　剛(高　　々)		
	男子複準決勝	平尾　正昭(高高OB) 渡辺　俊彦(香大OB)	2	(15－5 15－10)	0	西山　徹雄 児島　義行(高　　商)		
		長島　美弘 林　　勲(高商OB)	2	(3－15 15－8 15－12)	1	稲井　　剛 木目　嘉崇(高　　々)		
	決　勝	平尾　正昭(高高OB) 渡辺　俊彦(香大OB)	2	(15－1 15－5)	0	長島　美弘 林　　勲(高商OB)		
	女子単準決勝	蔵本　文子(善　　一)	2	(11－3 11－2)	0	横井　文子(善　　一)		
		福本　和子(善　　一)	2	(11－8 3－11 11－4)	1	有木とみ子(善　　一)		
	決　勝	蔵本　文子(善　　一)	2	(11－2 6－11 11－6)	1	福本　和子(善　　一)		
	女子複準決勝	蔵本　文子 福本　和子(善　　一)	2	(15－0 15－1)	0	横山　桂子 林　　信子(善　　一)		
		有木とみ子 三原　弘美(善　　一)	2	(15－13 15－4)	0	横井　文子 西山てるみ(善　　一)		
	決　勝	蔵本　文子 福本　和子(善　　一)	2	(15－7 15－8)	0	有木とみ子 三原　弘美(善　　一)		
	第2回成壮年大会							
	男子単準決勝	谷本　庄一(高松市役所)	2	(17－16 15－2)	0	東条　　博(高　　専)		
		小島　只芳(高　　専)	2	(15－9 17－18 15－2)	1	細川　正茂(内海中教)		
	決　勝	小島　只芳(高　　専)	2	(15－6 15－1)	0	谷本　庄一(高松市役所)		
	男子複準決勝	小島　只芳 中北　政夫(高　　専)	2	(15－7 15－5)	0	細川　正茂(内海中教) 河野　誠士(城内中教)		
		東条　　博 真鍋金次郎(高　　専)	2	(15－9 3－15 15－9)	1	谷本　庄一 池上　　任(高松市役所)		
	決　勝	東条　　博 真鍋金次郎(高　　専)	2	(15－9 15－5)	0	小島　只芳 中北　政夫(高　　専)		
昭和36年 (1961年)	第4回(高松市体育館)(S36.1/22)主催：香川県バドミントン協会，後援：四国新聞社							
	男子単準決勝	西山　徹雄(高　　商)	2	―――	0	平尾　正昭(高松高ク)		
		稲井　　剛(高　　々)	2	―――	1	長島　美弘(高商OB)		
	決　勝	西山　徹雄(高　　商)	2	(15－11 15－12)	0	稲井　　剛(高　　々)		
	男子複準決勝	平尾　正昭 秋田　泰幸(高松高ク)	2	―――	1	西山　徹雄 児島　義行(高　　商)		
		長島　美弘 林　　勲(高商OB)	2	―――	0	稲井　　剛 鴨居　高司(高　　々)		

年月日	成			績		
昭和36年 (1961年)	決　勝	平尾　正昭 秋田　泰幸(高松高ク)	2	(15－13 15－5)	0	長島　美弘 林　　勲(高商OB)
	女子単準決勝	福本　和子(百十四) 林　信子(善　一)	2 2	―――	0 1	横山　桂子(善　一) 横井　文子(善　一)
	決　勝	福本　和子(百十四)	2	(11－7 11－3)	0	林　信子(善　一)
	女子複決勝	横井　文子 林　信子(善　一)				
	第3回成壮年大会					
	男子単準決勝	細川　正茂(内海中教)	2	―――	1	小島　只芳(高　専)
	決　勝	細川　正茂(内海中教)				
	男子複準決勝	東条　博 真鍋金次郎(高　専)	2	―――	1	細川　正茂(内海中教) 河野　誠士(城内中教)
		久保　義之 上村　嘉範(高　専)	2	―――	1	小島　只芳 中北　政夫(高　専)
	決　勝	久保　義之 上村　嘉範(高　専)	2	(キケン)	0	東条　博 真鍋金次郎(高　専)
昭和37年 (1962年)	第5回(高松市体育館)(S37.2/4)					
	男子単準決勝	平尾　正昭(四国電力) 長島　美弘(高松市協会)	2 2	―――	0 0	林　　勲(高松市協会) 新名　教男(香　大)
	決　勝	平尾　正昭(四国電力)	2	(15－3 15－7)	0	長島　美弘(高松市協会)
	男子複準決勝	平尾　正昭(四国電力) 森田　桂示(坂出高教)	2	―――	0	真鍋　浩 鈴木　博(高　商)
		新名　教男 大島　敏男(香　大)	2	―――	0	長島　美弘 林　　勲(高松市協会)
	三　決	長島　美弘 林　　勲(高松市協会)		(ノーゲーム)		真鍋　浩 鈴木　博(高　商)
	決　勝	平尾　正昭(四国電力) 森田　桂示(坂出高教)	2	(15－4 15－13)	0	新名　教男 大島　敏男(香　大)
	女子単準決勝	福本　和子(百十四) 横井　文子(琴平電鉄)	2 2	―――	1 0	松村　和美(善　一) 植村　昭子(坂出高)
	三　決	松村　和美(善　一)	2	―――	1	植村　昭子(坂出高)
	決　勝	横井　文子(琴平電鉄)	2	(11－5 4－11 11－3)	1	福本　和子(百十四)
	女子複準決勝	福本　和子(百十四) 横井　文子(琴平電鉄)	2	―――	0	岡田　詔子 西山フキ子(善　一)
		植村　昭子 高坂由紀子(坂出高)	2	―――	0	松村　和美 多田みち子(善　一)
	三　決	松村　和美 多田みち子(善　一)	2	(キケン)	0	岡田　詔子 西山フキ子(善　一)
	決　勝	福本　和子(百十四) 横井　文子(琴平電鉄)	2	(15－6 16－18 15－4)	1	植村　昭子 高坂由紀子(坂出高)
	第4回壮年大会					
	単準決勝	東条　博(高松市協会) 小島　只芳(高　専)	2 2	―――	1 0	細川　正茂(内海中教) 久保　義之(高　専)
	三　決	細川　正茂(内海中教)	2	(キケン)	0	久保　義之(高　専)
	決　勝	東条　博(高松市協会)	2	(12－15 15－7 15－10)	1	小島　只芳(高　専)
	複準決勝	東条　博(高松市協会) 中北　政夫(高　専)	2	―――	1	久保　義之 上村　嘉範(高　専)
		小島　只芳 笠井　和夫(高　専)	2	―――	0	谷本　庄一(高松市役所) 細川　正茂(内海中教)
	三　決	谷本　庄一(高松市役所) 細川　正茂(内海中教)	2	(キケン)	0	久保　義之 上村　嘉範(高　専)

年月日	成績								
昭和37年 (1962年)	決　勝	小島 笠井	只芳 和夫(高　専)	2	(17－16 15－2)	0	東条 中北	博(高松市協会) 政夫(高　専)
昭和38年 (1963年)	第6回(高松市体育館)(S38.1/27)							
	男子単準決勝	平尾	正昭 (国分寺町役場)	2	(15－7 14－15 15－5)	1	森田	桂示(坂出高教)
		長島	美弘(自　営)	2	(9－15 15－12 15－10)	1	新名	教男(香　大)
	三　決	新名	教男(香　大)	2	―――	0	森田	桂示(坂出高教)
	決　勝	平尾	正昭(国分寺)	2	(15－5 15－6)	0	長島	美弘(自　営)
	男子複準決勝	平尾 新名	正昭(国分寺) 教男(香　大)	2	(15－10 15－11)	0	長島 豊島	美弘(自　営) 勝(自　営)
		猪原 大野	清道 知機(高　商)	2	(15－4 11－15 15－10)	1	竹端 田中寿太郎(高	捷次 高)
	三　決	長島 豊島	美弘(自　営) 勝(自　営)	2	(15－4 15－8)	0	竹端 田中寿太郎(高	捷次 高)
	決　勝	平尾 新名	正昭(国分寺) 教男(香　大)	2	(9－15 15－11 15－11)	1	猪原 大野	清道 知機(高　商)
	女子単準決勝	横井	文子(琴平電鉄)	2	(11－1 11－0)	0	宮武	範子(琴平電鉄)
		森	久子(琴平電鉄)	2	(11－1 11－0)	0	藤田	純代(善　一)
	三　決	宮武	範子(琴平電鉄)	2	(11－4 11－4)	0	藤田	純代(善　一)
	決　勝	横井	文子(琴平電鉄)	2	(11－2 11－5)	0	森	久子(琴平電鉄)
	女子複準決勝	横井 森	文子 久子(琴平電鉄)	2	(15－3 15－4)	0	西山フキ子 青田	洋子(善　一)
		福本 植村	和子(百十四) 昭子(坂高OG)	2	(15－3 17－16)	0	宮武 山下	範子 由子(琴平電鉄)
	三　決	宮武 山下	範子 由子(琴平電鉄)	2	(10－15 15－10 18－17)	1	西山フキ子 青田	洋子(善　一)
	決　勝	横井 森	文子 久子(琴平電鉄)	2	(18－14 15－4)	0	福本 植村	和子(百十四) 昭子(坂高OG)
	第5回成壮年大会							
	単準決勝	東条	博(高松市協会)	2	(15－8 15－13)	0	谷本	庄一(高松市役所)
		野口	利行(高松市役所)	2	(10－15 15－12 15－11)	1	細川	正茂(内海中教)
	三　決	谷本	庄一(高松市役所)	2	(15－6 15－5)	0	細川	正茂(内海中教)
	決　勝	野口	利行(高松市役所)	2	(15－6 15－3)	0	東条	博(高松市協会)
	複準決勝	谷本 野口	庄一 利行(高松市役所)	2	(15－11 13－18 15－5)	1	上村 笠井	嘉範(高　専) 和夫(自　営)
		細川 久保	正茂(内海中教) 義之(高　専)	2	(15－3 15－11)	0	東条 田中	博(高松市協会) 政夫(高　専)
	三　決	上村 笠井	嘉範(高　専) 和夫(自　営)	2	(キケン)	0	東条 田中	博(高松市協会) 政夫(高　専)
	決　勝	谷本 野口	庄一 利行(高松市役所)	2	(15－13 15－7)	0	細川 久保	正茂(内海中教) 義之(高　専)

年月日	成績						
昭和39年 (1964年)	第7回(四番町小学校体育館)(S39.2/9)						
	男子単準決勝	平尾　正昭 (国分寺町役場)	2	(15－9 15－9)	0	藤原　和文(日 体 大)	
		山口　立朗(明　大)	2	(15－4 15－6)	0	森田　桂示(坂出高教)	
	決　勝	山口　立朗(明　大)	2	(15－3 15－7)	0	平尾　正昭 (国分寺町役場)	
	男子複準決勝	林　勲(紫 羽 会) 山口　立朗(明　大)	2	(15－8 15－6)	0	猪原　清道 大野　知機(高　商)	
		森田　桂示(坂 高 教) 藤原　和文(日 体 大)	2	(17－14 17－15)	0	平尾正昭(国分寺町役場) 長島　美弘(紫 羽 会)	
	決　勝	林　勲(紫 羽 会) 山口　立朗(明　大)	2	(15－8 15－7)	0	森田　桂示(坂 高 教) 藤原　和文(日 体 大)	
	女子単準決勝	横井　文子(琴平電鉄)	2	(11－6 11－1)	0	加藤　和子(坂 出 高)	
		田島外茂子(琴平電鉄)	2	(11－2 11－3)	0	森　久子(琴平電鉄)	
	決　勝	横井　文子(琴平電鉄)	2	(11－3 11－8)	0	田島外茂子(琴平電鉄)	
	女子複準決勝	横井　文子 森　久子(琴平電鉄)	2	(15－3 15－6)	0	山下　由子 渡辺百合子(琴平電鉄)	
		田島外茂子 宮武　範子(琴平電鉄)	2	(15－2 15－3)	0	清水　照美 臼杵　和美(善　一)	
	決　勝	横井　文子 森　久子(琴平電鉄)	2	(15－6 15－1)	0	田島外茂子 宮武　範子(琴平電鉄)	
	第6回成壮年大会						
	単準決勝	野口　利行(高松市役所)	2	(15－11 15－9)	0	細川　正茂(内海中教)	
		谷本　庄一(高松市役所)	2	(15－4 15－3)	0	遠藤　孝(高松市役所)	
	決　勝	野口　利行(高松市役所)	2	(15－4 15－8)	0	谷本　庄一(高松市役所)	
	複準決勝	久保　義之(高　専) 東条　博(高松市協会)	2	(15－6 14－17 15－9)	1	上村　嘉範(高　専) 笠井　和夫(自　営)	
		細川　正茂(内海中教) 河野　誠士(城内中教)	2	(15－12 15－4)	0	松井　俊郎 直井　恒男(国鉄多度津)	
	決　勝	細川　正茂(内海中教) 河野　誠士(城内中教)	2	(15－10 15－6)	0	久保　義之(高　専) 東条　博(高松市協会)	
昭和40年 (1965年)	第8回(香川県立体育館)(S40.1/24)						
	男子単決勝	山口　立朗(山口運輸)	2	(4－15 15－7 15－13)	1	森田　桂示(坂出高教)	
	男子複決勝	平尾正昭(国分寺町役場) 山口　立朗(山口運輸)	2	(15－5 15－9)	0	森田　桂示(坂出高教) 藤原　和文(坂出高教)	
	女子単決勝	横井　文子(琴平電鉄)	2	(11－2 11－0)	0	加藤　和子(坂高 OG)	
	女子複決勝	横井　文子 田島外茂子(琴平電鉄)	2	(15－7 15－6)	0	山本　真江 細川　泰子(善　一)	
	第7回成壮年大会						
	男子単決勝	野口　利行(高松市役所)	2	(10－15 15－12 15－9)	1	細川　正茂(内海中教)	
	男子複決勝	東条　博(丸　進) 細川　正茂(内海中教)	2	(15－7 9－15 17－15)	1	谷本　庄一(高松市役所) 笠井　和夫(大 手 前)	

年月日	成績						
昭和41年 (1966年)	第9回(県立体育館)(S41.1/30)						
	男子単準決勝	山口　立朗(山口運輸)	2	(15－4 15－2)	0	川津　晃(高　商)	
		藤原　和文(坂出高教)	2	(18－13 15－6)	0	西崎　健弘(香川高)	
	決　勝	藤原　和文(坂出高教)	2	(18－16 15－5)	0	山口　立朗(山口運輸)	
	男子複準決勝	山口　立朗(山口運輸) 牟礼　顕(琴平電鉄)	2	(11－15 15－5 15－7)	1	小田　忠庸 川津　晃(高　商)	
		林　勲(中道機械) 藤原　和文(坂出高教)	2	(15－7 15－2)	0	平尾正昭(国分寺町役場) 長島　美弘(長島商店)	
	決　勝	林　勲(中道機械) 藤原　和文(坂出高教)	2	(12－15 15－10 15－7)	1	山口　立朗(山口運輸) 牟礼　顕(琴平電鉄)	
	女子単準決勝	横井　文子(琴平電鉄)	2	(11－1 11－0)	0	小片千恵子(善　一)	
		加藤　和子(坂出高OG)	2	(11－3 11－2)	0	北条寿美子(百十四)	
	決　勝	横井　文子(琴平電鉄)	2	(11－0 11－1)	0	加藤　和子(坂出高OG)	
	女子複準決勝	小片千恵子 天雲八重子(善　一)	2	(15－7 13－18 15－3)	1	渡辺百合子 清水　照美(琴平電鉄)	
		土井　治子 岡部フサ子(善　一)	2	(15－10 15－17 15－4)	1	竹森　経子 山下　清美(善　一)	
	決　勝	小片千恵子 天雲八重子(善　一)	2	(15－7 15－5)	0	土井　治子 岡部フサ子(善　一)	
	第8回成壮年大会						
	単決勝	松岡　利行(高松市役所)	2	(15－0 15－5)	0	東条　博(丸　進)	
	複決勝	東条　博(丸　進) 細川　正茂(内海中教)	2	(15－10 15－2)	0	谷本　庄一 松岡　利行(高松市役所)	
昭和42年 (1967年)	第10回(県立体育館)(S42.2/26)						
	男子単準決勝	川津　晃(高　商)	2	(13－15 15－3 15－12)	1	藤原　和文(坂出工教)	
		森田　桂示(坂出高教)	2	(15－12 9－15 15－0)	1	阿部　正信(高松市役所)	
	三　決	藤原　和文(坂出工教)	2	(キケン)	0	阿部　正信(高松市役所)	
	決　勝	川津　晃(高　商)	2	(15－2 4－15 15－8)	1	森田　桂示(坂高教)	
	男子複準決勝	森田　桂示(坂高教) 藤原　和文(坂出工教)	2	(15－2 15－8)	0	佐々木浩三 西川　武夫(香　大)	
		東条　義昭 牟礼　顕(琴平電鉄)	2	(15－5 15－2)	0	林　勲(中道機械) 川津　晃(高　商)	
	三　決	林　勲(中道機械) 川津　晃(高　商)	2	(15－9 11－15 15－4)	1	佐々木浩三 西川　武夫(香　大)	
	決　勝	東条　義昭 牟礼　顕(琴平電鉄)	2	(4－15 15－13 15－11)	1	森田　桂示(坂高教) 藤原　和文(坂出工教)	
	女子単準決勝	横井　文子(琴平電鉄)	2	(11－1 11－3)	0	北条寿美子(百十四)	

年月日	成績					
昭和42年 (1967年)		山本　真江(琴平電鉄)	2	(12－9 11－2)	0	綾井美津子(百十四)
	三　決	綾井美津子(百十四)	2	(11－7 11－6)	0	北条寿美子(百十四)
	決　勝	横井　文子(琴平電鉄)	2	(11－3 11－1)	0	山本　真江(琴平電鉄)
	女子複準決勝	横井　文子 渡辺百合子(琴平電鉄)	2	(18－16 11－15 15－4)	1	土井　治子 岡部フサ子(善　一)
		細川　泰子 山本　真江(琴平電鉄)	2	(15－1 15－4)	0	北条寿美子 綾井美津子(百十四)
	三　決	土井　治子 岡部フサ子(善　一)	2	(15－4 15－12)	0	北条寿美子 綾井美津子(百十四)
	決　勝	横井　文子 渡辺百合子(琴平電鉄)	2	(8－15 15－8 15－11)	1	細川　泰子 山本　真江(琴平電鉄)
	混合決勝	守屋　和子(讃岐薬品) 東条　義昭(琴平電鉄)	2	(15－4 15－9)	0	川島婦美子 岡田　正昭(直島町)
	第9回成壮年大会					
	単決勝	平尾正昭(国分寺町役場)	2	(15－12 15－5)	0	長島　美弘(自　営)
	複決勝	平尾正昭(国分寺町役場) 道上　茂(国分寺町)	2	(15－12 15－2)	0	長島　美弘(自　営) 谷本　庄一(高松市役所)
昭和43年 (1968年)	第11回(県立体育館)(S43.1/28)					
	男子単準決勝	川津　晃(高　商)	2	(15－6 15－5)	0	西崎　健弘(香川高)
		森田　桂示(坂出高教)	2	(15－0 15－11)	0	吉川　和孝(高　商)
	三　決	西崎　健弘(香川高OB)	2	(15－12 15－11)	0	吉川　和孝(高　商)
	決　勝	川津　晃(高　商)	2	(15－8 15－12)	0	森田　桂示(坂出高教)
	男子複準決勝	森田　桂示(坂出高教) 藤原　和文(坂工高教)	2	(15－1 8－15 15－4)	1	岡崎　和良 河井　敏(香川高)
		川津　晃 三野　修二(高　商)	2	(13－15 15－9 15－6)	1	吉川　和孝 上枝　豊(高　商)
	三　決	吉川　和孝 上枝　豊(高　商)	2	(15－4 15－10)	0	岡崎　和良 河井　敏(香川高)
	決　勝	森田　桂示(坂出高教) 藤原　和文(坂工高教)	2	(17－16 15－3)	0	川津　晃 三野　修二(高　商)
	女子単準決勝	山本　真江(琴平電鉄)	2	(11－8 11－6)	0	山本みどり(百十四)
		北条寿美子(百十四)	2	(11－1 11－7)	0	綾井美津子(百十四)
	三　決	山本みどり(百十四)	2	(11－9 11－7)	0	綾井美津子(百十四)
	決　勝	北条寿美子(百十四)	2	(11－8 11－9)	0	山本　真江(琴平電鉄)
	女子複準決勝	山本　真江 細川　泰子(琴平電鉄)	2	(12－15 15－8 15－7)	1	宮武　泰子 大久保知子(善　一)
		北条寿美子 山本みどり(百十四)	2	(15－18 15－5 15－10)	1	綾井美津子(百十四) 守屋　和子(讃岐薬品)

年月日	成	績				
昭和43年 (1968年)	三　決	綾井美津子(百 十 四) 守屋　和子(讃岐薬品)	2	15－5 14－15 15－10	1	宮武　泰子 大久保知子(善　一)
	決　勝	山本　真江 細川　泰子(琴平電鉄)	2	15－7 15－11	0	北条寿美子 山本みどり(百 十 四)
	混合複準決勝	新名　教男(淵崎小教) 綾井美津子(百 十 四)	2	18－15 15－18 15－3	1	林　勲(中道機械) 守屋　和子(讃岐薬品)
		西崎　健弘(香川高OB) 北条寿美子(百 十 四)	2	13－15 15－12 15－12	1	藤原　和文(坂出工教) 山本みどり(百 十 四)
	決　勝	西崎　健弘(香川高) 北条寿美子(百 十 四)	2	15－9 15－5	0	新名　教男(淵崎小教) 綾井美津子(百 十 四)
	第10回成壮年大会					
	単準決勝	平尾正昭(国分寺町役場)	2	15－7 15－0	0	林　勲(中道機械)
		細川　正茂(池田中教)	2	15－6 15－3	0	東条　博(丸　進)
	決　勝	平尾正昭(国分寺町役場)	2	15－2 15－1	0	細川　正茂(池田中教)
	複決勝	平尾　正昭(国分寺町) 喜岡　恒雄(善 一 教)	2	15－10 15－1	0	細川　正茂(池田中教) 林　勲(中道機械)
昭和44年 (1969年)	第12回(香川県立体育館　S44.1/12)					
	男子単準決勝	吉川　和孝(高　商)	2	15－14 15－0	0	上枝　豊(高　商)
		小田　忠庸(関　学)	2	15－5 15－13	0	藤原　和文(坂出工教)
	三　決	藤原　和文(坂出工教)	2	―――	0	上枝　豊(高　商)
	決　勝	吉川　和孝(高　商)	2	15－8 15－4	0	小田　忠庸(関　学)
	男子複準決勝	小田　忠庸(関　学) 吉川　和孝(高　商)	2	15－2 6－15 15－11	1	森田　桂示(飯山高教) 藤原　和文(坂出工教)
		松田　重喜 上枝　豊(高　商)	2	15－6 15－3	0	東条　義昭 牟礼　顕(琴平電鉄)
	三　決	森田　桂示(飯山高教) 藤原　和文(坂出工教)	2	(キ ケ ン)	0	東条　義昭 牟礼　顕(琴平電鉄)
	決　勝	小田　忠庸(関　学) 吉川　和孝(高　商)	2	15－11 7－15 15－8	1	松田　重喜 上枝　豊(高　商)
	女子単準決勝	小片千恵子(日 体 大)	2	11－6 11－3	0	北条寿美子(百 十 四)
		山本　真江(琴平電鉄)	2	11－0 12－10	0	福本　幸子(善　一)
	三　決	北条寿美子(百 十 四)	2	―――	0	福本　幸子(善　一)
	決　勝	小片千恵子(日 体 大)	2	4－11 11－1 11－8	1	山本　真江(琴平電鉄)
	女子複準決勝	山本　真江 細川　泰子(琴平電鉄)	2	15－11 15－9	0	宮本　雅子(坂高OG) 光中　博美(東女体大)
		北条寿美子 山本みどり(百 十 四)	2	15－7 15－5	0	山田真知江 後藤　幸丈(善　一)
	三　決	宮本　雅子(坂高OG) 光中　博美(東女体大)	2	―――	0	山田真知江 後藤　幸丈(善　一)
	決　勝	山本　真江 細川　泰子(琴平電鉄)	2	3－15 15－8 15－10	1	北条寿美子 山本みどり(百 十 四)

年月日	成績						
昭和44年 (1969年)	混合複準決勝	東条　義昭 山本　真江(琴平電鉄)	2	(15－10 15－0)	0	藤原　和文(坂出工教) 光中　博美(坂高OG)
		森田　桂示(飯山高教) 山本みどり(百十四)	2	(15－9 15－8)	0	小田　忠庸(関　学) 北条寿美子(百十四)
	三　決	小田　忠庸(関　学) 北条寿美子(百十四)	2	(キケン)	0	藤原　和文(坂出工教) 光中　博美(坂高OG)
	決　勝	東条　義昭 山本　真江(琴平電鉄)	2	(15－9 15－3)	0	森田　桂示(飯山高教) 山本みどり(百十四)
昭和45年 (1970年)	第13回(香川県立体育館　S45.1/11)					
	男子単準決勝	吉川　和孝(中商事)	2	(14－17 15－5 15－6)	1	高尾　博(高　商)
		与田　光治(高　商)	2	(15－4 15－18 15－6)	1	岡崎　和良(高松市役所)
	決　勝	吉川　和孝(中商事)	2	(15－11 15－6)	0	与田　光治(高　商)
	男子複準決勝	英　俊次 小田　恵(高　一)	2	(5－15 15－12 15－9)	1	横田　泰徳 福崎　広文(善　一)
		吉川　和孝(中商事) 高尾　博(高　商)	2	(15－1 15－2)	0	森田　桂示(飯山高教) 平尾正昭(国分寺町役場)
	三　決	横田　泰徳 福崎　広文(善　一)	2	(15－12 11－15 17－14)	1	森田　桂示(飯山高教) 平尾正昭(国分寺町役場)
	決　勝	吉川　和孝(中商事) 高尾　博(高　商)	2	(15－6 15－4)	0	英　俊次 小田　恵(高　一)
	女子単準決勝	小片千恵子(日体大)	2	(11－3 11－4)	0	細川　泰子(琴平電鉄)
		山本　真江(琴平電鉄)	2	(11－0 11－2)	0	綾井美津子(百十四)
	三　決	細川　泰子(琴平電鉄)	2	(11－6 11－5)	0	綾井美津子(百十四)
	決　勝	小片千恵子(日体大)	2	(11－3 11－2)	0	山本　真江(琴平電鉄)
	女子複準決勝	山本　真江 細川　泰子(琴平電鉄)	2	(15－9 15－4)	0	福本　幸子 小西　幸代(百十四)
		綾井美津子 山本みどり(百十四)	2	(15－12 11－15 18－13)	1	川東　秀美 森　清美(善　一)
	三　決	福本　幸子 小西　幸代(百十四)	2	(15－5 15－8)	0	川東　秀美 森　清美(善　一)
	決　勝	山本　真江 細川　泰子(琴平電鉄)	2	(15－1 15－2)	0	綾井美津子 山本みどり(百十四)
	混合複準決勝	喜岡　恒雄(善一高校) 小片千恵子(日体大)	2	(15－5 15－4)	0	阿部　正信(高松市役所) 井上るり子(琴平電鉄)
		東条　義昭 東条フミ子(琴平電鉄)	2	(15－6 15－10)	0	三野　修二(関東学院大) 山本みどり(百十四)
	決　勝	東条　義昭 東条フミ子(琴平電鉄)	2	(15－10 15－5)	0	喜岡　恒雄(善一高教) 小片千恵子(日体大)
昭和46年 (1971年)	第14回(香川県立体育館，S46.1/10)					
	男子単準決勝	三野　修二(関東学院)	2	———	1	松田　重喜(法政大)
		吉川　和孝(中商事)	2	———	0	辻本　義文(坂出工商)
	決　勝	三野　修二(関東学院)	2	(15－1 15－2)	0	吉川　和孝(中商事)
	男子複準決勝	吉川　和孝 高尾　博(中商事)	2	———	1	小田　忠庸(関西学院) 上枝　豊(丸福産業)

年月日	成績						
昭和46年 (1971年)		東条　義昭(琴平電鉄) 竹林　良明(坂出工)	2	———	0	藤原　和文(坂出工教) 杉上　有一(光洋精工)
	決　勝	吉川　和孝 高尾　博(中商事)	2	(15－7) 15－11	0	東条　義昭(琴平電鉄) 竹林　良明(坂出工)
	女子単準決勝	山本　真江(琴平電鉄)	2	———	0	赤沢ひろこ(百十四)
		井上るり子(琴平電鉄)	2	———	0	山本みどり(百十四)
	決　勝	山本　真江(琴平電鉄)	2	(11－7) 11－0	0	井上るり子(琴平電鉄)
	女子複準決勝	山本　真江(琴平電鉄) 東条フミ子(高松クラブ)	2	———	0	福本　幸子 小西　幸代(百十四)
		井上るり子 薗浦　孝子(琴平電鉄)	2	———	0	赤沢ひろこ 山本みどり(百十四)
	決　勝	山本　真江(琴平電鉄) 東条フミ子(高松クラブ)	2	(15－12) 15－9	0	井上るり子 薗浦　孝子(琴平電鉄)
	混合複決勝	赤沢ひろこ(百十四) 杉上　有一(光洋精工)	2	(15－9) 15－10	0	小西　幸代(百十四) 吉川　和孝(中商事)
昭和47年 (1972年)	第15回(香川県立体育館)(S47.2/14)					
	男子単決勝	吉川　和孝(RNCパック)	2	(15－9 15－10	0	辻本　義文(田中鉄工)
	男子複決勝	吉川　和孝 高尾　博(RNCパック)	2	(15－6 18－15	0	杉上　有一 辻本　義文(坂工OB)
	女子単決勝	井上るり子(琴　電)	2	(7－11 11－4 11－8	1	森　清美(百十四)
	女子複決勝	川東　秀美 森　清美(百十四)	2	(15－8 15－7	0	小西　幸代 福本　幸子(百十四)
	混合複決勝	辻本　義文(田中鉄工) 小西　幸代(百十四)	2	(18－17 15－9	0	高尾　博(RNCパック) 福本　幸子(百十四)
昭和48年 (1973年)	第16回(香川県立体育館，S48.1/14)					
	男子団体準決勝	高松商業高	3	———	0	香川県庁
		坂出工業OB	3	———	1	高松市役所
	決　勝	高松商業高	3	———	2	坂出工業OB
	女子団体準決勝	高松琴平電鉄	3	———	0	高瀬高
		百十四銀行	3	———	0	善通寺一高
	決　勝	百十四銀行	3	———	2	高松琴平電鉄
	男子単準決勝	大西　智則(トヨタカローラ)	2	———	0	栗　英剛(高商)
		日下　昇(中大)	2	———	0	横田　泰徳(中大)
	決　勝	日下　昇(中大)	2	———	0	大西　智則(トヨタカローラ)
	男子複準決勝	三野　修二(関東学院) 英　俊次(明大)	2	———	0	東条　義昭(琴平電鉄) 藤原　和文(坂出工教)
		横田　泰徳 日下　昇(中大)	2	———	0	辻本　義文(田中鉄工) 竹林　良明(日体大)
	決　勝	横田　泰徳 日下　昇(中大)	2	———	0	三野　修二(関東学院) 英　俊次(明大)
	女子単準決勝	井上るり子(琴平電鉄)	2	———	0	川東　秀美(百十四)
		小片千恵子(高商教)	2	———	0	田所　静子(琴平電鉄)
	決　勝	小片千恵子(高商教)	2	———	0	井上るり子(琴平電鉄)
	女子複準決勝	森　清美 川東　秀美(百十四)	2	———	0	田所　静子 石原　英子(琴平電鉄)
		井上るり子 薗浦　孝子(琴平電鉄)	2	———	0	高国千鶴子 石井マリ子(百十四)
	決　勝	井上るり子 薗浦　孝子(琴平電鉄)	2	———	1	森　清美 川東　秀美(百十四)

年月日	成績						
昭和49年 (1974年)	第17回(香川県立体育館，S49.1/6・13)主催：香川県バドミントン協会　共催・香川県教育委員会，香川県体育協会　後援・四国新聞社，西日本放送株式会社						
	男子団体準決勝	善通寺一高OB	3	———	2	高松一高OB	
		高松商業OB	3	———	0	讃岐クラブB	
	決勝	高松商業OB	3	———	2	善通寺一高OB	
	女子団体準決勝	百十四銀行	5	———	0	琴平高	
		高松琴平電鉄	5	———	0	善通寺一高	
	決勝	高松琴平電鉄	3	———	2	百十四銀行	
	男子単準決勝	大西　智則(トヨタカローラ)	2	———	0	別枝　一成(坂出工OB)	
		森田　桂示(善一高教)	2	———	0	高島　宏(高商OB)	
	決勝	大西　智則(トヨタカローラ)	2	———	0	森田　桂示(善一高教)	
	男子複準決勝	東条　義昭(琴平電鉄) 藤原　和文(坂出工教)	2	———	0	柴田　正昭 帰来　弘行(高商OB)	
		喜岡　恒雄(琴高教) 森田　桂示(善一高教)	2	———	0	辻本　義文(田中鉄工) 古竹　公三(YKK四国)	
	決勝	東条　義昭(琴平電鉄) 藤原　和文(坂出工教)	2	(15－8) 15－8	0	喜岡　恒雄(琴高教) 森田　桂示(善一高教)	
	女子単準決勝	石原　英子(琴平電鉄)	2	———	1	田所　静子(琴平電鉄)	
		川東　秀美(百十四)	2	———	0	大屋根靖子(琴平電鉄)	
	決勝	石原　英子(琴平電鉄)	2	———	1	川東　秀美(百十四)	
	女子複準決勝	川東　秀美 山口　豊子(百十四)	2	———	0	田所　静子 石原　英子(琴平電鉄)	
		薗浦　孝子 大屋根靖子(琴平電鉄)	2	———	0	石井マリ子 山内　房子(百十四)	
	決勝	川東　秀美 山口　豊子(百十四)	2	———	1	薗浦　孝子 大屋根靖子(琴平電鉄)	
昭和51年 (1976年)	第19回(香川県立体育館，S51.1/4・12)						
	男子団体準決勝	高松商業高	3	———	0	善通寺一高OB	
		百十四銀行	3	———	2	高松商業OB	
	決勝	百十四銀行	3	———	1	高松商業高	
	女子団体準決勝	百十四銀行	3	———	2	琴平クラブ	
		高松琴平電鉄	3	———	0	善通寺一高	
	決勝	高松琴平電鉄	3	———	2	百十四銀行	
	男子単準決勝	日下　昇(百十四)	2	———	1	辻本　義文(田中鉄工)	
		横田　泰徳(百十四)	2	———	0	宮宇地　宏(高商)	
	決勝	日下　昇(百十四)	2	———	0	横田　泰徳(百十四)	
	男子複準決勝	東条　義昭(琴平電鉄) 藤原　和文(坂出工教)	2	———	0	杉上　有一(五栄海陸) 辻本　義文(田中鉄工)	
		日下　昇 横田　泰徳(百十四)	2	———	0	別枝　一成 別枝　俊幸(坂出工OB)	
	決勝	日下　昇 横田　泰徳(百十四)	2	(15－5 10－15 15－5)	1	東条　義昭(琴平電鉄) 藤原　和文(坂出工教)	
	女子単準決勝	牛田真由美(百十四)	2	———	0	石原　英子(琴平電鉄)	
		田所　静子(琴平電鉄)	2	———	1	山口　豊子(百十四)	
	決勝	牛田真由美(百十四)	2	(4－11 11－4 11－5)	1	田所　静子(琴平電鉄)	
	女子複準決勝	山口　豊子 牛田真由美(百十四)	2	———	0	山田　高子 石原　英子(琴平電鉄)	
		田所　静子 平井佐代子(琴平電鉄)	2	———	0	東条フミ子 薗浦　孝子(サヌキクラブ)	

年月日	成績						
昭和51年 (1976年)	決　勝	山口　豊子 牛田真由美(百十四)	2	(17－16 15－7)	0	田所　静子 平井佐代子(琴平電鉄)	
	混合複準決勝	辻本　義文(田中鉄工) 田所　静子(琴平電鉄)	2	———	1	日下　昇 牛田真由美(百十四)	
		横田　泰徳 山口　豊子(百十四)	2	———	0	藤原　和文(坂出工教) 石原　英子(琴平電鉄)	
	決　勝	辻本　義文(田中鉄工) 田所　静子(琴平電鉄)	2	———	0	横田　泰徳 山口　豊子(百十四)	
昭和52年 (1977年)	第21回(香川県立体育館，S52.1/9・16)						
	男子団体準決勝	高松商業OB	3	———	1	坂出工業OB	
		高松商業高	3	———	2	坂出工業クラブ	
	決　勝	高松商業OB	3	———	0	高松商業高	
		北谷　恭一 峯　寛文	2	(18－17 15－10)	0	上原　明 平野　勝彦	
		木下　元則 小野坂和美	2	(15－8 15－11)	0	宮宇地　宏 泉　治	
		北谷　恭一	2	(15－17 15－11 15－13)	1	宮宇地　宏	
	女子団体準決勝	百十四銀行	3	———	0	琴平高	
		高松琴平電鉄	3	———	0	善通寺一高	
	決　勝	高松琴平電鉄	3	———	2	百十四銀行	
		石原　英子 田所　静子	2	(15－0 15－12)	0	前川加代子 渋谷　茂子	
		平井佐代子 山田　高子	2	(2－15 15－10 15－10)	1	牛田真由美 金崎　美保	
		田所　静子	1	(11－8 11－12 7－11)	2	牛田真由美	
		平井佐代子	1	(8－11 11－5 7－11)	2	金崎　美保	
		石原　英子	2	(11－12 11－0 11－6)	1	渋谷　茂子	
	男子単準決勝	日下　昇(百十四)	2	———	0	竹林　良明(坂工クラブ)	
		辻本　義文(坂工クラブ)	2	———	1	上原　明(高　商)	
	決　勝	日下　昇(百十四)	2	(18－16 15－2)	0	辻本　義文(坂工クラブ)	
	男子複準決勝	辻本　義文 竹林　良明(坂工クラブ)	2	———	0	喜岡　恒雄(琴平高教) 阿部　正信(高松市役所)	
		平野　勝彦 上原　明(高　商)	2	———	0	藤原　和文 杉上　有一(坂工クラブ)	
	決　勝	辻本　義文 竹林　良明(坂工クラブ)	2	(15－4 15－2)	0	平野　勝彦 上原　明(高　商)	
	女子単準決勝	牛田真由美(百十四)	2	(　　)	1	田所　静子(琴平電鉄)	
		石原　英子(琴平電鉄)	2	(　　)	0	山田　高子(琴平電鉄)	
	決　勝	牛田真由美(百十四)	2	(11－6 11－4)	0	石原　英子(琴平電鉄)	
	女子複準決勝	田所　静子 石原　英子(琴平電鉄)	2	———	1	牛田真由美 金崎　美保(百十四)	
		平井佐代子 山田　高子(琴平電鉄)	2	———	0	前川加代子 渋谷　茂子(百十四)	
	決　勝	田所　静子 石原　英子(琴平電鉄)	2	(15－5 15－5)	0	平井佐代子 山田　高子(琴平電鉄)	

年月日	成績						
昭和53年 (1978年)	第21回(香川県立体育館·高松市民文化センター，S53.1/16·22)						
	男子団体準決勝	讃岐クラブ	3	———	1	高松商業OB	
		坂出工業OB	3	———	0	香川県庁	
	決勝	讃岐クラブ	3	———	0	坂出工業OB	
		杉上 有一 辻本 義文	2	———	0	別枝 一成 横倉 益弘	
		山口征一郎 竹林 良明	2	———	0	町川 博俊 備酒 一夫	
		辻本 義文	2	———	0	町川 博俊	
	女子団体準決勝	高松琴平電鉄	3	———	0	高松市バド協会	
		百十四銀行	3	———	0	善通寺一高	
	決勝	高松琴平電鉄	3	———	2	百十四銀行	
		平井佐代子 山田 高子	0	———	2	牛田真由美 片岡 由美	
		石原 英子 田所 静子	2	———	1	前川加代子 渋谷 茂子	
		平井佐代子	0	———	2	牛田真由美	
		田所 静子	2	———	0	前川加代子	
		石原 英子	2	———	0	片岡 由美	
	男子単準決勝	日下 昇(百十四)	2	———	0	藤原 和文(善二高教)	
		辻本 義文(自営)	2	———	1	竹林 良明(善東中教)	
	決勝	日下 昇(百十四)	2	(15－5 15－9)	0	辻本 義文(自営)	
	男子複準決勝	辻本 義文(自営) 杉上 有一(五栄海陸)	2	———	0	喜岡 恒雄(琴平高教) 横田 泰徳(百十四)	
		藤原 和文(善二高教) 竹林 良明(善東中教)	2	———	0	柴田 文男 松下 雅彦(川崎重工)	
	決勝	藤原 和文(善二高教) 竹林 良明(善東中教)	2	(7－15 15－11 15－10)	1	辻本 義文(自営) 杉上 有一(五栄海陸)	
	女子単準決勝	田所 静子(琴平電鉄)	2	———	1	牛田真由美(百十四)	
		石原 英子(琴平電鉄)	2	———	0	山田 高子(琴平電鉄)	
	決勝	田所 静子(琴平電鉄)	2	(11－2 11－5)	0	石原 英子(琴平電鉄)	
	女子複準決勝	田所 静子 石原 英子(琴平電鉄)	2	———	0	牛田真由美 山本みどり(百十四)	
		平井佐代子 山田 高子(琴平電鉄)	2	———	0	前川加代子 渋谷 茂子(百十四)	
	決勝	田所 静子 石原 英子(琴平電鉄)	2	(15－0 15－5)	0	平井佐代子 山田 高子(琴平電鉄)	
	混合複決勝	日下 昇 牛田真由美(百十四)	2	(16－17 15－10 15－2)	1	山口征一郎(尽高教) 田所 静子(琴平電鉄)	
昭和54年 (1979年)	第22回(香川県立体育館·高松商業高校体育館，S54.1/7)						
	男子団体準決勝	讃岐クラブ	3	———	0	高松商業OB(B)	
		高松商業OB(A)	3	———	0	坂出工業OB	
	決勝	讃岐クラブ	3	———	0	高松商業OB(A)	
		竹林 良明 金崎 孝二	2	———	0	木下 元則 岡内 克泰	
		辻本 義文 杉上 有一	2	———	0	吉川 和孝 中原 敏和	
		竹林 良明	2	———	0	吉川 和孝	
	女子団体準決勝	高松琴平電鉄	3	———	0	善通寺一高	
		百十四銀行	3	———	0	善通寺一高OG	

年月日	成績						
昭和54年 (1979年)	決　勝	高松琴平電鉄	3	———	2	百十四銀行	
		平井佐代子 山田　高子	2	———	0	前川加代子 渋谷　茂子	
		東条フミ子 三好るり子	0	———	2	牛田真由美 北池ひとみ	
		平井佐代子	0	———	2	牛田真由美	
		磯崎早余子	2	———	0	前川加代子	
		山田　高子	2	———	0	渋谷　茂子	
	男子単準決勝	日下　昇(百十四)	2	———	0	竹林　良明(讃岐クラブ)	
		新田　義文(庵治町役場)	2	———	1	辻本　義文(讃岐クラブ)	
	決　勝	日下　昇(百十四)	2	(15－0 15－2)	0	新田　義文(庵治町役場)	
	男子複準決勝	金崎　孝二 竹林　良明(讃岐クラブ)	2	———	1	辻本　義文 杉上　有一(讃岐クラブ)	
		日下　昇(百十四) 新田　義文(庵治町役場)	2	———	0	岡野　佳浩 小西　太(高　商)	
	決　勝	金崎　孝二 竹林　良明(讃岐クラブ)	2	(15－8 18－17)	0	日下　昇(百十四) 新田　義文(庵治町役場)	
	女子単準決勝	牛田真由美(百十四)	2	———	0	磯崎早余子(琴平電鉄)	
		平井佐代子(琴平電鉄)	2	———	1	山田　高子(琴平電鉄)	
	決　勝	牛田真由美(百十四)	2	(11－12 11－4 11－4)	1	平井佐代子(琴平電鉄)	
	女子複準決勝	平井佐代子 山田　高子(琴平電鉄)	2	———	0	牛田真由美 北池ひとみ(百十四)	
		東条フミ子 三好るり子(琴平電鉄)	2	———	0	前川加代子 渋谷　茂子(百十四)	
	決　勝	平井佐代子 山田　高子(琴平電鉄)	2	(15－5 7－15 15－4)	1	東条フミ子 三好るり子(琴平電鉄)	
	混合複準決勝	日下　昇 牛田真由美(百十四)	2	———	0	金崎　孝二(讃岐クラブ) 石井由美子(善一OG)	
		辻本　義文(讃岐クラブ) 山田　高子(琴平電鉄)	2	———	0	竹林　良明(讃岐クラブ) 平井佐代子(琴平電鉄)	
	決　勝	日下　昇 牛田真由美(百十四)	2	(15－9 9－15 15－12)	1	辻本　義文(讃岐クラブ) 山田　高子(琴平電鉄)	
昭和55年 (1980年)	第23回(丸亀市立体育館，S55.1/6・13)						
	男子団体準決勝	讃岐クラブA	3	———	1	高松商業	
		高松水鳥クラブ	3	———	0	讃岐クラブB	
	決　勝	高松水鳥クラブ	3	———	1	讃岐クラブA	
		峯　寛文 吉川　和孝	0	———	2	辻本　義文 金崎　孝二	
		新田　義文 岡内　克泰	2	———	0	杉上　有一 横倉　益弘	
		新田　義文	2	———	1	金崎　孝二	
		吉川　和孝	2	———	1	杉上　有一	
	女子団体準決勝	高松琴平電鉄	3	———	2	香川暁人クラブ	
		百十四銀行	3	———	0	善通寺一高A	
	決　勝	高松琴平電鉄	3	———	2	百十四銀行	
		平井佐代子 山田　高子	2	(15－2 15－7)	0	四宮　早苗 平田伊佐子	
		磯崎早余子 小野　尊世	1	(5－15 15－6 16－18)	2	前川加代子 北池ひとみ	

年月日	成績						
昭和55年 (1980年)			山田　高子	2	(12－10 12－10)	0	前川加代子
			山下　朋子	0	(1－11 2－11)	2	四宮　早苗
			平井佐代子	2	(11－6 11－3)	0	北池ひとみ
	男子単準決勝	日下　昇(百十四)		2	———	0	辻本　義文(讃岐クラブ)
		吉川和孝(高松水鳥ｸﾗﾌﾞ)		2	———	0	杉上　有一(讃岐クラブ)
	決勝	日下　昇(百十四)		2	(15－2 15－1)	0	吉川　和孝 (高松水鳥クラブ)
	男子複準決勝	金崎　孝二 竹林　良明(讃岐クラブ)		2	———	0	松田　重喜 中原　敏和(高商OB)
		日下　昇(百十四) 新田　義文(庵治町役場)		2	———	0	辻本　義文 杉上　有一(讃岐クラブ)
	決勝	日下　昇(百十四) 新田　義文(庵治町役場)		2	(15－11 15－7)	0	金崎　孝二 竹林　良明(讃岐クラブ)
	女子単準決勝	平井佐代子(琴平電鉄)		2	———	0	石井由美子(香川暇人ｸﾗﾌﾞ)
		山田　高子(琴平電鉄)		2	———	0	山口　豊子(百十四)
	決勝	山田　高子(琴平電鉄)		2	(2－11 11－2 11－2)	1	平井佐代子(琴平電鉄)
	女子複準決勝	平井佐代子 山田　高子(琴平電鉄)		2	———	0	前川加代子 北池ひとみ(百十四)
		川東　秀美 石井由美子(暇人クラブ)		2	———	0	東条フミ子 磯崎早余子(琴平電鉄)
	決勝	平井佐代子 山田　高子(琴平電鉄)		2	(15－6 15－12)	0	川東　秀美 石井由美子(暇人クラブ)
	混合複準決勝	日下　昇 平田伊佐子(百十四)		2	———	0	辻本　義文(讃岐クラブ) 山田　高子(琴平電鉄)
		吉川　和孝(水鳥クラブ) 北池ひとみ(百十四)		2	———	0	岡内　克泰(水鳥クラブ) 川東　秀美(暇人クラブ)
	決勝	日下　昇 平田伊佐子(百十四)		2	(15－7 15－7)	0	吉川　和孝(水鳥クラブ) 北池ひとみ(百十四)
昭和56年 (1981年)	第24回(香川県立体育館，S56.1/11・18)						
	男子団体準決勝	高松水鳥クラブ		3	———	0	香川県庁
		讃岐クラブ		3	———	0	坂出工業OB
	決勝	高松水鳥クラブ		3	———	1	讃岐クラブ
			吉川　和孝 峯　寛文	2	(17－15 18－15)	0	杉上　有一 辻本　義文
			木下　元則 岡内　克泰	0	(5－15 5－15)	2	金崎　孝二 松村　伸二
			峯　寛文	2	(15－7 15－9)	0	杉上　有一
			吉川　和孝	2	(15－4 18－17)	0	金崎　孝二
	女子団体準決勝	高松琴平電鉄		3	———	0	善通寺一高
		百十四銀行		3	———	0	高松中央高
	決勝	高松琴平電鉄		3	———	1	百十四銀行
			山田　高子 磯崎早余子	0	(13－18 6－15)	2	四宮　早苗 平田伊佐子
			山下　朋子 小野　尊世	2	(15－11 15－11)	0	北池ひとみ 岡本　昌子
			山田　高子	2	(11－2 11－3)	0	四宮　早苗
			磯崎早余子	2	(11－1 11－4)	0	平田伊佐子

年月日	成績						
昭和56年 (1981年)	男子単準決勝	吉川　和孝 (高松水鳥クラブ)	2	(15－4 15－9)	0	杉上　有一(五栄海陸)	
		峯　　寛文 (高松水鳥クラブ)	2	(6－15 15－12 15－8)	1	辻本　義文(四国貯蓄)	
	決　勝	吉川　和孝 (高松水鳥クラブ)	2	(11－15 15－4 15－4)	1	峯　　寛文 (高松水鳥クラブ)	
	男子複準決勝	杉上　有一(五栄海陸) 辻本　義文(四国貯蓄)	2	(15－9 15－7)	0	木下　元則 岡内克泰(高松水鳥ｸﾗﾌﾞ)	
		吉川　和孝 峯　寛文(高松水鳥ｸﾗﾌﾞ)	2	(15－6 15－6)	0	金崎　孝二(屋島中教) 松村　伸二(鎌長製衡)	
	決　勝	杉上　有一(五栄海陸) 辻本　義文(四国貯蓄)	2	(8－15 15－12 15－4)	1	吉川　和孝 峯　寛文(高松水鳥ｸﾗﾌﾞ)	
	女子単準決勝	山田　高子(琴平電鉄)	2	(11－7 11－4)	0	永井　明美(高松中央)	
		四宮　早苗(百十四)	2	(11－1 5－11 11－1)	1	山内　佳子(高松中央)	
	決　勝	山田　高子(琴平電鉄)	2	(12－9 11－8)	0	四宮　早苗(百十四)	
	女子複準決勝	山田　高子 磯崎早余子(琴平電鉄)	2	(17－14 15－5)	0	山内　佳子 佃　　貴子(高松中央)	
		四宮　早苗 平田伊佐子(百十四)	2	(17－15 15－11)	0	山下　朋子 小野　尊世(琴平電鉄)	
	決　勝	山田　高子 磯崎早余子(琴平電鉄)	2	(15－9 15－11)	0	四宮　早苗 平田伊佐子(百十四)	
	混合複準決勝	松村　伸二(鎌長製衡) 小野　尊世(琴平電鉄)	2	(15－2 9－15 15－8)	1	峯　寛文(高松水鳥ｸﾗﾌﾞ) 峯　千春	
		金崎　孝二(屋島中教) 山下　朋子(琴平電鉄)	2	(15－7 15－18 15－5)	1	杉上　有一(五栄海陸) 山田　高子(琴平電鉄)	
	決　勝	金崎　孝二(屋島中教) 山下　朋子(琴平電鉄)	2	(15－13 17－14)	0	松村　伸二(鎌長製衡) 小野　尊世(琴平電鉄)	
昭和57年 (1982年)	第25回(高松市立文化センター・香川県立体育館，S57.1/10・17)混合複廃止						
	男子団体準決勝	香　川　教　職　員	3	———	1	香　川　県　庁	
		高　松　商　業　OB	3	———	0	坂　出　工　業　OB	
	決　勝	高　松　商　業　OB	3	———	1	香　川　教　職　員	
		峯　　寛文 上原　　明	2	(15－2 15－4)	0	藤原　和文 秋山　隆城	
		北谷　恭一 高島　　宏	0	(5－15 6－15)	2	金崎　孝二 松村　伸二	
		峯　　寛文	2	(17－14 15－9)	0	金崎　孝二	
		上原　　明	2	(15－2 15－3)	0	藤原　和文	
	女子団体準決勝	高　松　琴　平　電　鉄	3	———	2	高　松　中　央　高	
		百　十　四　銀　行	3	———	0	高　善　通　寺　一　高	
	決　勝	高　松　琴　平　電　鉄	3	———	1	百　十　四　銀　行	
		東条フミ子 山下　朋子	2	(17－18 15－13 15－10)	1	北池ひとみ 四宮　早苗	

年月日	成績						
昭和57年 (1982年)		磯崎早余子 小野　尊世	2	15－7 9－15 15－8	1	波柴　京子 阿川　一代	
		山下　朋子	0	6－11 3－11	2	四宮　早苗	
		磯崎早余子	2	11－0 11－2	0	中川　育子	
	男子単準決勝	上原　　明(全労済)	2	15－8 15－9	0	吉川和孝(マネジメント)	
		日下　　昇(百十四)	2	15－4 15－6	0	峯　　寛文(太田南小教)	
	決　勝	日下　　昇(百十四)	2	17－16 15－4	0	上原　　明(全労済)	
	男子複準決勝	吉川和孝(マネジメント) 木下　元則(新日本印刷)	2	15－11 15－12	0	杉上　有一(アジア石油) 辻本　義文(四国貯蓄)	
		金崎　孝二(屋島中教) 松村伸二(五色台センター)	2	17－14 18－17	0	峯　　寛文(太田南小教) 上原　　明(全労済)	
	決　勝	金崎　孝二(屋島中教) 松村伸二(五色台センター)	2	15－4 15－10	0	吉川和孝(システム・マネジメント) 木下　元則(新日本印刷)	
	女子単準決勝	山田　高子(クラブウキタ)	2	―――	1	山内　佳子(高松中央)	
		永井　明美(高松中央)	2	11－7 11－4	0	四宮　早苗(百十四)	
	決　勝	永井　明美(高松中央)	2	11－7 11－1	0	山田　高子 (クラブウキタ)	
	女子複準決勝	山内　佳子 佃　　貴子(高松中央)	2	15－10 15－10	0	磯崎早余子 小野　尊世(琴平電鉄)	
		四宮　早苗 北池ひとみ(百十四)	2	15－3 15－11	0	永井　明美 山川　睦美(高松中央)	
	決　勝	四宮　早苗 北池ひとみ(百十四)	2	15－14 15－12	0	山内　佳子 佃　　貴子(高松中央)	
昭和58年 (1983年)	第26回(高松市立文化センター・香川県立体育館，S58.1/9・16)						
	男子団体準決勝	高松商業OB	3	―――	1	丸亀クラブ	
		香川教職員	3	―――	1	アジアクラブ	
	決　勝	高松商業OB	3	―――	0	香川教職員	
		岡野　佳浩 小西　　太	2	15－4 15－0	0	峯　　寛文 藤原　和文	
		上原　　明 木下　元則	2	15－4 15－11	0	金崎　孝二 松村　伸二	
		小西　　太	2	15－0 15－2	0	峯　　寛文	
	女子団体準決勝	高松琴平電鉄	3	―――	0	クラブウキタ	
		百十四銀行	3	―――	0	高松中央高	
	決　勝	高松琴平電鉄	3	―――	1	百十四銀行	
		東条フミ子 山下　朋子	2	15－6 15－4	0	浜田　由理 佃　　貴子	
		磯崎早余子 小野　尊世	2	15－1 15－13	0	北池ひとみ 岡本　昌子	
		山下　朋子	1	11－12 11－1 3－11	2	北池ひとみ	
		磯崎早余子	2	11－7 11－8	0	岡本　昌子	
	男子単準決勝	日下　　昇(百十四)	2	15－2 15－0	0	吉川和孝(アジアクラブ)	

年月日	成績						
昭和58年 (1983年)		上原　明(高商OB)	2	(15－6 15－8)	0	杉上有一(アジアクラブ)	
	決　勝	日下　昇(百十四)	2	(18－16 17－14)	0	上原　明(高商OB)	
	男子複準決勝	杉上　有一 吉川和孝(アジアクラブ)	2	(15－12 15－8)	0	金崎　孝二 松村　伸二(県教職員)	
		日下　昇(百十四) 上原　明(高商OB)	2	(15－3 17－16)	0	峯　寛文(県教職員) 辻本　義文(丸亀クラブ)	
	決　勝	日下　昇(百十四) 上原　明(高商OB)	2	(15－6 15－13)	0	杉上　有一 吉川和孝(アジアクラブ)	
	女子単準決勝	永井　明美(高松中央)	2	(11－0 11－7)	0	北池ひとみ(百十四)	
		山下　朋子(琴平電鉄)	2	(11－7 11－4)	0	中川富美子(高松中央)	
	決　勝	永井　明美(高松中央)	2	(12－10 11－2)	0	山下　朋子(琴平電鉄)	
	女子複準決勝	浜田　由理(百十四) 佃　貴子(高松中央)	2	(18－16 15－9)	0	東条フミ子 山下　朋子(琴平電鉄)	
		磯崎早余子 小野　尊世(琴平電鉄)	2	(15－6 12－15 15－7)	1	北池ひとみ 岡本　昌子(百十四)	
	決　勝	浜田　由理(百十四) 佃　貴子(高松中央)	2	(15－8 13－18 15－7)	1	磯崎早余子 小野　尊世(琴平電鉄)	
昭和59年 (1984年)	第27回(坂出市立体育館・香川県立体育館，S59.1/8・15)						
	男子団体準決勝	高松商業OB	3	———	1	坂出工業OB	
		香川教職員	3	———	1	桜町クラブ	
	決　勝	高松商業OB	3	———	2	香川教職員	
		吉川　和孝 上原　明	1	(7－15 15－12 12－15)	2	六川　利康 峯　寛文	
		岡野　佳浩 小西　太	2	(15－6 15－10)	0	金崎　孝二 松村　伸二	
		吉川　和孝	1	(5－15 15－10 8－15)	2	六川　利康	
		小西　太	2	(15－2 15－2)	0	峯　寛文	
		上原　明	2	(15－6 15－4)	0	金崎　孝二	
	女子団体準決勝	百十四銀行	3	———	0	善通寺一高	
		高松中央高	3	———	2	ウキタクラブ	
	決　勝	百十四銀行	3	———	1	高松中央高	
		岡本　昌子 佃　貴子	2	(15－4 15－8)	0	平井美代子 山田　理恵	
		中川　育子 樋口　礼子	0	(1－15 6－15)	2	中川富美子 桑田　和代	
		中川　育子	2	(12－9 7－11 12－10)	1	桑田　和代	
		岡本　昌子	2	(11－6 11－4)	0	中川富美子	
	男子単準決勝	日下　昇(百十四)	2	(15－6 15－1)	0	杉上　有一(アジア機工)	
		吉川　和孝(高商OB)	2	(15－5 15－10)	0	辻本　義文(坂工OB)	

年月日	成績						
昭和59年 (1984年)	決　勝	日下　昇(百十四)	2	(15－8 15－9)	0	吉川　和孝(高商OB)	
	男子複準決勝	峯　寛文 六川　利康(県教職員)	2	(15－8 15－5)	0	吉川　和孝(高商OB) 杉上　有一(アジア機工)	
		金崎　孝二 松村　伸二(県教職員)	2	(15－3 15－7)	0	辻本　義文(丸亀クラブ) 横倉　益弘(坂工OB)	
	決　勝	峯　寛文 六川　利康(県教職員)	2	(14－17 15－4 15－10)	1	金崎　孝二 松村　伸二(県教職員)	
	女子単準決勝	佃　貴子(百十四)	2	(11－7 7－11 11－4)	1	中川富美子(高松中央)	
		岡本　昌子(百十四)	2	(10－12 12－10 11－7)	1	樋口　礼子(百十四)	
	決　勝	岡本　昌子(百十四)	2	(11－0 11－7)	0	佃　貴子(百十四)	
	女子複準決勝	桑田　和代 山田　理恵(高松中央)	2	(15－11 11－15 15－11)	1	前川知寿子 成合　三枝(琴平電鉄)	
		岡本　昌子 佃　貴子(百十四)	2	(18－16 17－14)	0	中川富美子 平井美代子(高松中央)	
	決　勝	岡本　昌子 佃　貴子(百十四)	2	(7－15 15－2 15－8)	1	桑田　和代 山田　理恵(高松中央)	
昭和60年 (1985年)	第28回(香川県立体育館・坂出市立体育館，S60.1/6・13)						
	男子団体準決勝	高松商業OB(A)	3	———	0	アジアクラブ	
		県教職員	3	———	0	坂出工業OB	
	決　勝	高松商業OB(A)	3	———	0	県教職員	
		上原　明 岡野　佳浩	2	(15－4 5－15 18－13)	1	峯　寛文 六川　利康	
		吉川　和孝 小西　太	2	(15－12 15－6)	0	金崎　孝二 松村　伸二	
		上原　明	2	(15－6 12－15 15－5)	1	六川　利康	
	女子団体準決勝	百十四銀行	3	———	0	高松商高	
		コトデンクラブ	3	———	2	高松中央高	
	決　勝	百十四銀行	3	———	0	コトデンクラブ	
		永井　明美 平井美代子	2	(15－5 15－5)	0	東条フミ子 前川知寿子	
		岡本　昌子 佃　貴子	2	(15－8 15－2)	0	山田　高子 成合　三枝	
		永井　明美	2	(11－1 11－4)	0	前川知寿子	
	男子単準決勝	吉川　和孝(高商OB)	2	(4－15 15－7 15－13)	1	六川　利康(県教職員)	
		小西　太(高商OB)	2	(15－4 15－13)	0	上原　明(高商OB)	
	決　勝	小西　太(高商OB)	2	(15－6 15－6)	0	吉川　和孝(高商OB)	
	男子複準決勝	吉川　和孝 小西　太(高商OB)	2	(15－10 15－10)	0	峯　寛文 六川　利康(県教職員)	

年月日	成績						
昭和60年 (1985年)		上原　明 岡野　佳浩(高商OB)	2	(15－1 15－8)	0	金崎　孝二 松村　伸二(県教職員)	
	決　勝	上原　明 岡野　佳浩(高商OB)	2	(15－8 18－15)	0	吉川　和孝 小西　太(高商OB)	
	女子単準決勝	永井　明美(百十四)	2	(11－1 11－6)	0	岡本　昌子(百十四)	
		山田　高子 (コトデンクラブ)	2	(11－8 11－6)	0	中尾　仁美(高松中央)	
	決　勝	永井　明美(百十四)	2	(11－1 11－7)	0	山田　高子 (コトデンクラブ)	
	女子複準決勝	松村　順子 上原久美(クラブウキタ)	2	(15－3 14－18 15－11)	1	佃　貴子 平井美代子(百十四)	
		東条フミ子 前川知寿子(ｺﾄﾃﾞﾝｸﾗﾌﾞ)	2	(15－12 15－11)	0	辻　章子 山崎　直美(高松中央)	
	決　勝	松村　順子 上原久美(クラブウキタ)	2	(15－6 15－9)	0	東条フミ子 前川知寿子(ｺﾄﾃﾞﾝｸﾗﾌﾞ)	
昭和61年 (1986年)	第29回(香川県立体育館・坂出市立体育館，S61.1/5・12)						
	男子団体準決勝	高松商業OB(A)	3	――	0	高松商高	
		県教職員	3	――	0	アジアクラブ	
	決　勝	高松商業OB(A)	3	――	0	県教職員	
		吉川　和孝 上原　明	2	(15－3 15－8)	0	峯　寛文 六川　利康	
		岡野　佳浩 小西　太	2	(10－15 15－10 15－10)	1	金崎　孝二 松村　伸二	
		上原　明	2	(15－4 15－8)	0	六川　利康	
	女子団体準決勝	百十四銀行	3	――	2	高松中央高	
		高松琴平電鉄	3	――	0	高松商業高	
	決　勝	百十四銀行	3	――	1	高松琴平電鉄	
		永井　明美 中川富美子	2	(15－8 8－15 15－6)	1	成合　三枝 桑田　和代	
		平井美代子 佃　貴子	1	(15－11 9－15 10－15)	2	東条フミ子 前川知寿子	
		永井　明美	2	(11－6 8－11 11－5)	1	桑田　和代	
		中川富美子	1	(3－11 11－8)	1	成合　三枝	
		樋口　礼子	2	(11－1 11－0)	0	前川知寿子	
	男子単準決勝	六川　利康(県教職員)	2	(5－15 18－14 15－3)	1	小西　太(高商OB)	
		上原　明(高商OB)	2	(15－0 15－0)	0	峯　寛文(県教職員)	
	決　勝	上原　明(高商OB)	2	(15－12 15－8)	0	六川　利康(県教職員)	
	男子複準決勝	日下　昇(アッド) 上原　明(高商OB)	2	(15－1 15－6)	0	金崎　孝二 松村　伸二(県教職員)	
		岡野　佳浩 小西　太(高商OB)	2	(15－6 15－9)	0	峯　寛文 六川　利康(県教職員)	

年月日	成績							
昭和61年 (1986年)	決　勝	岡野　佳浩 小西　　太(高商OB)	2	(18－17 15－3)	0	日下　　昇(アッド) 上原　　明(高商OB)		
	女子単準決勝	山白　麻紀(高松中央)	2	(5－11 11－7 11－1)	1	西川　朋代(高松中央)		
		中尾　仁美(高松中央)	2	(11－5 11－3)	0	道上　彰子(高松中央)		
	決　勝	中尾　仁美(高松中央)	2	(11－5 11－9)	0	山白　麻紀(高松中央)		
	女子複準決勝	東条フミ子 前川知寿子(琴平電鉄)	2	(7－15 15－11 15－12)	1	中尾　仁美 辻　　章子(高松中央)		
		佃　　貴子 平井美代子(百十四)	2	(15－11 15－12)	0	道上　彰子(高松中央) 稲田かおり(高松中央)		
	決　勝	佃　　貴子 平井美代子(百十四)	2	(15－5 15－7)	0	東条フミ子 前川知寿子(琴平電鉄)		
昭和62年 (1987年)	第30回(坂出市立体育館，S62.1/11・15)							
	男子団体準決勝	高松商業OB	3	―――	0	丸亀クラブ		
		県教職員	3	―――	0	尽誠学園高		
	決　勝	県教職員	3	―――	2	高松商業OB		
		峯　　寛文 六川　利康	2	(15－8 15－12)	0	吉川　和孝 上原　　明		
		金崎　孝二 松村　伸二	0	(0－15 7－15)	2	岡野　佳浩 小西　　太		
		金崎　孝二	0	(1－15 5－15)	2	上原　　明		
		六川　利康	2	(15－11 15－13)	0	吉川　和孝		
		峯　　寛文	2	(15－6 15－8)	0	小西　　太		
	女子団体準決勝	百十四銀行	3	―――	1	高松商業高		
		高松中央高	3	―――	2	高松琴平電鉄		
	決　勝	百十四銀行	3	―――	1	高松中央高		
		永井　明美 平井美代子	2	(15－7 15－9)	0	山白　麻紀 横田早都美		
		中川富美子 山田　理恵	0	(12－15 9－15)	2	道上　彰子 稲田かおり		
		平井美代子	2	(12－11 10－12 11－2)	1	山白　麻紀		
		永井　明美	2	(11－5 11－2)	0	稲田かおり		
	男子単準決勝	上原　　明(全労済)	2	(8－15 15－7 15－6)	1	中村　　聡(高　　商)		
		六川　利康(尽誠高教)	2	(15－13 15－7)	0	峯　　寛文(太田南小教)		
	決　勝	上原　　明(全労済)	2	(18－15 15－6)	0	六川　利康(尽誠高教)		
	男子複準決勝	岡野　佳浩(高商教) 小西　　太(琴平電鉄)	2	(15－11 15－7)	0	金崎　孝二(白峰中教) 松村　伸二(牟礼小教)		
		日下　　昇(アッド) 上原　　明(全労済)	2	(15－7 15－8)	0	峯　　寛文(太田南小教) 六川　利康(尽誠高教)		
	決　勝	日下　　昇(アッド) 上原　　明(全労済)	2	(17－14 15－12)	0	岡野　佳浩(高商教) 小西　　太(琴平電鉄)		

年月日	成績						
昭和62年 (1987年)	女子単準決勝	平井美代子(百 十 四)	2	(12－10 11－9)	0	山白　麻紀(高松中央)	
		古田真由美(高　商)	2	(5－11 12－9 11－2)	1	道上　彰子(高松中央)	
	決　勝	古田真由美(高　商)	2	(11－4 8－11 11－4)	1	平井美代子(百 十 四)	
	女子複準決勝	道上　彰子 山白　麻紀(高松中央)	2	(15－6 4－15 15－10)	1	成合　三枝 桑田　和代(琴平電鉄)	
		永井　明美 平井美代子(百 十 四)	2	(15－11 15－10)	0	東条フミ子 山崎　直美(琴平電鉄)	
	決　勝	永井　明美 平井美代子(百 十 四)	2	(15－9 6－15 15－8)	1	道上　彰子 山白　麻紀(高松中央)	
昭和63年 (1988年)	第31回(高松市総合体育館・坂出市立体育館, S63.1/10・15)						
	男子団体準決勝	県　教　職　員	3	———	0	高　松　商　業　高	
		高　松　商　業　OB	3	———	0	丸　亀　ク　ラ　ブ	
	決　勝	高　松　商　業　OB	3	———	0	県　教　職　員	
		吉川　和孝 小西　　太	2	(15－5 7－15 15－2)	1	金崎　孝二 松村　伸二	
		上原　　明 岡野　佳浩	2	(17－15 18－13)	0	峯　　寛文 六川　利康	
		上原　　明	2	(15－2 15－12)	0	平松　　直	
	女子団体準決勝	百　十　四　銀　行	3	———	2	パ　ー　ト　ナ　ー　ズ	
		コ　ト　デ　ン　ク　ラ　ブ	3	———	1	高　松　中　央　高	
	決　勝	百　十　四　銀　行	3	———	2	コ　ト　デ　ン　ク　ラ　ブ	
		中川富美子 平井美代子	2	(15－8 15－3)	0	成合　三枝 山崎　直美	
		辻　　章子 山白　麻紀	0	(9－15 11－15)	2	東条フミ子 入金ゆみ子	
		中川富美子	2	(11－0 11－1)	0	山崎　直美	
		山白　麻紀	0	(8－11 9－12)	2	入金ゆみ子	
		平井美代子	2	(11－7 11－3)	0	成合　三枝	
	男子単準決勝	六川　利康(県教職員)	2	(15－6 9－15 15－7)	1	岡田　伸二(高　商)	
		吉川和孝(プレイヤーズ)	2	(15－5 15－4)	0	杉上　有一(アジア石油)	
	決　勝	吉川和孝(プレイヤーズ)	2	(15－5 15－8)	0	六川　利康(県教職員)	
	男子複準決勝	岡野　佳浩(高 商 教) 小西　　太(琴平電鉄)	2	(15－6 15－2)	0	上原　　明(全 労 済) 中原　敏和(高 商 OB)	
		峯　　寛文(太田南小教) 六川　利康(尽誠高教)	2	(14－17 15－11 15－4)	1	金崎　孝二 松村　伸二(県教職員)	
	決　勝	岡野　佳浩(高 商 教) 小西　　太(琴平電鉄)	2	(15－11 15－5)	0	峯　　寛文(太田南小教) 六川　利康(尽誠高教)	
	女子単準決勝	中川富美子(百 十 四)	2	(11－0 11－2)	0	入金ゆみ子(琴平電鉄)	

年月日	成績						
昭和63年 (1988年)		平井美代子(百 十 四)	2	5－11 11－5 11－1	1	山白　麻紀(百 十 四)
	決　勝	中川富美子(百 十 四)	2	5－11 11－9 11－2	1	平井美代子(百 十 四)
	女子複準決勝	中川富美子 平井美代子(百 十 四)	2	15－6 15－5	0	辻　章子 山白　麻紀(百 十 四)
		竹林佐代子(丸亀クラブ) 松村順子(パートナーズ)	2	18－14 16－17 15－2	1	六車　澄子 古田　幸代(香川中央)
	決　勝	中川富美子 平井美代子(百 十 四)	2	15－2 15－10	0	竹林佐代子(丸亀クラブ) 松村順子(パートナーズ)
平成元年 (1989年)	第32回(坂出市立体育館，H1.1/8・15)					
	男子団体準決勝	高　松　商　業　ＯＢ	3	―――	0	高　松　商　業　高
		香　川　県　教　職　員	3	―――	1	丸　亀　ク　ラ　ブ
	決　勝	高　松　商　業　ＯＢ	3	―――	0	香　川　県　教　職　員
		上原　明 岡野　佳浩	2	15－10 13－15 15－8	1	金崎　孝二 平松　直
		吉川　和孝 小西　太	2	15－8 7－15 15－11	1	峯　寛文 六川　利康
		上原　明	2	15－3 15－5	0	林　一男
	女子団体準決勝	日本体育大学クラブ	3	―――	1	百　十　四　銀　行
		琴　電　ク　ラ　ブ	3	―――	0	パ　ー　ト　ナ　ー　ズ
	決　勝	日本体育大学クラブ	3	―――	1	琴　電　ク　ラ　ブ
		中尾　仁美 道上　彰子	2	15－7 15－3	0	東条フミ子 東条　美希
		藤原多佳子 川本光佐子	0	1－15 4－15	2	山崎　直美 入金ゆみ子
		中尾　仁美	2	11－4 11－3	0	山下佳央理
		川本光佐子	2	11－4 11－0	0	山崎　直美
	男子単準決勝	宮西　秀行(高 南 教)	2	6－15 15－6 15－2	1	吉川和孝(プレイナーズ)
		上原　明(全 労 済)	2	15－6 15－12	0	六川　利康(尽誠高教)
	決　勝	上原　明(全 労 済)	2	15－13 5－15 15－12	1	宮西　秀行(高 南 教)
	男子複準決勝	上原　明(全 労 済) 宮西　秀行(高 南 教)	2	15－9 15－12	0	岡野　佳浩(高 商 教) 小西　太(琴平電鉄)
		峯　寛文(花園小教) 六川　利康(尽誠高教)	2	15－7 15－2	0	金崎　孝二(白峰中教) 松村　伸二(牟礼小教)
	決　勝	上原　明(全 労 済) 宮西　秀行(高 南 教)	2	10－15 15－1 15－0	1	峯　寛文(花園小教) 六川　利康(尽誠高教)
	女子単準決勝	中川富美子(百 十 四)	2	11－0 11－2	0	山下佳央理(香　大)
		森下さおり(百 十 四)	2	3－11 11－8 11－7	1	古田真由美(百 十 四)

年月日	成績						
平成元年 (1989年)	決　勝	森下さおり(百 十 四)	2	(11－3 11－2)	0	中川富美子(百 十 四)	
	女子複準決勝	山田　理恵 森下さおり(百 十 四)	2	(15－10 15－3)	0	東条フミ子(琴平電鉄) 山下佳央理(香　大)	
		中川富美子 古田真由美(百 十 四)	2	(15－5 15－7)	0	山崎　直美 入金ゆみ子(琴平電鉄)	
	決　勝	中川富美子 古田真由美(百 十 四)	2	(15－4 15－11)	0	山田　理恵 森下さおり(百 十 四)	
平成2年 (1990年)	第33回(坂出市立体育館, H2.1/7・14)						
	男子団体準決勝	高 松 商 業 OB	3	———	0	高 校 3 年 選 抜	
		香 川 県 教 職 員	3	———	0	高 松 商 業 高	
	決　勝	香 川 県 教 職 員	3	———	2	高 松 商 業 OB	
		金崎　孝二 松村　伸二	1	(11－15 18－13 4－15)	2	上原　明 吉川　和孝	
		峯　寛文 六川　利康	2	(15－9 15－11)	0	岡野　佳浩 小西　太	
		宮西　秀行	1	(15－5 3－15 11－15)	2	上原　明	
		六川　利康	2	(15－7 15－4)	0	吉川　和孝	
		峯　寛文	2	(15－8 15－2)	0	小西　太	
	女子団体準決勝	日本体育大学クラブ	3	———	0	善 通 寺 一 高 OG	
		百 十 四 銀 行	3	———	1	コトデンクラブ	
	決　勝	日本体育大学クラブ	3	———	0	百 十 四 銀 行	
		中尾　仁美 川本光佐子	2	(15－1 15－7)	0	辻　章子 村瀬　安代	
		道上　彰子 松村　順子	2	(15－10 15－4)	0	古田真由美 森下さおり	
		中尾　仁美	2	(11－8 11－5)	0	村瀬　安代	
	男子単準決勝	上原　明(全 労 済)	2	(キ ケ ン)	0	峯　寛文(花園小教)	
		宮西　秀行(高 南 教)	2	(15－1 15－0)	0	六川　利康(尽誠高教)	
	決　勝	上原　明(全 労 済)	2	(15－8 12－15 15－4)	1	宮西　秀行(高 南 教)	
	男子複準決勝	上原　明(全 労 済) 宮西　秀行(高 南 教)	2	(10－15 15－10 15－9)	1	金崎　孝二(白峰中教) 松村　伸二(牟礼小教)	
		峯　寛文(花園小教) 六川　利康(尽誠高教)	2	(15－2 15－2)	0	岡野　佳浩(高 商 教) 小西　太(琴平電鉄)	
	決　勝	峯　寛文(花園小教) 六川　利康(尽誠高教)	2	(11－15 15－3 17－15)	1	上原　明(全 労 済) 宮西　秀行(高 南 教)	
	女子単準決勝	森下さおり(百 十 四)	2	(11－1 11－6)	0	松村　晴子(百 十 四)	
		古田真由美(百 十 四)	2	(11－6 11－3)	0	山白　麻紀(百 十 四)	
	決　勝	森下さおり(百 十 四)	2	(11－8 11－3)	0	古田真由美(百 十 四)	
	女子複準決勝	辻　章子 村瀬　安代(百 十 四)	2	(15－8 15－7)	0	山崎　直美 入金ゆみ子(琴平電鉄)	

年月日	成績					
平成2年 (1990年)		松村　晴子 古田真由美(百十四)	2	(15－7 18－16)	0	山白　麻紀 森下さおり(百十四)
	決　勝	松村　晴子 古田真由美(百十四)	2	(11－15 15－10 15－5)	1	辻　章子 村瀬　安代(百十四)
平成3年 (1959年)	第34回(坂出市立体育館, H3.1/6・13)					
	男子団体準決勝	香川県教職員	3	———	0	丸亀クラブ
		高松商業OB	3	———	0	タダノ
	決　勝	香川県教職員	3	———	1	高松商業OB
		金崎　孝二 松村　伸二	2	(14－17 15－9 15－5)	1	上原　明 小西　太
		峯　寛文 六川　利康	2	(15－10 15－12)	0	吉川　和孝 岡野　佳浩
		平松　直	0	(8－15 11－15)	2	上原　明
		宮西　秀行	2	(15－6 15－5)	0	吉川　和孝
	女子団体準決勝	日体大クラブ	3	———	0	香川中央クラブ
		百十四銀行	3	———	0	香川中央高校
	決　勝	百十四銀行	3	———	2	日体大クラブ
		辻　章子 古田真由美	1	(17－16 1－15 14－17)	2	道上　彰子 川本光佐子
		山白　麻紀 村瀬　安代	2	(15－2 15－5)	0	松村　順子 藤原多佳子
		森下さおり	2	(11－1 11－2)	0	川本光佐子
		古田真由美	1	(11－8 11－12 2－11)	2	道上　彰子
		村瀬　安代	2	(11－0 11－0)	0	松村　順子
	男子単準決勝	上原　明(全労済)	2	(15－12 15－9)	0	植田　直之(高　商)
		宮西　秀行(坂商高教)	2	(15－7 15－3)	0	藤川　雅章(尽誠高)
	決　勝	上原　明(全労済)	2	(11－15 15－3 15－11)	1	宮西　秀行(坂商高教)
	男子複準決勝	六川　利康(尽誠高教) 小西　太(琴平電鉄)	2	(15－18 15－5 15－8)	1	金崎　孝二(白峰中教) 松村　伸二(牟礼小教)
		上原　明(全労済) 中村　亨(タダノ)	2	(15－3 15－7)	0	杉上　有一 好井　博文(丸亀クラブ)
	決　勝	上原　明(全労済) 中村　亨(タダノ)	2	(15－3 15－9)	0	六川　利康(尽誠高教) 小西　太(琴平電鉄)
	女子単準決勝	森下さおり(百十四)	2	(7－11 11－9 11－2)	1	村瀬　安代(百十四)
		古田真由美(百十四)	2	(11－3 11－8)	0	山白　麻紀(百十四)
	決　勝	古田真由美(百十四)	2	(12－11 11－6)	0	森下さおり(百十四)
	女子複準決勝	辻　章子 古田真由美(百十四)	2	(15－5 15－11)	0	富田美津枝 松原　順子(香川中央高)

年月日	成績					
平成3年 (1959年)		山白　麻紀 村瀬　安代(百十四)	2	(15－2 17－14)	0	森下さおり 中川　育子(百十四)
	決　勝	辻　章子 古田真由美(百十四)	2	(15－4 15－2)	0	山白　麻紀 村瀬　安代(百十四)
平成4年 (1992年)	第35回(香川町総合体育館・坂出市立体育館, H4.1/5・12)					
	男子団体準決勝	高松商業高校	3	———	2	香川教職員
		高商クラブ	3	———	0	タダノ
	決　勝	高商クラブ	3	———	0	高松商業高校
		岡野　佳浩 中村　聡	2	(15－4 15－7)	0	植田　真之 久保　敬文
		小西　太 豊口　祥司	2	(15－7 15－4)	0	浜谷　康司 村上　和隆
		上原　明	2	(15－6 15－13)	0	吉川　大助
	女子団体準決勝	百十四銀行	3	———	0	シャンロワール
		高松琴平電鉄	3	———	0	香川中央クラブ
	決　勝	百十四銀行	3	———	0	高松琴平電鉄
		辻　章子 古田真由美	2	(8－15 15－4 15－10)	1	入金ゆみ子 古田　幸代
		村瀬　安代 山白　麻紀	2	(15－12 15－11)	0	村尾　佳美 北山　理恵
		森下さおり	2	(11－0 11－0)	0	入金ゆみ子
	男子単準決勝	上原　明(全労済)	2	(15－9 15－10)	0	福家　正登(タダノ)
		六川　利康(尽誠高教)	2	(5－15 15－7 15－12)	1	平野正美(善通寺クラブ)
	決　勝	上原　明(全労済)	2	(8－15 15－1 15－7)	1	六川　利康(尽誠高教)
	男子複準決勝	田中　純一 中村　亨(タダノ)	2	(15－10 15－8)	0	金崎　孝二(白峰中教) 松村　伸二(牟礼小教)
		上原　明(全労済) 小西　太(琴平電鉄)	2	(15－8 18－14)	0	亀谷　幸生 山田比呂志(百十四)
	決　勝	上原　明(全労済) 小西　太(琴平電鉄)	2	(15－10 15－8)	0	田中　純一 中村　亨(タダノ)
	女子単準決勝	森下さおり(百十四)	2	(11－6 11－6)	0	古田真由美(百十四)
		山白　麻紀(百十四)	2	(11－7 11－7)	0	村瀬　安代(百十四)
	決　勝	森下さおり(百十四)	2	(11－7 11－2)	0	山白　麻紀(百十四)
	女子複準決勝	松村　順子(弦打クラブ) 竹林佐代子(丸亀クラブ)	2	(17－18 15－3 15－4)	1	上原　久美 小西　明美(シャンロワール)
		川本光佐子(国分寺教) 森下さおり(百十四)	2	(17－14 15－7)	0	松原　順子 飯間　容子(香川中央高)
	決　勝	川本光佐子(国分寺教) 森下さおり(百十四)	2	(15－7 15－8)	0	松村　順子(弦打クラブ) 竹林佐代子(丸亀クラブ)
平成5年 (1993年)	第36回(坂出市立体育館, H5.1/10・17)					
	男子団体準決勝	高商クラブ	3	———	1	県教職員
		タダノ	3	———	1	高松商業高校
	決　勝	高商クラブ	3	———	1	タダノ

年月日	成績							
平成5年 (1993年)		上原　明 小西　太	2	(15－12 15－11)	0	坂崎　真一 田中　純一		
		岡野　佳浩 豊口　祥司	0	(8－15 11－15)	2	奥田　貴士 中村　亨		
		田中　誠二	2	(9－15 15－11 15－4)	1	坂崎　真一		
		上原　明	2	(7－15 15－3 15－6)	1	奥田　貴士		
	女子団体準決勝	百　十　四　銀　行	3	———	0	坂　出　商　業　高		
		ウ　イ　ナ　ー　ズ	3	———	2	高　松　琴　平　電　鉄		
	決　勝	ウ　イ　ナ　ー　ズ	3	———	1	百　十　四　銀　行		
		中尾　仁美 川本光佐子	2	(14－17 15－3 15－9)	1	古田真由美 富田美津枝		
		松村　順子 久光　由紀	1	(9－15 15－12 9－15)	2	山白　麻紀 村瀬　安代		
		中尾　仁美	2	(11－1 11－6)	0	古田真由美		
		久光　由紀	2	(11－3 11－3)	0	村瀬　安代		
	男子単準決勝	飯野　馨(香川中央教)	2	(9－15 15－9 15－7)	1	奥田　貴士(タ　ダ　ノ)		
		吉川　大助(高　商)	2	(15－11 15－3)	0	中村　亨(タ　ダ　ノ)		
	決　勝	吉川　大助(高　商)	2	(15－1 15－5)	0	飯野　馨(香川中央教)		
	男子複準決勝	中村　亨 奥田　貴士(タ　ダ　ノ)	2	(15－10 15－11)	0	上原　明(全　労　済) 小西　太(琴平電鉄)		
		吉川　大助 久保　敬文(高　商)	2	(18－14 15－1)	0	六川　利康(尽誠高教) 峯　寛文(県教育ｾﾝﾀｰ)		
	決　勝	中村　亨 奥田　貴士(タ　ダ　ノ)	2	(15－12 15－7)	0	吉川　大助 久保　敬文(高　商)		
	女子単準決勝	山白　麻紀(百　十　四)	2	(5－11 11－7 12－11)	1	古田真由美(百　十　四)		
		川本光佐子(国分寺教)	2	(12－11 11－1)	0	古田　幸代(琴平電鉄)		
	決　勝	川本光佐子(国分寺教)	2	(12－11 11－1)	0	山白　麻紀(百　十　四)		
	女子複準決勝	松村　順子(弦打クラブ) 久光　由紀(坂　商　教)	2	(15－8 4－15 15－6)	1	平野ゆかり 岡　かおり(坂出商高)		
		中尾　仁美(木太中教) 川本光佐子(国分寺教)	2	(18－13 15－2)	0	入金ゆみ子 古田　幸代(琴平電鉄)		
	決　勝	中尾　仁美(木太中教) 川本光佐子(国分寺教)	2	(15－1 15－3)	0	松村　順子(弦打クラブ) 久光　由紀(坂　商　教)		
平成6年 (1994年)	第37回(坂出市立体育館，H6.1/9・16)							
	男子団体準決勝	高　商　ク　ラ　ブ	3	———	0	高　校　三　年　選　抜		
		タ　ダ　ノ	3	———	0	高　松　商　業　高　校		
	決　勝	タ　ダ　ノ	3	———	1	高　商　ク　ラ　ブ		

年月日	成績							
平成6年 (1994年)		坂崎　真一 中村　　亨	2	(15－18 18－15 15－8)	1	上原　　明 小西　　太		
		田中　純一 奥田　貴士	1	(15－4 9－15 2－15)	2	豊口　祥司 田中　誠二		
		中村　　亨	2	(15－10 15－3)	0	上原　　明		
		坂崎　真一	2	(15－12 15－4)	0	豊口　祥司		
	女子団体準決勝	百十四銀行	3	―――	0	坂出商業クラブ		
		高松琴平電鉄	3	―――	0	坂出商業高校		
	決　勝	百十四銀行	3	―――	0	高松琴平電鉄		
		村瀬　安代 本井　美紀	2	(15－11 15－13)	0	入金ゆみ子 古田　幸代		
		富田美津枝 中園　恵子	2	(15－8 15－2)	0	村尾　佳美 北山　理恵		
		谷岡　園子	2	(12－11 11－8)	0	入金ゆみ子		
	男子単準決勝	吉川　大助(高　商)	2	―――	0	坂崎　真一(タダノ)		
		奥田　貴士(タダノ)	2	―――	0	中西　洋介(香川一中)		
	決　勝	吉川　大助(高　商)	2	(15－8 15－6)	0	奥田　貴士(タダノ)		
	男子複準決勝	上原　　明(全労済) 小西　　太(琴平電鉄)	2	―――	0	吉川　大助 薄　智彦(高　商)		
		坂崎　真一 中村　　亨(タダノ)	2	―――	0	六川　利康(尽誠高教) 磯村　幹夫(丸亀クラブ)		
	決　勝	上原　　明(全労済) 小西　　太(琴平電鉄)	2	(15－18 15－11 15－13)	1	坂崎　真一 中村　　亨(タダノ)		
	女子単準決勝	富田美津枝(百十四)	2	(12－11 11－3)	0	古田　幸代(琴平電鉄)		
		村瀬　安代(百十四)	2	(11－7 11－9)	0	久光　由紀(坂出商教)		
	決　勝	村瀬　安代(百十四)	2	(12－11 3－11 11－6)	1	富田美津枝(百十四)		
	女子複準決勝	入金ゆみ子 古田　幸代(琴平電鉄)	2	―――	0	竹林佐代子 川前　智代(丸亀クラブ)		
		富田美津枝 中園　恵子(百十四)	2	(15－11 15－3)	0	東条フミ子 三徳香代子(琴平電鉄)		
	決　勝	入金ゆみ子 古田　幸代(琴平電鉄)	2	(15－9 6－15 15－9)	1	富田美津枝 中園　恵子(百十四)		
平成7年 (1995年)	第38回(坂出市立体育館，H7.1/8・16)							
	男子団体準決勝	タ　ダ　ノ	3	―――	0	香川中学選抜		
		高商クラブ	3	―――	0	ドリームダノ		
	決　勝	高商クラブ	3	―――	1	タ		
		久保　敬文 薄　智彦	2	(15－3 15－6)	0	糸瀬　智成 佃　和也		
		上原　　明 豊口　祥二	1	(15－10 8－15 9－15)	2	奥田　貴士 中村　　亨		
		林　　祐介	2	(17－14 15－10)	0	田中　純一		

年月日	成績						
平成7年 (1995年)		上原　明	0	(15－17 7－15)	2	奥田　貴士	
		田中　誠二	2	(10－15 15－7 15－11)	1	中村　亨	
	女子団体準決勝	百十四銀行	3	———	0	高松商業高	
		坂出商業クラブ	3	———	1	高松琴平電鉄	
	決勝	百十四銀行	3	———	0	坂出商業クラブ	
		富田美津枝 中園　恵子	2	(15－0 15－1)	0	立石　有美 末澤　浩美	
		山下真奈美 岡　さとみ	2	(15－6 16－17 15－3)	1	久光　由紀 河合　恵	
		谷岡　園子	2	(11－4 11－3)	0	立石　有美	
	男子単準決勝	奥田　貴士(タダノ)	2	(10－15 15－1 15－7)	1	栗原　大介(尽誠高)	
		中村　亨(タダノ)	2	(15－7 15－0)	0	滝　裕明(高商)	
	決勝	中村　亨(タダノ)	2	(15－8 12－15 18－14)	1	奥田　貴士(タダノ)	
	男子複準決勝	中村　亨 奥田　貴士(タダノ)	2	(15－8 15－2)	0	金崎　孝二(丸亀中教) 松村　伸二(坂出中教)	
		上原　明(全労済) 六川　利康(尽誠高教)	2	(12－15 15－10 15－10)	1	磯村　幹夫(丸亀クラブ) 栗原　祐司(住友海上)	
	決勝	中村　亨 奥田　貴士(タダノ)	2	(15－9 15－2)	0	上原　明(全労済) 六川　利康(尽誠高教)	
	女子単準決勝	富田美津枝(百十四)	2	(11－4 12－9)	0	谷岡　園子(百十四)	
		山下真奈美(百十四)	2	(6－11 12－11 11－2)	1	古田　幸代(琴平電鉄)	
	決勝	富田美津枝(百十四)	2	(11－3 11－4)	0	山下真奈美(百十四)	
	女子複準決勝	古田　幸代 平野ゆかり(琴平電鉄)	2	(15－12 15－1)	0	村尾　佳美 三徳香代子(琴平電鉄)	
		富田美津枝 中園　恵子(百十四)	2	(15－10 15－2)	0	久光　由紀(坂出商教) 河合　恵(坂出商高)	
	決勝	古田　幸代 平野ゆかり(琴平電鉄)	2	(12－15 15－2 15－6)	1	富田美津枝 中園　恵子(百十四)	

3．国民体育大会参加選手一覧

年　月	回	開　催　地	種　目	監　督・選　手　名	備　　考
S 24. 10/30 ～11/ 3	4	東京都 YMCA			個人戦オープン参加なし
S 25. 10/28 ～11/ 1	5	愛知県名古屋市			正式種目となり初参加
			一般男子	松本憲太郎　末沢　公　杉山富雄	2 回戦
			一般女子	北野友美，渡辺富美子　秋山小夜子　松下孝子	3 回戦
			高校男子	佐藤実一，竹田　昇　工藤昌尚　松本正吾　真鍋末広	2 回戦
S 26. 10/29 ～31	6	広島県広島市	一般男子	末沢　公	1 回戦
			一般女子	穐山正雄，渡辺富美子　高畑恵子　飯間八重子　深谷幸子	3 回戦
			高校男子	佐藤実一，工藤昌尚　川村勝朗　三好孝太郎 大徳芳香　山本　等	1 回戦
S 27. 10/19 ～21	7	宮城県福島市	一般男子	佐藤実一，糸井照夫　橋本泰作　工藤昌尚	入賞なし
			高校女子	穐山正雄，柏野美栄子　矢野治子　真鍋寿子　池田文子	
S 28. 10/22 ～26	8	香川県善通寺	一般男子	牧野　忠，糸井照夫　橋本泰作　山地茂樹　大前義和	高校女子 2 位 糸井照夫選手宣誓
			一般女子	横山　習，渡辺富美子　高畑恵子　松下孝子　矢野治子	
			高校男子	牧野　忠，大川　明　道上定夫　平尾正昭　青木久俊	
			高校女子	横山　習，大西誉子　真鍋寿子　秋山武子　千葉和子	
S 29. 8 /22 ～26	9	北海道札幌市	一般男子	佐藤実一，橋本泰作　山地茂樹　績　康夫	入賞なし
			一般女子	穐山正雄，大西誉子　秋山武子　真鍋寿子	
			高校男子	細川正茂，道上定夫　平尾正昭　横山幹雄	
			高校女子	横山　習，古谷寿美子　浅野順子　森岡喜美子	
S 30. 10/31 ～11/ 3	10	神奈川県	一般男子	佐藤実一，糸井照夫　橋本泰作　平尾正昭	高校女子 3 位
			一般女子	杉山富雄，真鍋寿子　千葉和子　森岡喜美子	
			高校男子	横山　習，山下俊一　楠　英憲　川田悦夫	
			高校女子	穐山正雄，永田豊子　藤田純代　藤村怜子	
S 31. 10/28 ～11/ 1	11	兵庫県神戸市	一般男子	佐藤実一，平尾正昭　道上　茂　道上定夫	高校女子優勝
			一般女子	穐山正雄，大西誉子　森岡喜美子　藤村怜子	
			高校女子	穐山正雄，横山キヌエ　井上桂子　山下衣子	
S 32. 10/26 ～30	12	静岡県富士市	一般男子	佐藤実一，林　　勲　長島美弘　平尾正昭	一般女子優勝 高校女子優勝
			一般女子	穐山正雄，横井キヌエ　井上桂子　山下衣子	
			高校女子	穐山正雄，田島外茂子　山下久子　宮川ツヤ子	
S 33. 10/19 ～23	13	富山県高岡市	一般男子	笠井和夫，平尾正昭　平尾兵蔵　谷本　隆	一般女子優勝 高校女子優勝
			一般女子	穐山正雄，横井キヌエ　山下久子　田島外茂子	
			高校男子	笠井和夫，海面　朗　大久保和幸　東条義昭	
			高校女子	穐山正雄，蔵本文子　有木とみ子　福本和子	
S 34. 10/25 ～29	14	東京都 足立体育館	一般男子	笠井和夫，渡辺俊彦　平尾正昭　平尾兵蔵	一般女子 2 位 高校女子優勝 教員男子開始
			一般女子	川崎　智，横井キヌエ　山下久子　宮川ツヤ子	
			高校男子	笠井和夫，山口立朗　井上清次　稲井　剛	
			高校女子	穐山正雄，蔵本文子　有木とみ子　福本和子	
			教員男子	穐山正雄，細川正茂　宇条不二麿　河野誠士	

年　月	回	開　催　地	種　目	監　督　・　選　手　名	備　　考
S 35. 10/24 ～27	15	熊本県菊池市	一般男子	穐山正雄，平尾正昭　長島美弘　香西維忠	高校女子２位 高校男子４位
			一般女子	穐山正雄，井上桂子　宮川ツヤ子　福本和子	
			高校男子	穐山正雄，稲井　剛　鎌倉保記　西山徹雄	
			高校女子	穐山正雄，横井文子　林　信子　森　久子	
			教員男子	穐山正雄，細川正茂　河野誠士　村田智美	
S 36. 10/ 8 ～13	16	秋田県象潟町	一般男子	笠井和夫，平尾正昭　長島美弘　林　　勲	
			一般女子	穐山正雄，宮川ツヤ子　福本和子　横井文子	一般女子３位
			高校女子	穐山正雄，森　久子　土井三枝子　横田洋子	高校女子４位
S 37. 10/22 ～25	17	岡山県倉敷市	一般男子	笠井和夫，平尾正昭　長島美弘　森田桂示	一般女子優勝 高校女子４位
			一般女子	田中武夫，福本和子　横井文子　森　久子	
			高校男子	小島只芳，大野知機　猪原清道　田中寿太郎	
			高校女子	穐山正雄，松村和美　多田みち子　岡田詔子	
			教員男子	東条　博，細川正茂　河野誠士　高尾信雄	
S 38. 10/28 ～31	18	山口県下関市	一般男子	笠井和夫，平尾正昭　長島美弘　豊島　勝	一般女子２位
			一般女子	有馬正作，田島外茂子　横井文子　森　久子	
			高校男子	東条　博，猪原清道　小田謙二　佐藤正俊	
			高校女子	穐山正雄，加藤和子　青田洋子　西山悦子	
			教員男子	河野誠士，細川正茂　森田桂示　須崎正典	
S 39. 6／7 ～10	19	新潟県三条市	一般男子	笠井和夫，平尾正昭　東条義昭　山口立朗	一般男子４位 一般女子優勝 高校女子４位 教員男子４位
			一般女子	有馬正作，田島外茂子　横井文子　森　久子	
			高校男子	長島美弘，佐藤正俊　小田謙二　足立協彦	
			高校女子	穐山正雄，清水照美　細川美津子　山本真江	
			教員男子	細川正茂，森田桂示　藤原和文　須崎正典	
S 40. 10/25 ～28	20	岐阜県岐阜市	一般男子	平尾正昭，東条義昭　山口立朗　牟礼　顕	一般男子３位 一般女子２位 高校女子４位 教員男子４位
			一般女子	有馬正作，横井文子　森　久子　加藤和子	
			高校男子	地下義文，大石邦夫　西辻和一　西崎健弘	
			高校女子	穐山正雄，山本真江　細川泰子　綾井美津子	
			教員男子	細川正茂，森田桂示　藤原和文　新名教男	
S 41. 10/24 ～27	21	大分県日田市	一般男子	林　　勲，平尾正昭　山口立朗　牟礼　顕	一般女子４位 高校男子３位 高校女子４位
			一般女子	有馬正作，横井文子　加藤和子　渡辺百合子	
			高校男子	地下義文，西辻和一　西崎健弘　小田忠庸	
			高校女子	穐山正雄，岡部フサ子　土井治子　小片千恵子	
			教員男子	泉川嘉輝，森田桂示　藤原和文　高尾信雄	
S 42. 10/23 ～26	22	埼玉県越谷市	一般男子	野口利行，東条義昭　牟礼　顕　阿部正信	一般女子優勝 高校女子２位 （総合優勝）
			一般女子	有馬正作，有木とみ子　横井文子　山本真江	
			高校男子	地下義文，小田忠庸　川津　晃　木田真二	
			高校女子	津山助一，小片千恵子　竹森経子　山下清美	
			教員男子	泉川嘉輝，森田桂示　喜岡恒雄　藤原和文	

年　月	回	開　催　地	種　目	監　督　・　選　手　名	備　　考
S 43. 10/ 2 ～ 5	23	福井県勝山市	一般男子	野口利行，阿部正信　西崎健弘　林　　奨	
			一般女子	東条義昭，山本真江　細川泰子　山本みどり	
			高校男子	地下義文，吉川和孝　松田重喜　三野修二	高校女子２位
			高校女子	喜岡恒雄，宮武泰子　福本幸子　赤沢ひろこ	
			教員男子	泉川嘉輝，森田桂示　藤原和文　新名教男	
S 44. 10/27 ～30	24	長崎県諫早市	一般男子	野口利行，阿部正信　吉川和孝　岡崎和良	
			一般女子	香西　章，山本真江　細川泰子　綾井美津子	
			高校男子	鎌田紀夫，高尾　博　小田　恵　日下　昇	入賞なし
			高校女子	喜岡恒雄，後藤幸文　川東秀美　森　清美	
			教員男子	地下義文，森田桂示　藤原和文　新名教男	
S 45. 10/11 ～14	25	岩手県釜石市	一般男子	平尾正昭，吉川和孝　高尾　博　杉上有一	
			一般女子	東条義昭，山本真江　細川泰子　山本みどり	
			高校男子	鎌田紀夫，日下　昇　横田泰徳　福崎広文	高校女子３位
			高校女子	喜岡恒雄，川東秀美　森　清美　田所静子	
			教員男子	地下義文，森田桂示　藤原和文　新名教男	
S 46. 10/26 ～29	26	和歌山県湯浅町	一般男子	平尾正昭，高尾　博　辻本義文　杉上有一	
			一般女子	野口利行，井上るり子　薗浦孝子　小西幸代	
			高校男子	地下義文，中原敏和　木下元則　竹林良明	入賞なし
			高校女子	喜岡恒雄，大矢根靖子　白玖里子　高国千鶴子	
			教員男子	高尾信雄，森田桂示　藤原和文　小野坂芳治	
S 47. 10/23 ～26	27	鹿児島県鹿児島市	一般男子	平尾正昭，吉川和孝　大西智則　辻本義文	
			一般女子	穐山正雄，小片千恵子　小西幸代　森　清美	
			高校男子	浜崎六雄，栗　英剛　北谷恭一　岡崎正文	一般女子３位
			高校女子	森田桂示，山内房子　長尾弥生　山口豊子	
			教員男子	高尾信雄，藤原和文　喜岡恒雄　秋山隆城	
S 48. 5 / 3 ～ 5	特別	沖縄県石垣市（復帰記念）	一般女子	東条義昭，井上るり子　薗浦孝子　田所静子	一般女子優勝香川成女のみ割当
S 48. 10/15 ～18	28	千葉県茂原市	一般男子	平尾正昭，松田重喜　大西智則　辻本義文	
			一般女子	穐山正雄，森　清美　川東秀美　長尾弥生	一般女子２位
			高校男子	浜崎六雄，岡内克泰　白井設示　新田義文	
			教員男子	泉川嘉輝，森田桂示　喜岡恒雄　藤原和文	
S 49. 10/21 ～24	29	茨城県石岡市	一般男子	平尾正昭，大西智則　辻本義文　小山光男	
			一般女子	穐山正雄，田所静子　川東秀美　山口豊子	一般女子２位 高校女子２位
			高校男子	小松昭夫，別枝一成　別枝俊幸　亀谷幸生	
			高校女子	森田桂示，牛田真由美　片山千英子　渡辺幸子	
S 50. 10/27 ～30	30	三重県松阪市	成年男子	平尾正昭，日下　昇　横田泰徳　辻本義文	30回大会より名称変更 成年女子２位 少年女子３位
			成年女子	増田照夫，田所静子　川東秀美　山口豊子	
			少年男子	秋山隆城，三島敏弘　松村伸二　宮宇地宏	
			少年女子	喜岡恒雄，前川加代子　渋谷茂子　金崎美保	
			教員男子	小松昭夫，森田桂示　藤原和文　永原浩治	

年　月	回	開　催　地	種　目	監　督　・　選　手　名	備　　考
S51. 10/25 ～28	31	佐賀県牛津市	成年男子 成年女子 少年男子 教員男子	森田桂示，日下　昇　横田泰徳　辻本義文 秋山隆城，石原英子　田所静子　牛田真由美 地下義文，平野勝彦　上原　明　木田敬二 藤原和文　喜岡恒雄　竹林良明	成年女子２位 少年男子３位
S52. 10/3 ～6	32	青森県浪岡市	成年男子 成年女子 少年男子 教員男子	野口利行，日下　昇　吉川和孝　辻本義文 牟礼　顕，石原英子　田所静子　牛田真由美 岡　清秀，木田敬二　猪熊正照　中西　功 秋山隆城，藤原和文　山口征一郎　竹林良明	成年女子３位
S53. 10/16 ～19	33	長野県塩尻市	成年男子 成年女子 少年男子 教員男子	大森博一，日下　昇　新田義文　金崎孝二 東条フミ子　平井佐代子　山田高子　牛田真由美 地下義文，岡野佳浩　小西　太　松木誠二 森田桂示，藤原和文　喜岡恒雄　竹林良明	入賞なし
S54. 10/15 ～18	34	宮崎県西都市	成年男子 成年女子 少年男子 教員男子	大森博一，日下　昇　新田義文　辻本義文 東条フミ子　平井佐代子　山田高子　前川加代子 地下義文，岡野佳浩　小西　太　竹田佳史 秋山隆城，藤原和文　竹林良明　金崎孝二	成年女子３位 少年男子２位
S55. 10/14 ～17	35	栃木県真岡市	成年男子 成年女子 少年女子	野口利行，日下　昇　新田義文　峯　寛文 東条フミ子，山田高子　石井由美子　磯崎早余子 高尾信雄，熊野順子　山内佳子　永井明美	教員男子廃止 入賞なし
S56. 10/14 ～17	36	滋賀県大津市	成年男子 成年女子 少年男子 少年女子	森田桂示，日下　昇　上原　明　峯　寛文 東条フミ子　磯崎早余子　小野尊世　山下朋子 瀬島靖彦，日下　実　植野真澄　河野智行 高尾信雄，山内佳子　佃　貴子　永井明美	少年女子２位
S57. 10/4 ～7	37	島根県大東町	成年男子 成年女子 少年男子 少年女子	藤原和文，日下　昇　上原　明　吉川和孝 牟礼　顕，東条フミ子　山下朋子　山田高子 瀬島靖彦，植野真澄　宮西秀行　原田貴史 高尾信雄，永井明美　中川富美子　白川由理	入賞なし
S58. 10/16 ～19	38	群馬県桐生市	成年男子 少年女子	大森博一，日下　昇　金崎孝二　吉川和孝 高尾信雄，中川富美子　平井美代子　桑田和代	入賞なし
S59. 10/13 ～16	39	奈良県田原本町	成年男子 成年女子 少年女子	吉川和孝，上原　明　岡野佳浩　小西　太 藤原和文，東条フミ子　山田高子　永井明美 高尾信雄，辻　章子　山崎直美　三好智恵美	入賞なし
S60. 10/21 ～24	40	鳥取県大栄市	成年男子 成年女子 少年男子 少年女子	辻本義文，上原　明　日下　昇　六川利康 藤原和文，永井明美　平井美代子　桑田和代 岡野佳浩，中村　聡　元山賢二　岡本隆司 高尾信雄，中尾仁美　西川朋枝　古田真由美	入賞なし
S61. 10/13 ～16	41	山梨県勝沼市	成年男子 成年女子 少年男子 少年女子	辻本義文，上原　明　日下　昇　小西　太 藤原和文，山田高子　永井明美　桑田和代 岡野佳浩，奥田正造，満岡博隆　岡本隆司 高尾信雄，道上彰子　西川朋枝　稲田かおり	入賞なし

年　月	回	開　催　地	種　目	監　督　・　選　手　名	備　　考
S62. 10/26 ～27	42	沖縄県糸満市	成年男子 成年女子	辻本義文，吉川和孝　上原　明　六川利康 大森博一，永井明美　中川富美子　桑田和代	入賞なし
S63. 10/16 ～19	43	京都府長岡京市	成年男子 成年女子	大森博一，上原　明　六川利康　吉川和孝 高尾信雄，中川富美子　古田真由美　森下さおり	入賞なし
H1. 9/18 ～21	44	北海道登別市	成年男子 成年女子 少年男子 少年女子	日下　昇，上原　明　六川利康　宮西秀行 大森博一，中川富美子　古田真由美　森下さおり 岡野佳浩，奥田貴士　中村　亨　福家正登 岸　輝人，米崎由起子　古田幸代　富田美津枝	入賞なし
H2. 10/22 ～25	45	福岡県筑紫野市	成年男子 成年女子 少年男子 少年女子	日下　昇，上原　明　六川利康　宮西秀行 峯　寛文，古田真由美　森下さおり　辻　章子 岡野佳浩，田中誠二　野田雅雄　藤川雅章 岸　輝人，富田美津枝　千代由美子　村瀬　香	入賞なし
H3. 10/14 ～17	46	石川県美川町	成年男子 成年女子 少年男子 少年女子	大森博一，上原　明　小西　太　六川利康 峯　寛文，川本光佐子　古田真由美　森下さおり 岡野佳浩，豊口祥司　田中　治　平野正美 岸　輝人，富田美津枝　松原順子　村瀬　香	上原明旗手 入賞なし
S4. 10/5 ～8	47	山形県新庄市	成年女子 少年男子 少年女子	峯　寛文，川本光佐子　古田幸代　森下さおり 岡野佳浩，吉川大助　久保敬文　植田真之 岸　輝人，松原順子　飯間容子　壇原有理	入賞なし
H5. 10/25 ～28	48	香川県坂出市	成年男子 成年女子 少年男子 少年女子	大森博一，飯野　馨　坂崎真一　渋谷和裕 喜岡恒雄，中尾仁美　川本光佐子　磯崎照枝 岡野佳浩，吉川大助　久保敬文　宇野政弘 岸　輝人，林美有紀　檀原有理　平野ゆかり	成年女子3位 少年女子4位
H6. 10/30 ～11/2	49	愛知県大府市	成年男子 成年女子 少年男子 少年女子	松村伸二，田中純一　奥田貴士　中村　亨 喜岡恒雄，久光有紀　村瀬安代　古田幸代 岡野佳浩，瀧　裕明　栗原大介　武丸真人 宮西秀行，河合　恵　奥田奈々江　山水千愛	成年女子4位
H7. 10/15 ～18	50	福島県白河市	成年男子 成年女子 少年男子 少年女子	大森博一，奥田貴士　中村　亨　吉川大助 亀谷幸生，山下真奈美　村瀬安代　富田美津枝 岡野佳浩，武丸真人　品川智久　椿　英治 喜岡恒雄，山水千愛　奥田奈々江　鴨田操佳	入賞なし
H8. 10/13 ～16	51	広島県三原市	成年男子 成年女子 少年男子 少年女子	六川利康，奥田貴士　中村　亨　吉川大助 亀谷幸生，山下真奈美　村瀬安代　富田美津枝 岡野佳浩，久保直輝　福田雅信　三好場一郎 林　一男，鴨田操佳　高木佳理　石本ちひろ	成年男子4位

4．国民体育大会上位入賞記録

年次	回	開催地	種目	順位	監督・選手名	備考
昭和28	8	香川県善通寺町	高校女子	2位	横山　習(大西誉子，真鍋寿子，秋山武子，千葉和子)	
30	10	神奈川県	高校女子	3位	穐山正雄(永田豊子，藤田純代，藤村怜子)	
31	11	兵庫県神戸市	高校女子	優勝	穐山正雄(横井キヌエ，井上桂子，山下衣子)	
32	12	静岡県富士市	一般女子	優勝	穐山正雄(横井キヌエ，井上桂子，山下衣子)	
			高校女子	優勝	穐山正雄(田島外茂子，山下久子，宮川ツヤ子)	
33	13	富山県高岡市	一般女子	優勝	穐山正雄(横井キヌエ，山下久子，田島外茂子)	一般女子連続優勝
			高校女子	優勝	穐山正雄(蔵本文子，有木とみ子，福本和子)	
34	14	東京都	一般女子	2位	川崎　智(横井キヌエ，山下久子，宮川ツヤ子)	高校女子4年連続優勝
			高校女子	優勝	穐山正雄(蔵本文子，有木とみ子，福本和子)	
35	15	熊本県菊池市	高校女子	2位	穐山正雄(横井文子，林　信子，森　久子)	
			高校男子	4位	穐山正雄(稲井　剛，鎌倉保記，西山徹雄)	
36	16	秋田県象潟町	一般女子	3位	穐山正雄(宮川ツヤ子，福本和子，横井文子)	
			高校女子	4位	穐山正雄(森　久子，土井三枝子，横田洋子)	
37	17	岡山県倉敷市	一般女子	優勝	田中武夫(福本和子，横井文子，森　久子)	
			高校女子	4位	穐山正雄(松村和美，多田みち子，岡田詔子)	
38	18	山口県下関市	一般女子	2位	有馬正作(田島外茂子，横井文子，森　久子)	
39	19	新潟県三条市	一般男子	4位	笠井和夫(東条義昭，山口立朗，平尾正昭)	
			一般女子	優勝	有馬正作(田島外茂子，横井文子，森　久子)	
			高校女子	4位	穐山正雄(清水照美，細川美津子，山本真江)	
			教員男子	4位	細川正茂(森田桂示，藤原和文，須崎正典)	
	20	岐阜県岐阜市	一般男子	3位	平尾正昭(東条義昭，山口立朗，牟礼　顕)	
			一般女子	2位	有馬正作(横井文子，森　久子，加藤和子)	
			高校女子	4位	穐山正雄(山本真江，細川泰子，綾井美津子)	
			教員男子	4位	細川正茂(森田桂示，藤原和文，新名教男)	
41	21	大分県日田市	一般女子	4位	有馬正作(横井文子，加藤和子，渡辺百合子)	
			高校男子	3位	地下義文(西辻和一，西崎健弘，小田忠庸)	
			高校女子	4位	穐山正雄(土井治子，岡部フサ子，小片千恵子)	
42	22	福井県越ヶ谷市	一般女子	優勝	有馬正作(有木とみ子，横井文子，山本真江)	総合優勝
			高校女子	2位	津山助一(小片千恵子，竹森経子，山下清美)	
43	23	福井県勝山市	高校女子	2位	喜岡恒雄(宮武泰子，福本幸子，赤沢ひろこ)	
45	25	岩手県釜石市	高校女子	3位	喜岡恒雄(川東秀美，森　清美，田所静子)	
47	27	鹿児島県鹿児島市	一般女子	3位	穐山正雄(小片千恵子，小西幸代，森　清美)	
48	沖縄特別	沖縄県石垣市	一般女子	優勝	東条義昭(井上るり子，薗浦孝子，田所静子)	
	28	千葉県茂原市	一般女子	2位	穐山正雄(森　清美，川東秀美，長尾弥生)	
49	29	茨城県石岡市	一般女子	2位	穐山正雄(田所静子，川東秀美，山口豊子)	
			高校女子	2位	森田桂示(牛田真由美，片山千英子，渡辺幸子)	
50	30	三重県松阪市	成年女子	2位	増田照夫(田所静子，川東秀美，山口豊子)	
			少年女子	3位	喜岡恒雄(前川加代子，渋谷茂子，金崎美保)	

年次	回	開催地	種目	順位	監督・選手名	備考
昭和51	31	佐賀県牛津市	成年女子	2位	秋山隆城(石原英子，田所静子，牛田真由美)	
			少年男子	3位	地下義文(平野勝彦，上原　明，木田敬二)	
52	32	青森県浪岡市	成年女子	3位	牟礼　顕(石原英子，田所静子，牛田真由美)	
54	34	宮崎県西都市	成年女子	3位	東条フミ子(平井佐代子，山田高子，前川加代子)	
			少年男子	2位	地下義文(岡野佳浩，小西　太，竹田佳史)	
56	36	滋賀県大津市	少年女子	2位	高尾信雄(山内佳子，佃　貴子，永井明美)	
平成5	48	香川県坂出市	成年女子	3位	喜岡恒雄(中尾仁美，川本光佐子，磯崎照枝)	総合2位
			少年女子	4位	岸　輝人(林　美有紀，壇原有理，平野ゆかり)	
			成年男子	5位	大森博一(飯野　馨，坂崎真一，渋谷和裕)	
			少年男子	5位	岡野佳浩(吉川大助，久保敬文，宇野政弘)	
6	49	愛知県大府市	成年女子	4位	喜岡恒雄(久光由紀，村瀬安代，古田幸代)	総合5位
			成年男子	5位	松村伸二(奥田貴士，中村　亨，田中純一)	
			少年女子	5位	宮西秀行(河合　恵，山水千愛，奥田奈々江)	
8	51	広島県三原市	成年男子	4位	六川利康(奥田貴士，中村　亨，吉川大助)	

団体種目別上位入賞記録

種目	順位	入賞回数	国体名　(回)
成年男子（一般男子）	3位	1	20回
	4位	2	19回・51回
成年女子（一般女子）	優勝	6	12回・13回・17回・19回・22回・沖縄特別
	2位	7	14回・18回・20回・28回・29回・30回・31回
	3位	5	16回・27回・32回・34回・48回
	4位	2	21回・49回
少年男子（高校男子）	2位	1	34回
	3位	2	21回・31回
	4位	1	15回
少年女子（高校女子）	優勝	4	11回・12回・13回・14回　連続
	2位	6	8回・15回・22回・23回・29回・36回
	3位	3	10回・25回・30回
	4位	6	16回・17回・19回・20回・21回・48回
教員男子（14回～34回までの種目）	4位	2	19回・20回

5．全日本総合大会上位入賞記録

年次	回	開催地	種目	順位	監督・選手名	備考
昭和27	5	奈良市	少女複	優勝	柏野美栄子·矢野治子(善一)	全日本バドミントン
30	8	高松市	少年女子単	3位	永田豊子	
			少年女子複	3位	永田豊子·藤田純代	
			壮年男子複	3位	真鍋金次郎·小島只芳	
			混合複	3位	岡かおる·吉野文夫	
31	9	東京都	女子複	3位	横井キヌエ·井上桂子(善一)	兼1回全日本壮年大会
32	10	横浜市	女子単	優勝	横井キヌエ(善一OG)	兼2回全日本成壮年
			女子複	3位	横井キヌエ·井上桂子(善一OG)	
			壮年男子単	3位	東条　博(高松専門店会)	
			壮年男子複	優勝	東条　博·真鍋金次郎(高松専門店会)	
33	11	東京都	女子複	優勝	田島外茂子·宮川ツヤ子(琴平参宮)	兼3回全日本成壮年
			男子40歳複	優勝	東条　博·真鍋金次郎	
34	12	長野市	女子単	優勝	田島外茂子	兼4回全日本成壮年
			壮年男子単	2位	東条　博	
			壮年男子複	優勝	小島只芳·中北政夫	
			壮年男子複	2位	東条　博·真鍋金次郎	
35	13	横浜市	女子単	優勝	田島外茂子(熊本女大)	兼5回全日本成壮年
			女子複	優勝	田島外茂子·山崎紀久子(熊本女大)	
			男子40歳単	2位	東条　博	
			男子40歳単	3位	真鍋金次郎	
			男子40歳複	2位	東条　博·真鍋金次郎	
			男子40歳複	3位	小島只芳·中北政夫　田中武夫·久保義之	
36	14	東京都	女子単	2位	田島外茂子(熊本女大)	全日本総合と名称変更
37	15	京都市	女子単	4位	田島外茂子(熊本女大)	
			混合複	3位	平尾正昭·福本和子	
38	16	横浜市	女子単	4位	田島外茂子(熊本女大)	
			女子複	2位	横井文子·森　久子(琴電)	
39	17	岐阜市	男子複	優勝	鈴木幸春·東条義昭(立教大)	
			女子単	優勝	横井文子(琴電)	
39	18	会津若松	女子単	3位	横井文子(琴電)	
			女子複	4位	横井文子·森久子(琴電)	
40	19	秋田市	混合複	優勝	東条義昭·横井文子(琴電)	
41	20	東京都	女子複	3位	横井文子·渡辺百合子(琴電)	
52	31	東京都	混合複	優勝	日下　昇·牛田真由美(百十四銀行)	

6．全日本実業団大会上位入賞記録

年次	回	開催地	種目	順位	監督・選手名	備考
昭和32	7	岐阜市	女子団体	優勝	秋山会計事務所　川崎智(井上桂子，横井キヌエ，森岡喜美子)	
33	8	北海道札幌市	女子団体	優勝	森岡会計事務所　川崎　智(横井キヌエ，山下久子)	兼社会人大会
			一般女子単	優勝	横井キヌエ(森岡会計)	
			一般女子単	4位	田島外茂子(琴平参宮)	
			一般女子複	優勝	横井キヌエ·山下久子(森岡会計)	
			一般女子複	2位	田島外茂子·宮川ツヤ子(琴平参宮)	
34	9	善通寺市	女子団体	2位	森岡会計事務所　川崎　智(横井キヌエ，山下久子)	兼社会人大会
			一般女子単	優勝	横井キヌエ(森岡会計)	
			一般女子複	優勝	横井キヌエ·山下久子(森岡会計)	
36	11	岡山県倉敷市	一般女子単	2位	横井文子(琴電)	兼社会人大会
			一般女子複	優勝	福本和子(百十四)·横井文子(琴電)	
			男子40歳以上単	2位	小島只芳	
			40歳以上単	4位	田中武夫	
			40歳以上複	3位	小島只芳·中北政夫	
			混合複	3位	平尾正昭·福本和子	
37	12	熊本市	女子団体	2位	高松琴平電鉄　竹内恭平(横井文子，森　久子，宮武範子，山下由子)	兼社会人大会
			女子単	優勝	横井文子(琴電)	
			40歳以上単	2位	小島只芳	
			40歳以上複	3位	小島只芳，笠井和夫	
38	13	新潟県三条市	女子団体	2位	高松琴平電鉄　有馬正作(田島外茂子，横井文子，森　久子，宮武範子，山下由子，渡辺百合子)	
			一般女子単	優勝	横井文子(琴電)	
			一般女子複	優勝	横井文子·森　久子(琴電)	
40	14	愛媛県松山市	女子団体	優勝	高松琴平電鉄　有馬正作(田島外茂子，横井文子，森　久子，宮武範子，山下由子，渡辺百合子)	
			一般女子単	優勝	横井文子(琴電)	
			一般女子単	2位	森　久子(琴電)	
			一般女子単	3位	田島外茂子(琴電)	
			一般女子複	優勝	横井文子·森　久子(琴電)	横井文子3冠獲得
			一般女子複	2位	田島外茂子·宮武範子(琴電)	
			男子40歳以上複	2位	谷本庄一·池上　任(高松市役所)	
	15	福岡県北九州市	女子団体	優勝	高松琴平電鉄　有馬正作(横井文子，森　久子，渡辺百合子，清水照美)	横井文子2年連続3冠獲得
			女子単	優勝	横井文子(琴電)	
			女子単	3位	森　久子(琴電)	
			女子複	優勝	横井文子·森　久子(琴電)	
41	16	大阪市	女子団体	優勝	高松琴平電鉄　有馬正作(横井文子，渡辺百合子，宮武範子，清水照美，山本真江，細川泰子)	
			女子単	優勝	横井文子(琴電)	

年次	回	開催地	種目	順位	監督・選手名	備考
41	16	大阪市	女子単	4位	山本真江(琴電)	
昭和42	17	福井県勝山市	女子団体	優勝	高松琴平電鉄　有馬正作(横井文子，渡辺百合子，宮武範子，山本真江，細川泰子)	高松琴平電鉄4年連続優勝
			女子単	優勝	横井文子(琴電)	横井文子3回目の3冠獲得
			女子単	4位	細川恭子(琴電)	
			女子複	優勝	横井文子·渡辺百合子(琴電)	
43	18	長崎県諫早市	女子団体	3位	百十四銀行　寺西直一(福本和子，北条寿美子，綾井美津子，山本みどり，竹森経子)	
			女子単	3位	山本真江(琴電)	
44	19	岩手県釜石市	女子団体	3位	百十四銀行　柴田隆男(北条寿美子，綾井美津子，小西幸代，山本みどり，赤沢ひろこ，福本幸子)	
46	20	高松市	女子団体	優勝	高松琴平電鉄　香西　章(山本真江，細川泰子，井上るり子，薗浦孝子)	琴平電鉄通算5度目の優勝
			女子単	2位	山本真江(琴電)	
			女子単	3位	山本みどり(百十四)	
			女子複	2位	山本真江·細川泰子(琴電)	
			女子複	3位	井上るり子·薗浦孝子(琴電)	
	21	鹿児島市	女子団体	優勝	百十四銀行　柴田隆男(山本みどり，福本幸子，小西幸代，赤沢ひろこ，大坪恵美子，森　清美，大西順子)	
			女子単	3位	森　清美(百十四)	
			女子複	3位	井上るり子·薗浦孝子(琴電)	
47	22	千葉県茂原市	女子団体	3位	百十四銀行　柴田隆男(小西幸代，森　清美，川東秀美，松本玲子，安藤清子，石井マリ子，高国千鶴子)	
			女子複	2位	井上るり子·薗浦孝子(琴電)	
			女子複	3位	田所静子・石原英子(琴電)	
48	23	茨城県石岡市	女子団体	2位	百十四銀行　柴田隆男(川東秀美，森　清美，石井マリ子，安藤清子，山内房子，長尾弥生，山口豊子)	
			女子団体	3位	高松琴平電鉄　東条義昭(薗浦孝子，田所静子，石原英子，大矢根靖子)	
			女子複	3位	田所静子・石原英子(琴電)	
49	24	三重県松阪市	女子団体	3位	百十四銀行　増田照夫(山口豊子，川東秀美，長尾弥生，石井マリ子，安藤清子，植田しげ子，山内房子)	
			女子複	3位	田所静子·石原英子(琴電)	
50	25	富山県高岡市	女子複	3位	川東秀美・山口量子(百十四)	
			女子複	3位	田所静子・石原英子(琴電)	
52	27	大阪市，京都市	混合複	優勝	日下　昇·牛田真由美(百十四銀行)	
53	28	東京都	女子団体	3位	高松琴平電鉄　東条義昭(石原英子，田所静子，平井佐代子，山田高子，磯崎早余子，小野尊世，山下朋子	
			女子複	3位	石原英子·田所静子(琴電)	
			混合複	優勝	日下　昇·牛田真由美(百十四銀行)	2年連続優勝
54	29	岡山市	女子複	3位	平井佐代子·山田高子(琴電)	

7．全国高等学校大会上位入賞記録

年次	回	開催地	種目	順位	監督・選手名	備考
昭和27	3	香川県善通寺	女子団体	2位	善通寺一高　穐山正雄(柏野美栄子，矢野治子，久留島弘子，植田泰子)	
29	5	石川県金沢市	女子団体	優勝	坂出高校　横山　習(浅野順子，古谷寿美子，石浜絢子，抜井文子)	
			女子団体	3位	善通寺一高　穐山正雄(森岡喜美子，永田豊子，藤田純代，藤村怜子，山地勝子)	
30	6	兵庫県神戸市	女子団体	3位	善通寺一高　穐山正雄(永田豊子，藤田純代，藤村怜子，山地勝子，山下衣子，大西悦子，横井キヌエ)	個人戦開始
			女子単	3位	永田豊子(善一)	
			女子複	3位	永田豊子·藤田純代(善一)	
31	7	宮城県仙台市	女子団体	優勝	善通寺一高　穐山正雄(横井キヌエ，井上桂子，山下衣子，大西悦子，田島外茂子，山下久子)	
			男子団体	4位	坂出高校　横山　習(楠　英憲，川田悦夫，平尾平蔵，定浪紀久夫，森田桂示，大黒隆彦，豊島良吉)	
			女子単	優勝	横井キヌエ(善一)	
			女子複	優勝	横井キヌエ·井上桂子(善一)	
			女子複	2位	山下衣子·大西悦子(善一)	
32	8	島根県松江市	女子団体	優勝	善通寺一高　穐山正雄(田島外茂子，山下久子，宮川ツヤ子，野間アヤ子，山口美穂子，篠原節子，河端玲子)	
			女子単	優勝	田島外茂子(善一)	
			女子複	優勝	田島外茂子·山下久子(善一)	
			女子複	2位	宮川ツヤ子·野間アヤ子(善一)	
33	9	新潟県新潟市	女子団体	優勝	善通寺一高　穐山正雄(山口美穂子，福本和子，有木とみ子，蔵本文子，松永和子，三原弘美，横井文子)	
			女子複	3位	蔵本文子·有木とみ子(善一)	
34	10	福島県会津若松	女子団体	優勝	善通寺一高　穐山正雄(蔵本文子，有木とみ子，福本和子，三原弘美，横井文子，林　信子，横山桂子)	
			女子団体	2位	坂出高校　横山　習(岡本一子，佐柄久美子，筒井美弥子，江尻備子，大平和子，加藤恵子)	
			男子単	2位	稲井　剛(高松)	
			男子複	3位	東条義昭·井上清次(高商)	
			女子単	優勝	蔵本文子(善一)	
			女子単	3位	福本和子(善一)	
			女子複	優勝	蔵本文子·有木とみ子(善一)	
			女子複	3位	福本和子·三原弘美(善一)	
35	11	福岡県久留米	女子団体	優勝	善通寺一高　穐山正雄(横井文子，林　信子，横山桂子，西山てるみ，土井三枝子，横田洋子，森　久子)	
			男子単	2位	稲井　剛(高松)	
			男子単	4位	鎌倉保記(高一)	
			女子単	優勝	横井文子(善一)	
36	12	青森県弘前市	女子複	4位	土井三枝子·横田洋子(善一)	

年次	回	開催地	種目	順位	監督・選手名	備考
昭和37	13	富山県高岡市	女子団体	4位	善通寺一高　穐山正雄(松村和美，多田みち子，岡田詔子，西山フキ子)	
			女子単	4位	松村和美(善一)	
			女子複	2位	松村和美·多田みち子(善一)	
39	15	京都府京都市	女子団体	3位	善通寺一高　穐山正雄(山本真江，細川泰子，清水照美，細川美津子)	
			男子単	4位	佐藤正俊(香川高)	
40	16	熊本県熊本市	女子単	2位	山本真江(善一)	
			女子複	優勝	山本真江·細川泰子(善一)	
41	17	青森県弘前市	女子複	4位	土井治子·岡部フサ子(善一)	
43	19	広島県福山市	男子複	3位	松田重喜·三野修二(高商)	
45	21	愛知県名古屋	男子複	3位	日下　昇·曽根辰也(高一)	
46	22	香川県善通寺	男子団体	3位	高松商業　地下義文(栗　英剛，木下元則，中原敏和，北谷恭一，岡崎正文，岡内克泰，小野坂和美)	
			男子複	2位	中原敏和·木下元則(高商)	
			女子複	3位	白玖里子·大矢根靖子(善一)	
49	25	佐賀県嬉野市，塩田市	女子団体	3位	善通寺一高　森田桂示(牛田真由美，渡辺幸子，片山千英子，川田博子，金崎美保，白玖友利子，佐柳絹子)	
50	26	茨城県水戸市	女子団体	2位	琴平高校　喜岡恒雄(前川加代子，渋谷茂子，大喜多とき子，黒川和美，長谷川厚子，本林洋子，川谷礼子)	
			男子複	3位	峯　寛文·上原　明(高商)	
51	27	長野県中野市	男子複	優勝	上原　明·平野勝彦(高商)	
54	30	滋賀県大津市	男子複	2位	岡野佳浩·小西　太(高商)	
55	31	善通寺市	女子単	3位	山内佳子(高松中央)	
56	32	神奈川県藤沢	女子単	2位	山内佳子(高松中央)	
			女子単	3位	永井明美(高松中央)	
			女子複	3位	山内佳子·佃　貴子(高松中央)	
57	33	鹿児島県枕崎	女子団体	3位	高松中央高　高尾信雄(中川富美子，桑田和代，永井明美，平井美代子，山川睦美，山田理恵)	
			女子単	3位	永井明美(高松中央)	
[illegible]		[illegible]県下関市	女子団体	3位	高松中央高　高尾信雄(道上彰子，山白麻紀，西川朋枝，稲田かほり，横田早都美，入金ゆみ子，村瀬安代)	
			女子単	3位	道上彰子(高松中央)	
			女子複	3位	道上彰子·山白麻紀(高松中央)	
平成5	44	栃木県宇都宮	男子団体	優勝	高松商業　岡野佳浩(吉川大助，薄　智彦，林祐介，久保敬文，瀧　裕明)	
			男子単	2位	吉川大助(高商)	
			男子複	3位	吉川大助·薄　智彦(高商)	

8．全国高校選抜大会上位入賞記録

年　次	回	開　催　地	種　目	順位	監　督　・　選　手　名	備　　考
昭和48	1	栃木県真岡市	女子複	優勝	平井佐代子・詫間洋子(高瀬)	
50	3	東京都	女子団体	2位	香川県　喜岡恒雄(前川加代子，渋谷茂子(琴平) 白玖里子(善一)	
			男子複	優勝	上原　明・峰　寛文(高商)	
51	4	群馬県桐生市	男子団体	優勝	高松商業　地下義文(上原　明，平野勝彦，宮宇地宏)	
			男子単	2位	宮宇地　宏(高商)	
			男子複	2位	上原　明・平野勝彦(高商)	
52	5	福島県郡山市	男子団体	4位	高松一高　岡　清秀(中西　功，香川長久，今田幸裕)	
			男子単	4位	中西　功(高一)	
54	7	東京都	男子団体	3位	高松商業　地下義文(岡野佳浩，小西　太，松木誠司)	
			男子単	3位	松木誠司(高商)	
			男子複	2位	岡野佳浩・小西　太(高商)	
55	8	栃木県真岡市	女子団体	2位	高松中央　高尾信雄(熊野順子，藤川徳子，山内 佳子，佃　貴子，真鍋照美，中条百合子)	
			女子単	4位	高嶋満里子(高西)	
56	9	滋賀県大津市	女子単	2位	山内佳子(高松中央)	
57	10	群馬県桐生市	女子団体	4位	高松中央　高尾信雄(永井明美，山川睦美，広田 美登里，平井美代子，中川富美子)	
			男子単	3位	植野真澄(高西)	
			女子単	3位	永井明美(高松中央)	
平成 5	21	新潟県新潟市	男子団体	2位	高松商業　岡野佳浩(吉川大助，村上和隆，薄 智彦，久保敬文，瀧　裕明，林　祐介)	
			男子単	優勝	吉川大助(高商)	
			男子複	3位	宇野政弘・横井弘昭(尽誠)	

9．全日本教職員大会上位入賞記録

年次	回	開催地	種目	順位	監督・選手名	備考
昭和40	4	大分県日田市	一般男子複	3位	森田桂示·藤原和文	団体戦開始
47	11	秋田県秋田市	一般女子単	優勝	小片千恵子	
60	24	福井県福井市	一般男子団体	3位	藤原和文(松村伸二，金崎孝二，六川利康，峰　寛文，岡野佳浩)	
			40歳男子単	2位	藤原和文	
61	25	広島県広島市	40歳男子単	3位	藤原和文	
63	27	奈良県奈良市	30歳男子複	2位	金崎孝二·松村伸二	
平成元	28	香川県坂出市	一般男子団体	3位	峰　寛文(峰　寛文，六川利康，宮西秀行，林　一男，平松　直，岡野佳浩)	
			30歳男子複	優勝	金崎孝二·松村伸二	
			40歳男子複	3位	弾正原義春·藤原和文	
			50歳男子単	2位	喜岡恒雄	
3	30	愛知県豊橋市	成壮年男子団体	2位	藤原和文(金崎孝二，松村伸二，松山芳樹，北野高文，藤原和文，喜岡恒雄)	
			30歳男子複	優勝	六川利康，峰　寛文	
			30歳男子複	2位	金崎孝二·松村伸二	
			50歳男子複	優勝	藤原和文·喜岡恒雄	
4	31	熊本県熊本市	成壮年男子団体	2位	藤原和文(金崎孝二，松村伸二，松山芳樹，北野高文，藤原和文，喜岡恒雄)	
			男子30歳単	3位	六川利康	
			男子50歳複	優勝	藤原和文·喜岡恒雄	
			一般女子複	優勝	久光由紀·川本美佐子	
5	32	神奈川県平塚	一般女子団体	3位	喜岡恒雄(久光由紀，川本美佐子，中尾仁美，藤原多佳子)	
			成壮年男子団体	優勝	藤原和文(金崎孝二，松村伸二，竹林良明，岡　道祐，藤原和文，喜岡恒雄)	
			一般女子単	3位	久光由紀	
			一般女子複	優勝	久光由紀·川本美佐子	
			50歳男子複	優勝	藤原和文·喜岡恒雄	
6	33	石川県金沢市	成壮年男子団体	3位	藤原和文(金崎孝二，松村伸二，竹林良明，岡　道祐，秋山隆城，藤原和文，喜岡恒雄)	
			40歳男子単	3位	竹林良明	
			50歳男子複	優勝	藤原和文·喜岡恒雄	4連勝
7	34	鳥取県米子市	40歳男子複	2位	竹林良明·岡　道祐	
			50歳男子複	優勝	藤原和文·喜岡恒雄	5年連続優勝

10. 西日本大会上位入賞記録

年次	回	開催地	種目	順位	選手名	備考
昭和26	1	香川県高松市	女子ジュニア複	2位	秋山小代子·村井静子(善一)	関西バドミントン選手権大会
27	2	島根県松江市	少年男子単	優勝	三好孝太郎	
28	3	京都市	青年男子複	2位	糸井照夫·橋本泰作	
			少年女子単	3位	柏野美栄子	
			少年女子単	3位	真鍋寿子	
			少年女子複	2位	大西誉子·秋山武子	
			少年女子複	3位	柏野美栄子·矢野治子	
			少年女子複	3位	真鍋寿子·池田文子	
29	4	広島県福山市	青年男子複	4位	糸井照夫·橋本泰作	
			成年男子単	4位	大久保正茂	
			少年女子単	2位	大西誉子	
			少年女子複	2位	浅野順子·古谷寿美子	
			少年女子複	3位	大西誉子·秋山武子	
			混合複	4位	糸井照夫·浅野順子	
30	5	香川県善通寺	少年男子複	4位	渡辺俊彦·山下俊一	
			成年男子単	2位	大久保正茂(土庄中教)	
			壮年男子単	4位	東条　博	
			少年女子単	優勝	森岡喜美子(善一)	
			少年女子単	3位	古谷寿美子(坂高)	
			少年女子複	優勝	浅野順子·古谷寿美子(坂高)	
			少年女子複	3位	森岡喜美子·永田豊子(善一)	
			一般女子単	優勝	大西誉子(善一OB)	
			一般女子複	優勝	秋山武子·大西誉子(善一OB)	
31	6	大分市	少年男子単	3位	若藤　勝	
			一般女子単	優勝	森岡喜美子	
			一般女子複	優勝	森岡喜美子·千葉和子	
			成年男子複	3位	細川正茂·吉野文夫	
			壮年男子単	3位	東条　博	
			壮年男子複	優勝	東条　博·真鍋金次郎	
			壮年男子複	2位	小島只芳·中北政夫	
			混合複	優勝	渡辺俊彦·千葉和子	
32	7	岡山市	青年女子単	2位	森岡喜美子	
			少年女子複	2位	鈴木弘子·夏目節子	
			成年男子複	優勝	細川正茂·吉野文夫	
			壮年男子単	2位	東条　博	
			壮年男子単	3位	小島只芳	
			壮年男子複	優勝	東条　博·真鍋金次郎	
			壮年男子複	2位	小島只芳·中北政夫	
			混合複	優勝	渡辺俊彦·森岡喜美子	

年次	回	開催地	種目	順位	選手名	備考
昭和33	8	大阪市	少年男子単	4位	東条義昭(高商)	
			少年男子複	2位	西谷　忠·東条義昭(高商)	
			成年男子単	3位	細川正茂	
			成年男子複	3位	細川正茂·吉野文夫	
			少年女子単	2位	蔵本文子(善一)	
			少年女子単	3位	増田喜美子(善一)	
			少年女子単	3位	福本和子(善一)	
			少年女子複	優勝	蔵本文子·有木とみ子(善一)	
			少年女子複	2位	増田喜美子·福本和子(善一)	
			少年女子複	3位	山口美穂子·松永和子(善一)	
			青年女子単	優勝	横井キヌエ	
			成年女子単	優勝	東条松子	
			成年女子単	2位	曾我部笑子	
			成年女子単	3位	岡　艶子	
			壮年男子単	2位	東条　博	
			壮年男子複	優勝	東条　博·真鍋金次郎	
			壮年男子複	2位	小島只芳·中北政夫	
			混合複	優勝	渡辺俊彦·横井キヌエ	
34	9	愛媛県松山市	青年男子複	優勝	平尾正昭·渡辺俊彦	
			青年女子単	優勝	田島外茂子	
			青年女子複	優勝	田島外茂子·宮川ツヤ子	
			壮年男子複	優勝	小島只芳·中北政夫	
35	10	熊本県菊池市	少年女子単	優勝	筒井美弥子(坂高)	
			少年女子単	2位	佐柄久美子(坂高)	
			少年女子複	3位	岡本一子·佐柄久美子(坂高)	
			成年男子複	3位	谷本庄一·池上　任	
			壮年男子単	2位	小島只芳	
			壮年男子単	3位	久保義之	
			壮年男子単	4位	中北政夫	
			壮年男子複	優勝	小島只芳·中北政夫	
			壮年男子複	3位	久保義之·上村嘉範	
			壮年男子複	4位	真鍋金次郎·田中政夫	
			混合複	優勝	平尾正昭·佐柄久美子(坂高)	
			混合複	3位	前川正男·筒井美弥子(坂高)	

11. 全日本シニア大会上位入賞記録

年次	回	開催地	種目	順位	選手名	備考
昭和59	1	埼玉県上尾市	男子30歳以上 複	2位	吉川和孝·杉上有一	
			男子50歳以上 複	3位	尾崎惟信·浜中　誠(愛媛)	
61	3	愛媛県松山市	男子30歳以上 単	2位	日下　昇	
			女子30歳以上 複	2位	三好るり子·小川淑子	
			女子40歳以上 単	優勝	東条フミ子	
62	4	東京都立川市	男子30歳以上 単	3位	吉川和孝	
			男子30歳以上 複	優勝	吉川和孝·杉上有一	
			女子30歳以上 複	3位	東条フミ子·山田高子	
			女子40歳以上 単	3位	東条フミ子	
63	5	坂出市	男子30歳以上 複	3位	吉川和孝·杉上有一	
			女子30歳以上 単	2位	上原久美	
			女子30歳以上 複	2位	松村順子·上原久美	
			女子30歳以上 複	3位	竹林佐代子·山田高子	
			女子40歳以上 複	3位	東条フミ子·小橋和子(愛媛)	
平成元	6	愛知県大府市	男子30歳以上 単	3位	吉川和孝	
			女子40歳以上 複	2位	東条フミ子·小橋和子(愛媛)	
2	7	京都府長岡京	男子30歳以上 複	2位	金崎孝二·松村伸二	
			女子30歳以上 複	3位	上原久美·菊地葉子(東京)	
			女子40歳以上 複	3位	東条フミ子·小橋和子(愛媛)	
3	8	広島市	女子30歳以上 単	3位	上原久美	
5	10	東京都町田市	女子50歳以上 複	3位	東条フミ子·樋渡満子(秋田)	
6	11	埼玉県上尾市	男子30歳以上 複	2位	小西　太·磯村幹夫	
7	12	大阪市	50歳以上混合複	優勝	東条フミ子·蓑　栄三(東京)	

12. 全日本社会人大会上位入賞記録

第1回(S33. 7)～第5回(S37. 4)まで実業団大会と併開催の為，実業団大会へ記録。(団体戦実業団，個人戦社会人)

年次	回	開催地	種目	順位	選手名	備考
昭和38	6	山口県下関市	一般女子単	2位	田島外茂子(琴電)	
			一般女子単	3位	横井文子(琴電)	
			一般女子複	優勝	横井文子·森　久子(琴電)	
39	7	埼玉県大宮市	男子複	2位	東条義昭·永井栄一(東京都)	
			女子単	2位	横井文子(琴電)	
			女子複	3位	横井文子·森　久子(琴電)	
53	21	滋賀県大津市	女子単	4位	牛田真由美(百十四銀行)	
			混合複	優勝	日下　昇·牛田真由美(百十四銀行)	
57	25	群馬県桐生市	男子30歳以上　単	3位	杉上有一	
			男子30歳以上　複	優勝	杉上有一·吉川和孝	
			男子40歳以上　複	3位	藤原和文·山本能也(高知)	
			男子50歳以上　複	3位	尾崎惟信·浜中　誠(愛媛)	

13. スポレク年齢別大会上位入賞記録

年次	回	開催地	愛称	順位	監督·選手名
平成元	2	愛媛県松山市	ポパイとオリーブ	優勝	谷本庄一(竹林佐代子，平林幸子，小山光男，弾正原義春，大石信行，近藤芳子，田辺貞子，岸上冨美子)
3	4	熊本県宇土市	オリーブ君	3位敢闘賞	東条フミ子(杉上祐子，矢田裕子，弾正原義春，岡田忠己，大石信行，岸上冨美子，谷本庄一)
[illegible]	[illegible]	島根県大東町	オリーブファミリー	優勝	東条フミ子(中川育子，川前智代，弾正原義春，岡田忠己，東条フミ子，谷本庄一)

14. 全国中学校大会上位入賞記録

年次	回	開催地	種目	順位	監督・選手名
昭和52	7	三重県伊勢市	女子団体	3位	香川選抜　塩崎美津夫(神原希代子，塩崎美也，関　陽子，中村恵美(紫雲中)河島真弓，山内佳子(桜町中)
55	10	熊本市	学校対抗女子団体	3位	香川第一中　新　建二(中村志保，久保日登美，平井美代子，田中美幸，阿部信恵)
			女子単	2位	中川富美子(一宮中)
			女子複	2位	平井美代子·田中美幸(香川一中)
56	11	奈良市	女子団体	3位	香川第一中　新　建二(山田理恵，阿部信恵，三好智恵美，山本知美，塩田美佐子)
57	12	新潟市	女子複	優勝	山本和美·塩田美佐子(香川一中)
61	16	栃木県真岡市	女子団体	優勝	香川一中　新　建二(六車澄子，古田幸代，米崎由起子，塩田恵理子，村尾佳美，小野昌子，百相佳実，川田行美)
62	17	愛知県春日井	女子団体	優勝	香川一中　新　建二(平木祥子，大角美和，棚沢ゆみ，土居亜須香，冨田美津枝，村瀬　香，河北奈津美)
			女子複	2位	棚沢ゆみ·大角美和(香川一中)
63	18	岩手県盛岡市	男子団体	3位	香川一中　新　建二(中林則人，田中誠二，豊口祥司，田中治，赤松豊士，小林　純，植田正之，清家陽介)
			女子団体	3位	香川一中　新　建二(河北奈津美，冨田美津枝，村瀬　香，窓川美佳，松原順子，飯間容子，川田真由香)
			女子複	優勝	冨田美津枝·村瀬　香(香川一中)
平成元	19	山口県山口市	男子団体	3位	香川一中　新　建二(植田正之，清家陽介，川村康範，吉川大助，村上和隆，林　祐介，久保敬文)
2	20	坂出市	男子団体	優勝	香川一中　新　建二(河北直樹，久保敬文，吉川大助，村上和隆，林　祐介，細谷俊博，瀧　裕明)
			男子団体	2位	勝賀中　石川貴義(佐藤　元，山本久利，前田政紀，和田雅之，香西　睦，石田哲也，阿部　誠)
			男子複	3位	久保敬文·村上和隆(香川一中)
3	21	熊本市	男子団体	3位	香川一中　新　建二(栗原大介，上枝隆治，瀧　裕明，赤松康治，中林康直，中山直樹，品川智久，槇田光伸)
			男子複	3位	瀧　裕明·栗原大介(香川一中)
			女子複	優勝	中山真理子·徳永郁子(香川一中)
5	23	滋賀県大津市	男子団体	優勝	香川一中　新　建二(中西洋介，大山勝照，久保照輝，池田幸生，藤澤重樹，梶原慎介，安徳和哉)
			男子団体	2位	玉藻中　久保賢吾(熱田尚彦，山田　崇，福田雅信，谷川義明，鎌田和樹，長谷建志，東　雅樹)
			女子団体	優勝	玉藻中　鈴木俊彦(杉山和子，國井葉子，鴨田操佳，米田佳代，石本ちひろ，薄　真理子，佐藤行代)
			男子複	優勝	熱田尚彦·鎌田和樹(玉藻中)
			女子複	3位	徳永綾子·高木由佳里(香川一中)
6	24	北海道旭川市	男子団体	優勝	香川一中　宮本　治(中西洋介，久保直輝，小比賀昭仁，安徳和哉，平見貴志，前田丈博，槇田正志)
			男子単	優勝	中西洋介(香川一中)
			男子複	3位	東　雅樹·前原亮裕(玉藻中)
			女子複	2位	米田佳代·佐藤行代(玉藻中)

年次	回	開催地	種目	順位	監督・選手名
平成7	25	神奈川県川崎	男子団体	優勝	香川一中　林　淳生(安徳和哉，平見貴志，槇田正志，前田丈博，富田健太，藤井作貴，佐竹一希)
			男子団体	2位	玉藻中　久保賢吾(前原亮裕，天野悟志，松川佳央，陶山高志，二宮和敬，多田昌弘，母倉雄一)
			女子団体	優勝	香川一中　松本ともみ(戸城千明，黒川加奈子，小比賀友香，浜口有里，岸田鈴代，蓮井久美，炭井千春)
			男子複	2位	前原亮裕·二宮和敬(玉藻中)
			女子複	2位	戸城千明·黒川加奈子(香川一中)
			女子複	3位	浜口有里·岸田鈴代(香川一中)

15. 全国小学生大会上位入賞記録

年次	回	開催地	種目	順位	監督・選手名
東西交流小学生バドミントン中央大会					太田南少年団　吉川和孝(渡辺敏宏，吉川雄二，富田省吾，和泉順哉，中西洋介，楠田将嗣，乃村　元，久保直樹，小比賀昭仁，前田丈博)
平成2	3	京都市	男子団体	優勝	
			男子団体	3位	高松JBS　白浜義次(熱田尚彦，中島豊寿，谷川義明，南秀治，鎌田和樹，植田一基，神内剛志)
			女子団体	3位	高松JBS　白浜義次(鴨田操佳，石本ちひろ，国井葉子，杉山知子，薄　真理子，国井伯重，米田佳代，佐藤行代)
4	4	京都市	男子団体	優勝	香川スクール　吉川和孝(中西洋介，前田丈博，久保直輝，小比賀昭二，安徳和哉，平見貴志，乃村　元)
			女子団体	2位	香川スクール　吉川和孝(吉田直子，小比賀友香，天羽由美子，原田万美子，黒川加奈子，戸城千明)
			男子単	優勝	中西洋介(香川スクール)
			男子複	2位	久保直輝·小比賀昭二(香川スクール)
			男子複	3位	植田一基·神内剛志(高松JBS)
全国小学生バドミントン選手権大会(名称変更)					
4	1	京都市	男子複	2位	安徳和哉·平見貴志(香川スクール)
5	2	岡山県倉敷市	男子団体	3位	香川スクール　吉川和孝（前田文博，阿部　功，富田健太，佐竹一希，竹林太造，大庭政範，西村祥一，東原輔俊，穴吹康隆)
			女子団体	優勝	香川スクール　吉川和孝（浜口有里，岸田鈴代，蓮井久美，川原郁紀子，佐竹由衣，東原結梨，炭井千春，古成千代，八尋麻依子，蓮井淳子)
			男子単	優勝	前田文博(香川スクール)
			男子単	2位	二宮和啓(高松JBS)
			女子単	優勝	浜口有里(香川スクール)
			女子複	優勝	岸田鈴代·蓮井久美(香川スクール)
			女子複	3位	小松留美子·西田麻衣子(高松JBS)
			女子複	4位	佐竹由依，東原結梨（香川スクール)
6	3	岐阜市	男子団体	2位	香川スクール　吉川和孝（佐竹一希，竹林太造，大庭政範，西村祥一，東原輔俊，穴吹康隆，寺井弘一，大久保雄司，大庭隆徳，堀口慎太郎)
			女子団体	優勝	香川スクール　吉川和孝（炭井千春，古成千代，八尋麻依子，蓮井淳子，丸岡智子，戸城早月，玉木絵梨，赤松郁美，中西佑季，岩田新菜)
			男子複	3位	植田篤史·竹川慶二(高松JBS)
			男子複	4位	竹林太造，大庭政範（香川スクール)
7	4	石川県金沢市（個人戦のみとなる)	男子6年複	優勝	穴吹康隆·西村祥一(香川スクール)
			男子6年複	3位	東原輔俊·天野真一(高松JBS)
			女子5年単	優勝	岩田新菜(香川スクール)
			女子5年複	優勝	小池由子·赤石光世(香川スクール)
			女子6年単	2位	丸岡智子(香川スクール)
			女子6年複	優勝	赤松郁美·中西佑季(香川スクール)
			女子6年複	3位	楠原麗民·井本久美子(高松JBS)

16. 小学生若葉カップ上位入賞記録

年次	回	開催地	種目	順位	監督・選手名
平成2	6	京都府長岡京	男子団体	優勝	高松JBS　白浜義次（熱田尚彦，谷川義明，中島豊寿，南　秀治，鎌田和樹，植田一基，神内剛志）
				2位	太田南スポーツ少年団　吉川和孝（渡辺敏宏，吉川雄二，富田省吾，和泉順哉，中西洋介，楠田将嗣，乃村　元，久保直輝，小比賀昭仁）
			女子団体	2位	高松JBS　白浜義次（鴨田操佳，石本ちひろ，萬野　桂，国井葉子，薄　真理子，国井伯重，米田佳代，佐藤行代，杉山知子）
3	7	京都府長岡京	男子団体	優勝	香川スクール　吉川和孝（中西洋介，久保直輝，小比賀昭仁，楠田将嗣，乃村　元，藤井誠司，安徳和哉，平見貴志，前田丈博，冨田健太）
				3位	高松JBS　白浜義次（鎌田和樹，福島和章，植田一基，神内剛志，前原亮裕，中塚健次，天野悟志）
			女子団体	2位	香川スクール　吉川和孝（吉田直子，天羽由美子，原田万美子，松下泰子，小比賀友香，黒川加奈子，藤本絵美，戸城千明，浜口有里，蓮井久美）
4	8	京都府長岡京	男子団体	優勝	香川スクール　吉川和孝（安徳和哉，藤井誠司，平見貴志，竹林賢二，前田丈博，冨田健太，阿部　功，佐竹一希，竹林太造，大庭政範）
				3位	高松JBS　西谷政剛（中塚健次，天野悟志，前原亮裕，白石悟朗，多田昌弘，二宮和敬，川西雄哉，植田篤史，福島知浩，矢野真一）
			女子団体	優勝	香川スクール　吉川和孝（小比賀友香，黒川加奈子，戸城千明，藤本絵美，三好ちか，浜口有里，岸田鈴代，蓮井久美，佐竹由衣，炭井千春）
5	9	京都府長岡京	男子団体	3位	香川スクール　吉川和孝（前田丈博，冨田健太，阿部　功，佐竹一希，大庭政範，竹林太造，西村祥一，東原輔俊，穴吹康隆）
				3位	高松JBS　元山賢二（二宮和敬，多田昌弘，川西雄哉，北村大樹，大河内健司，植田篤史，福島知浩，矢野真一）
			女子団体	優勝	香川スクール　吉川和孝（浜口有里，岸田鈴代，蓮井久美，佐竹由衣，東原結梨，川原有紀子，炭井千春，右成千代，八尋麻衣子，蓮井淳子）
6	10	京都府長岡京	男子団体	2位	香川スクール　吉川和孝（佐竹一希，佐竹太造，大庭政範，西村祥一，東原輔俊，穴吹康隆，寺井弘一，大久保雄司，大庭隆徳，堀口慎太郎）
			女子団体	優勝	香川スクール　吉川和孝（炭井千春，右成千代，八尋麻衣子，蓮井淳子，戸城早明，丸岡智子，玉木絵美，赤松郁美，中西佑季，岩田新菜）
7	11	京都府長岡京	女子団体	優勝	香川スクール　吉川和孝（丸岡智子，赤松郁美，中西佑季，玉木絵梨，山下かな子，山下奈往美，岩田新菜，小池由子，明石光世，岩原千佳）

17. 中・四国学生大会優勝記録

年　次	回		種　目	順位	選　手　氏　名	備　考
昭和32	1	(S32. 4)	男子複	優勝	渡辺俊彦・若藤　勝(香大)	
33	2	(S33. 5) 高松市	女子単	優勝	抜井文子(香大)	
38	7	(S38. 5 / 3 ～ 5)高松市	女子単 女子複	優勝 優勝	加藤恵子(香大) 加藤恵子・福崎三代子(香大)	
42	11	(S42. 4)	女子団体 女子単 女子複	優勝 優勝 優勝	香川大学 佐野順子(香大) 佐野順子・山下久美子(香大)	
47	16	(S47. 4)	女子複	優勝	小原美恵子・高橋桂子(香大)	
48	17	(S48. 4) 高知県	女子団体 女子複	優勝 優勝	香川大学 緒方富士子・高橋桂子(香大)	
49	18	(S49. 4) 山口県	女子団体 女子単	優勝 優勝	香川大学 緒方富士子(香大)	
57	26	(S57/ 4)	女子団体 女子単	優勝 優勝	香川大学 関　陽子(香大)	
59	28	(S59. 4)	女子団体 女子単	優勝 優勝	香川大学 三原由加(香大)	
60	29	(S60. 4)	女子単	優勝	三原由加(香大)	
62	31	(S62. 4) 高知県	女子団体 女子単	優勝 優勝	香川大学 山下佳央里(香大)	
63	32	(S63. 4) 愛媛県	女子単 女子複	優勝 優勝	山下佳央里(香大) 東条美希・中井暢美(香大)	
平成元	33	(H 1 . 4) 山口県	女子複	優勝	東条美希・中井暢美(香大)	

参　考　文　献

香川県体育協会史	香川県体育協会
栄光から飛躍へ	香川県競技力向上対策本部
第８回国民体育大会写真誌	第８回国民体育大会香川県実行委員会事務局
バドミントン30年史	全国高等学校体育連盟バドミントン部
学　体	香川県学校体育会
香川県高等学校バドミントンのルーツ史	香川県高等学校体育連盟バドミントン専門部
三十五年史	日本実業団バドミントン連盟
バドミントンマガジン	ベースボールマガジン社
バドミントン　バドミントンマンスリー	日本スポーツ新聞社
特別報道写真集　戦後50年	四国新聞社
四国新聞	四国新聞社
シャトルの軌跡	沖縄県バドミントン協会
協会創立五十周年史	宮城県バドミントン協会
バドミントン四十年史	兵庫県バドミントン協会
シャトルの軌跡	富山県バドミントン協会
バドミントン30年史	鳥取県バドミントン協会
バドミントン三十年史	群馬県バドミントン協会
三十年史	栃木県バドミントン協会
創立45周年記念誌　シャトルへの追憶	岐阜県バドミントン協会

編　集　後　記

本史の編集に携わり、改めて協会の歴史、伝統の重みを痛感しました。資料として掲載した数々の栄光の記録にはその時々のドラマを想像させ、選手の歓声が湧いて来る思いがいたしました。

それにしても協会創立まで、創立直後から第８回国体開催まで毎年の全国大会の誘致等、所謂草創期における関係者の苦労は大変であったにも拘らず、この期間と重要な育成期に関する資料の乏しいことに苦慮いたしました。

記憶による歴史は「作られた歴史」の危険性が高く、曖昧をなくそうとすれば空白になるという頭の痛いことでありました。

写真等資料の蒐集に当っては県内は勿論、当時開催県協会を始め各方面のご援助を頂きようやく本書をまとめることができました。

貴重な資料を、思い出に残る玉稿を提供いただいた方々、加盟諸団体の関係各位に厚くお礼を申し上げるとともに、この編集に直接、間接お力添えを頂いた各方面の各位に感謝を申し上げあとがきといたします。

スタッフ　東条　義昭／谷本　庄一
津島キヌエ／東条　文子

雄　翔

香川県バドミントン協会史
平成９年９月５日発行
編　集　香川県バドミントン協会
　　協会史編集委員会
発　行　香川県バドミントン協会
印　刷　株式会社　美　巧　社
　　高松市多賀町１－８－10